

平成23年度

市民意識調査報告書



平成23年12月

伊勢崎市

【 目 次 】

I 調査の概要

1	調査の目的	2
2	調査の方法	2
3	回収の状況	2
4	調査項目	3
5	報告書の留意点	3

II 調査の結果

1	調査対象者（回答者）の属性	5
	（1）性別	5
	（2）年齢	7
	（3）職業	8
	（4）居住年数	10
	（5）居住地域	12
2	合併後の伊勢崎市について	13
	（1）合併後の一体感について	13
	（2）合併後のまちづくりについて	15
	（3）合併後の行政サービスについて	17
	（4）整備や対応を充実してほしい項目について	19
3	市政情報について	26
	（1）市政情報について	26
4	ごみの分別について	27
	（1）ごみの分別について	27
5	防犯カメラについて	29
	（1）防犯カメラの設置について	29
	（2）設置場所について	31
	（3）必要でない理由について	33
6	防災行政無線について	35
	（1）防災行政無線について	35

7	市営墓地の整備について	37
	(1) 自分や家族の墓地に関する将来の不安について	37
	(2) 市営墓地の整備について	39
8	まちづくり施策に対する満足度・重要度について	41
	(1) 施策別の満足度・重要度	41
	① 調査年度別の満足度・重要度順位	43
	② 年代別の満足度・重要度	44
	③ 地区別の満足度・重要度	45
	④ 満足度・重要度の平成22年度調査との比較	47
	(2) 施策別の満足度・重要度の散布図	48
	(3) 施策別分析	59

Ⅲ 参考資料

- ・ 意見欄（防災行政無線、市営墓地の整備）
- ・ 市民意識調査票

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民意識の動向と現在の市民の多様なニーズを統計的に把握し、その結果を総合計画の進行管理に反映させるほか、今後の市政運営の参考資料とすることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 調査地域 伊勢崎市全域
- (2) 調査対象者 伊勢崎市に在住する満20歳以上の人
- (3) サンプル数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 実施方法 調査票を郵送し、回答のうえ返信用封筒にて返送
- (6) 調査期間 平成23年9月10日(土)～9月30日(金)

3 回収の状況

配布数 (人)A	回収数 (人)B	回収率 (%)B/A*100	無効回答数 (人)C	有効回答数 (人)D	有効回答率 (%)D/B*100
3,000	1,082	36.1	1	1,081	99.9

※無効回答は、調査票への記載が全くなかったもの。

・性別別

	回収数(人)	割合(%)	配布数(人)	回収率(%)
男性	556	51.4	1,500	37.1
女性	517	47.8	1,500	34.5
無回答	9	0.8	-	-
計	1,082	100.0	3,000	36.1

・年代別

	回収数(人)	割合(%)	配布数(人)	回収率(%)
20代	111	10.3	500	22.2
30代	140	12.9	500	28.0
40代	169	15.6	500	33.8
50代	174	16.1	500	34.8
60代	230	21.3	500	46.0
70代	203	18.8	500	49.8
80代以上	46	4.3		
無回答	9	0.8	-	-
計	1,082	100.0	3,000	36.1

・ 地区別

	回収数(人)	割合(%)	旧市割合(%)	配布数(人)	回収率(%)
北地区	56	-	8.1	-	-
南地区	45	-	6.5	-	-
殖蓮地区	102	-	14.8	-	-
茂呂地区	83	-	12.0	-	-
三郷地区	83	-	12.0	-	-
宮郷地区	134	-	19.4	-	-
名和地区	77	-	11.1	-	-
豊受地区	111	-	16.1	-	-
旧伊勢崎地区計	691	63.9	100.0	1,884	36.7
赤堀地区	106	9.8	-	318	33.3
東地区	119	11.0	-	360	33.1
境地区	149	13.8	-	438	34.0
無回答	17	1.6	-	-	-
計	1,082	100.0	-	3,000	36.1

4 調査項目

今回の意識調査は、総合計画の体系に基づいた各施策について、市民の考える重要度及び満足度の把握を中心に実施する。

(1) 回答者の属性

回答者の性別、年齢、職業、本市居住年数及び居住地区などを調査し、それらの属性からの傾向を把握する。

(2) 本市のまちづくりの進捗、行政サービスのあり方など

合併後のまちづくりに対して、市民が感じている進捗の度合い及び印象、また、行政サービスのあり方等を調査し、均衡ある発展を目指したまちづくり全体の方向性を模索する。

(3) 個別質問

まちづくりに関する個別的な質問により、具体的な市民ニーズを把握する。

(4) まちづくり施策に対する認識(満足度・重要度)

「伊勢崎市総合計画」に体系付けられた59施策について、その「重要度」と「満足度」について調査し、まちづくりに対する市民ニーズ及び意識・意向を把握する。

5 報告書の留意点

(1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。

そのためパーセントの合計が100%にならないことがある。

(2) 割合(%)は、その質問の回答者数を母数として算出した。

(3) 基礎となるべき実数は、有効回答数とした。

(4) 複数回答が可能な質問では、比率算出の基礎数は回答者数(票数)とし、その項目を選び○印をつけた人が全体からみて何%なのかという見方をした。そのため、各項目の比率の合計は通常100%を超える。

Ⅱ 調査の結果

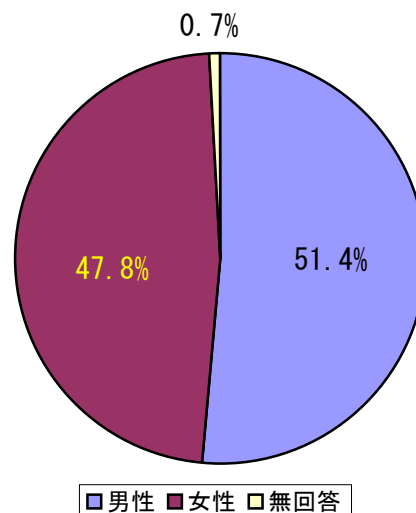
(1) 性別【問(1)】

性別については、「男性」が556人(51.4%)、「女性」517人(47.8%)、「無回答」が8人(0.7%)となった。

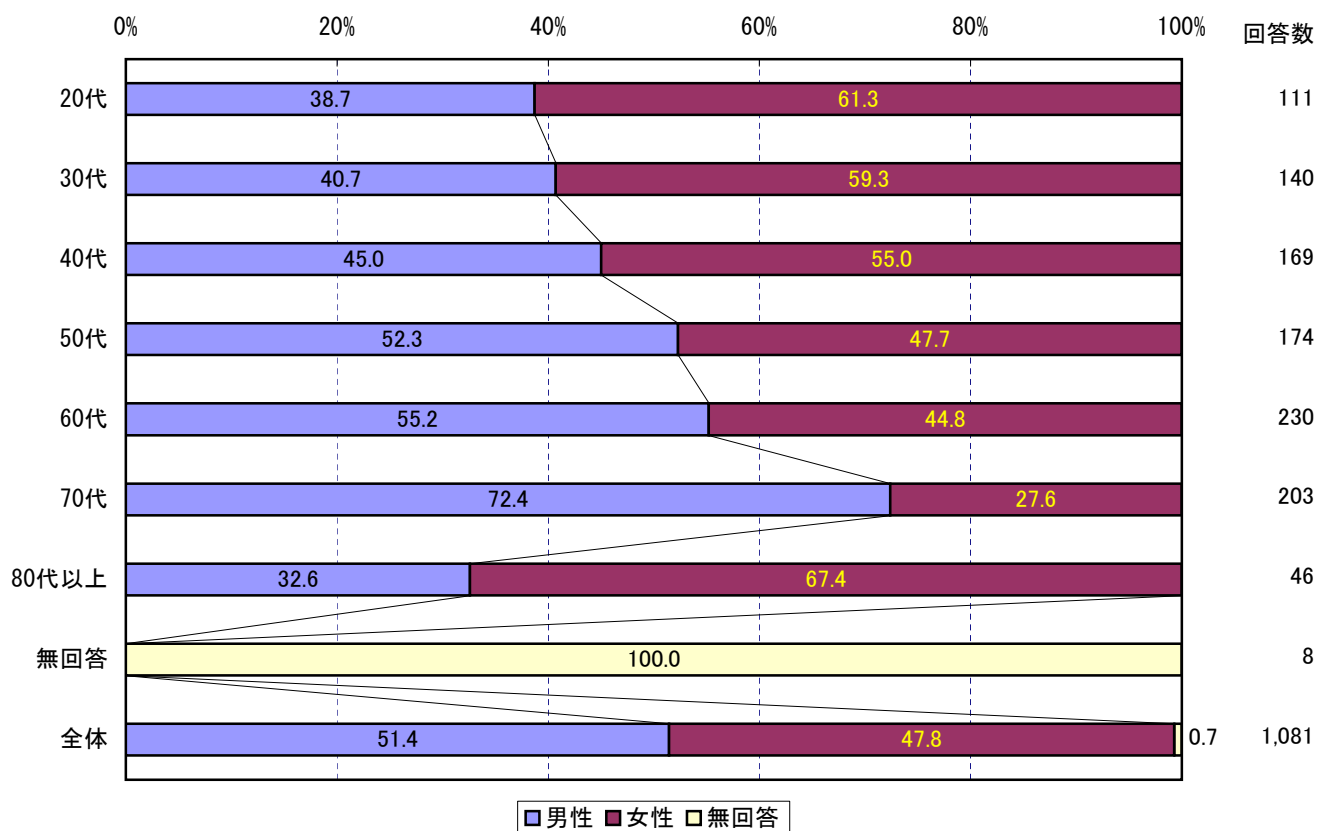
回答者の性別

	回答数	割合
男性	556	51.4
女性	517	47.8
無回答	8	0.7
計	1,081	100.0

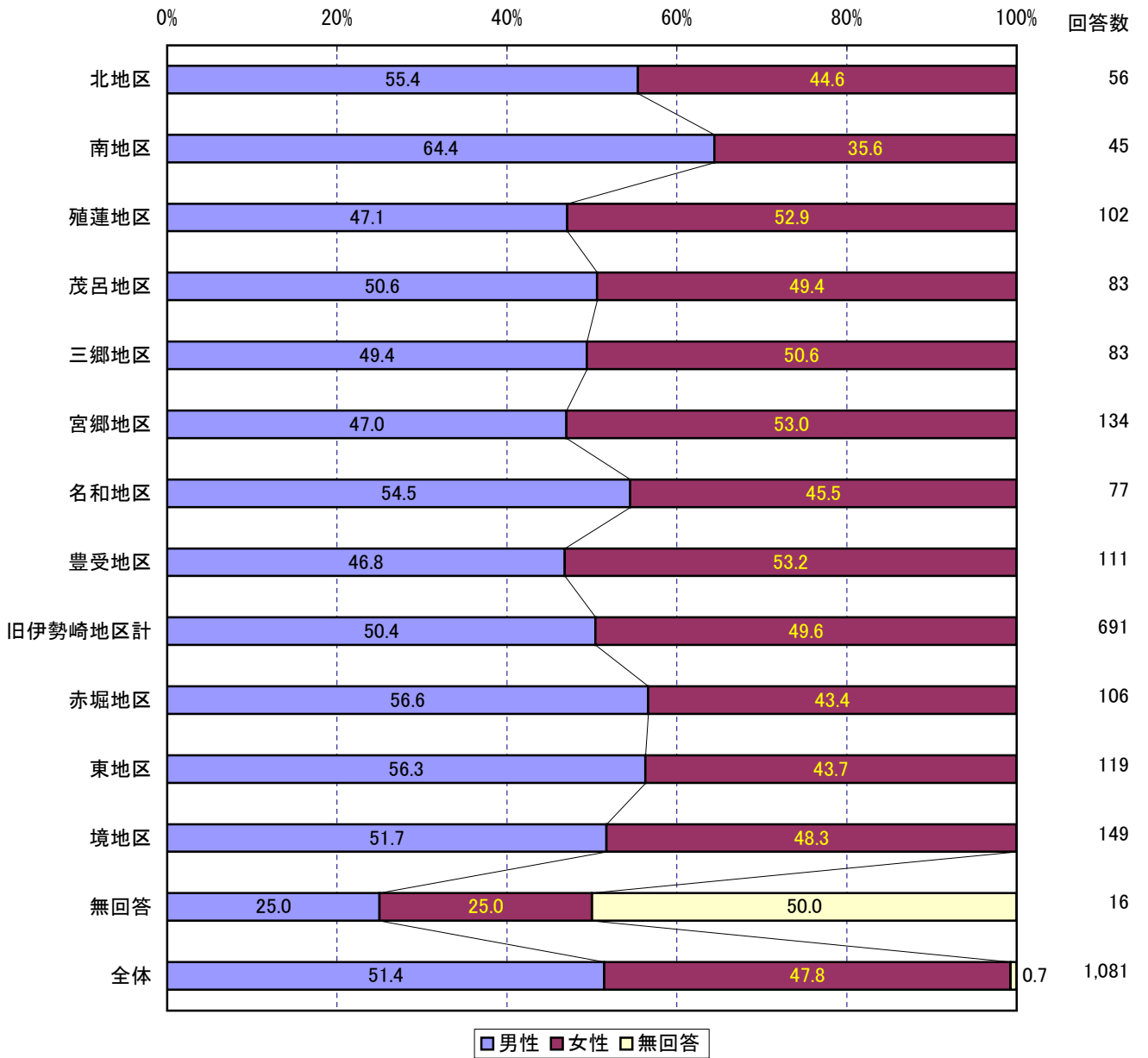
回答者の性別（割合）



年代別の回答者の性別（割合）



地区別の回答者の性別（割合）



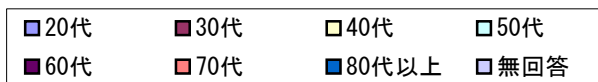
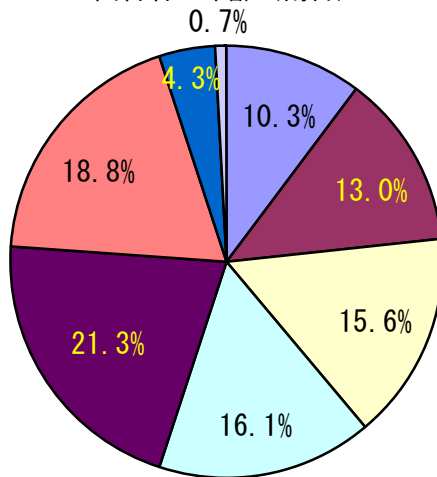
(2) 年齢【問(2)】

年齢については、「20代」が111人(10.3%)、「30代」が140人(13.0%)、「40代」が169人(15.6%)、「50代」174人(16.1%)、「60代」が230人(21.3%)、「70代」が203人(18.8%)、「80代以上」が46人(4.3%)、「無回答」が8人(0.7%)となった。

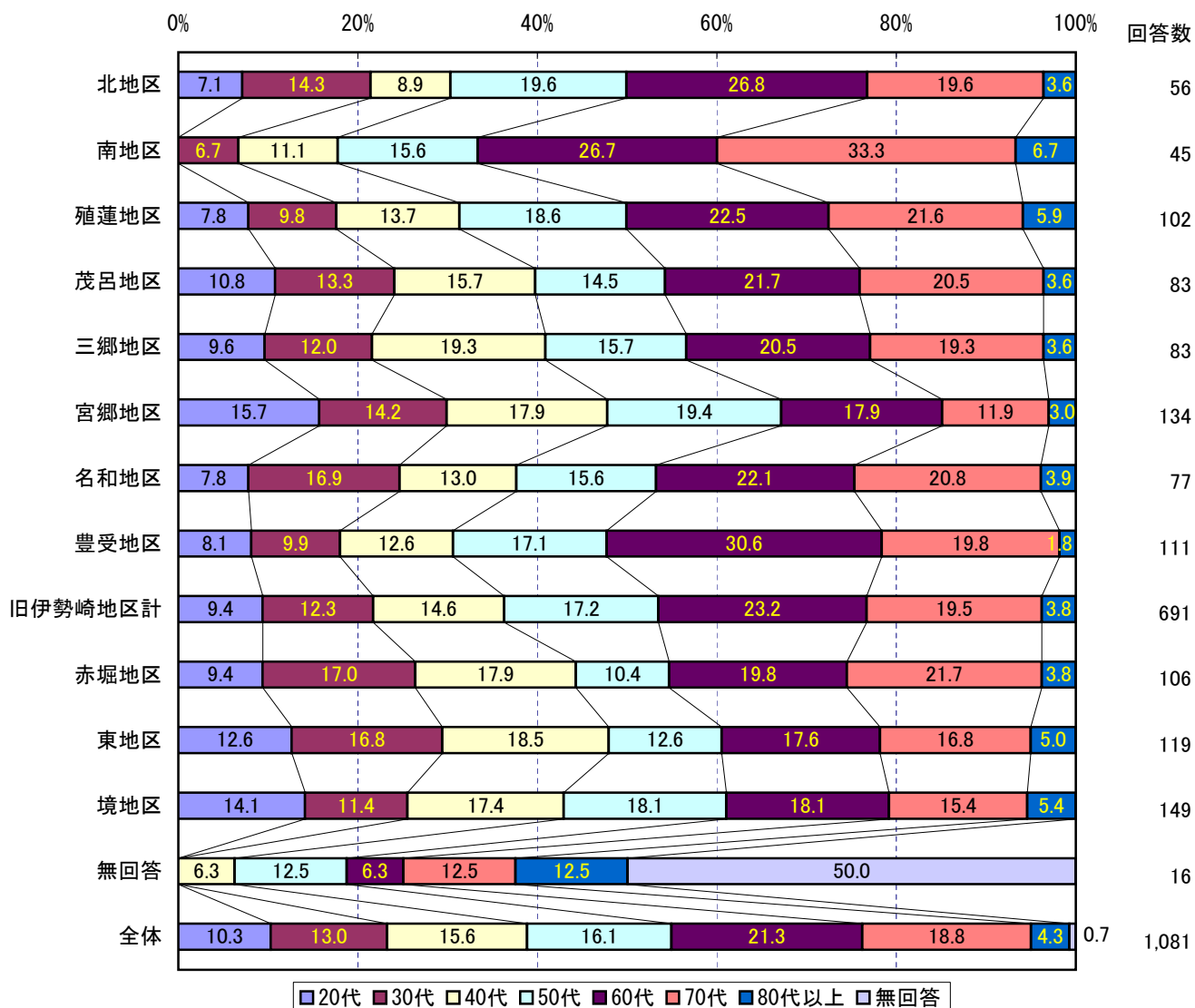
回答者の年齢

	回答数	割合
20代	111	10.3
30代	140	13.0
40代	169	15.6
50代	174	16.1
60代	230	21.3
70代	203	18.8
80代以上	46	4.3
無回答	8	0.7
計	1,081	100.0

回答者の年齢（割合）



地区別の回答者の年齢（割合）



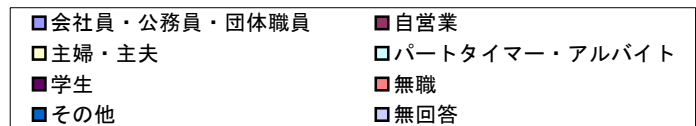
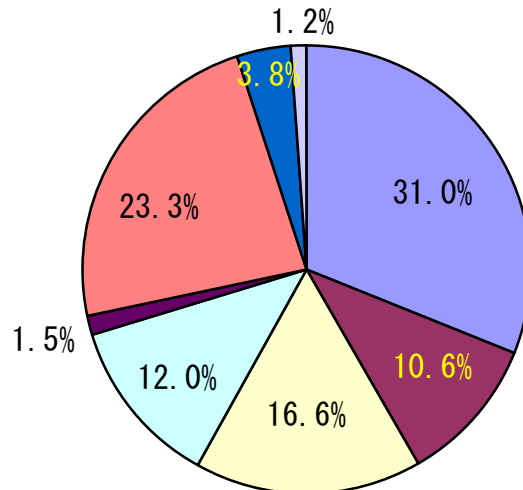
(3) 職業【問(3)】

職業については、「会社員・公務員・団体職員」が335人(31.0%)、「自営業」が115人(10.6%)、「主婦・主夫」が179人(16.6%)、「パートタイマー・アルバイト」が130人(12.0%)、「学生」が16人(1.5%)、「無職」が252人(23.3%)、「その他」が41人(3.8%)、「無回答」が13人(1.2%)となった。

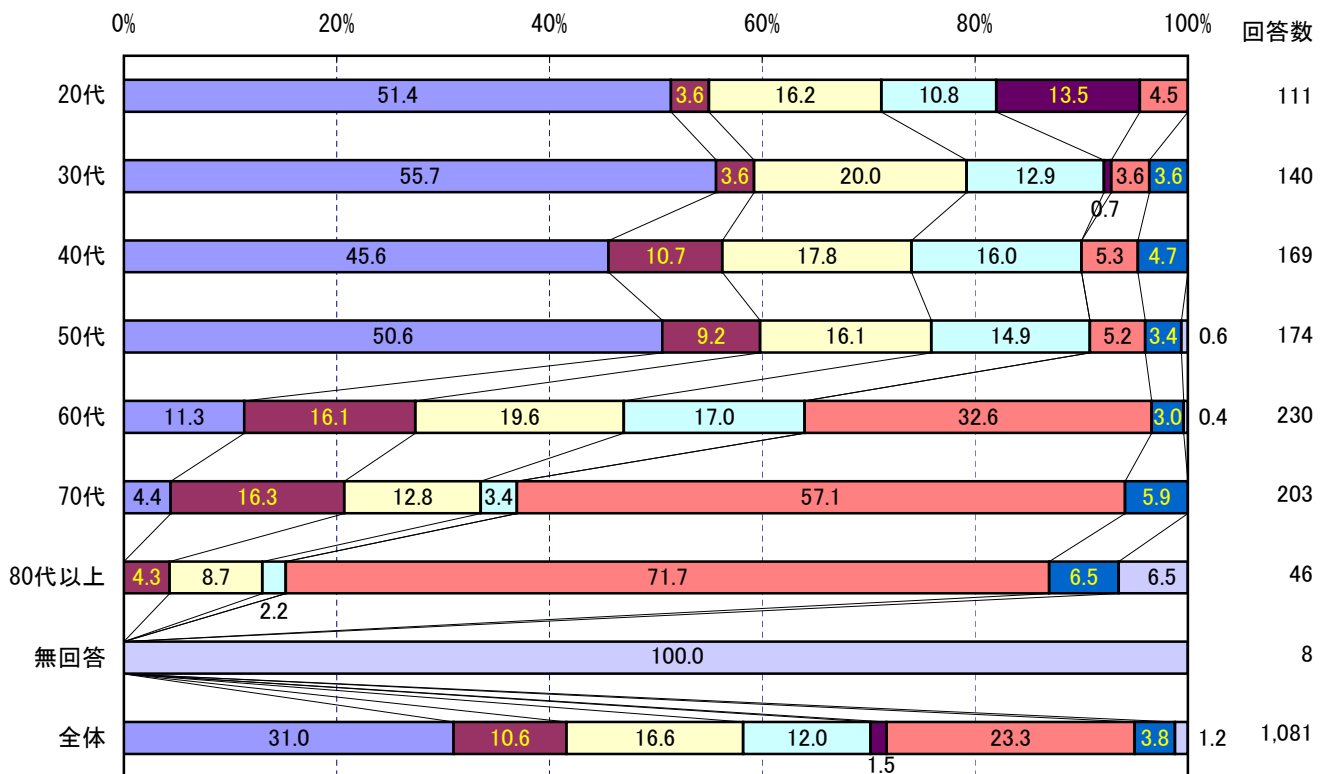
回答者の職業

	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	335	31.0
自営業	115	10.6
主婦・主夫	179	16.6
パートタイマー・アルバイト	130	12.0
学生	16	1.5
無職	252	23.3
その他	41	3.8
無回答	13	1.2
計	1,081	100.0

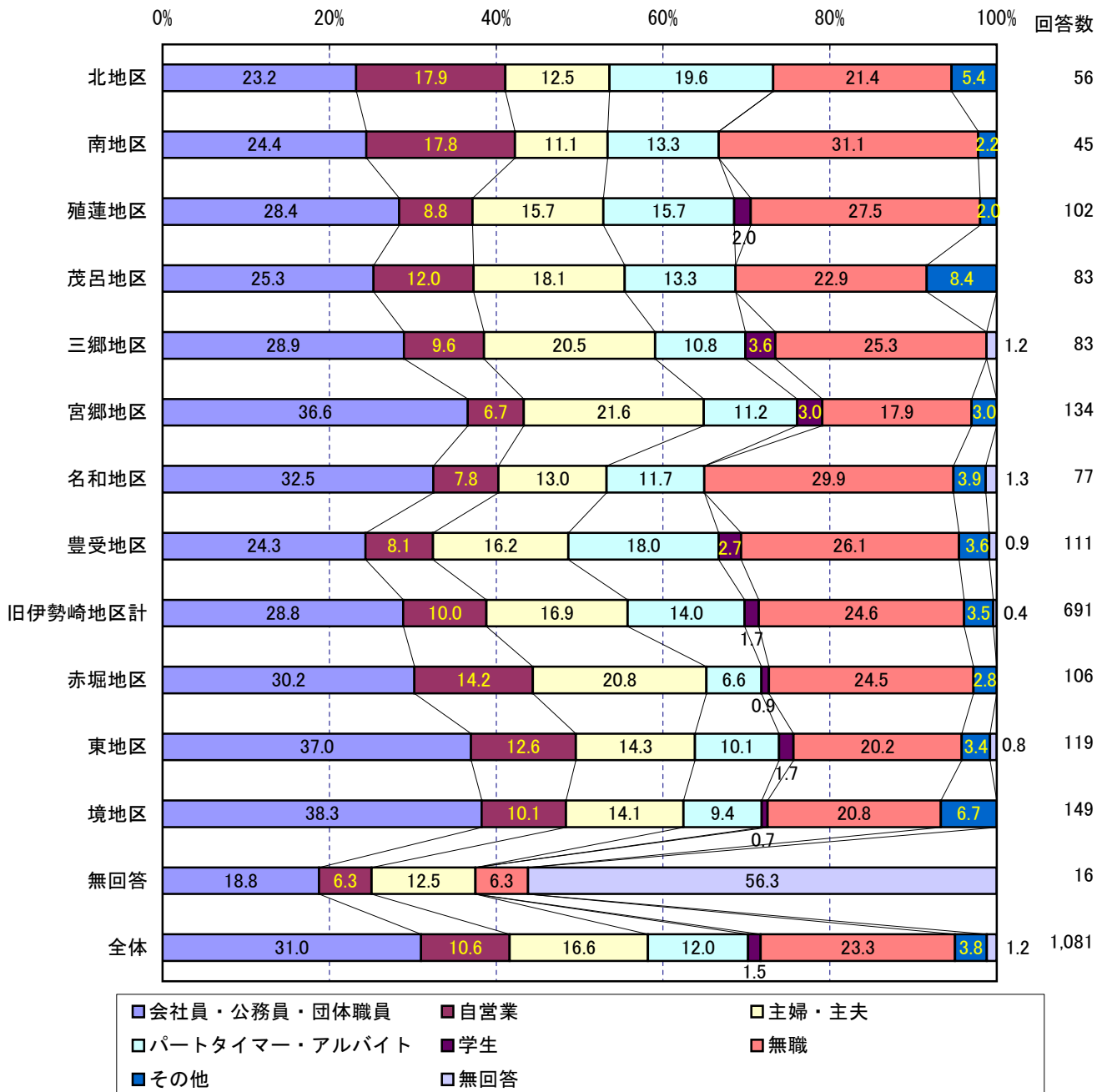
回答者の職業（割合）



年代別の回答者の職業（割合）



地区別の回答者の職業（割合）



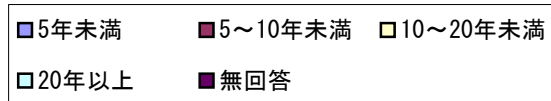
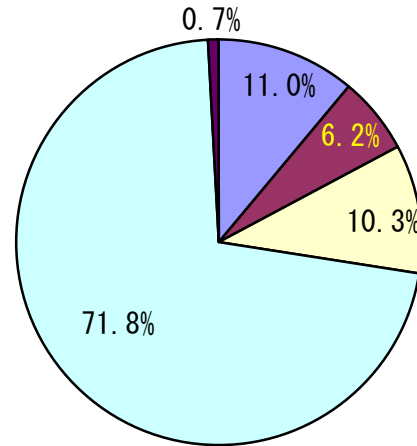
(4) 居住年数【問(4)】

居住年数については、「5年未満」が119人(11.0%)、「5年～10年未満」が67人(6.2%)、「10年～20年未満」が111人(10.3%)、「20年以上」が776人(71.8%)、「無回答」が8人(0.7%)で、20年以上居住している人が大多数を占める結果となった。

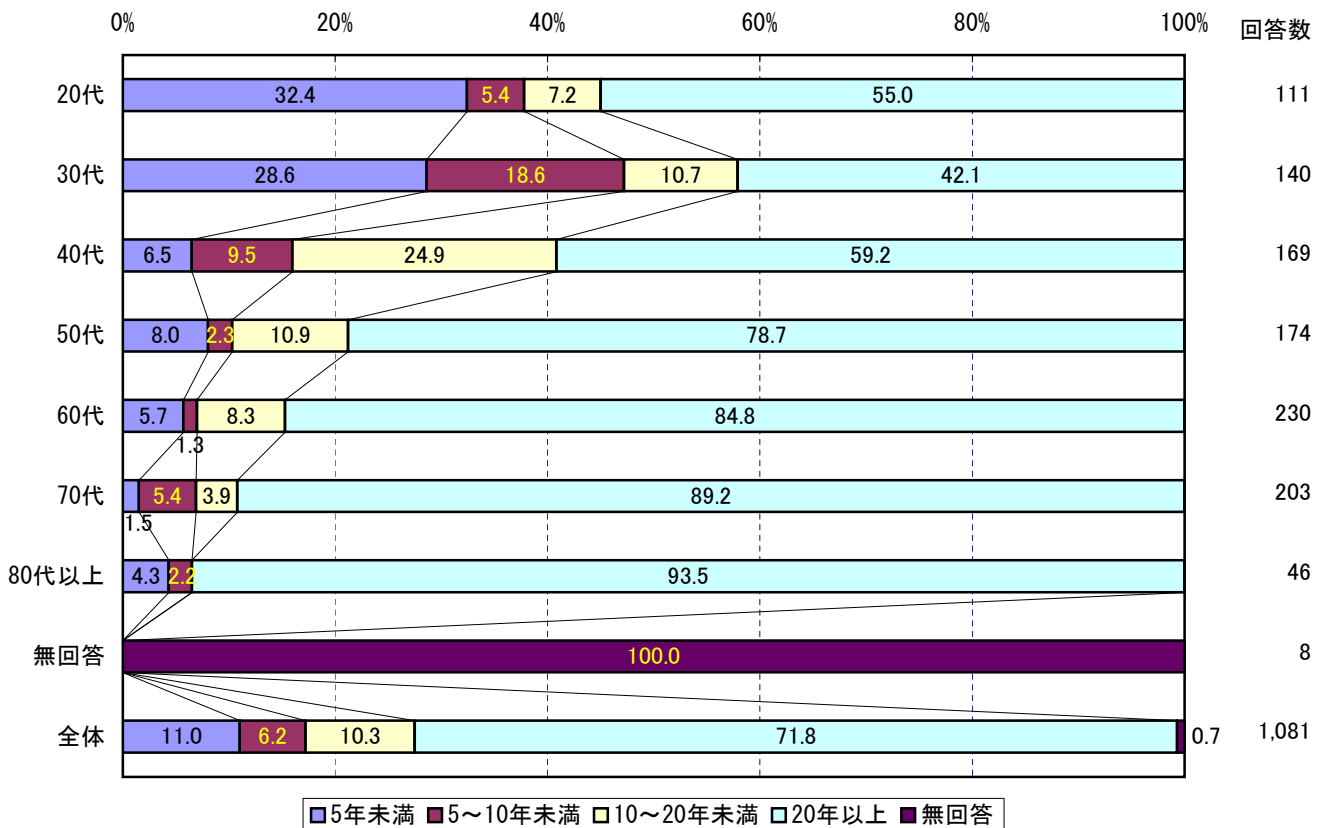
回答者の居住年数

	回答数	割合
5年未満	119	11.0
5～10年未満	67	6.2
10～20年未満	111	10.3
20年以上	776	71.8
無回答	8	0.7
計	1,081	100.0

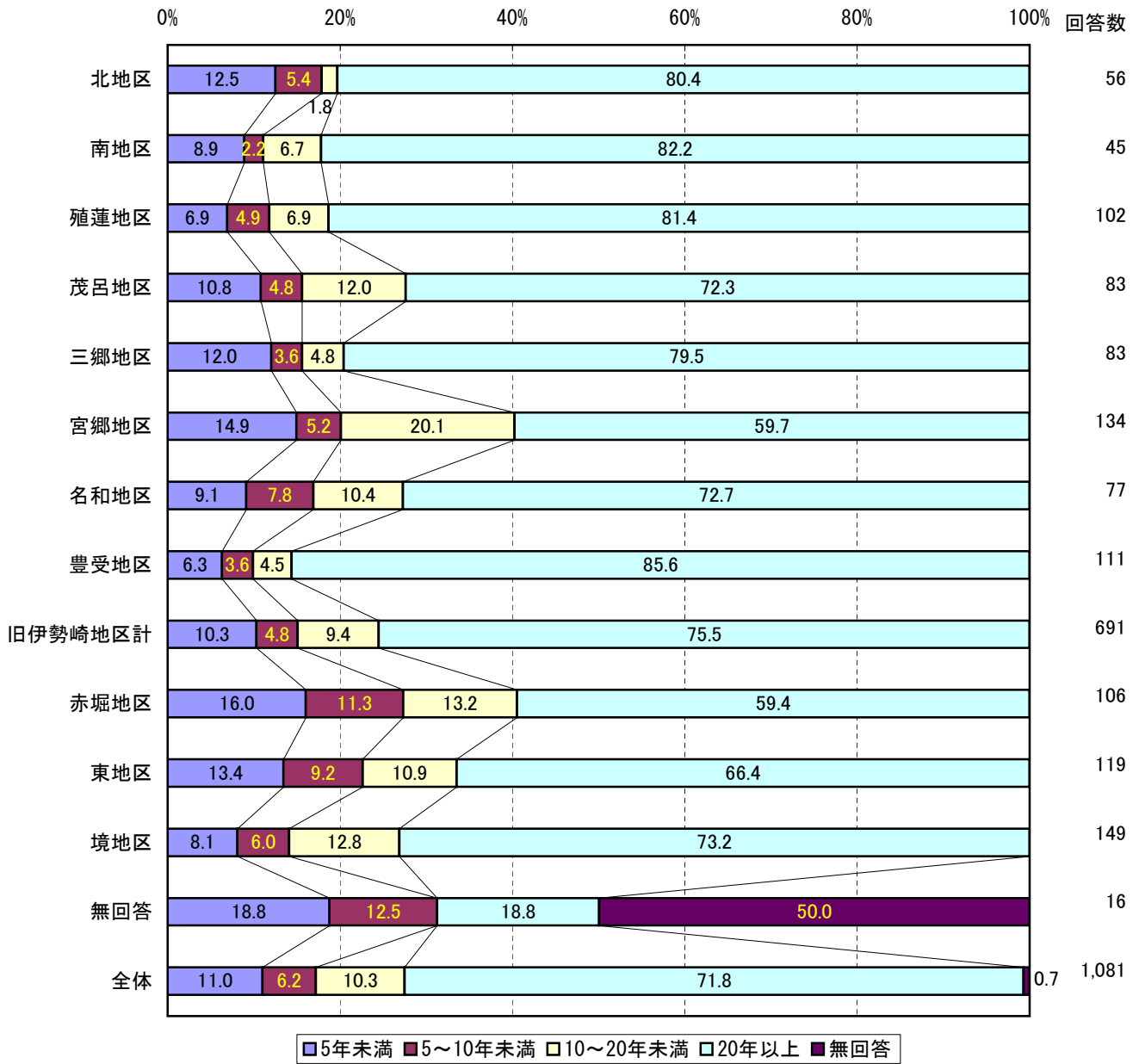
回答者の居住年数（割合）



年代別の回答者の居住年数（割合）



地区別の回答者の居住年数（割合）



(5) 居住地域【問(5)】

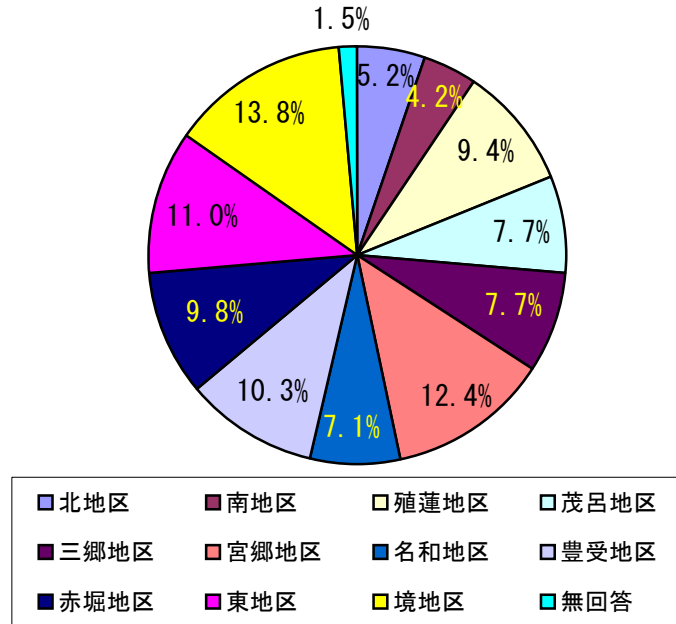
居住地域については、「旧伊勢崎地区の合計」が691人(63.9%)、「赤堀地区」が106人(9.8%)、「東地区」が119人(11.0%)、「境地区」が149人(13.8%)、「無回答」が16人(1.5%)となった。

また、「旧伊勢崎地区の合計」の内訳については、「北地区」が56人(5.2%)、「南地区」が45人(4.2%)、「殖蓮地区」が102人(9.4%)、「茂呂地区」が83人(7.7%)、「三郷地区」が83人(7.7%)、「宮郷地区」が134人(12.4%)、「名和地区」が77人(7.1%)、「豊受地区」が111人(10.3%)となった。

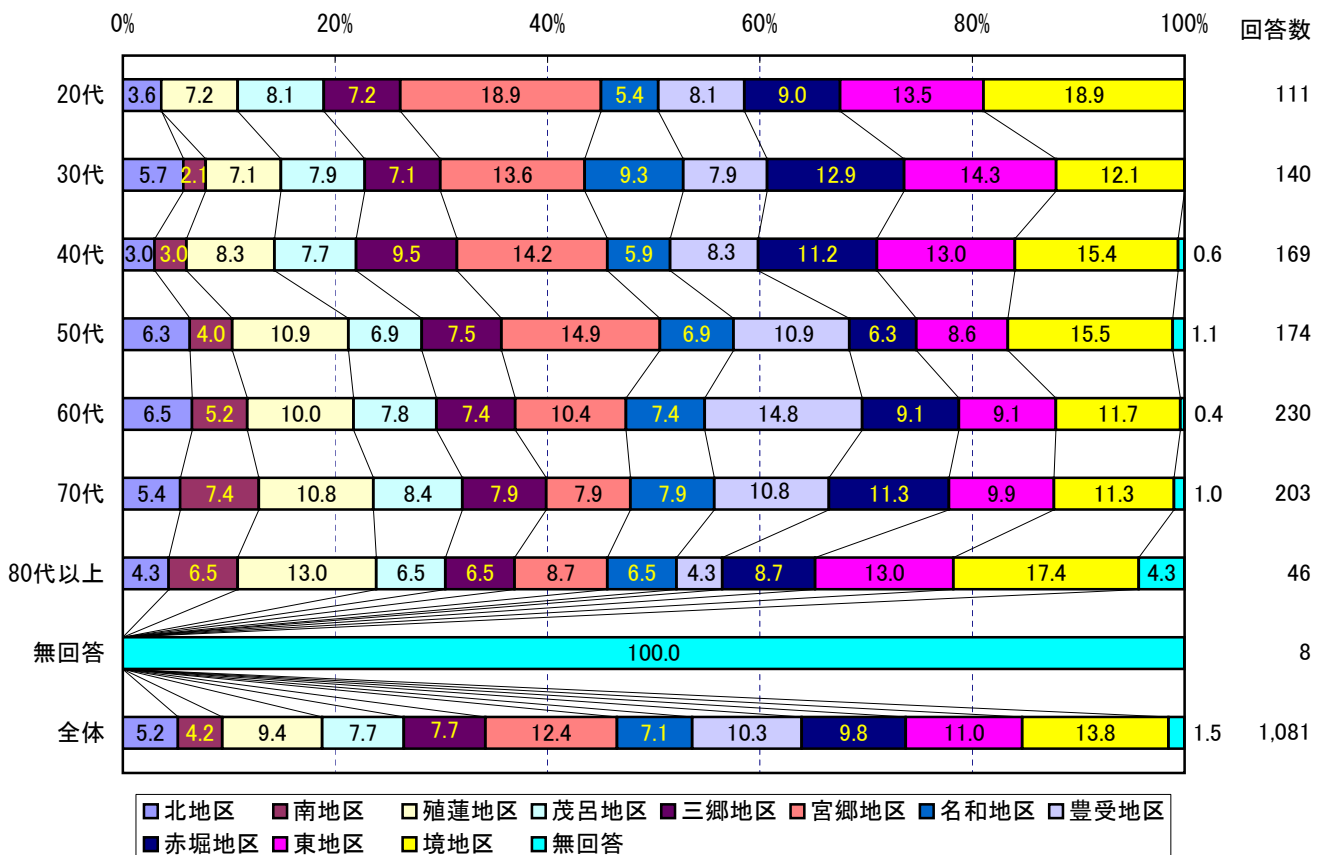
回答者の居住地域

	回答数	割合
北地区	56	5.2
南地区	45	4.2
殖蓮地区	102	9.4
茂呂地区	83	7.7
三郷地区	83	7.7
宮郷地区	134	12.4
名和地区	77	7.1
豊受地区	111	10.3
旧伊勢崎計	691	63.9
赤堀地区	106	9.8
東地区	119	11.0
境地区	149	13.8
無回答	16	1.5
計	1,081	100.0

回答者の居住地域（割合）



年代別の回答者の居住地域（割合）



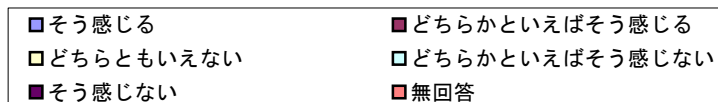
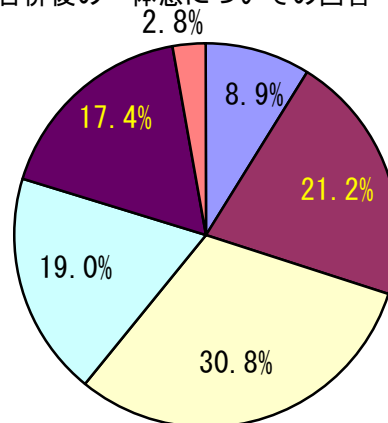
(1) 合併後の一体感について【問(6)】

「どちらかといえばそう感じる」を含め「そう感じる」と回答した人は325人(30.1%)、「どちらともいえない」と回答した人は333人(30.8%)、「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人は393人(36.4%)、「無回答」が30人(2.8%)となり、「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人が多い。

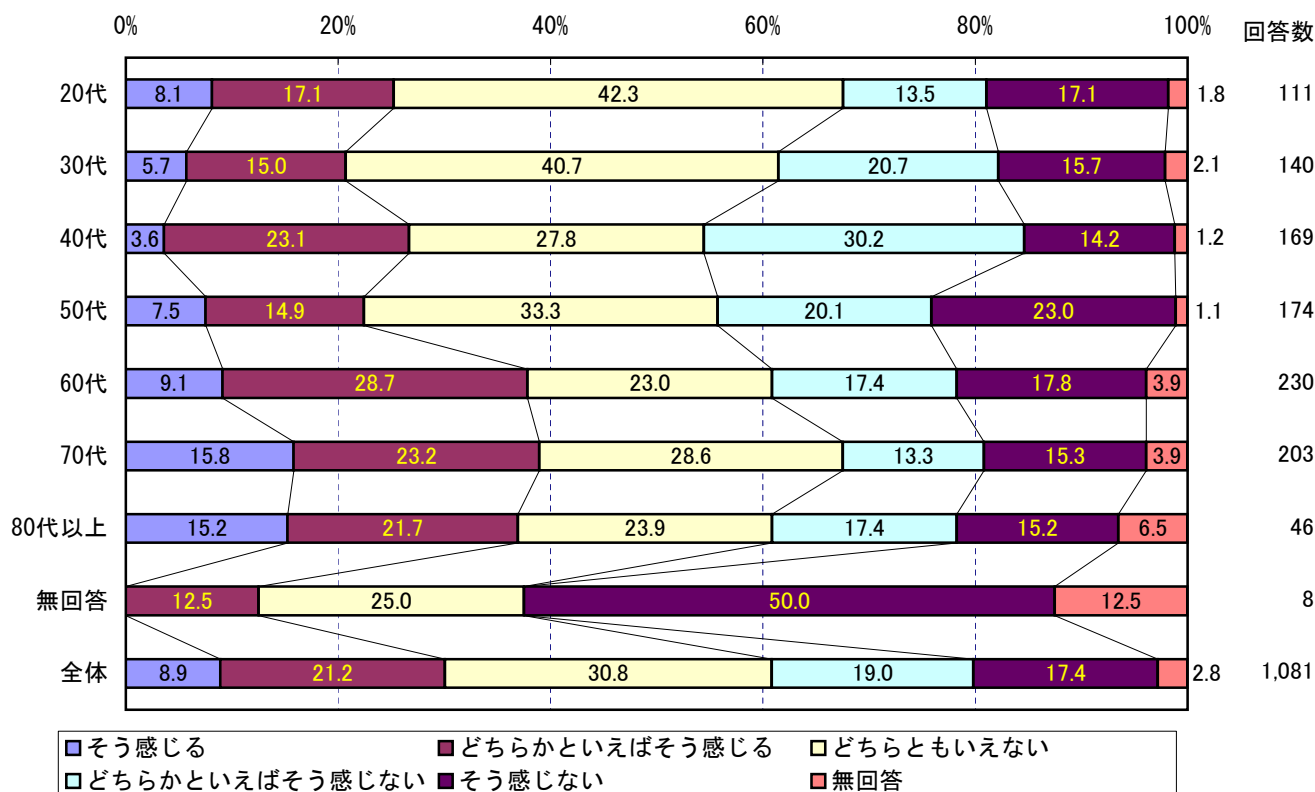
合併後の一体感についての回答

	回答数	割合
そう感じる	96	8.9
どちらかといえばそう感じる	229	21.2
どちらともいえない	333	30.8
どちらかといえばそう感じない	205	19.0
そう感じない	188	17.4
無回答	30	2.8
計	1,081	100.0

合併後の一体感についての回答（割合）

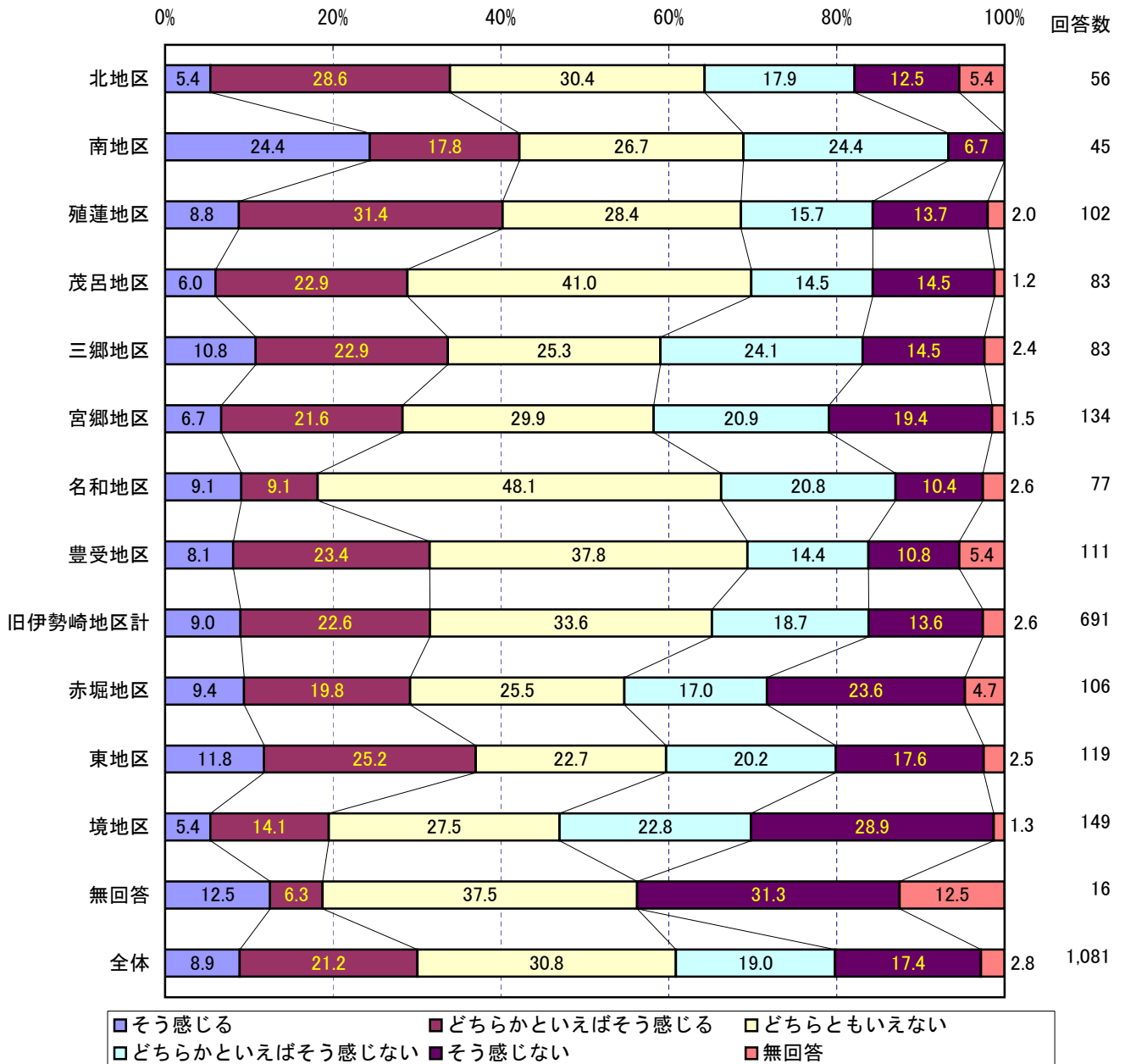


年代別の合併後の一体感についての回答（割合）



年代別でみると、「60代」、「70代」及び「80代以上」は「どちらかといえばそう感じる」を含め「そう感じる」と回答した人が、「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人より割合が高い。一方、「40代」及び「50代」は「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人が40%を超え、他の年代に比べ割合が高いという結果となった。

地区別の合併後の一体感についての回答（割合）



地区別でみると、「北地区」、「南地区」及び「殖蓮地区」は「どちらかといえばそう感じる」を含め「そう感じる」と回答した人の割合が高い。一方、「三郷地区」、「宮郷地区」、「赤堀地区」、「東地区」及び「境地区」は、「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人の割合が高い。特に、「境地区」では、「どちらかといえばそう感じない」を含め「そう感じない」と回答した人が51.7%となり、他の地区に比べ割合が高いという結果となった。

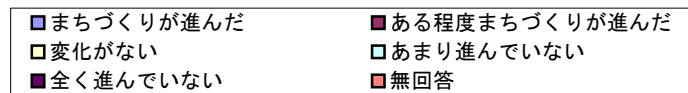
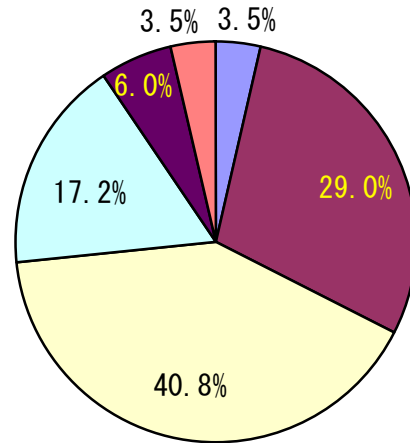
(2) 合併後のまちづくりについて【問(7)】

「ある程度まちづくりが進んだ」を含め「まちづくりが進んだ」と回答した人は351人(32.5%)、「変化がない」と回答した人は441人(40.8%)、「あまり進んでいない」を含め「全く進んでない」と回答した人は251人(23.2%)、「無回答」が38人(3.5%)となり、「変化がない」と回答した人が多い。

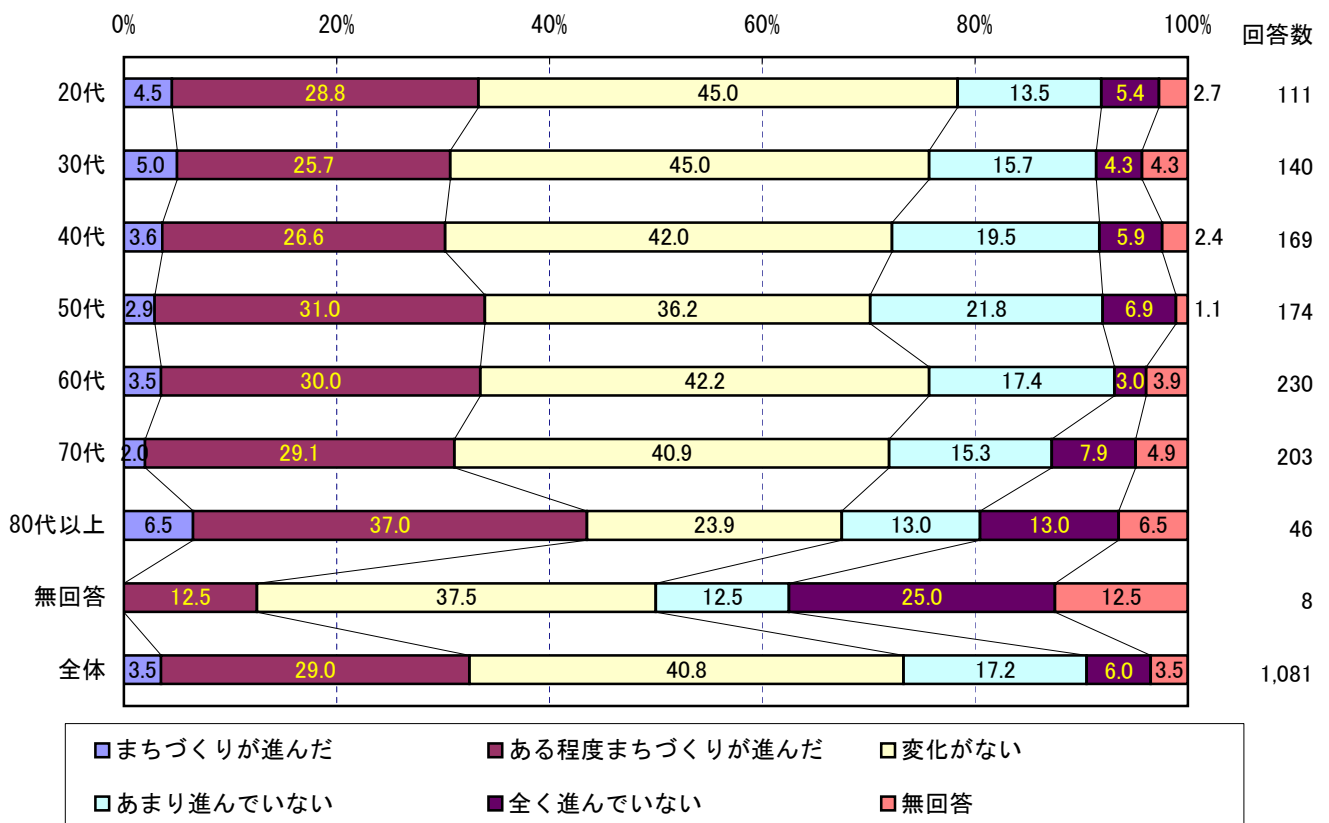
合併後のまちづくりについての回答

	回答数	割合
まちづくりが進んだ	38	3.5
ある程度まちづくりが進んだ	313	29.0
変化がない	441	40.8
あまり進んでいない	186	17.2
全く進んでいない	65	6.0
無回答	38	3.5
計	1,081	100.0

合併後のまちづくりについての回答（割合）

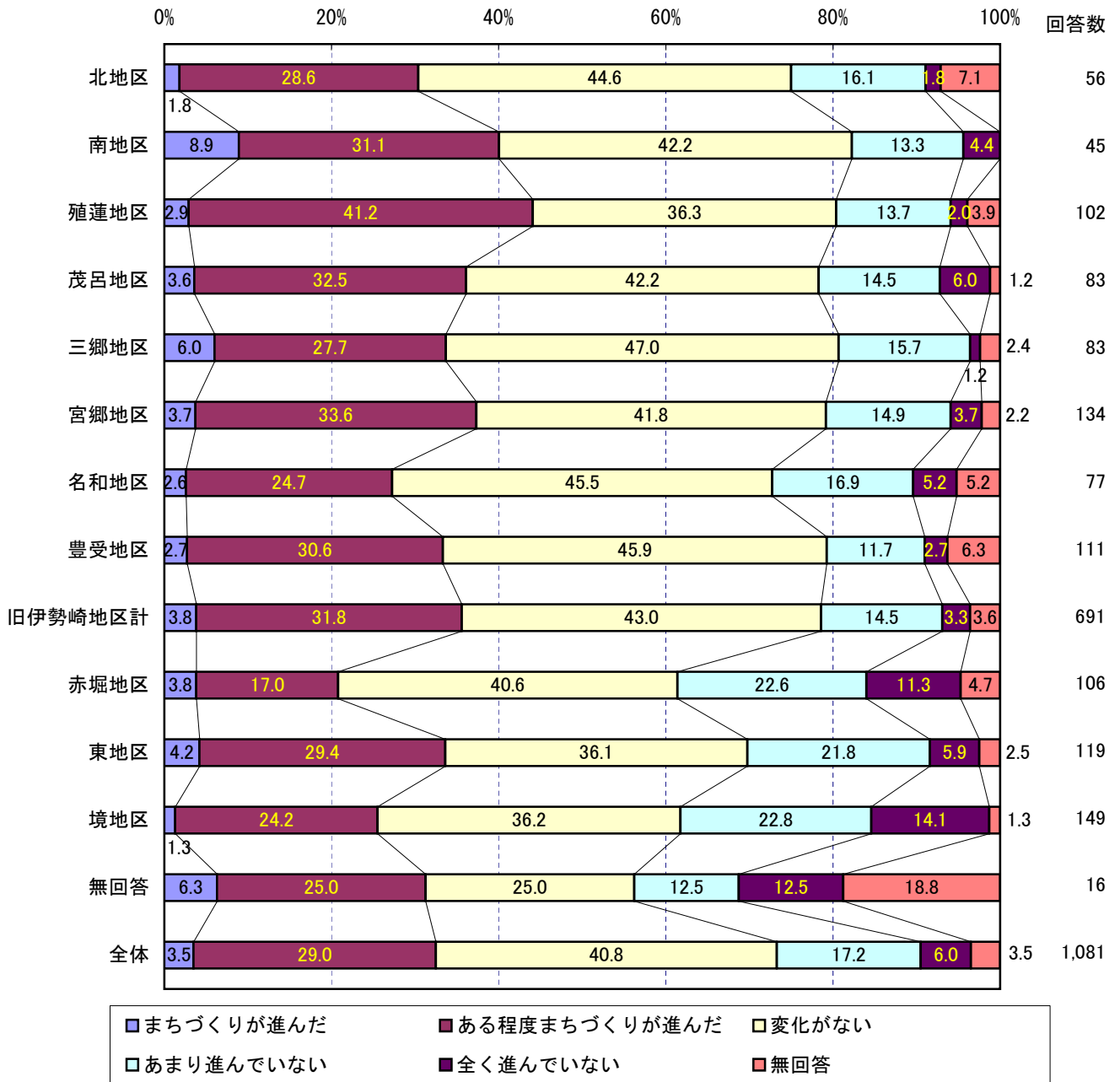


年代別の合併後のまちづくりについての回答（割合）



年代別でみると、「80代以上」は「ある程度まちづくりが進んだ」を含め「まちづくりが進んだ」と回答した人が43.5%となり、他の年代に比べ割合が高いという結果となった。

地区別の合併後のまちづくりについての回答（割合）



地区別でみると、「殖蓮地区」は「ある程度まちづくりが進んだ」を含め「まちづくりが進んだ」と回答した人が、「変化がない」と回答した人に比べ割合が高い。一方、「赤堀地区」及び「境地区」は、「あまり進んでいない」を含め「全く進んでない」と回答した人が、他の地区に比べ割合が高いという結果となった。

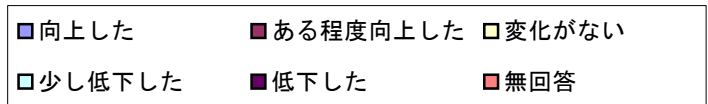
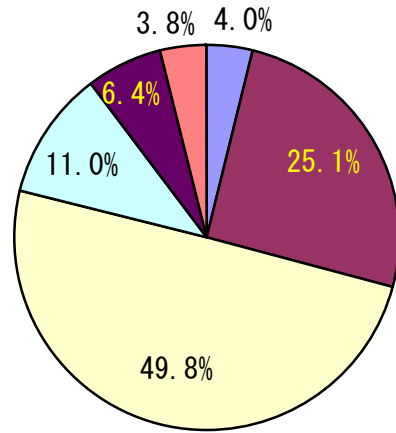
(3) 合併後の行政サービスについて【問(8)】

「ある程度向上した」を含め「向上した」と回答した人は314人(29.1%)、「変化がない」と回答した人が538人(49.8%)、「少し低下した」を含め「低下した」と回答した人は188人(17.4%)、「無回答」が41人(3.8%)となり、多くの人が「変化ない」と回答した。

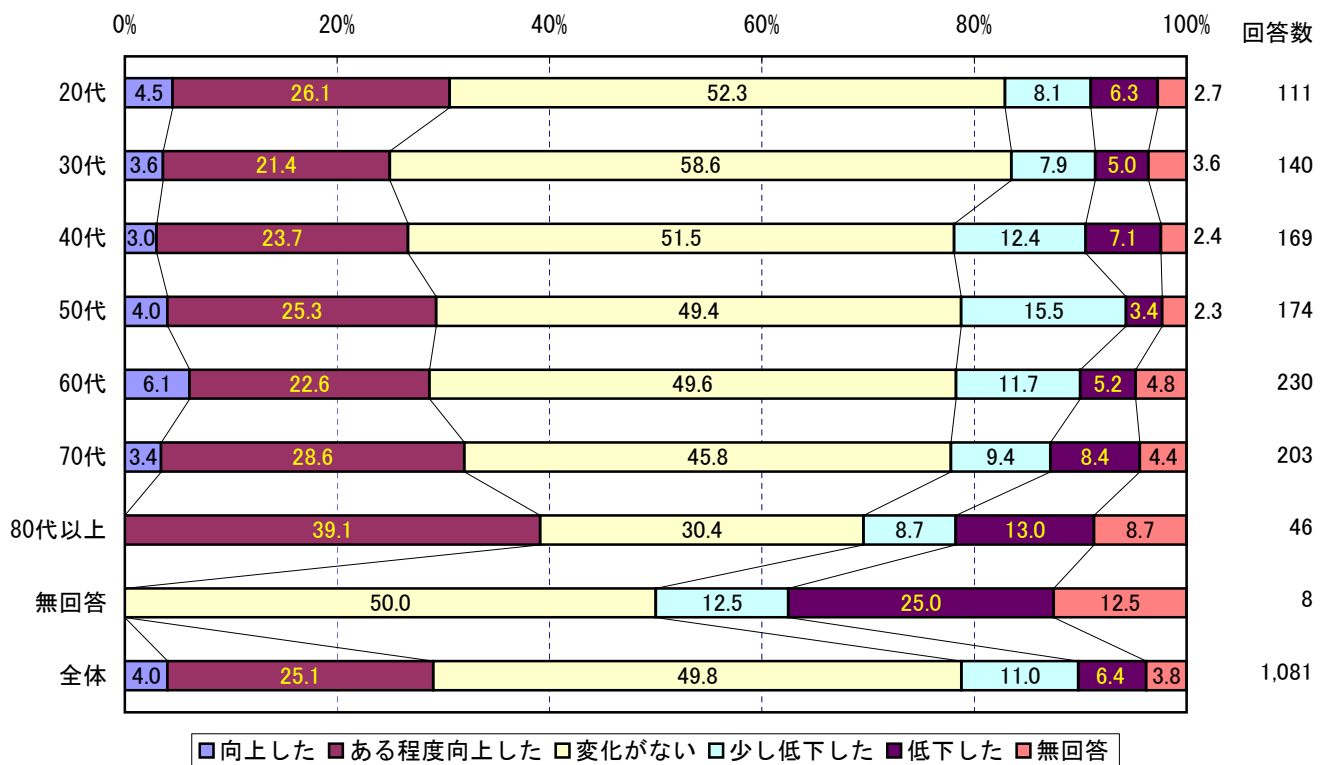
合併後の行政サービスについての回答

	回答数	割合
向上した	43	4.0
ある程度向上した	271	25.1
変化がない	538	49.8
少し低下した	119	11.0
低下した	69	6.4
無回答	41	3.8
計	1,081	100.0

合併後の行政サービスについての回答（割合）

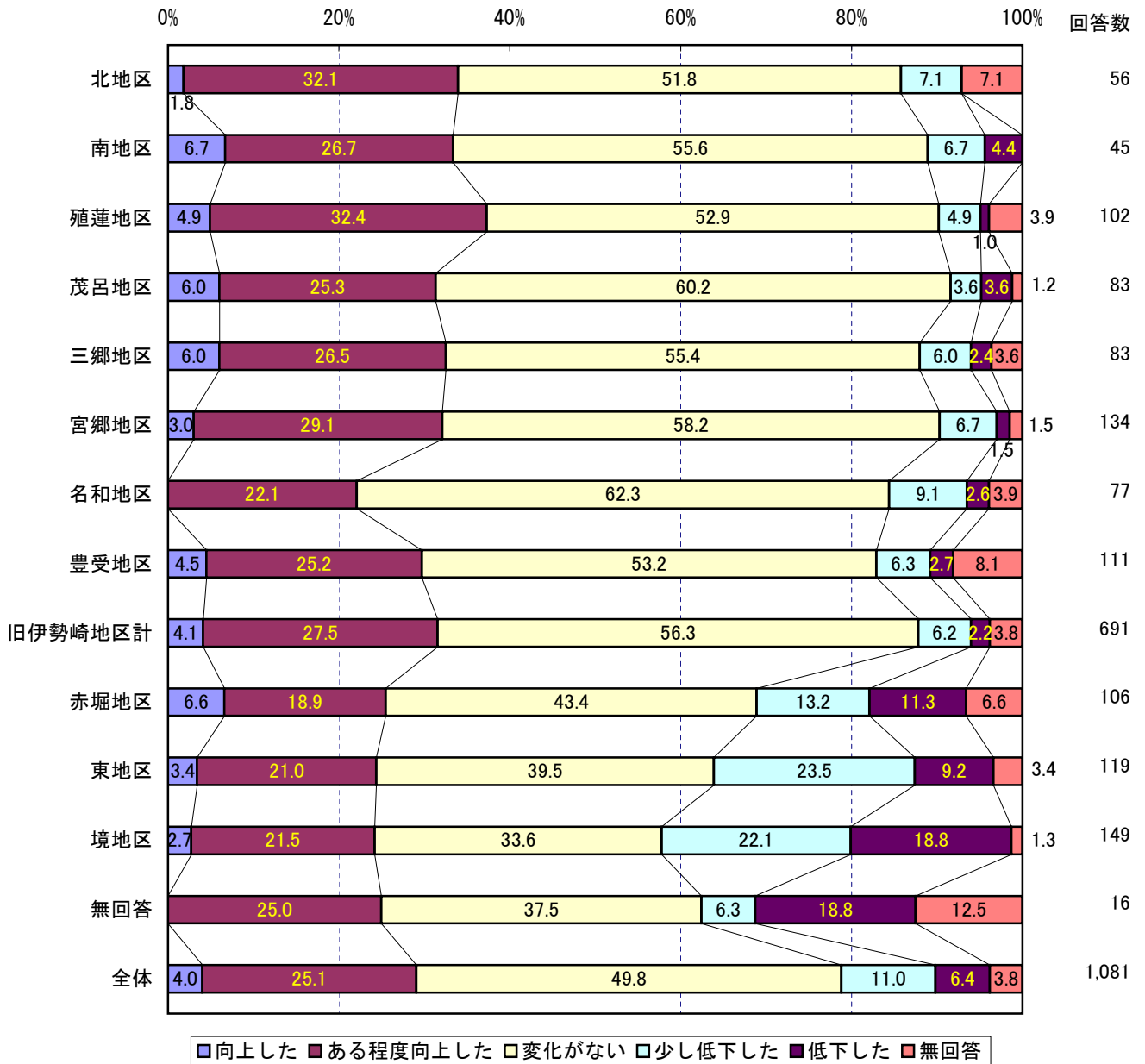


年代別の合併後の行政サービスについての回答（割合）



年代別でみると、「80代以上」は「ある程度向上した」と回答した人が39.1%となり、他の年代に比べ割合が高いという結果となった。

地区別の合併後の行政サービスについての回答（割合）



地区別でみると、「境地区」では、「少し低下した」を含め「低下した」と回答した人が40.9%となり、他の地区に比べ割合が高いという結果となった。

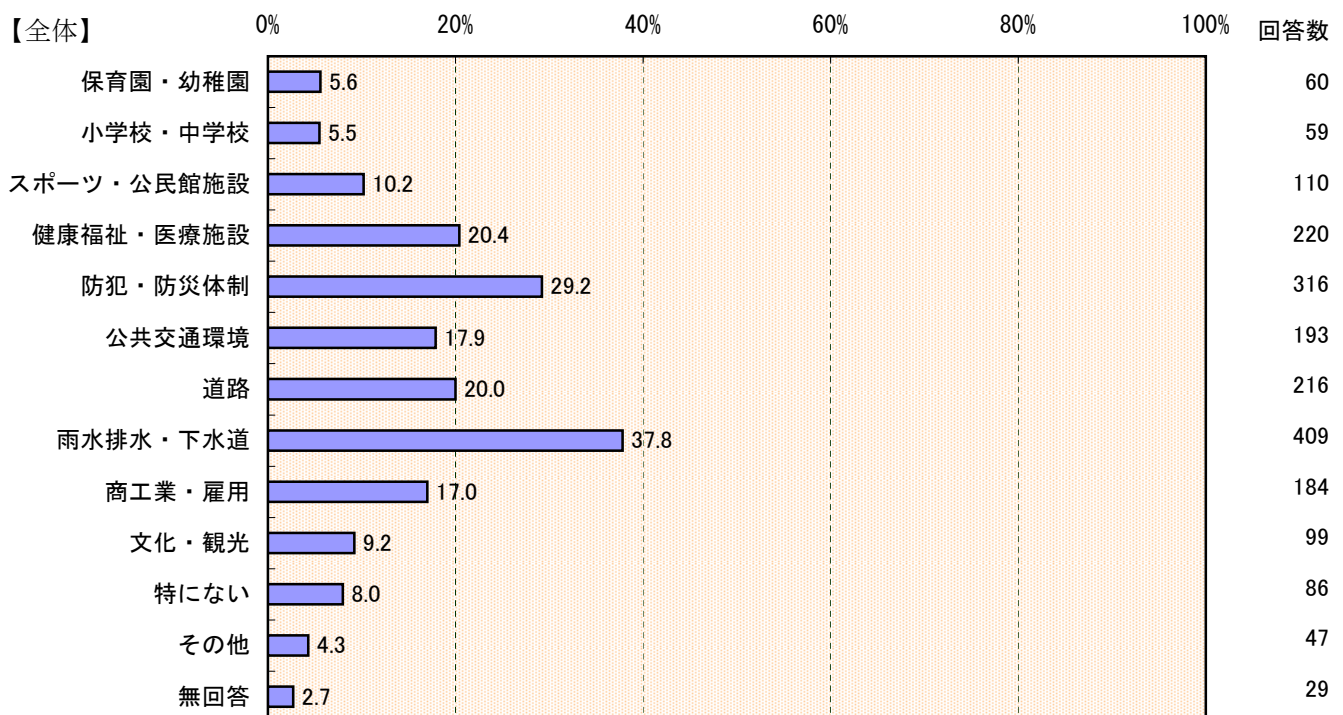
(4) 整備や対応を充実してほしい項目について【問(9)】 (複数回答)

「保育園・幼稚園」と回答した人は60人(5.6%)、「小学校・中学校」と回答した人は59人(5.5%)、「スポーツ・公民館施設」と回答した人は110人(10.2%)、「健康福祉・医療施設」と回答した人は220人(20.4%)、「防犯・防災体制」と回答した人は316人(29.2%)、「公共交通環境」と回答した人は193人(17.9%)、「道路」と回答した人は216人(20.0%)、「雨水排水・下水道」と回答した人は409人(37.8%)、「商工業・雇用」と回答した人は184人(17.0%)、「文化・観光」と回答した人は99人(9.2%)、「特にない」と回答した人は86人(8.0%)、「その他」と回答した人は47人(4.3%)、「無回答」が29人(2.7%)となり、「雨水排水・下水道」と回答した人が多い。

整備や対応を充実してほしい項目についての回答 (複数回答)

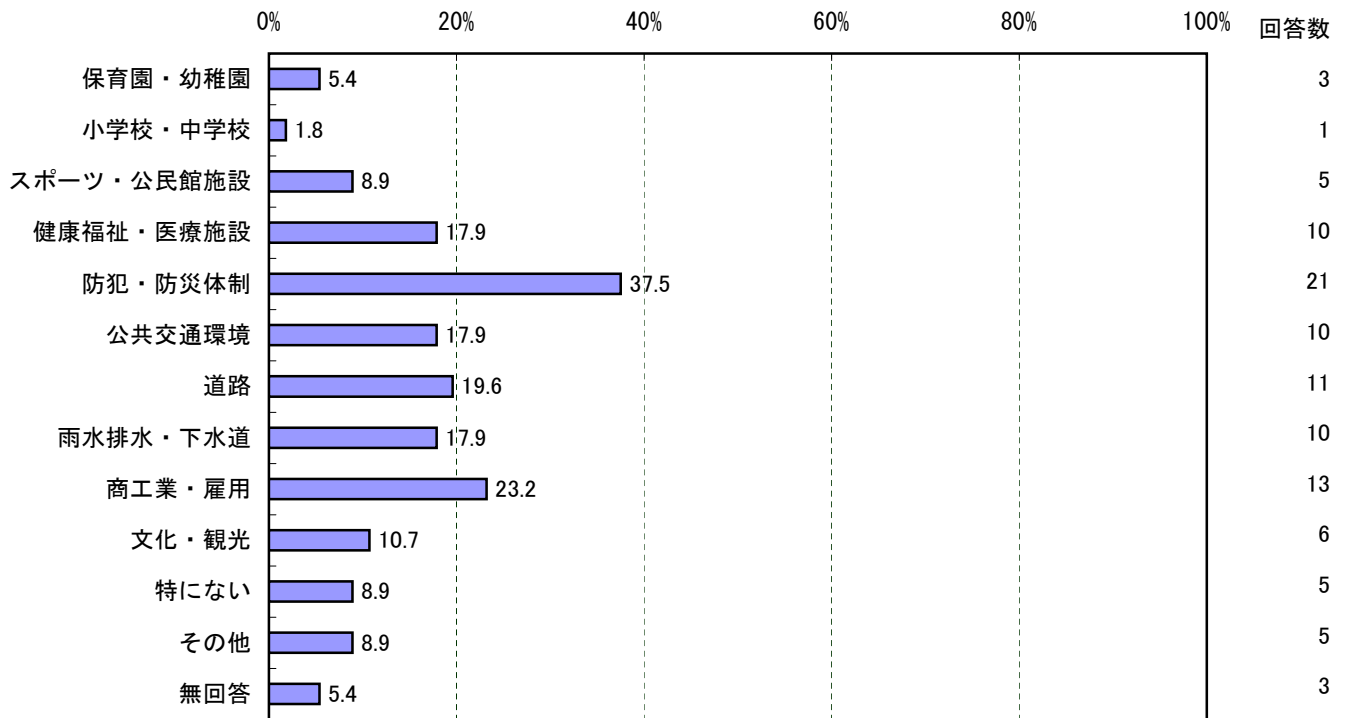
	回答数	割合
保育園・幼稚園	60	5.6
小学校・中学校	59	5.5
スポーツ・公民館施設	110	10.2
健康福祉・医療施設	220	20.4
防犯・防災体制	316	29.2
公共交通環境	193	17.9
道路	216	20.0
雨水排水・下水道	409	37.8
商工業・雇用	184	17.0
文化・観光	99	9.2
特にない	86	8.0
その他	47	4.3
無回答	29	2.7
計	2,028	
回答者数	1,081	

整備や対応を充実してほしい項目についての回答 (割合) (複数回答) 【全体】



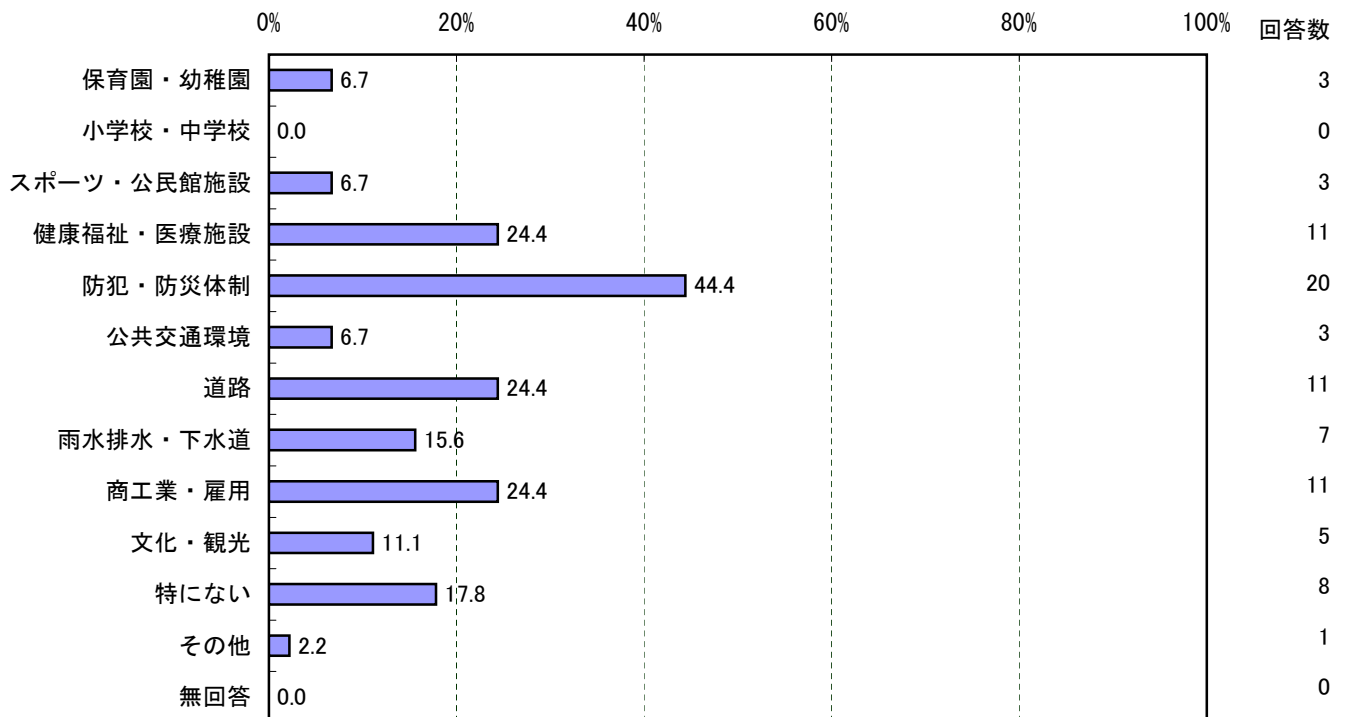
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【北地区・南地区】

【北地区】



地区別でみると、「北地区」では、「防犯・防災体制」と回答した人が37.5%となり最も多かった。

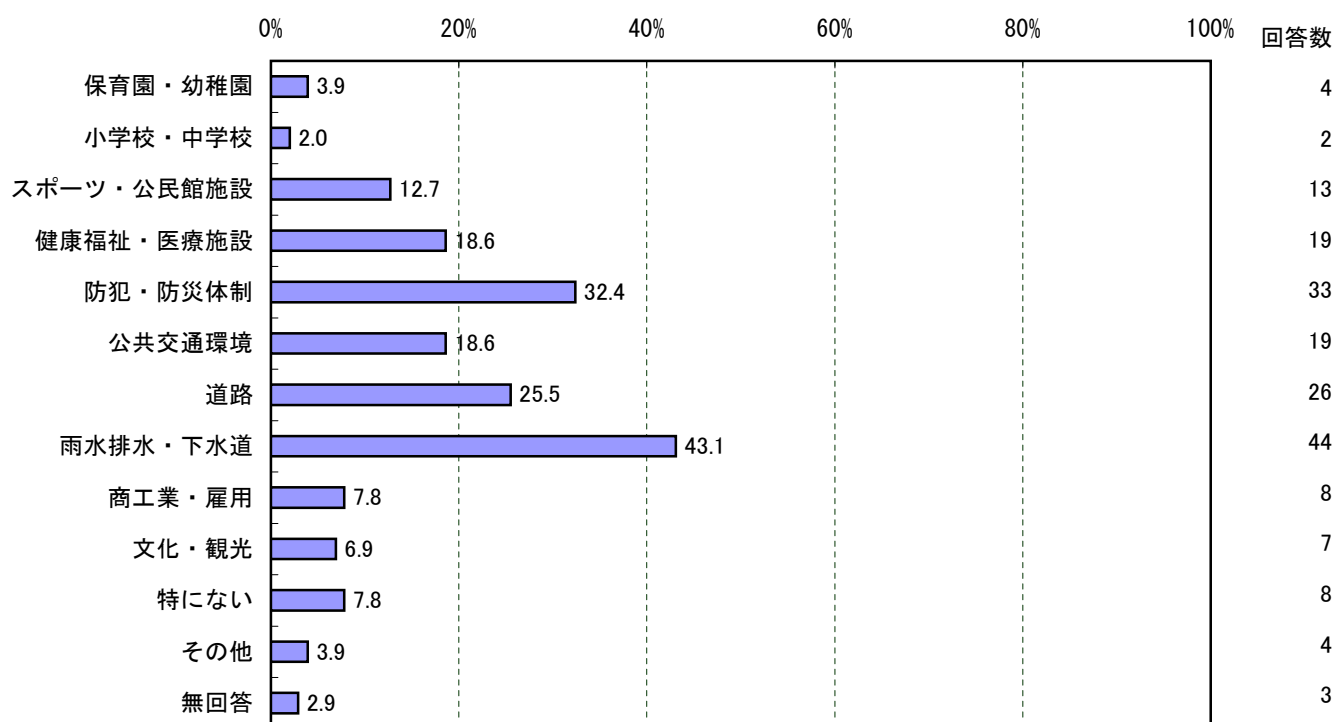
【南地区】



地区別でみると、「南地区」では、「防犯・防災体制」と回答した人が44.4%となり最も多かった。

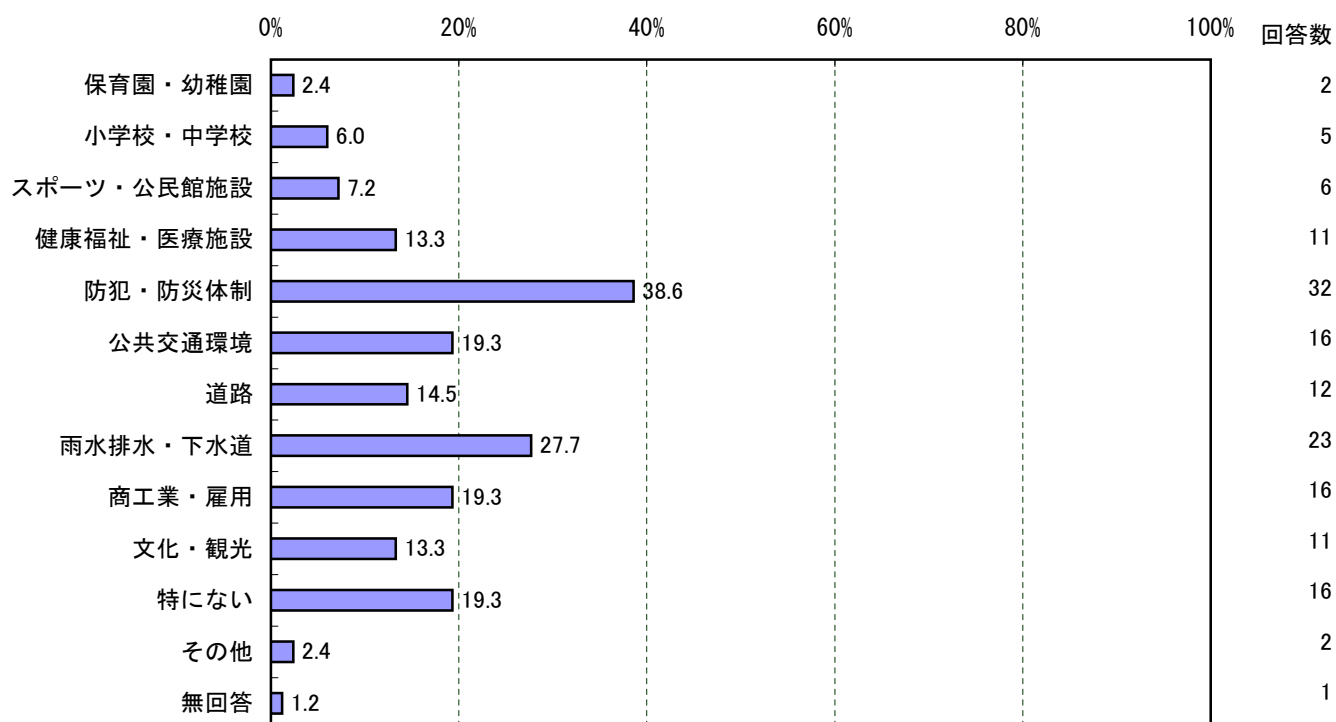
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【殖蓮地区・茂呂地区】

【殖蓮地区】



地区別でみると、「殖蓮地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が43.1%となり最も多かった。

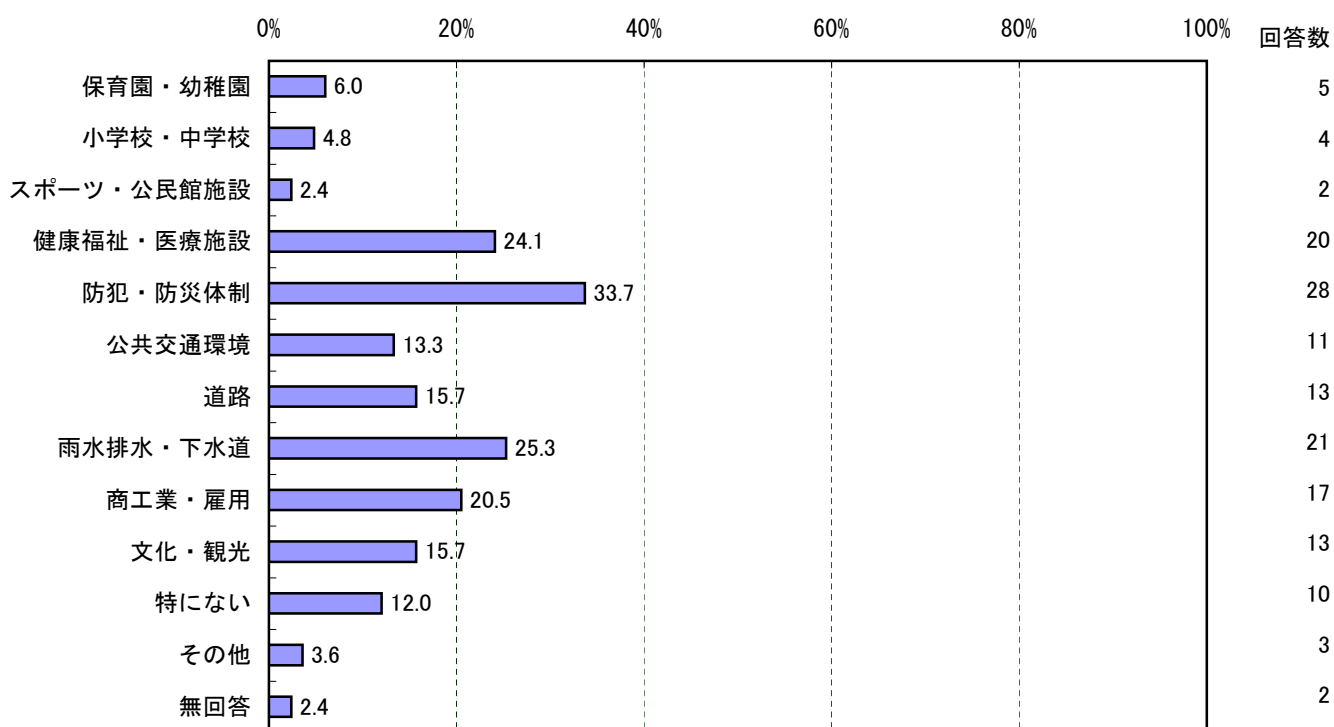
【茂呂地区】



地区別でみると、「茂呂地区」では、「防犯・防災体制」と回答した人が38.6%となり最も多かった。

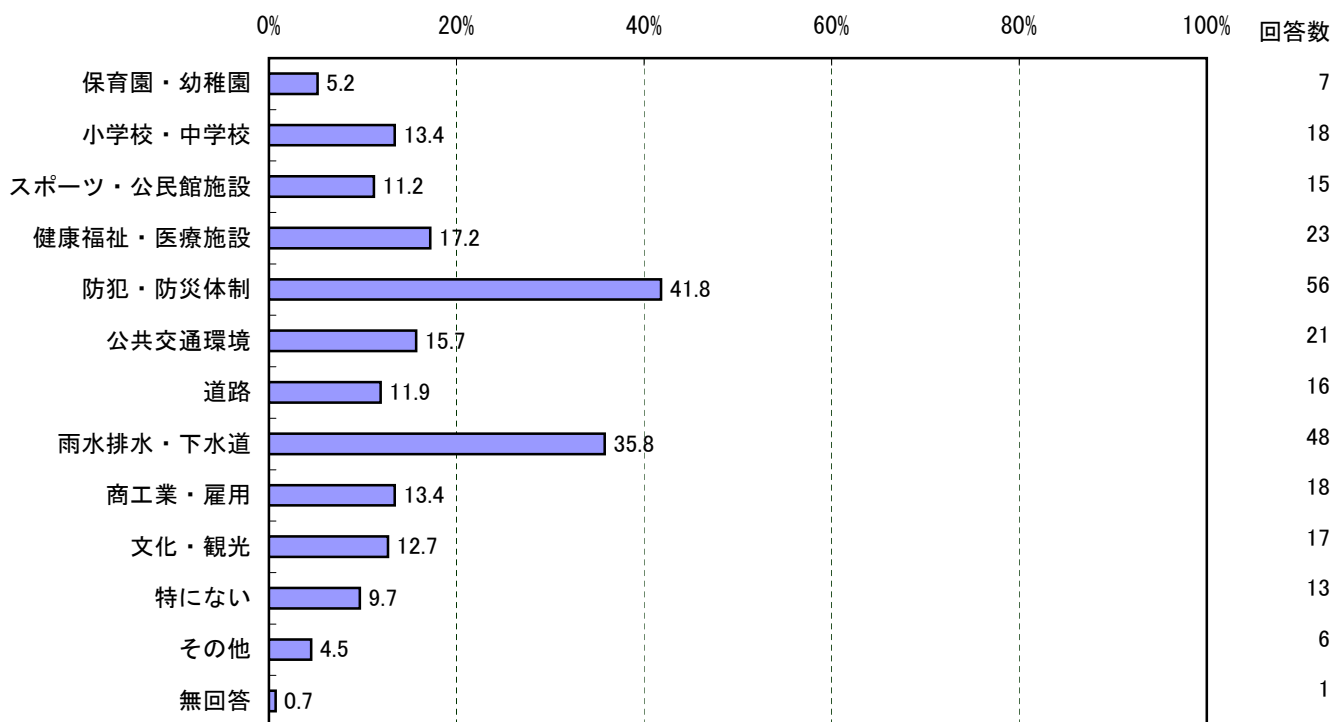
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【三郷地区・宮郷地区】

【三郷地区】



地区別でみると、「三郷地区」では、「防犯・防災体制」と回答した人が33.7%となり最も多かった。

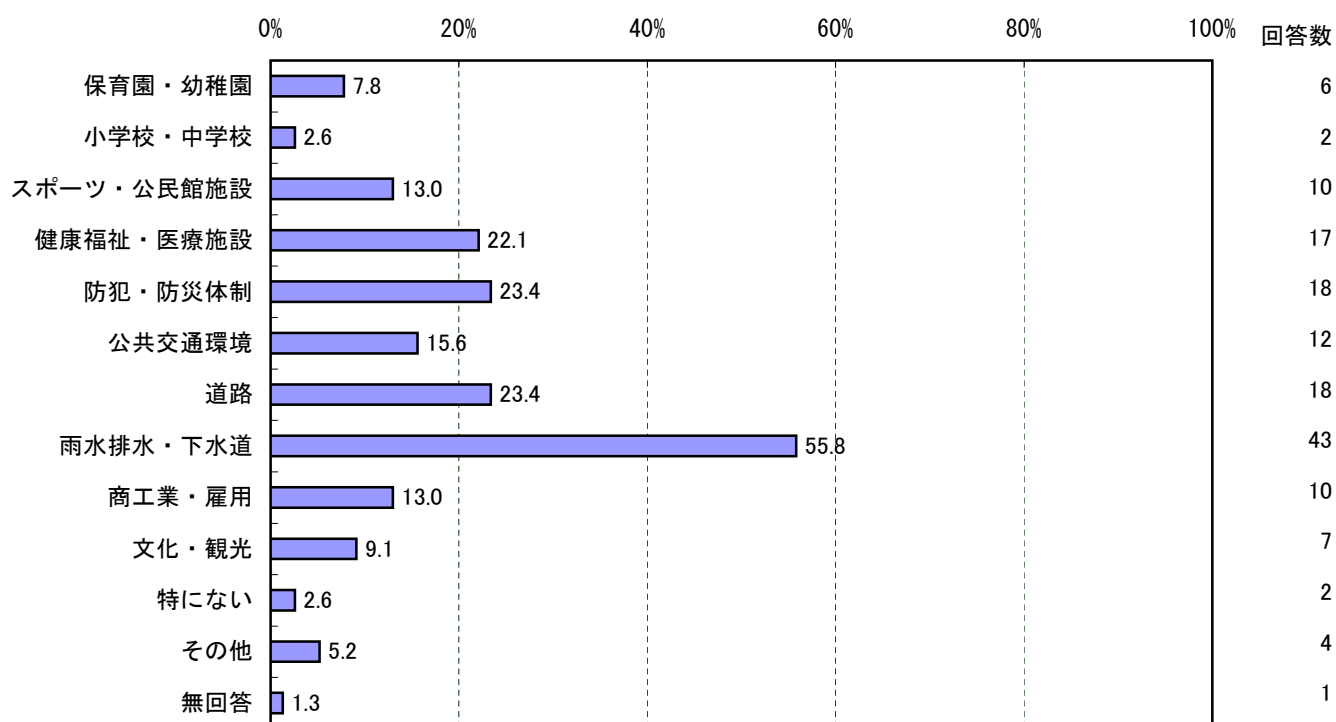
【宮郷地区】



地区別でみると、「宮郷地区」では、「防犯・防災体制」と回答した人が41.8%となり最も多かった。

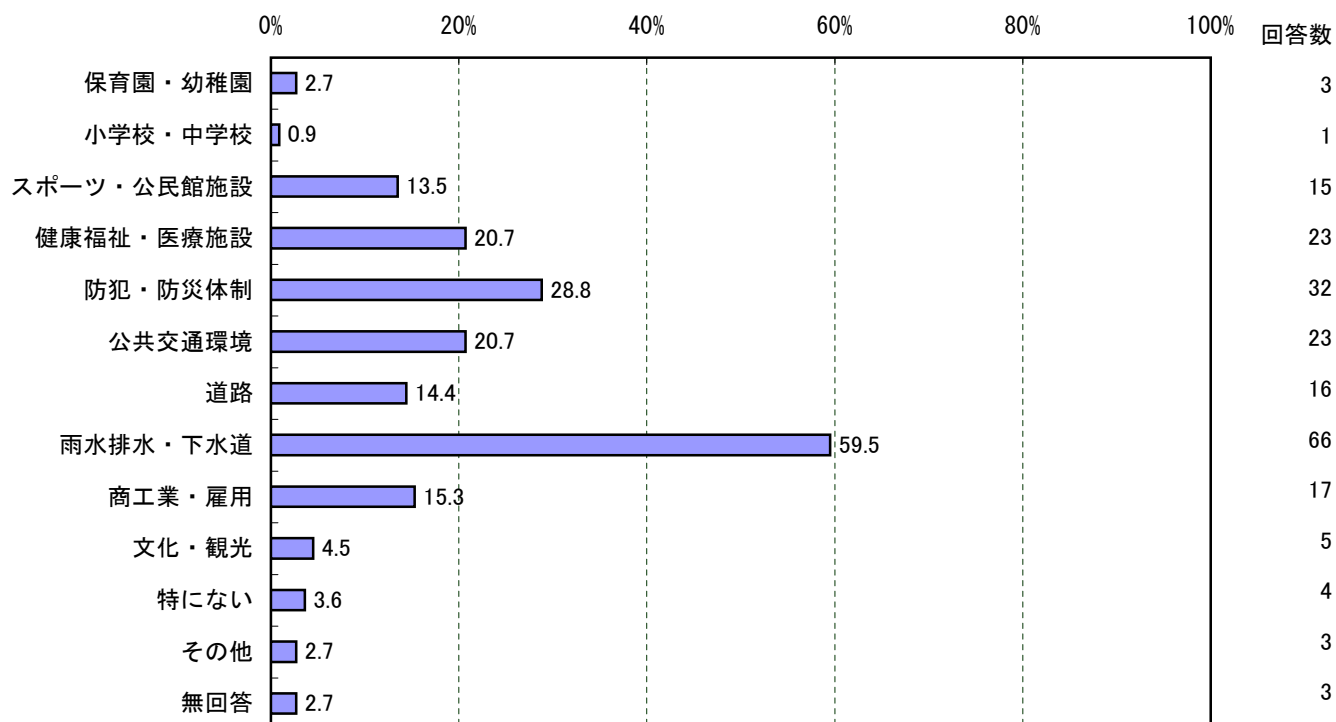
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【名和地区・豊受地区】

【名和地区】



地区別でみると、「名和地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が55.8%となり最も多かった。

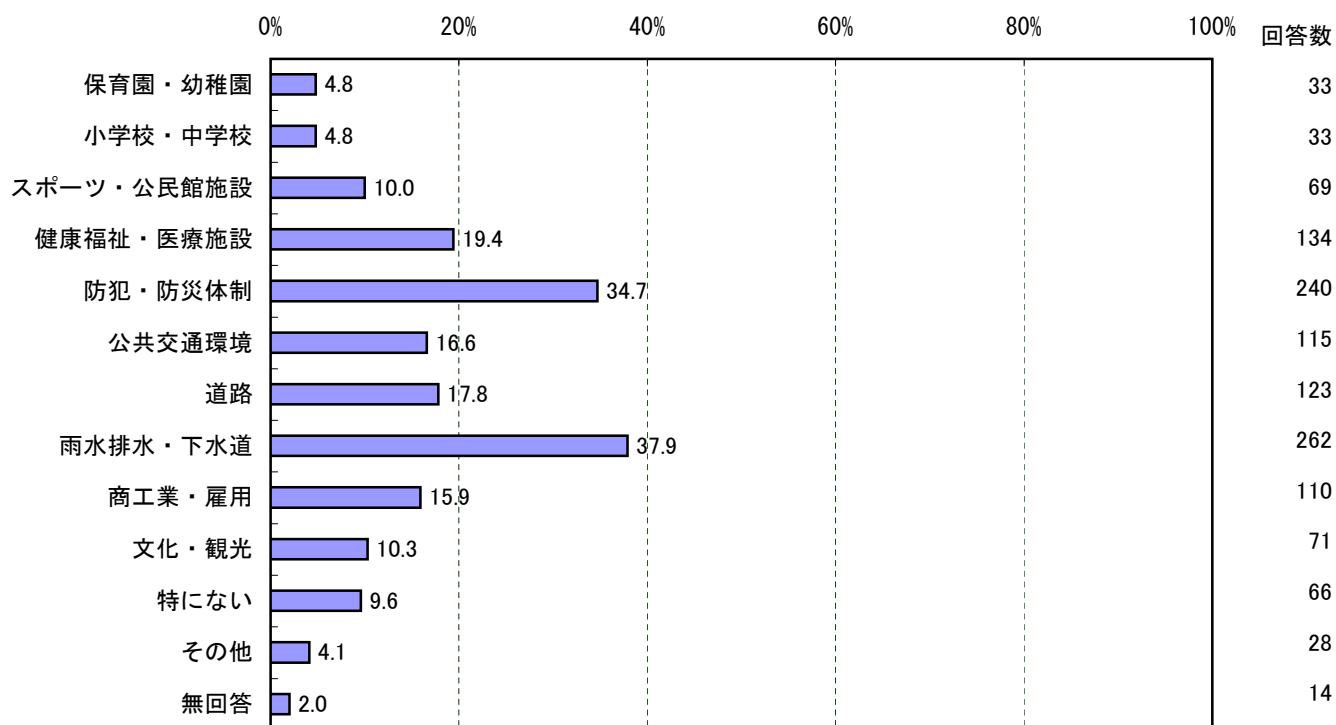
【豊受地区】



地区別でみると、「豊受地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が59.5%となり最も多かった。

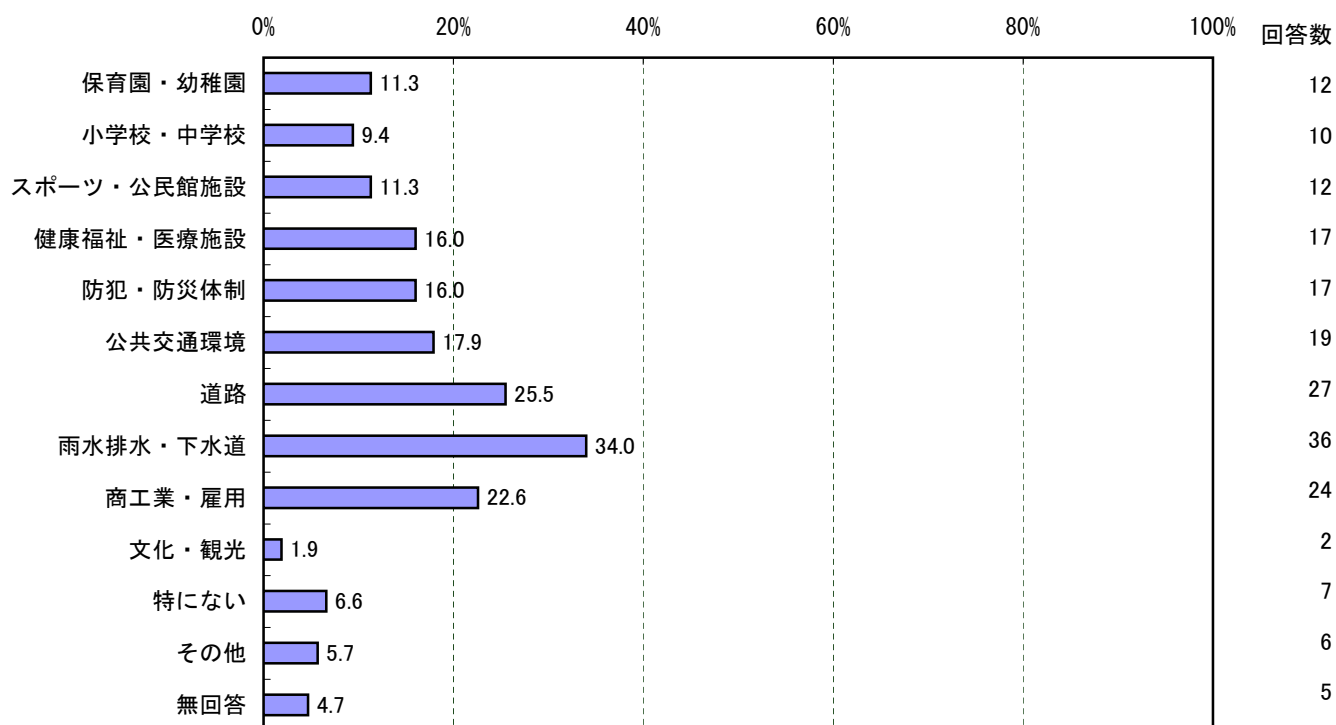
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【旧伊勢崎地区計・赤堀地区】

【旧伊勢崎地区計】



地区別でみると、「旧伊勢崎地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が37.9%となり最も多かった。

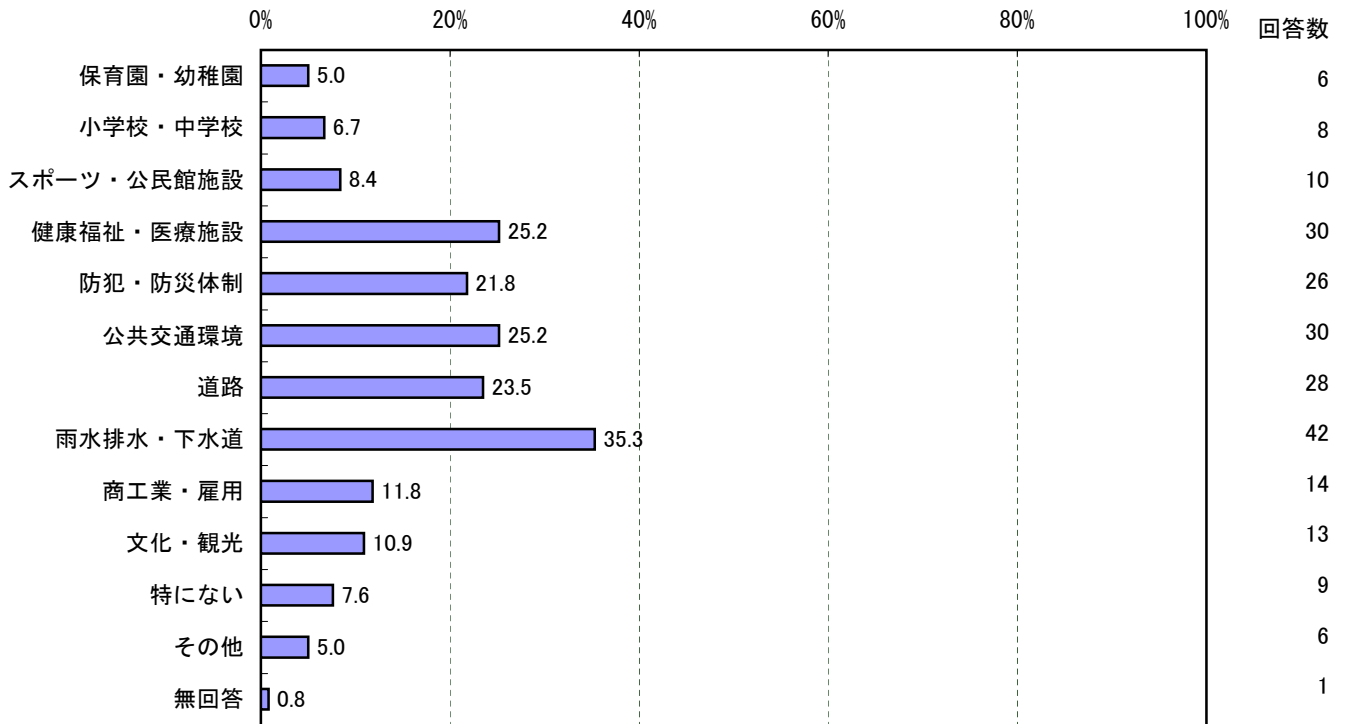
【赤堀地区】



地区別でみると、「赤堀地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が34.0%となり最も多かった。

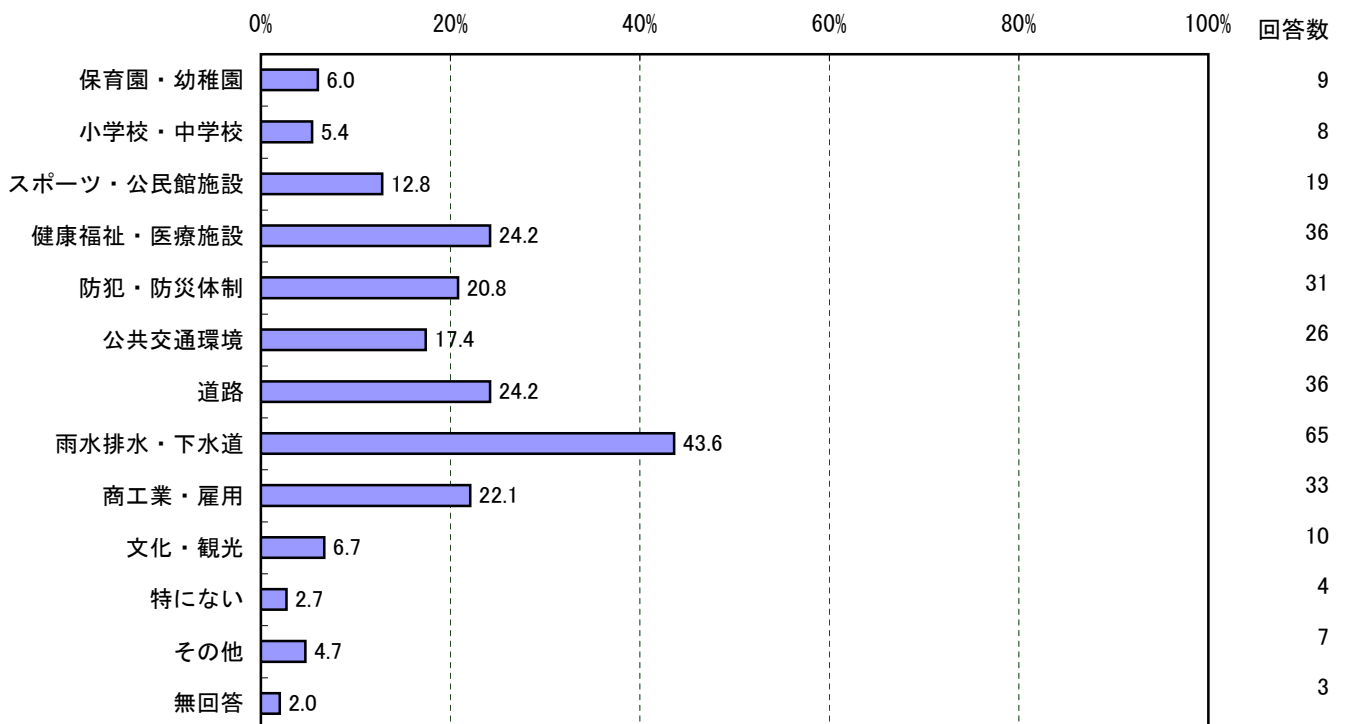
整備や対応を充実してほしい項目についての地区別の回答（割合）【東地区・境地区】

【東地区】



地区別でみると、「東地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が35.3%となり最も多かった。

【境地区】



地区別でみると、「境地区」では、「雨水排水・下水道」と回答した人が43.6%となり最も多かった。

※居住地域が無回答の26人は、地区別の割合から除いた。

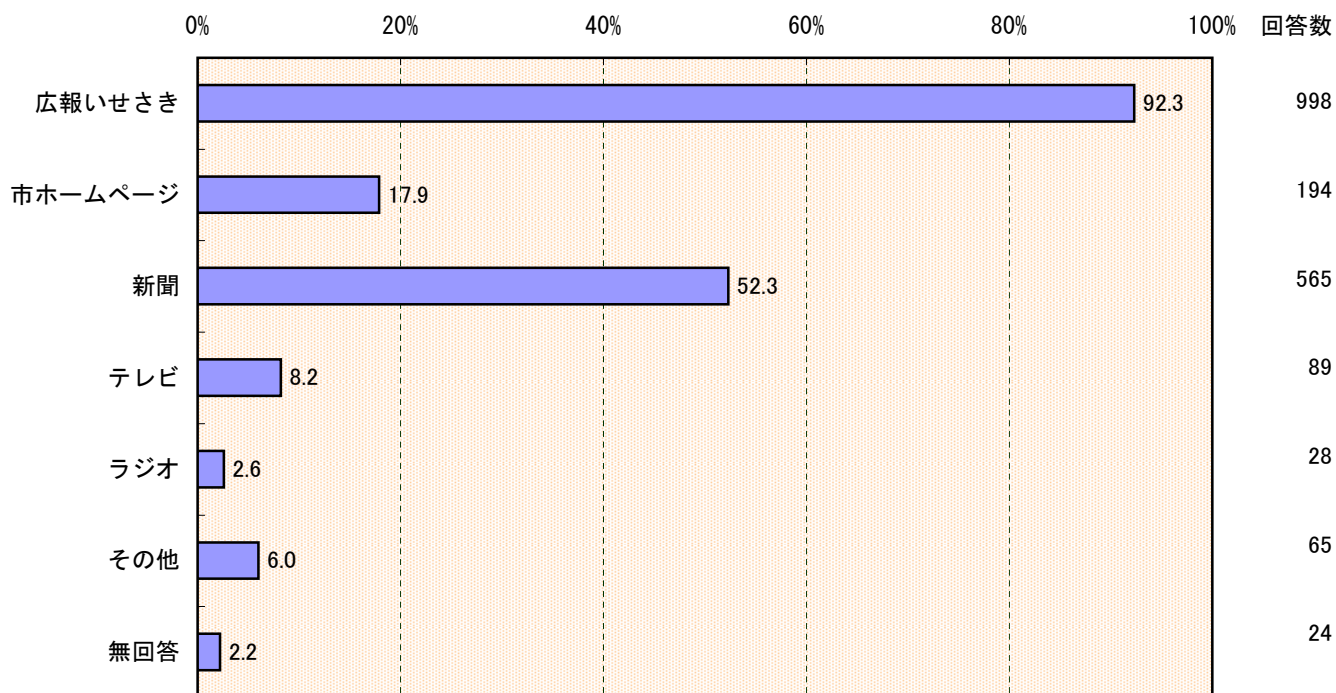
(1) 市政情報について【問(10)】（複数回答）

「広報いせさき」と回答した人は998人(92.3%)、「市ホームページ」と回答した人は194人(17.9%)、「新聞」と回答した人は565人(52.3%)、「テレビ」と回答した人は89人(8.2%)、「ラジオ」と回答した人は28人(2.6%)、「その他」と回答した人は65人(6.0%)、「無回答」が24人(2.2%)となり、多くの人が「広報いせさき」と回答した。

市政情報についての回答（複数回答）

	回答数	割合
広報いせさき	998	92.3
市ホームページ	194	17.9
新聞	565	52.3
テレビ	89	8.2
ラジオ	28	2.6
その他	65	6.0
無回答	24	2.2
計	1,963	
回答者数	1,081	

市政情報についての回答（割合）（複数回答）



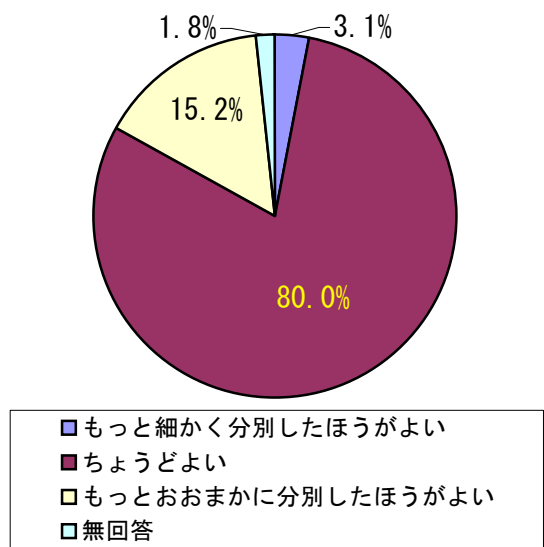
(1) ごみの分別について【問(11)】

「もっと細かく分別したほうがよい」と回答した人は33人(3.1%)、「ちょうどよい」と回答した人は865人(80.0%)、「もっとおおまかに分別したほうがよい」と回答した人は164人(15.2%)、「無回答」が19人(1.8%)となり、多くの人が「ちょうどよい」と回答した。

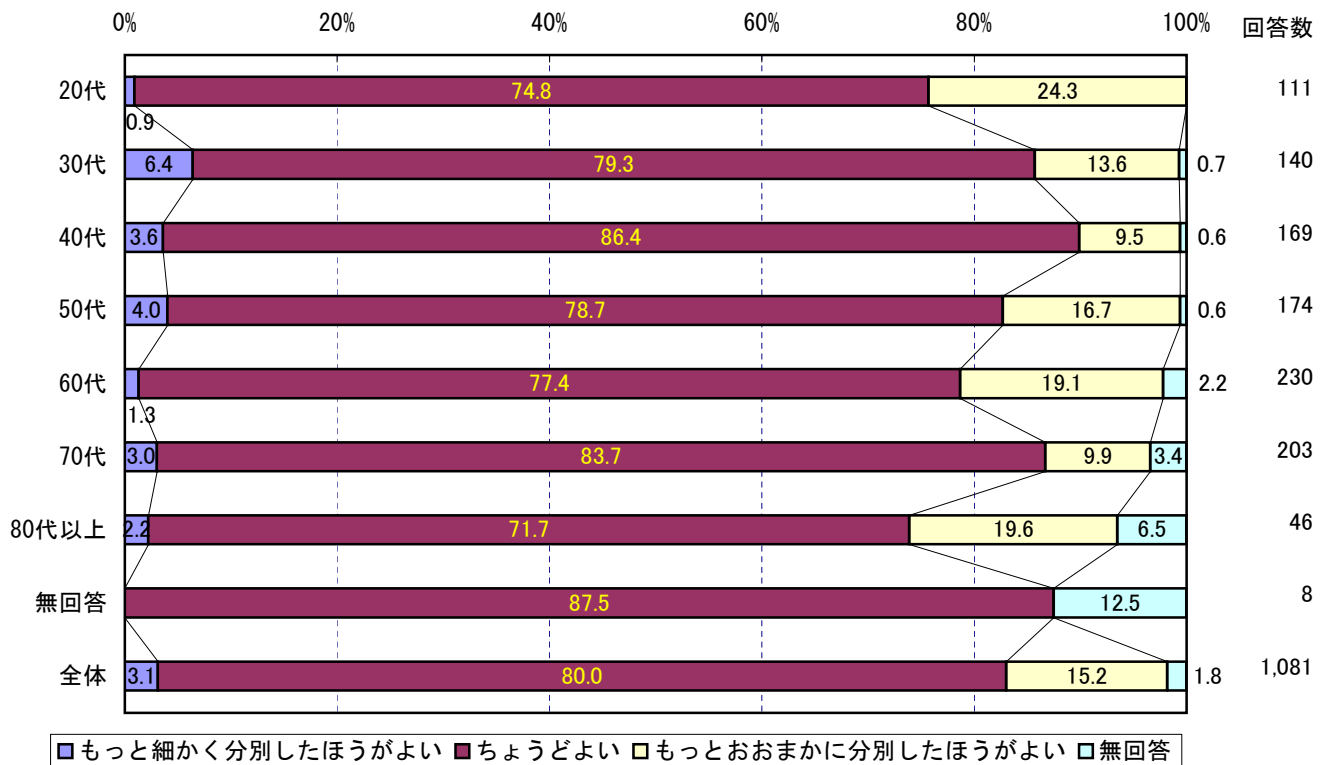
ごみの分別についての回答

	回答数	割合
もっと細かく分別したほうがよい	33	3.1
ちょうどよい	865	80.0
もっとおおまかに分別したほうがよい	164	15.2
無回答	19	1.8
計	1,081	100.0

ごみの分別についての回答（割合）

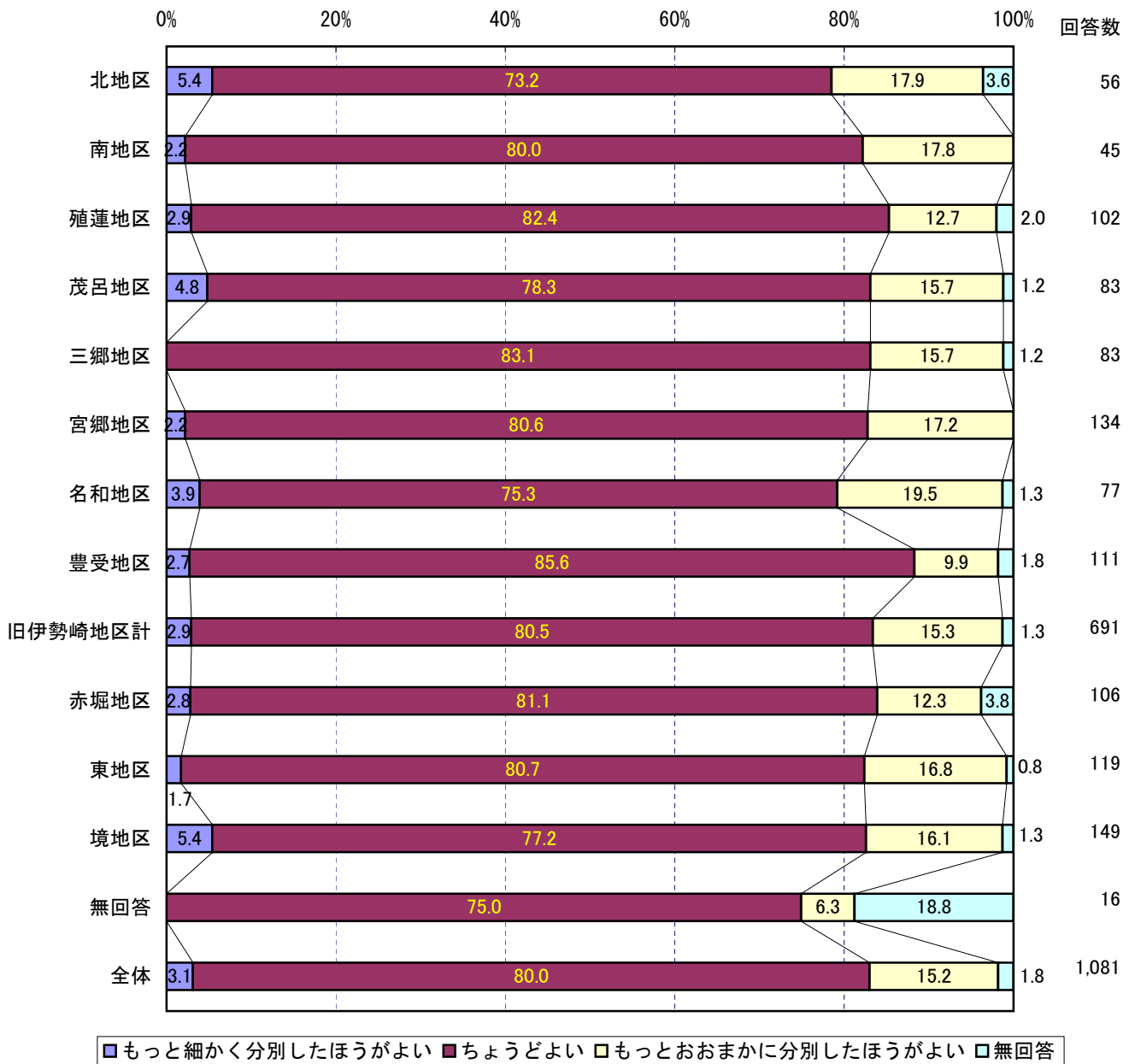


年代別のごみの分別についての回答（割合）



年代別でみると、すべての年代で「ちょうどよい」と回答した人が70%を超えるという結果となった。

地区別のごみの分別についての回答（割合）



地区別で見ると、すべての地区で「ちょうどよい」と回答した人が70%を超えるという結果となった。

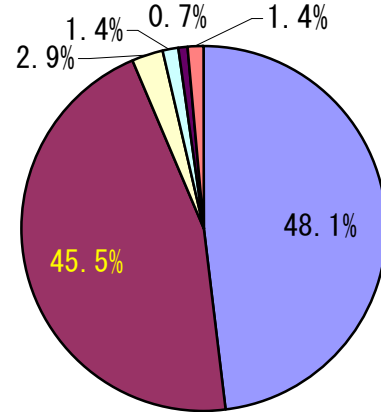
(1) 防犯カメラの設置について【問(12)】

「場所や状況によって必要である」を含め「必要である」と回答した人は1,012人(93.6%)、「どちらともいえない」と回答した人は31人(2.9%)、「あまり必要でない」を含め「必要でない」と回答した人は23人(2.1%)、「無回答」が15人(1.4%)となり、多くの人が「場所や状況によって必要である」を含め「必要である」と回答した。

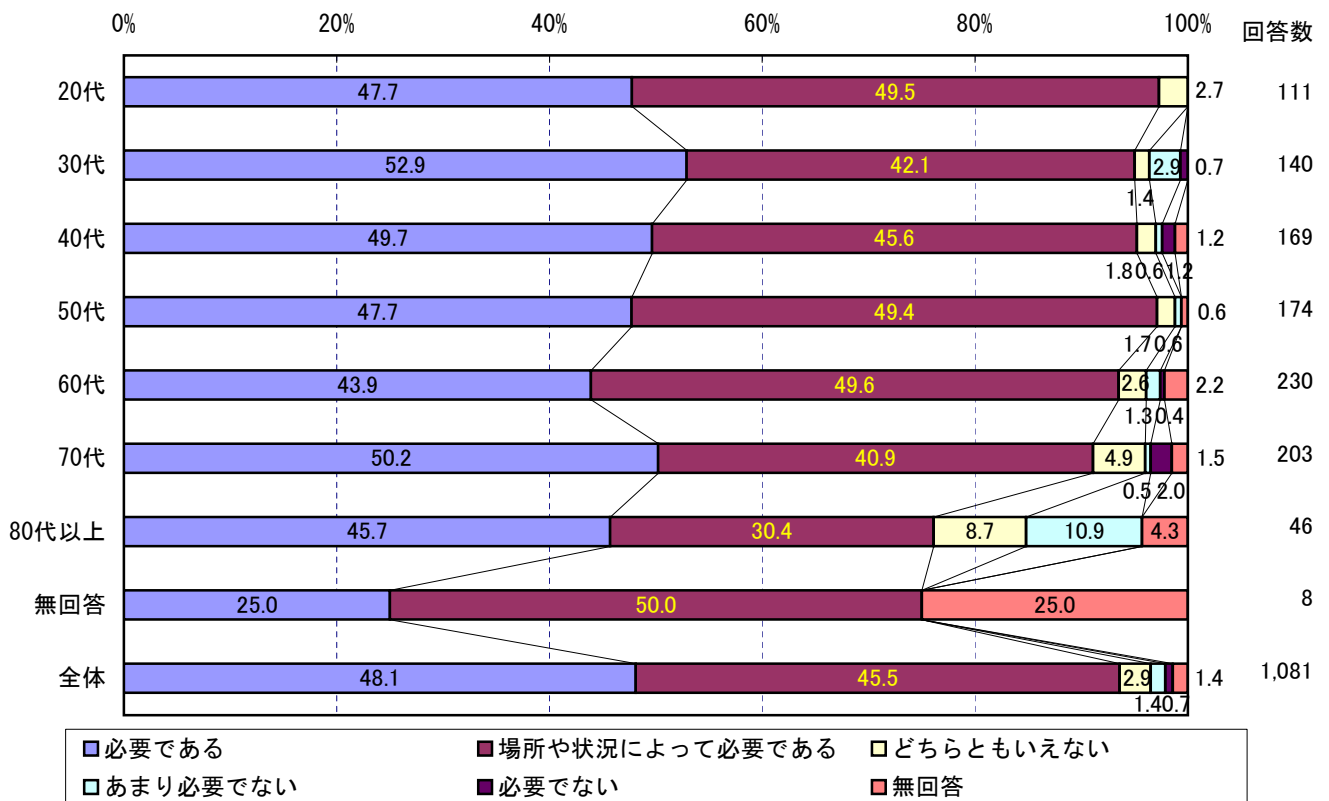
防犯カメラの設置についての回答

	回答数	割合
必要である	520	48.1
場所や状況によって必要である	492	45.5
どちらともいえない	31	2.9
あまり必要でない	15	1.4
必要でない	8	0.7
無回答	15	1.4
計	1,081	100.0

防犯カメラの設置についての回答（割合）

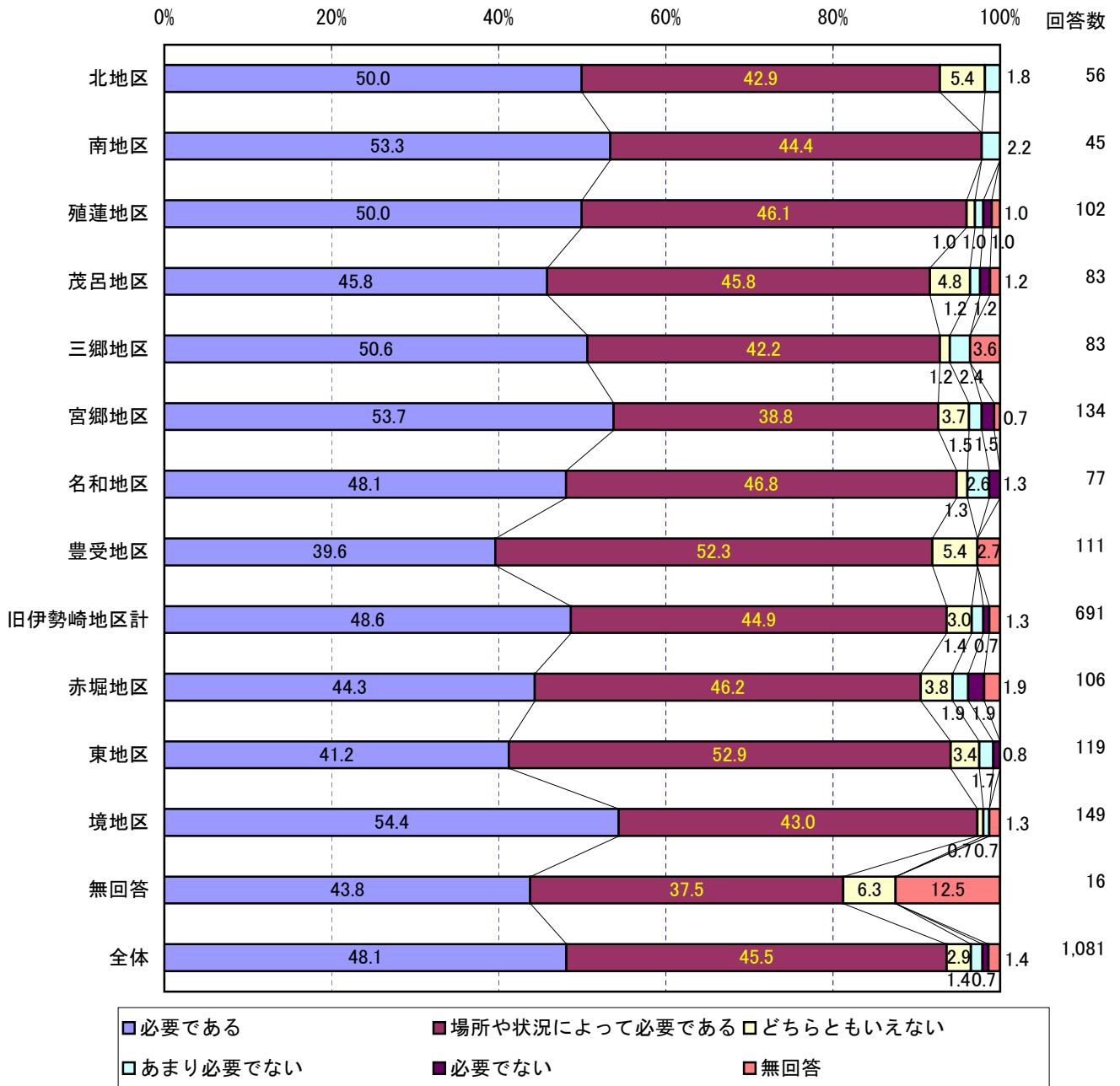


年代別の防犯カメラの設置についての回答（割合）



年代別でみると、「80代以上」は「場所や状況によって必要である」を含め「必要である」と回答した人が76.1%となり、他の年代に比べ割合が低いという結果となった。

地区別の防犯カメラの設置についての回答（割合）



地区別で見ると、すべての地区で「場所や状況によって必要である」を含め「必要である」と回答した人が90%を超えるという結果となった。

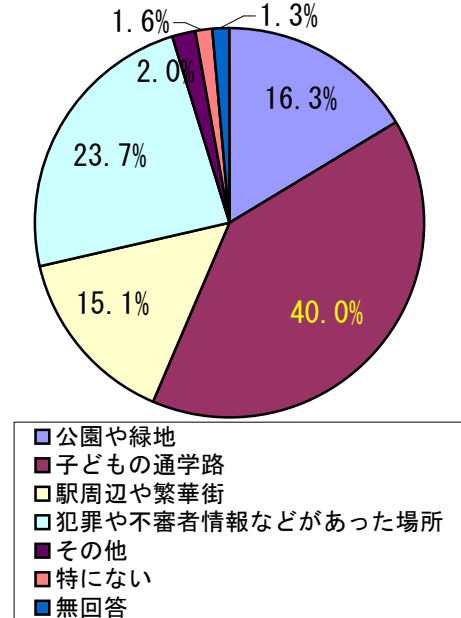
(2) 設置場所について【問(13)】 (問(12)で1または2と回答した方)

「公園や緑地」と回答した人は165人(16.3%)、「子どもの通学路」と回答した人は405人(40.0%)、「駅周辺や繁華街」と回答した人は153人(15.1%)、「犯罪や不審者情報などがあった場所」と回答した人は240人(23.7%)、「その他」と回答した人は20人(2.0%)、「特にない」と回答した人は16人(1.6%)、「無回答」が13人(1.3%)となり、「子どもの通学路」と回答した人が多い。

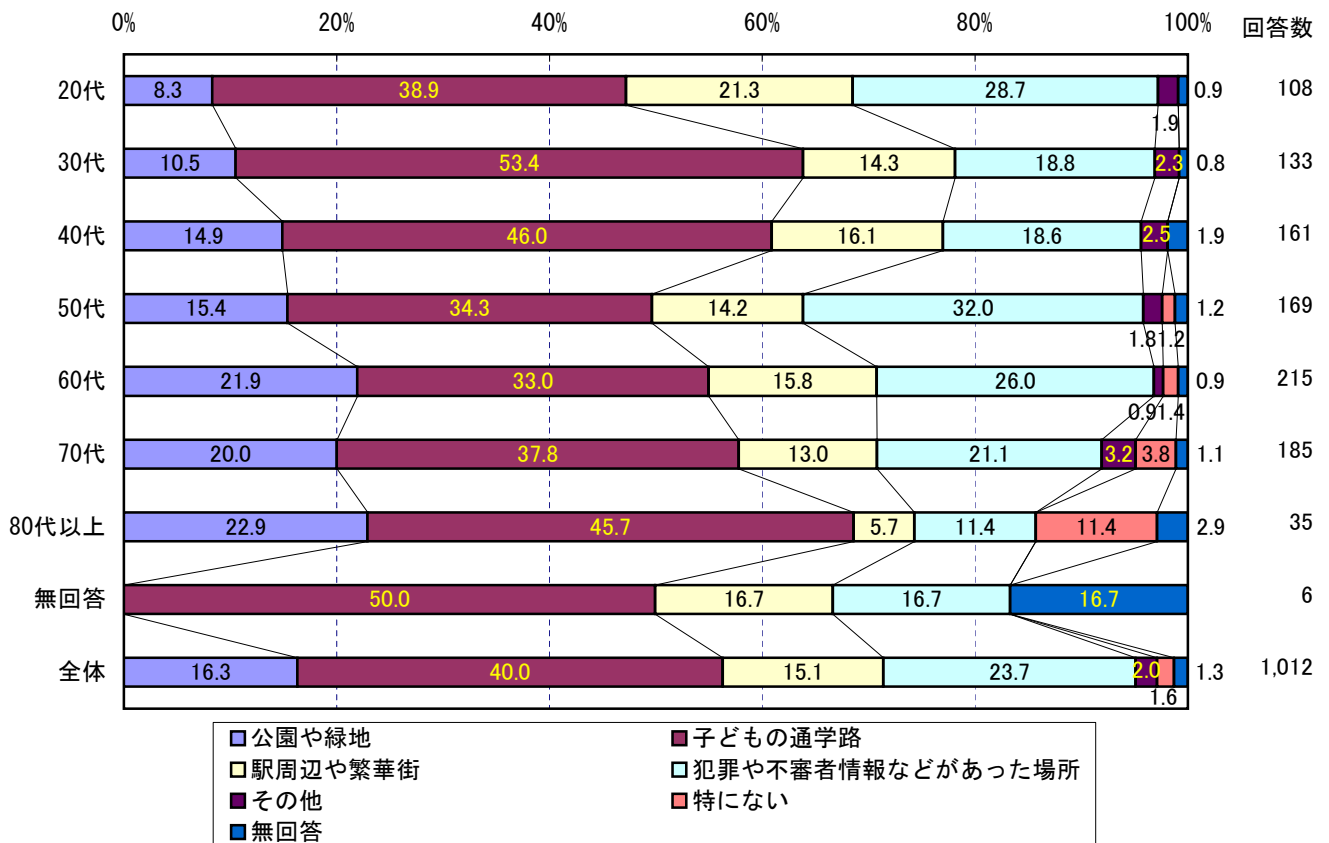
防犯カメラの設置場所についての回答

	回答数	割合
公園や緑地	165	16.3
子どもの通学路	405	40.0
駅周辺や繁華街	153	15.1
犯罪や不審者情報などがあった場所	240	23.7
その他	20	2.0
特にない	16	1.6
無回答	13	1.3
計	1,012	100.0

防犯カメラの設置場所についての回答(割合)

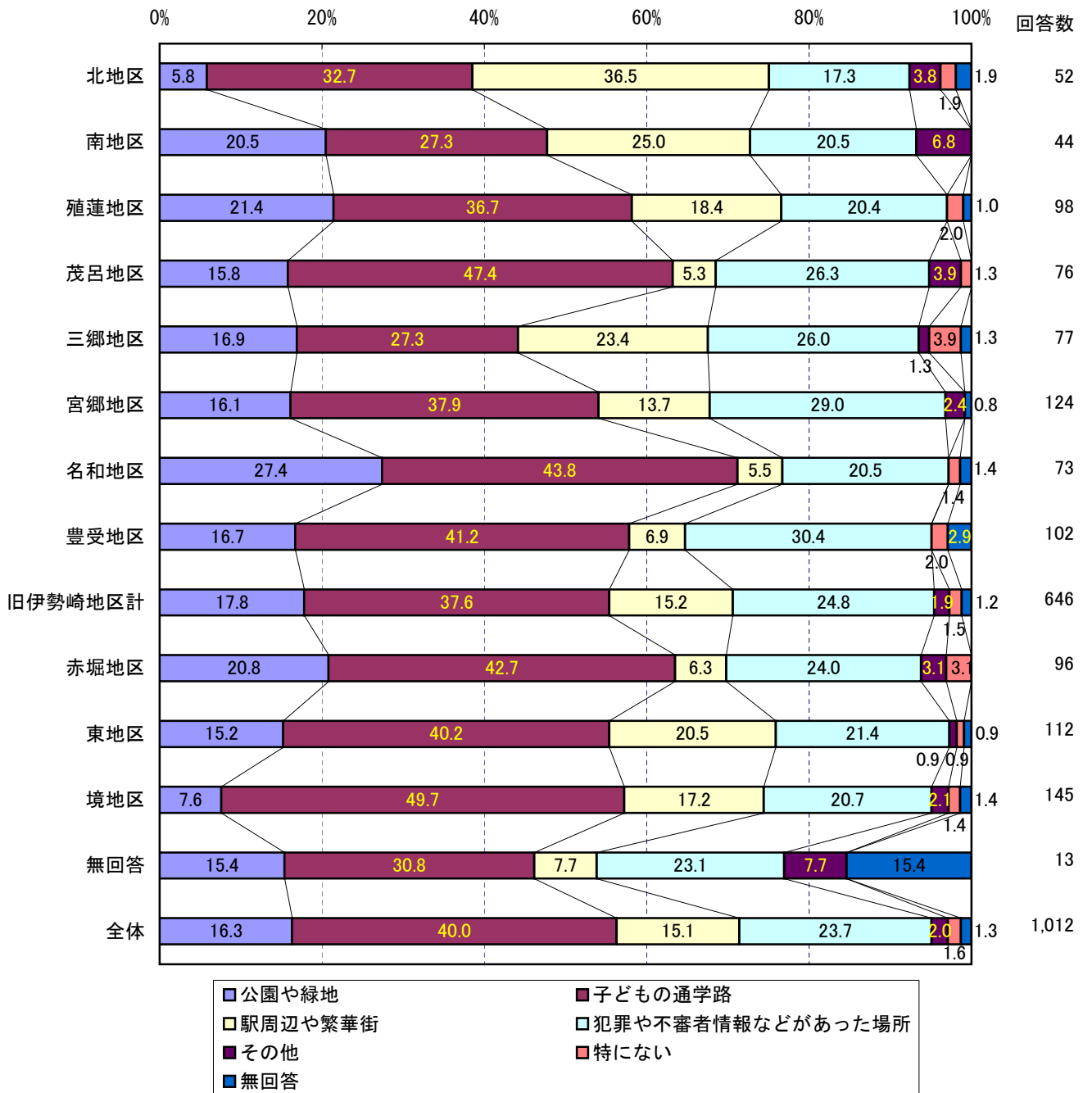


年代別の防犯カメラの設置場所についての回答(割合)



年代別でみると、すべての年代で「子どもの通学路」と回答した人の割合が高いという結果となった。

地区別の防犯カメラの設置場所についての回答（割合）



地区別でみると、「北地区」を除くすべての地区で「子どもの通学路」と回答した人の割合が高い。「北地区」は「駅周辺や繁華街」と回答した人の割合が高いという結果となった。

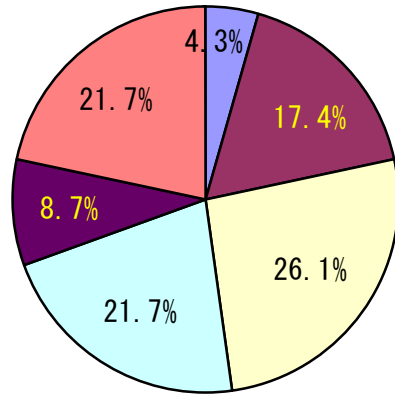
(3) 必要でない理由について【問(14)】 (問(12)で4または5と回答した方)

「行動を監視されている」と回答した人は1人(4.3%)、「知らないうちに映像が記録されている」と回答した人は4人(17.4%)、「記録された映像が流出したり、他の目的に利用されるおそれがある」と回答した人は6人(26.1%)、「地域のイメージの悪化や連帯感の希薄化」と回答した人は5人(21.7%)、「その他」と回答した人は2人(8.7%)、「無回答」が5人(21.7%)となった。

防犯カメラが必要でない理由についての回答

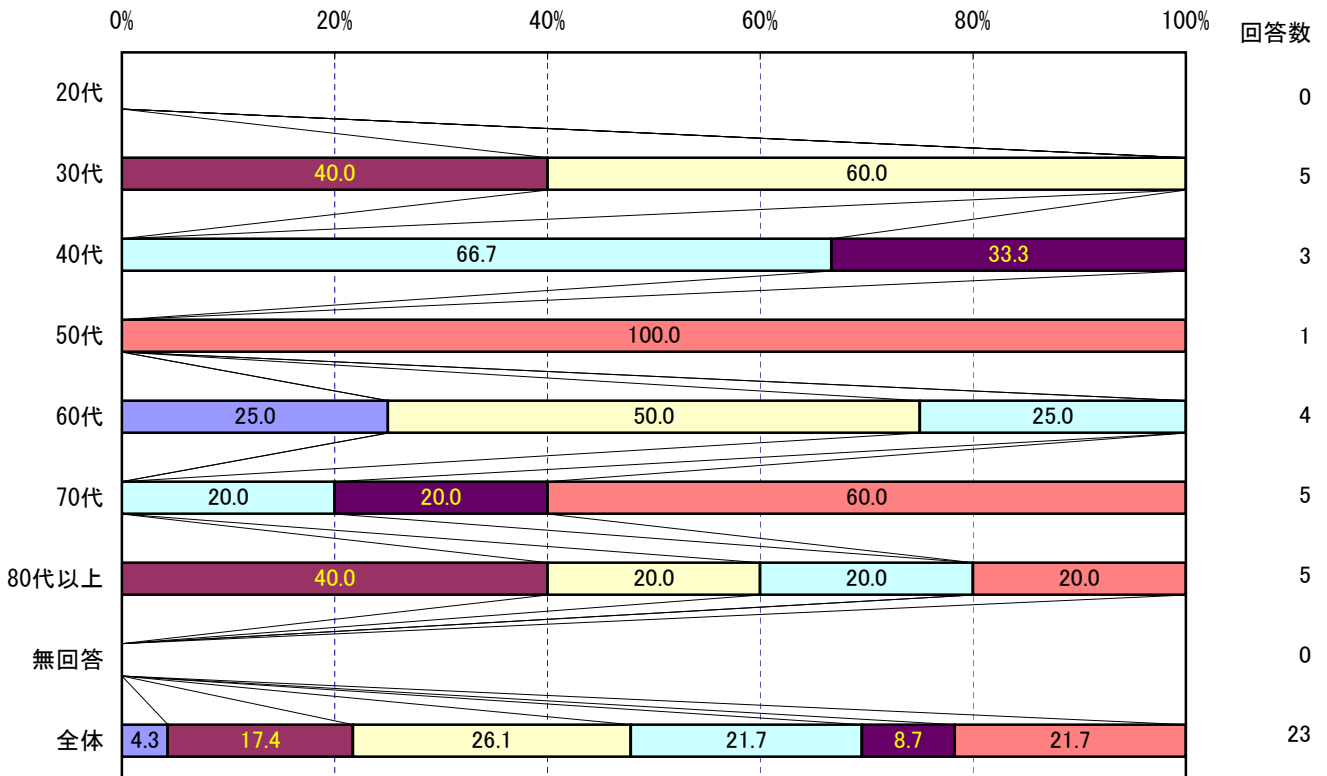
	回答数	割合
行動を監視されている	1	4.3
知らないうちに映像が記録されている	4	17.4
記録された映像が流出したり、他の目的に利用されるおそれがある	6	26.1
地域のイメージの悪化や連帯感の希薄化	5	21.7
その他	2	8.7
無回答	5	21.7
計	23	100.0

防犯カメラが必要でない理由についての回答（割合）



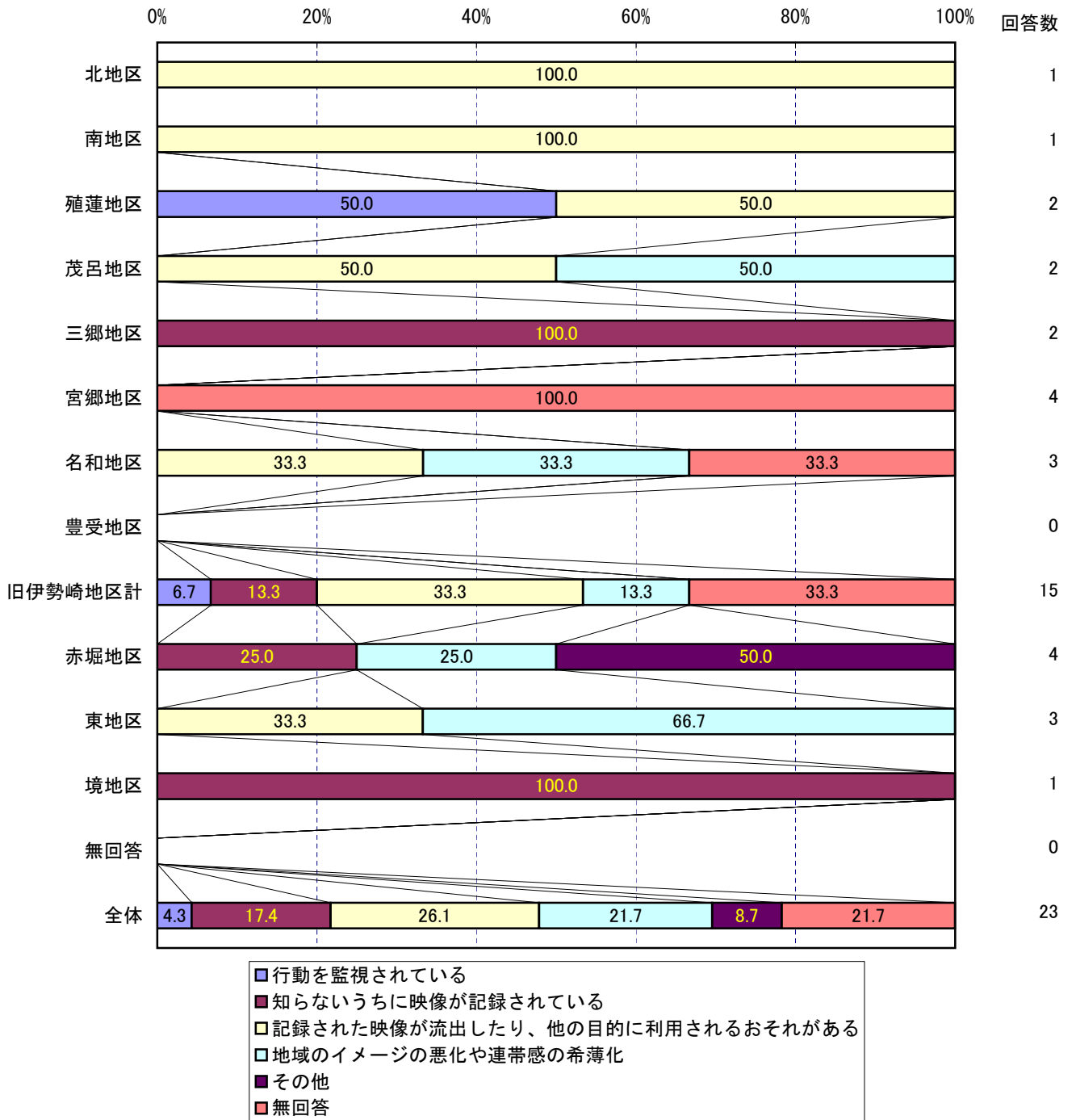
- 行動を監視されている
- 知らないうちに映像が記録されている
- 記録された映像が流出したり、他の目的に利用されるおそれがある
- 地域のイメージの悪化や連帯感の希薄化
- その他
- 無回答

年代別の防犯カメラが必要でない理由についての回答（割合）



- 行動を監視されている
- 知らないうちに映像が記録されている
- 記録された映像が流出したり、他の目的に利用されるおそれがある
- 地域のイメージの悪化や連帯感の希薄化
- その他
- 無回答

地区別の防犯カメラが必要でない理由についての回答（割合）



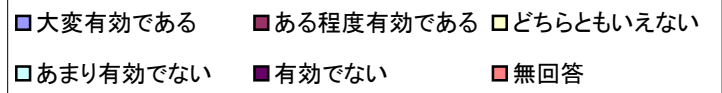
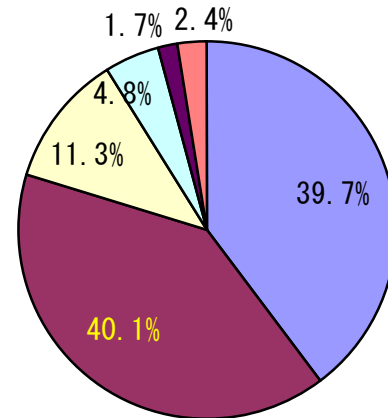
(1) 防災行政無線について【問(15)】

「ある程度有効である」を含め「大変有効である」と回答した人は863人(79.8%)、「どちらともいえない」と回答した人は122人(11.3%)、「あまり有効でない」を含め「有効でない」と回答した人は70人(6.5%)、「無回答」が26人(2.4%)となり、多くの人が「ある程度有効である」を含め「大変有効である」と回答した。

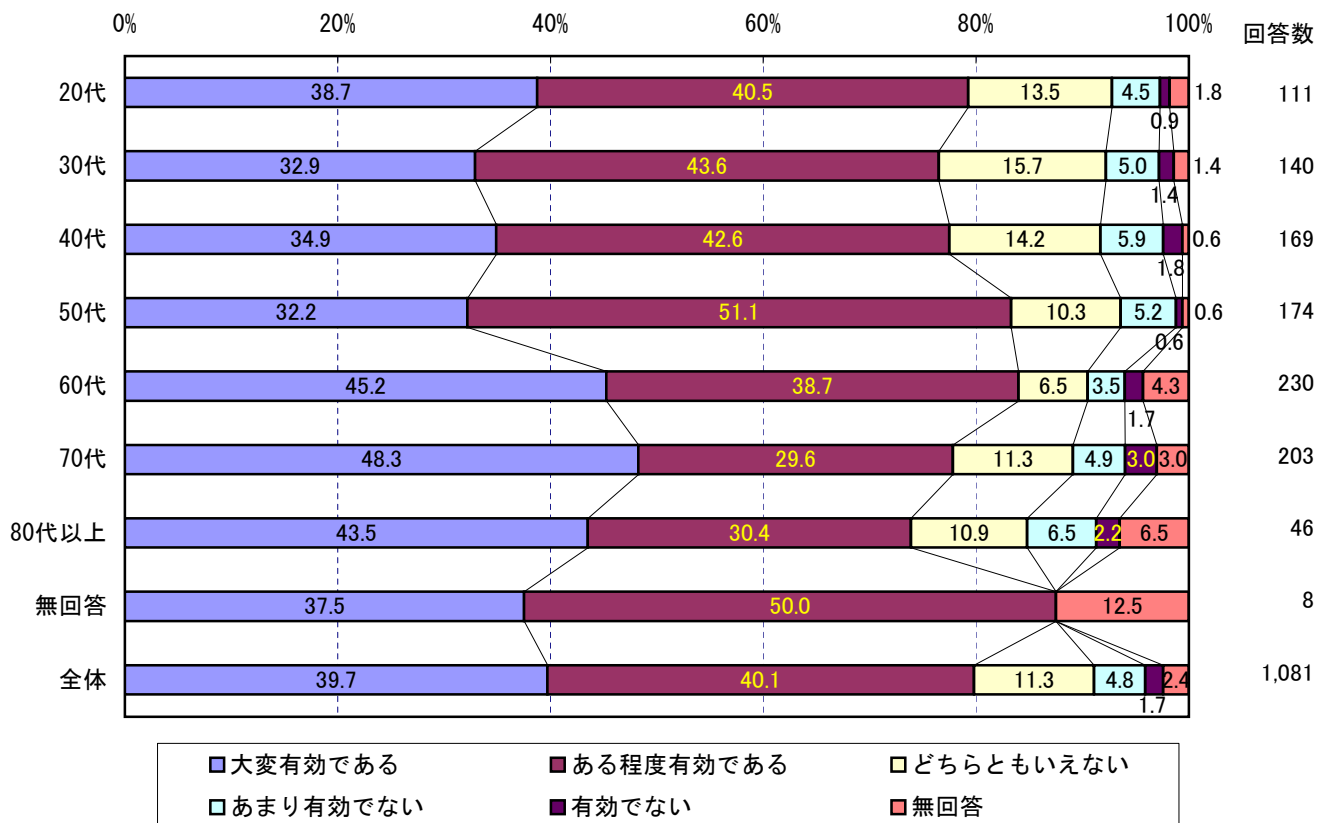
防災行政無線についての回答

	回答数	割合
大変有効である	429	39.7
ある程度有効である	434	40.1
どちらともいえない	122	11.3
あまり有効でない	52	4.8
有効でない	18	1.7
無回答	26	2.4
計	1,081	100.0

防災行政無線についての回答（割合）

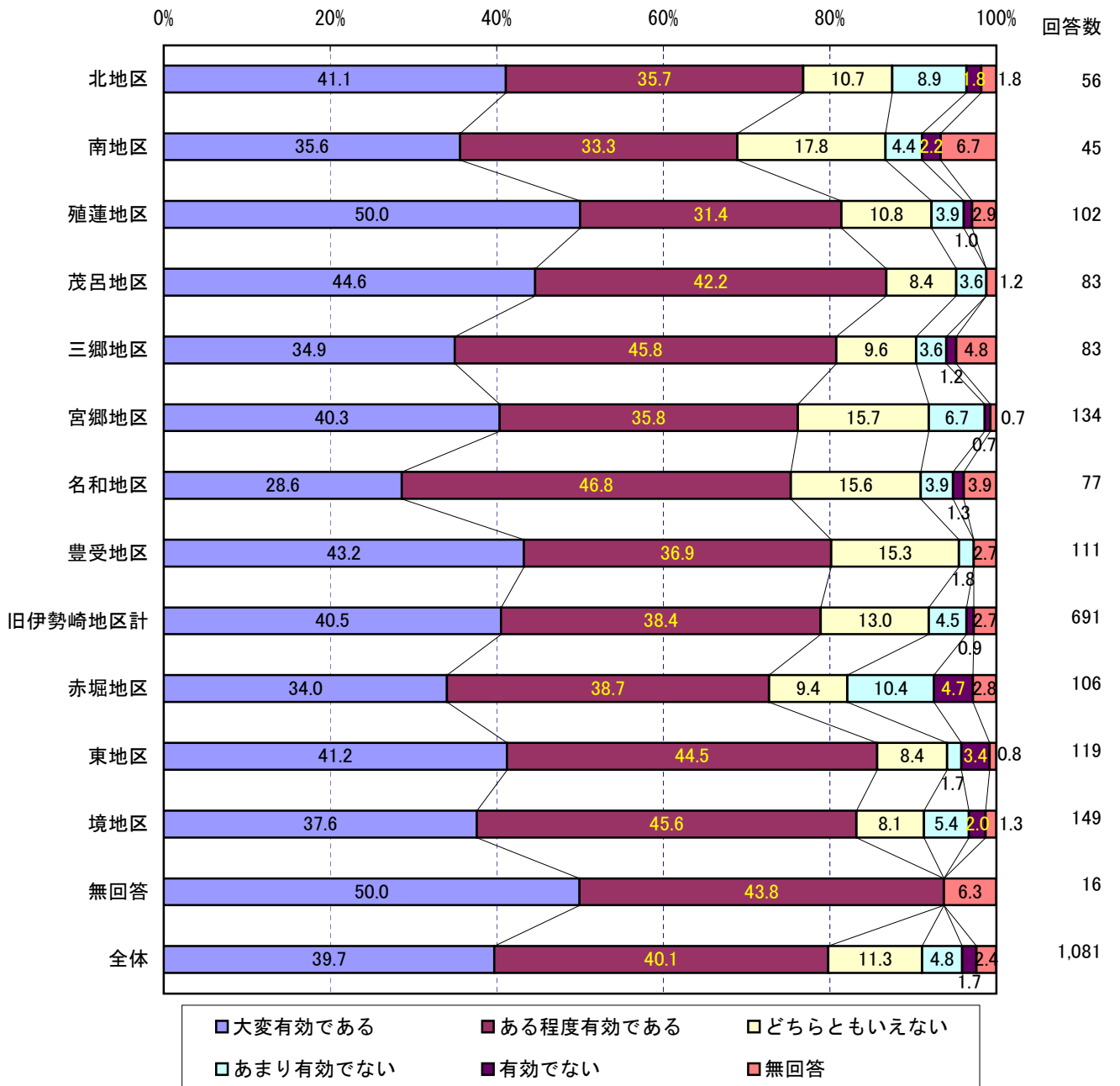


年代別の防災行政無線についての回答（割合）



年代別でみると、すべての年代で「ある程度有効である」を含め「大変有効である」と回答した人70%を超え、特に、「50代」及び「60代」は80%を超えるという結果となった。

地区別の防災行政無線についての回答（割合）



地区別でみると、「南地区」を除くすべての地区で「ある程度有効である」を含め「大変有効である」と回答した人が70%を超え、特に、「殖蓮地区」、「茂呂地区」、「三郷地区」、「豊受地区」、「東地区」及び「境地区」は80%を超えるという結果となった。

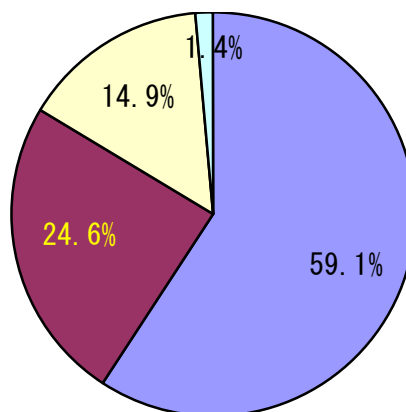
(1) 自分や家族の墓地に関する将来の不安について【問(16)】

「不安がない」と回答した人は639人(59.1%)、「不安がある」と回答した人は266人(24.6%)、「わからない」と回答した人は161人(14.9%)、「無回答」が15人(1.4%)となり、多くの人が「不安がない」と回答した。

自分や家族の墓地に関する将来の不安についての回答

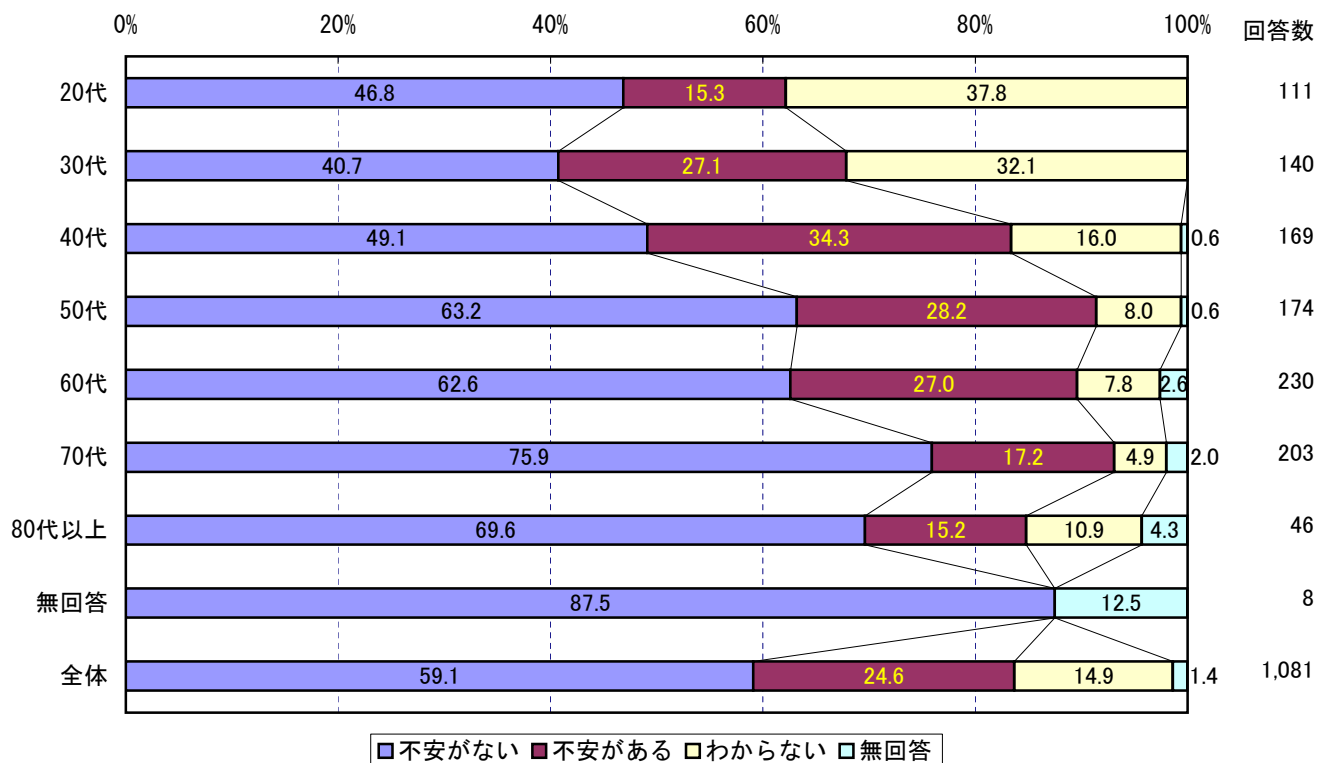
	回答数	割合
不安がない	639	59.1
不安がある	266	24.6
わからない	161	14.9
無回答	15	1.4
計	1,081	100.0

自分や家族の墓地に関する将来の不安についての回答（割合）



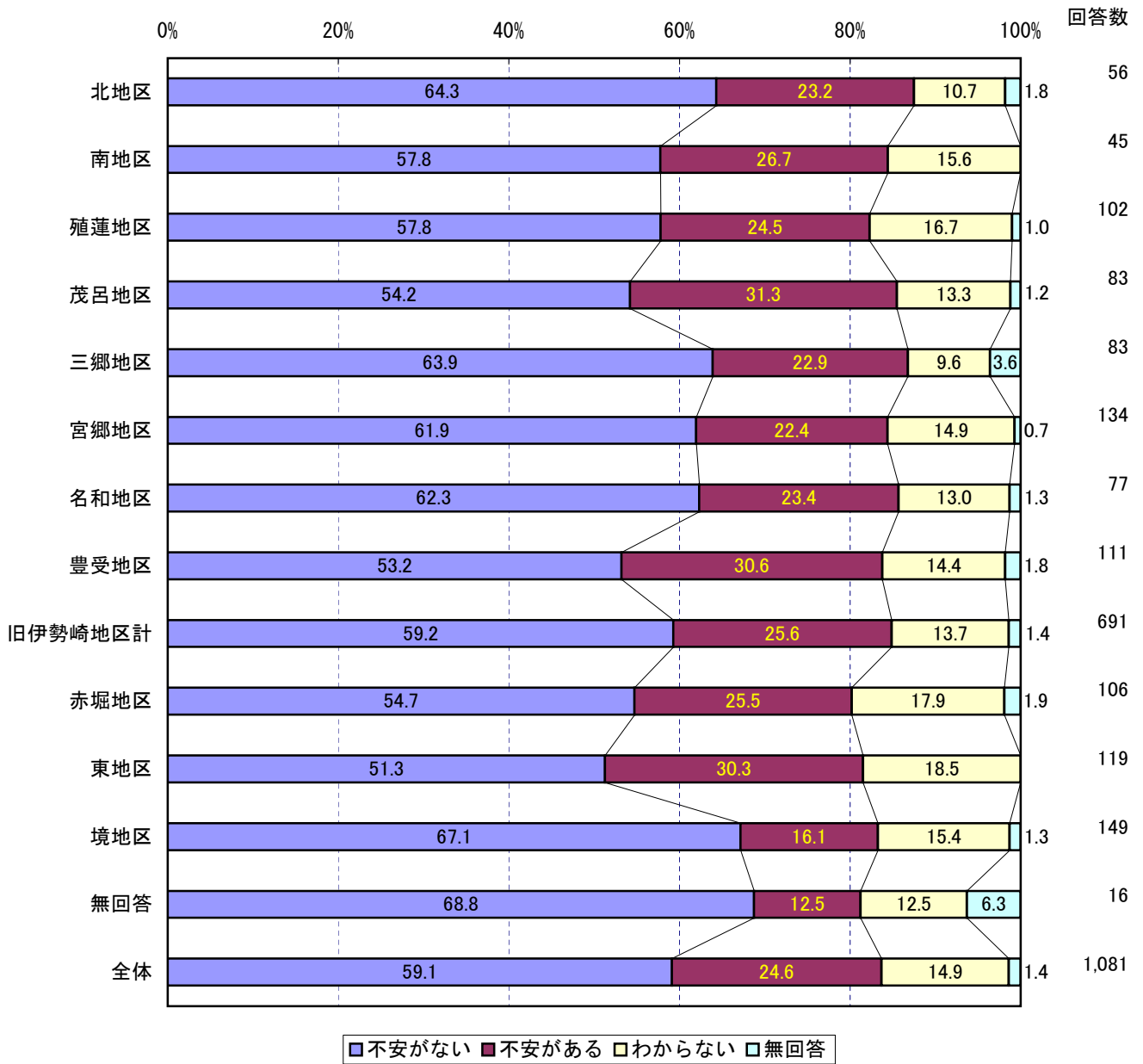
■不安がない ■不安がある
□わからない □無回答

年代別の自分や家族の墓地に関する将来の不安についての回答（割合）



年代別でみると、「不安がない」と回答した人が、「50代」、「60代」、「70代」及び「80代以上」は60%を超え
るという結果となった。

地区別の自分や家族の墓地に関する将来の不安についての回答（割合）



地区別でみると、「不安がない」と回答した人が、「北地区」、「三郷地区」、「宮郷地区」、「名和地区」及び「境地区」は60%を超えるという結果となった。

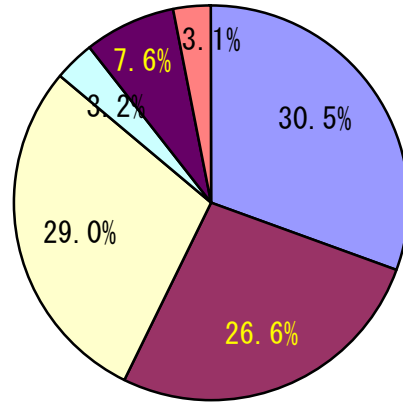
(2) 市営墓地の整備について【問(17)】

「どちらかといえば必要である」を含め「必要である」と回答した人は618人(57.1%)、「どちらともいえない」と回答した人は313人(29.0%)、「どちらかといえば必要でない」を含め「必要でない」と回答した人は117人(10.8%)、「無回答」が33人(3.1%)となり、多くの人が「どちらかといえば必要である」を含め「必要である」と回答した。

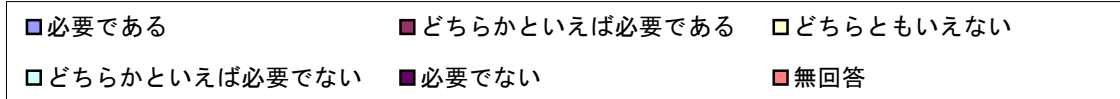
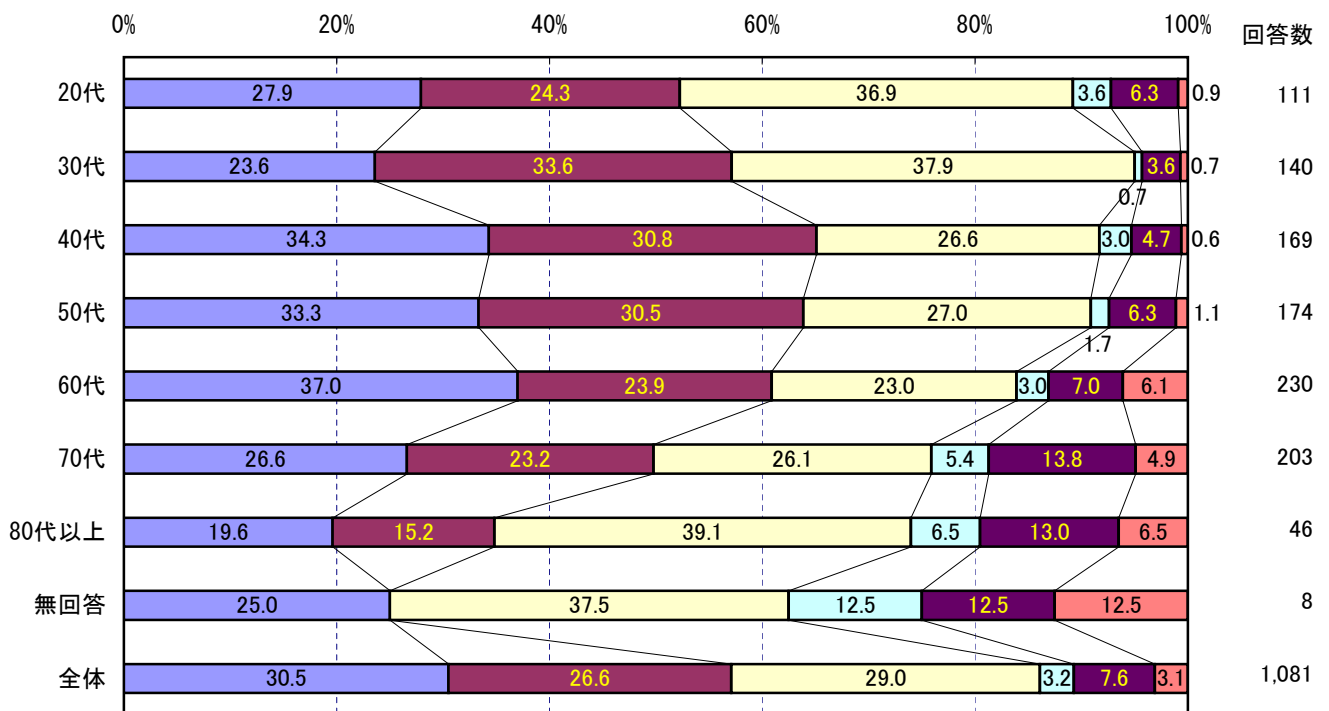
市営墓地の整備についての回答

	回答数	割合
必要である	330	30.5
どちらかといえば必要である	288	26.6
どちらともいえない	313	29.0
どちらかといえば必要でない	35	3.2
必要でない	82	7.6
無回答	33	3.1
計	1,081	100.0

市営墓地の整備についての回答（割合）

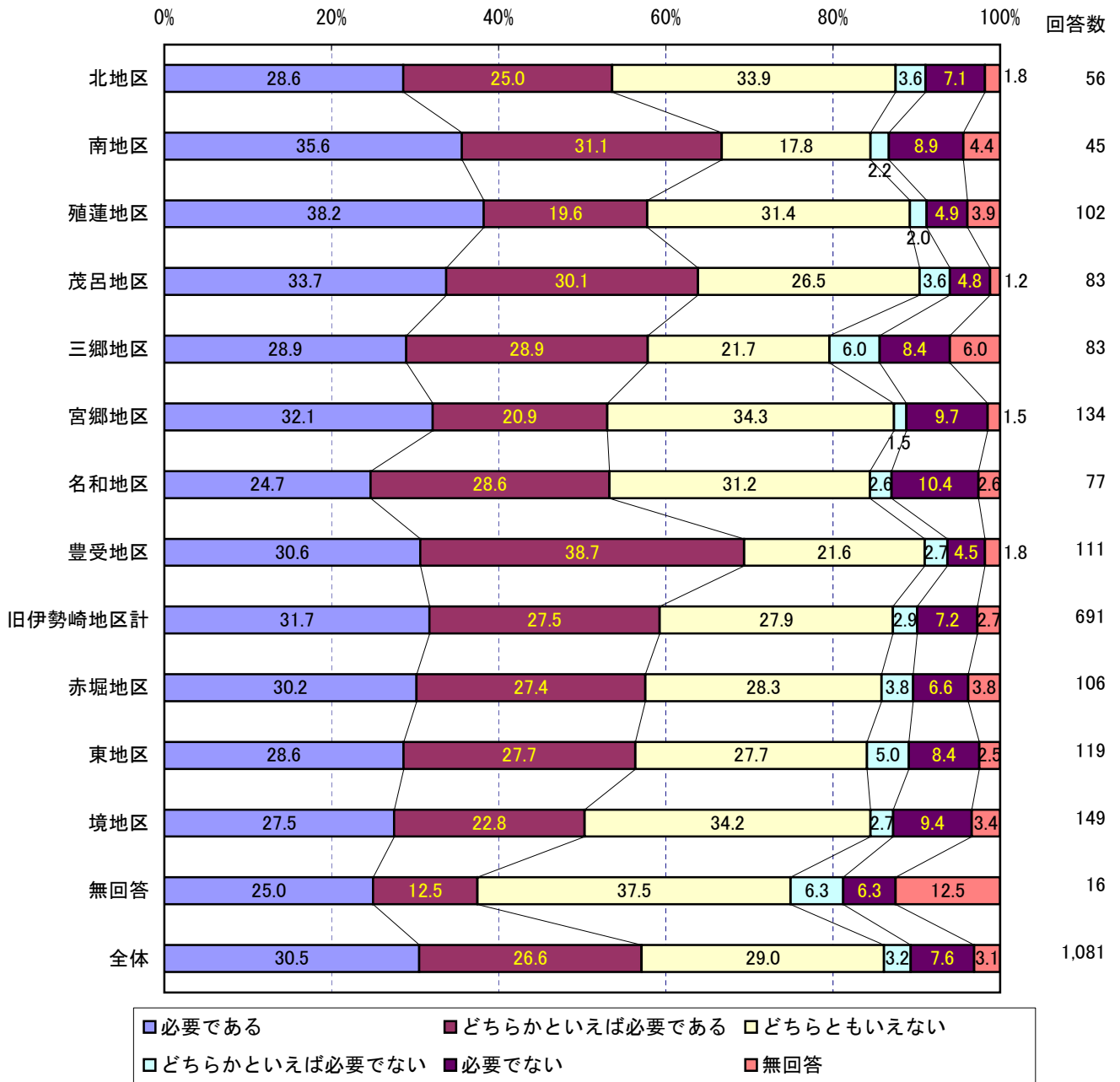


年代別の市営墓地の整備についての回答（割合）



年代別でみると、「80代以上」を除くすべての年代で「どちらかといえば必要である」を含め「必要である」と回答した人の割合が高かったが、「80代以上」は「どちらともいえない」と回答した人の割合が高いという結果となった。

地区別の市営墓地の整備についての回答（割合）



地区別でみると、すべての地区で「どちらかといえば必要である」を含め「必要である」と回答した人の割合が高いという結果となった。

8 まちづくり施策に対する満足度・重要度について

「伊勢崎市総合計画」に体系付けられた9分野の59施策について、その「満足度」と「重要度」の得点を算出し、各施策に対する相対的な評価を行った。

満足度と重要度の得点については、「満足」と「重要」を4点とし、以下「どちらかといえば満足」と「どちらかといえば重要」を3点、「どちらかといえば不満」と「どちらかといえば重要でない」を2点、「不満」と「重要でない」を1点として平均値を算出している。よって、純粋な平均得点はいずれも2.50点となる。

「満足」と「不満」の割合については、「満足」と「どちらかといえば満足」を「満足」とし、「不満」と「どちらかといえば不満」を「不満」として、人数の割合を算出している。

なお、満足度・重要度割合を算出するにあたり、これまでの調査では無回答を「わからない」に含めていたが、今回の調査では無回答を除いた有効回答数を基礎数としている。

また、今回の調査からの変更点として施策名を「後期基本計画」に基づく表記としたほか、満足度と重要度を小数点以下2桁とした。このため、昨年度調査との比較では四捨五入した数値を使用している。

(1) 施策別の満足度・重要度

全体の満足度の平均は2.55で、最も満足度が高かった施策は、「保健予防サービスの推進」の2.95点、最も満足度が低かった施策は、「都市型浸水対策の推進」の2.11点となった。

なお、地区別、年代別の上位と下位は下表のような結果となった。

詳細については、43～47ページの各表を参照。

	最も高い満足度		最も低い満足度	
	施策	得点	施策	得点
全体	保健予防サービスの推進	2.95	都市型浸水対策の推進	2.11

年代別

20歳代	保健予防サービスの推進	2.87	都市型浸水対策の推進	1.97
30歳代	保健予防サービスの推進	2.86	都市型浸水対策の推進	1.86
40歳代	保健予防サービスの推進	2.81	都市型浸水対策の推進	2.11
50歳代	保健予防サービスの推進	2.88	雇用の安定と勤労者福祉の充実	2.07
60歳代	保健予防サービスの推進	3.03	都市型浸水対策の推進	2.13
70歳代	保健予防サービスの推進	3.14	都市型浸水対策の推進	2.25
80歳代以上	消防・救急体制の充実	3.19	総合交通体系の確立	2.14

地区別

伊勢崎地区	保健予防サービスの推進	3.00	都市型浸水対策の推進	2.16
赤堀地区	保健予防サービスの推進	2.81	都市型浸水対策の推進	2.05
東地区	児童・生徒の健全な心身の育成	2.88	総合交通体系の確立	2.16
境地区	保健予防サービスの推進	2.94	都市型浸水対策の推進	1.91
北地区	廃棄物の減量と再資源化	2.88	魅力ある市街地の整備	1.98
南地区	市民サービスの向上	3.18	総合交通体系の確立	2.23
殖蓮地区	市民サービスの向上	2.99	都市型浸水対策の推進	2.08
茂呂地区	保健予防サービスの推進	3.15	都市型浸水対策の推進	2.09
三郷地区	保健予防サービスの推進	3.00	幹線道路の整備	2.34
宮郷地区	保健予防サービスの推進	3.00	雇用の安定と勤労者福祉の充実	2.14
名和地区	児童・生徒の健全な心身の育成	2.94	都市型浸水対策の推進	1.82
豊受地区	保健予防サービスの推進	3.04	都市型浸水対策の推進	2.09

全体の重要度の平均は3.33で、最も重要度が高かった施策は、「医療体制の充実と強化」の3.69点、最も重要度が低かった施策は、「文化財の保護と活用」の2.83点となった。

なお、地区別、年代別の上位と下位は下表のような結果となった。

詳細については、43～47ページの各表を参照。

	最も高い重要度		最も低い重要度	
	施策	得点	施策	得点
全体	医療体制の充実と強化	3.69	文化財の保護と活用	2.83

年代別

20歳代	保健予防サービスの推進	3.73	文化財の保護と活用	2.79
30歳代	社会保障制度の充実	3.81	文化財の保護と活用	2.68
40歳代	医療体制の充実と強化	3.73	文化財の保護と活用	2.66
50歳代	医療体制の充実と強化	3.69	魅力ある観光の振興	2.90
60歳代	医療体制の充実と強化	3.72	文化財の保護と活用	2.93
70歳代	医療体制の充実と強化	3.61	文化財の保護と活用	2.95
80歳代以上	医療体制の充実と強化	3.59	男女共同参画社会の確立	2.91

地区別

伊勢崎地区	医療体制の充実と強化	3.72	文化財の保護と活用	2.84
赤堀地区	幼児・学校教育の充実	3.73	文化財の保護と活用	2.73
東地区	社会保障制度の充実	3.65	文化財の保護と活用	2.95
境地区	医療体制の充実と強化	3.74	文化財の保護と活用	2.77
北地区	廃棄物処理対策の推進	3.63	文化の継承と創造	2.95
南地区	医療体制の充実と強化	3.70	文化の継承と創造	2.82
殖蓮地区	医療体制の充実と強化	3.72	文化財の保護と活用	2.84
茂呂地区	医療体制の充実と強化	3.68	文化財の保護と活用	2.80
三郷地区	医療体制の充実と強化	3.75	地域の国際化の推進	2.84
宮郷地区	医療体制の充実と強化	3.78	文化財の保護と活用	2.73
名和地区	社会保障制度の充実	3.66	文化財の保護と活用	2.70
豊受地区	医療体制の充実と強化	3.78	文化財の保護と活用	2.96

調査年度別の満足度・重要度順位

年度別満足度順位

23年度 順位	施策名	満足度	22年度 順位	21年度 順位
1	保健予防サービスの推進	2.95	9	8
2	児童・生徒の健全な心身の育成	2.87	8	4
3	市民サービスの向上	2.83	1	3
4	消防・救急体制の充実	2.81	3	1
5	健康づくりの推進	2.80	19	19
6	広報・広聴の充実	2.74	7	7
7	廃棄物の減量と再資源化	2.73	10	12
8	文化財の保護と活用	2.72	20	18
9	情報の公開と適正な管理	2.70	17	29
10	公園の整備と緑化推進	2.69	5	5
11	人権の尊重	2.68	24	21
12	安定的な水道の供給	2.68	2	2
13	協働まちづくり活動の推進	2.67	22	20
14	生涯学習の振興	2.66	34	28
15	スポーツ・レクリエーションの推進	2.66	18	16
16	高等学校・中等教育学校教育の充実	2.66	25	31
17	男女共同参画社会の確立	2.66	15	27
18	電子自治体の構築	2.65	6	11
19	地域福祉社会の構築	2.64	29	32
20	高等教育機関の交流・連携	2.64	45	44
21	地域の国際化の推進	2.62	35	37
22	子育て環境の充実	2.61	40	41
23	社会保障制度の充実	2.61	42	48
24	文化の継承と創造	2.60	16	24
25	広域的なまちづくりの推進	2.60	43	35
26	市民参加の推進	2.58	49	45
27	医療体制の充実と強化	2.58	31	34
28	魅力ある観光の振興	2.57	44	40
29	地域コミュニティの充実	2.57	26	22
30	交通安全対策の推進	2.56	23	15
31	消費者保護対策の充実	2.56	32	36
32	廃棄物処理対策の推進	2.55	4	9
33	青少年の健全育成	2.51	46	39
34	生活道路の整備	2.51	27	14
35	教育施設の充実	2.50	13	13
36	高齢者福祉の充実	2.50	50	47
37	幼児・学校教育の充実	2.49	37	30
38	活力ある商業の振興	2.48	57	54
39	防犯対策の強化	2.47	47	42
40	保育の充実	2.47	41	46
41	障害者の自立支援	2.46	53	52
42	介護保険制度の円滑な運営	2.46	51	51
43	活力ある中心市街地の整備	2.46	58	53
44	工業の振興と流通機能の強化	2.46	55	57
45	良好な環境の確保	2.45	28	26
46	良好な住宅環境の形成	2.43	14	17
47	防災体制の充実	2.41	30	50
48	効率的な行政運営	2.40	56	58
49	河川・池沼の整備	2.40	12	10
50	魅力ある市街地の整備	2.39	33	33
51	適正な土地利用と良好な景観形成	2.38	38	49
52	持続可能な農業の振興	2.38	52	55
53	地球環境の保全	2.35	48	43
54	適切な生活排水処理の推進	2.34	21	23
55	総合交通体系の確立	2.33	36	38
56	幹線道路の整備	2.28	11	6
57	健全な財政運営	2.28	54	56
58	雇用の安定と勤労者福祉の充実	2.21	59	59
59	都市型浸水対策の推進	2.11	39	25

年度別重要度順位

23年度 順位	施策名	重要度	22年度 順位	21年度 順位
1	医療体制の充実と強化	3.69	4	5
2	社会保障制度の充実	3.66	2	3
3	介護保険制度の円滑な運営	3.62	7	10
4	防犯対策の強化	3.59	1	1
5	消防・救急体制の充実	3.59	10	7
6	幼児・学校教育の充実	3.58	5	6
7	教育施設の充実	3.57	13	16
8	健全な財政運営	3.56	3	4
9	保育の充実	3.55	15	12
10	保健予防サービスの推進	3.54	17	13
11	防災体制の充実	3.53	9	2
12	高齢者福祉の充実	3.53	16	18
13	児童・生徒の健全な心身の育成	3.51	12	15
14	安定的な水道の供給	3.50	6	9
15	交通安全対策の推進	3.49	22	20
16	都市型浸水対策の推進	3.48	19	22
17	障害者の自立支援	3.48	18	17
18	青少年の健全育成	3.46	23	25
19	廃棄物処理対策の推進	3.46	14	11
20	廃棄物の減量と再資源化	3.44	11	14
21	子育て環境の充実	3.43	21	21
22	効率的な行政運営	3.43	8	8
23	適切な生活排水処理の推進	3.41	24	27
24	総合交通体系の確立	3.41	29	30
25	地球環境の保全	3.40	20	19
26	市民サービスの向上	3.39	30	29
27	生活道路の整備	3.39	31	35
28	良好な環境の確保	3.37	34	32
29	雇用の安定と勤労者福祉の充実	3.37	25	28
30	電子自治体の構築	3.35	54	42
31	情報の公開と適正な管理	3.33	33	31
32	持続可能な農業の振興	3.32	28	24
33	河川・池沼の整備	3.31	40	40
34	幹線道路の整備	3.30	49	53
35	良好な住宅環境の形成	3.29	52	50
36	工業の振興と流通機能の強化	3.29	26	23
37	人権の尊重	3.24	39	38
38	広域的なまちづくりの推進	3.22	44	52
39	地域福祉社会の構築	3.21	35	34
40	魅力ある市街地の整備	3.20	57	57
41	適正な土地利用と良好な景観形成	3.19	37	43
42	生涯学習の振興	3.18	46	49
43	地域コミュニティの充実	3.17	43	44
44	健康づくりの推進	3.16	48	48
45	男女共同参画社会の確立	3.15	55	47
46	広報・広聴の充実	3.15	41	39
47	活力ある中心市街地の整備	3.14	45	46
48	公園の整備と緑化推進	3.14	38	41
49	高等学校・中等教育学校教育の充実	3.13	42	37
50	消費者保護対策の充実	3.11	27	26
51	活力ある商業の振興	3.10	36	36
52	高等教育機関の交流・連携	3.09	50	55
53	市民参加の推進	3.06	32	33
54	スポーツ・レクリエーションの推進	3.05	53	54
55	協働まちづくり活動の推進	3.03	47	45
56	魅力ある観光の振興	2.98	56	58
57	地域の国際化の推進	2.98	59	59
58	文化の継承と創造	2.94	51	51
59	文化財の保護と活用	2.83	58	56

満足度・重要度の平成22年度調査との比較

施策名	【満足度】			【重要度】		
	平成23年度	平成22年度	差(H23-H22)	平成23年度	平成22年度	差(H23-H22)
効率的な行政運営	2.40	1.99	+ 0.41	3.43	3.68	0.25
健全な財政運営	2.28	2.02	+ 0.26	3.56	3.76	0.20
広域的なまちづくりの推進	2.60	2.21	+ 0.39	3.22	3.16	+ 0.06
市民サービスの向上	2.83	2.85	0.02	3.39	3.36	+ 0.03
電子自治体の構築	2.65	2.63	+ 0.02	3.35	3.08	+ 0.27
情報の公開と適正な管理	2.70	2.40	+ 0.30	3.33	3.33	0.00
広報・広聴の充実	2.74	2.62	+ 0.12	3.15	3.18	0.03
市民参加の推進	2.58	2.17	+ 0.41	3.06	3.34	0.28
協働まちづくり活動の推進	2.67	2.38	+ 0.29	3.03	3.15	0.12
地域コミュニティの充実	2.57	2.36	+ 0.21	3.17	3.17	0.00
人権の尊重	2.68	2.36	+ 0.32	3.24	3.18	+ 0.06
男女共同参画社会の確立	2.66	2.44	+ 0.22	3.15	3.08	+ 0.07
地域の国際化の推進	2.62	2.26	+ 0.36	2.98	2.89	+ 0.09
幼児・学校教育の充実	2.49	2.26	+ 0.23	3.58	3.73	0.15
児童・生徒の健全な心身の育成	2.87	2.60	+ 0.27	3.51	3.59	0.08
教育施設の充実	2.50	2.47	+ 0.03	3.57	3.59	0.02
高等学校・中等教育学校教育の充実	2.66	2.36	+ 0.30	3.13	3.17	0.04
高等教育機関の交流・連携	2.64	2.21	+ 0.43	3.09	3.11	0.02
生涯学習の振興	2.66	2.30	+ 0.36	3.18	3.15	+ 0.03
文化財の保護と活用	2.72	2.39	+ 0.33	2.83	2.92	0.09
健康づくりの推進	2.80	2.40	+ 0.40	3.16	3.14	+ 0.02
スポーツ・レクリエーションの推進	2.66	2.40	+ 0.26	3.05	3.09	0.04
保健予防サービスの推進	2.95	2.56	+ 0.39	3.54	3.56	0.02
医療体制の充実と強化	2.58	2.32	+ 0.26	3.69	3.73	0.04
介護保険制度の円滑な運営	2.46	2.12	+ 0.34	3.62	3.68	0.06
社会保障制度の充実	2.61	2.21	+ 0.40	3.66	3.77	0.11
保育の充実	2.47	2.22	+ 0.25	3.55	3.58	0.03
子育て環境の充実	2.61	2.23	+ 0.38	3.43	3.51	0.08
地域福祉社会の構築	2.64	2.32	+ 0.32	3.21	3.31	0.10
高齢者福祉の充実	2.50	2.12	+ 0.38	3.53	3.57	0.04
障害者の自立支援	2.46	2.06	+ 0.40	3.48	3.56	0.08
防犯対策の強化	2.47	2.20	+ 0.27	3.59	3.83	0.24
青少年の健全育成	2.51	2.20	+ 0.31	3.46	3.49	0.03
消費者保護対策の充実	2.56	2.31	+ 0.25	3.11	3.39	0.28
防災体制の充実	2.41	2.32	+ 0.09	3.53	3.68	0.15
消防・救急体制の充実	2.81	2.76	+ 0.05	3.59	3.67	0.08
交通安全対策の推進	2.56	2.38	+ 0.18	3.49	3.51	0.02
総合交通体系の確立	2.33	2.26	+ 0.07	3.41	3.38	+ 0.03
良好な環境の確保	2.45	2.32	+ 0.13	3.37	3.32	+ 0.05
地球環境の保全	2.35	2.20	+ 0.15	3.40	3.53	0.13
廃棄物の減量と再資源化	2.73	2.52	+ 0.21	3.44	3.60	0.16
廃棄物処理対策の推進	2.55	2.66	0.11	3.46	3.59	0.13
適正な土地利用と良好な景観形成	2.38	2.24	+ 0.14	3.19	3.21	0.02
魅力ある市街地の整備	2.39	2.30	+ 0.09	3.20	2.95	+ 0.25
活力ある中心市街地の整備	2.46	1.94	+ 0.52	3.14	3.15	0.01
幹線道路の整備	2.28	2.50	0.22	3.30	3.13	+ 0.17
公園の整備と緑化推進	2.69	2.63	+ 0.06	3.14	3.18	0.04
河川・池沼の整備	2.40	2.47	0.07	3.31	3.18	+ 0.13
生活道路の整備	2.51	2.34	+ 0.17	3.39	3.35	+ 0.04
適切な生活排水処理の推進	2.34	2.38	0.04	3.41	3.45	0.04
安定的な水道の供給	2.68	2.79	0.11	3.50	3.70	0.20
良好な住宅環境の形成	2.43	2.47	0.04	3.29	3.10	+ 0.19
都市型浸水対策の推進	2.11	2.24	0.13	3.48	3.56	0.08
持続可能な農業の振興	2.38	2.09	+ 0.29	3.32	3.39	0.07
工業の振興と流通機能の強化	2.46	2.01	+ 0.45	3.29	3.43	0.14
活力ある商業の振興	2.48	1.95	+ 0.53	3.10	3.27	0.17
雇用の安定と勤労者福祉の充実	2.21	1.90	+ 0.31	3.37	3.43	0.06
魅力ある観光の振興	2.57	2.21	+ 0.36	2.98	2.97	+ 0.01
文化の継承と創造	2.60	2.42	+ 0.18	2.94	3.10	0.16

(2) 施策別の満足度・重要度の散布図

満足度を横軸に、重要度を縦軸にとり、満足度平均点と重要度平均点を境として4つの領域に分類した。詳細については、49ページの全59施策、50～58ページの各分野別による散布図を参照。

A 重点改善施策

重要度が高いにもかかわらず満足度が低いため、満足度を向上させられるよう、最優先で改善すべき施策。

【都市型浸水対策の推進、健全な財政運営 など】

B 改善施策

重要度は低い満足度も低いため、満足度の向上を意識して改善すべき施策。

【適正な土地利用と良好な景観形成、活力ある中心市街地の整備 など】

C 重点維持施策

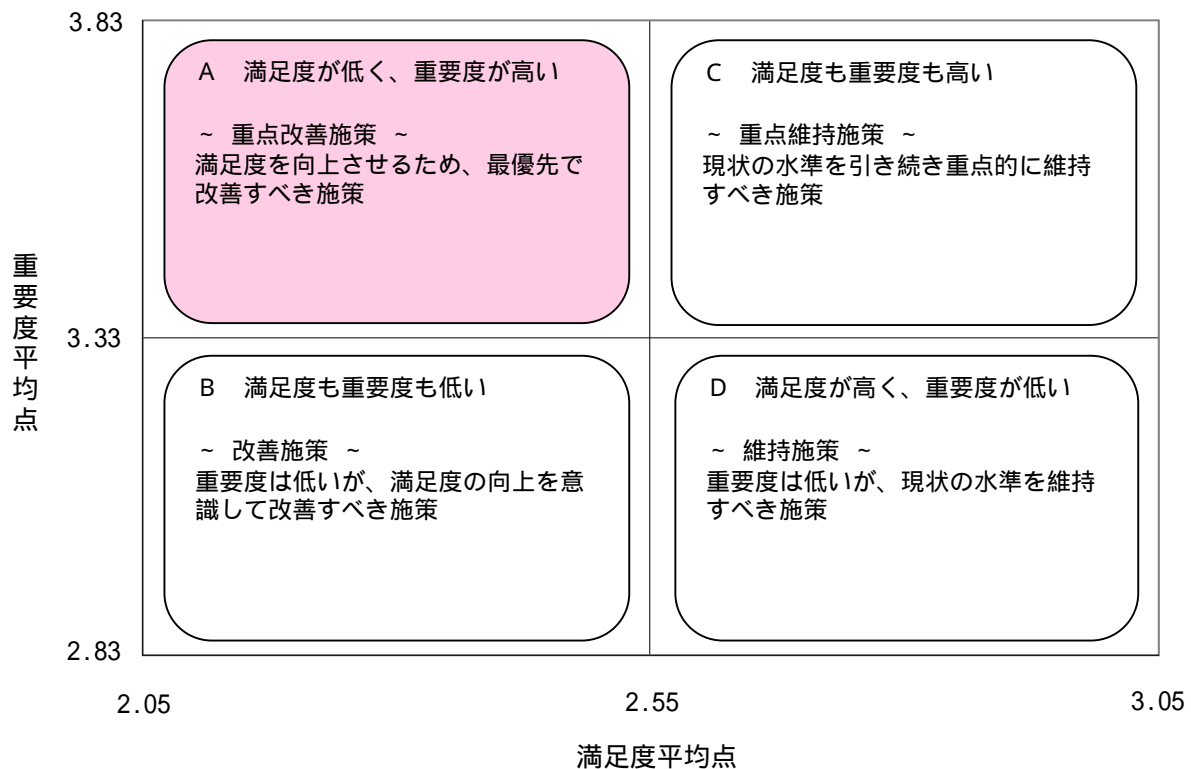
重要度も満足度も高いため、現状の水準を引き続き重点的に維持すべき施策。

【消防・救急体制の充実、保健予防サービスの推進 など】

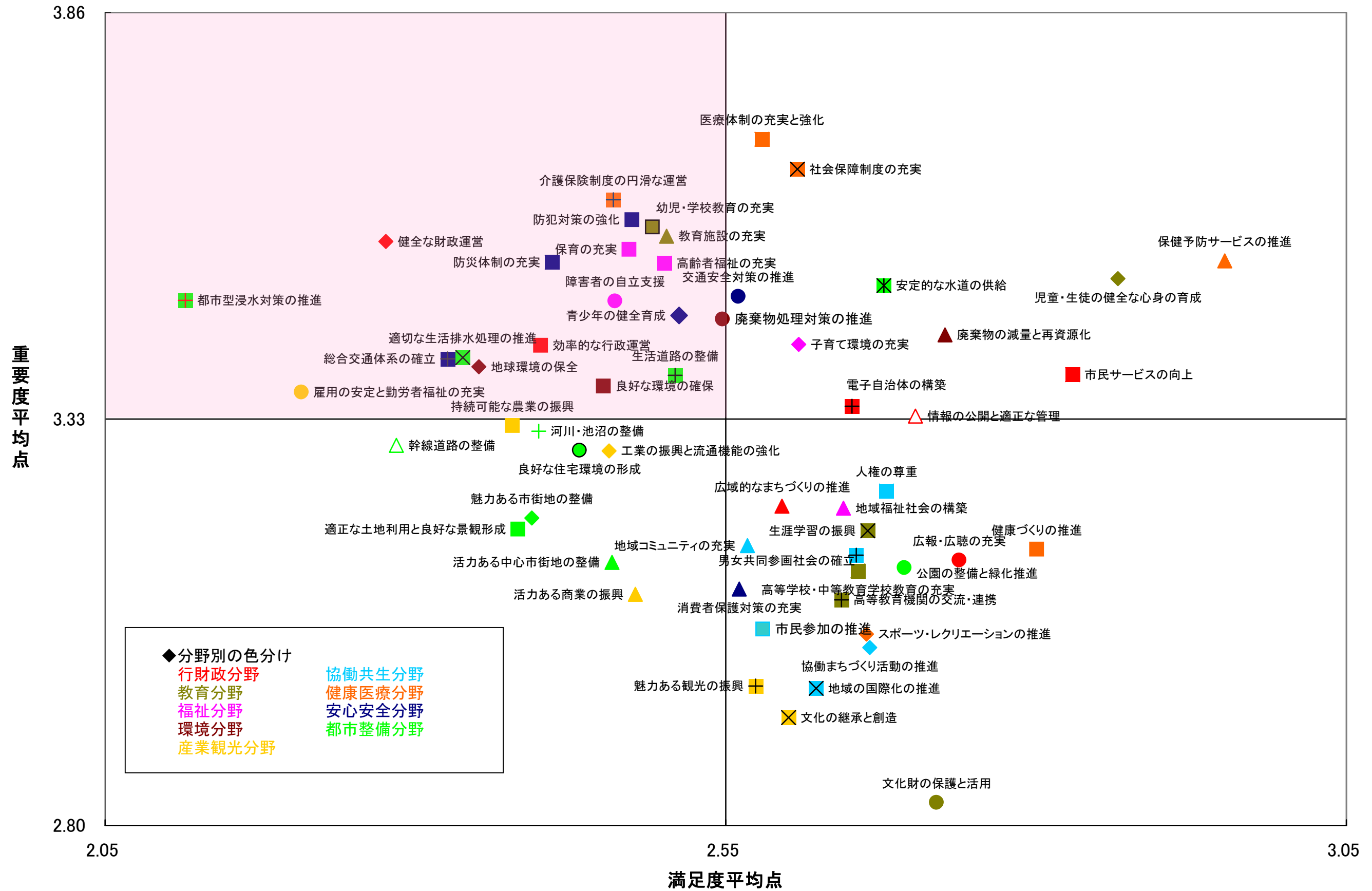
D 維持施策

重要度は低い満足度は高いため、現状の水準を維持すべき施策。

【広報・広聴の充実、公園の整備と緑化推進 など】



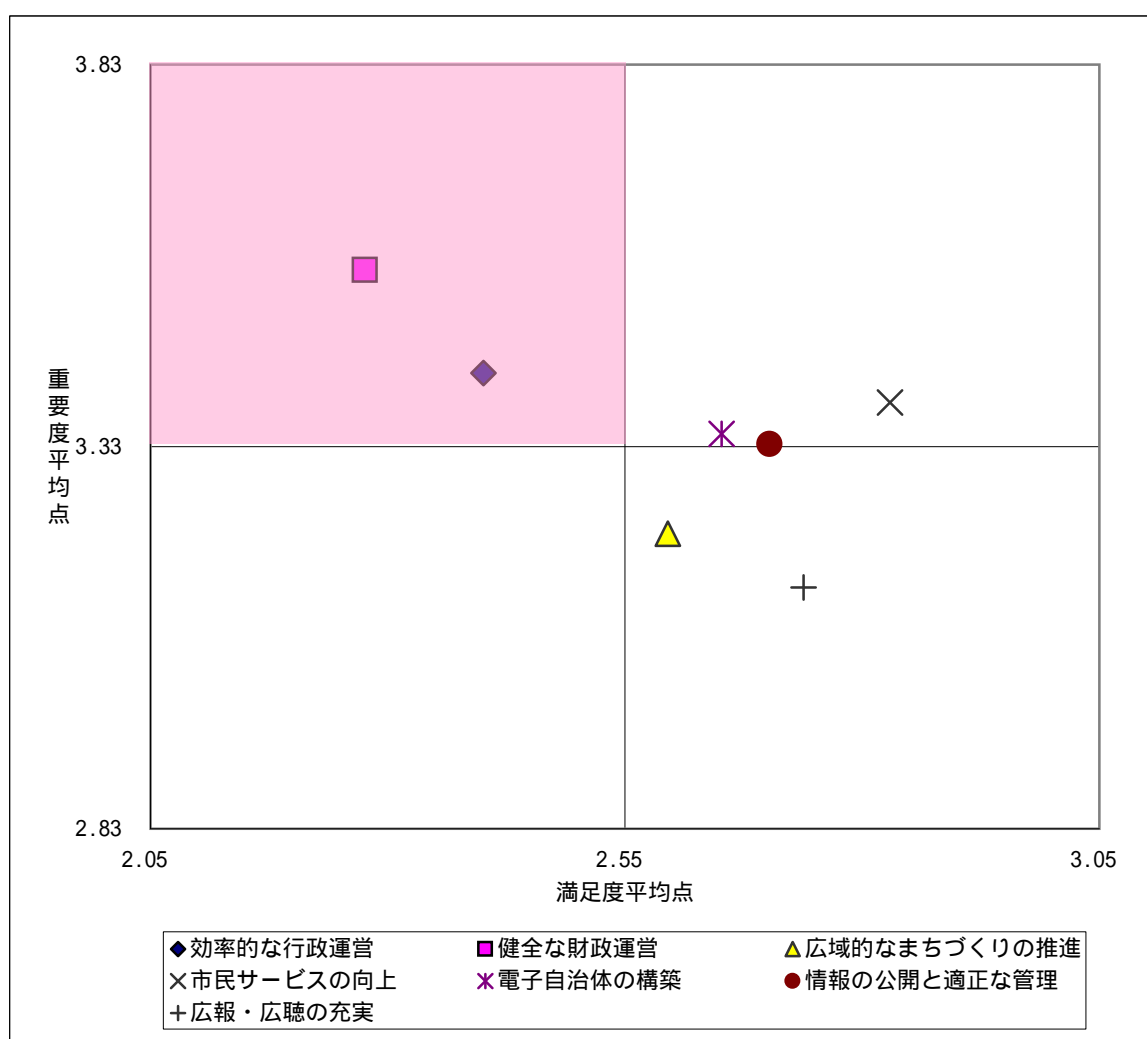
施策別の満足度・重要度の散布図(全59施策)



施策の満足度・重要度の散布図(分野別)

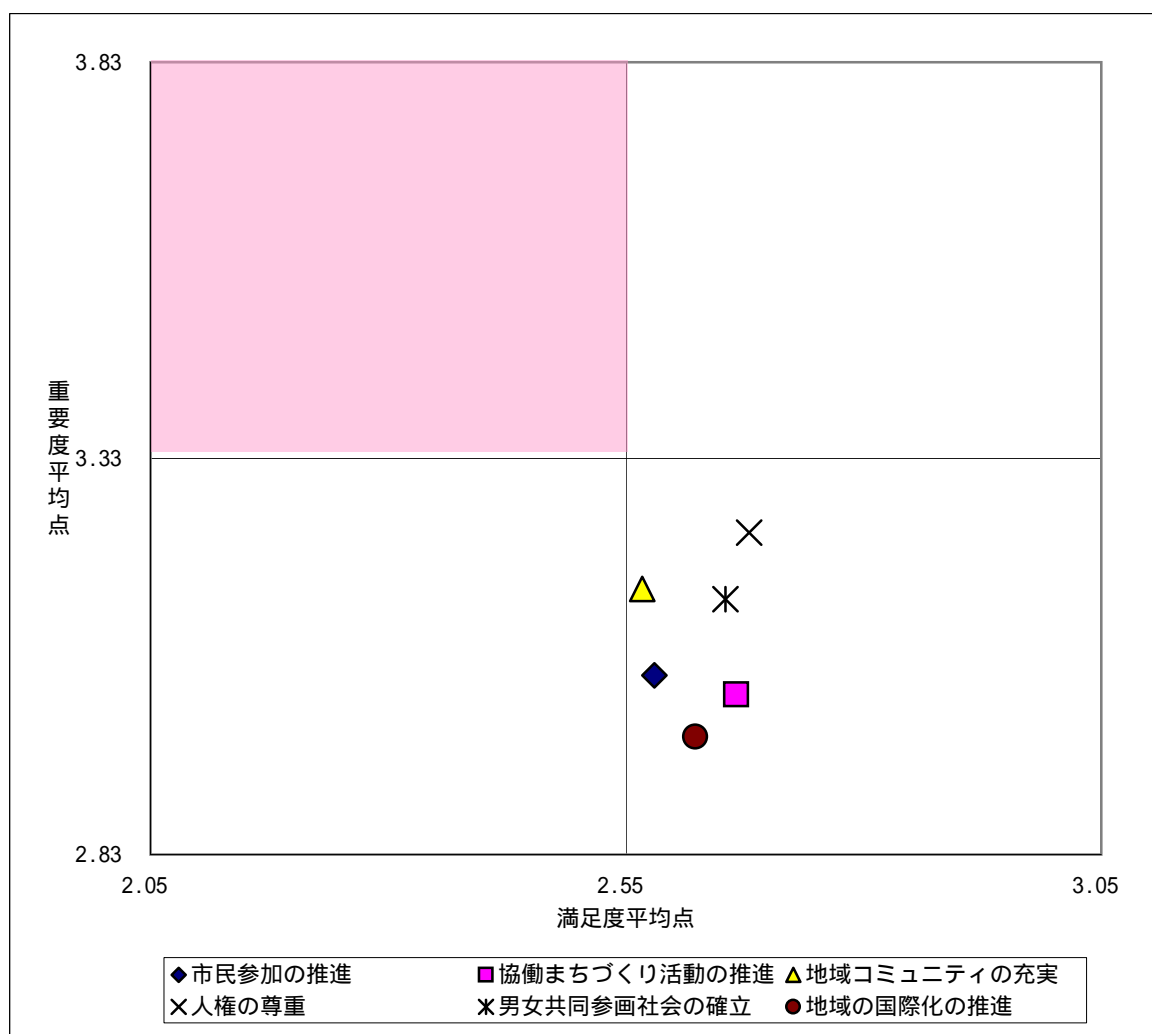
1.行財政分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
効率的な行政運営	2.40	3.43	36.1%	36.3%
健全な財政運営	2.28	3.56	31.9%	42.4%
広域的なまちづくりの推進	2.60	3.22	42.1%	28.0%
市民サービスの向上	2.83	3.39	65.9%	23.5%
電子自治体の構築	2.65	3.35	39.2%	19.7%
情報の公開と適正な管理	2.70	3.33	47.1%	19.6%
広報・広聴の充実	2.74	3.15	53.9%	21.8%



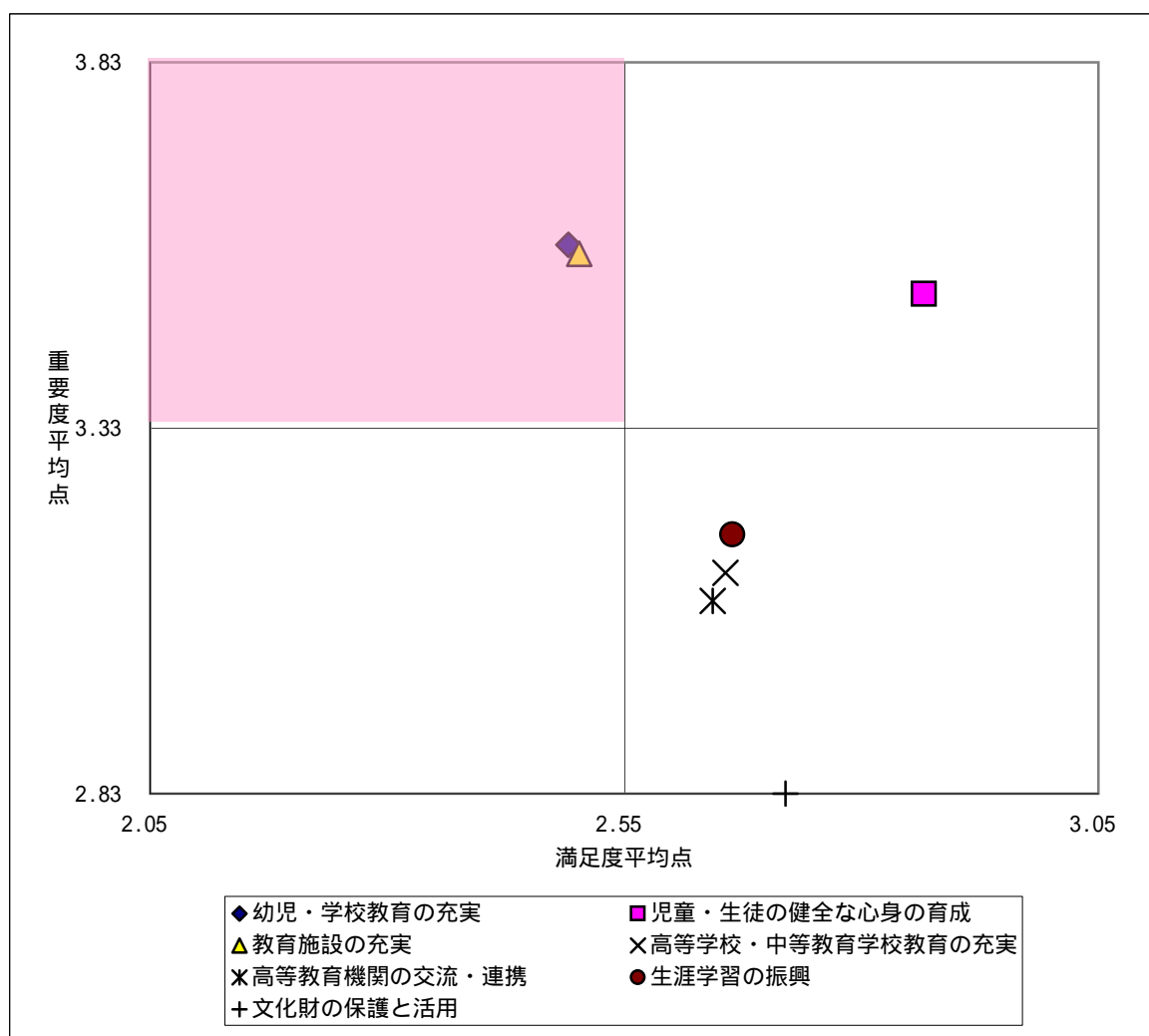
2.協働共生分野

	得 点		割 合	
	満足度	重要度	満 足	不 満
市民参加の推進	2.58	3.06	34.4%	22.9%
協働まちづくり活動の推進	2.67	3.03	37.7%	18.3%
地域コミュニティの充実	2.57	3.17	40.4%	25.6%
人権の尊重	2.68	3.24	43.0%	20.4%
男女共同参画社会の確立	2.66	3.15	33.6%	16.8%
地域の国際化の推進	2.62	2.98	35.4%	19.7%



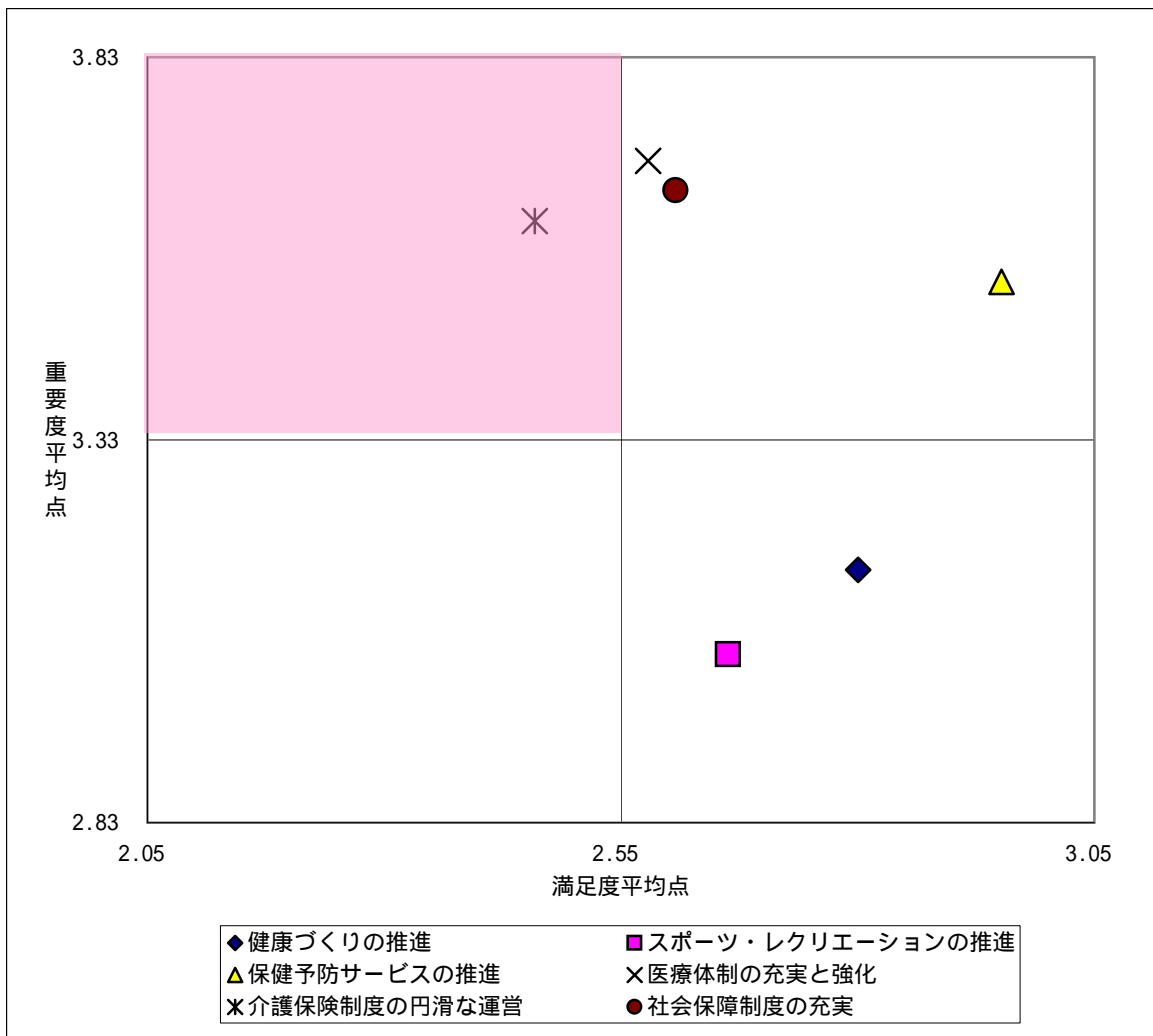
3.教育分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
幼児・学校教育の充実	2.49	3.58	38.0%	31.9%
児童・生徒の健全な心身の育成	2.87	3.51	50.4%	13.4%
教育施設の充実	2.50	3.57	37.3%	30.2%
高等学校・中等教育学校教育の充実	2.66	3.13	29.1%	13.7%
高等教育機関の交流・連携	2.64	3.09	28.6%	16.2%
生涯学習の振興	2.66	3.18	50.8%	23.9%
文化財の保護と活用	2.72	2.83	34.8%	14.2%



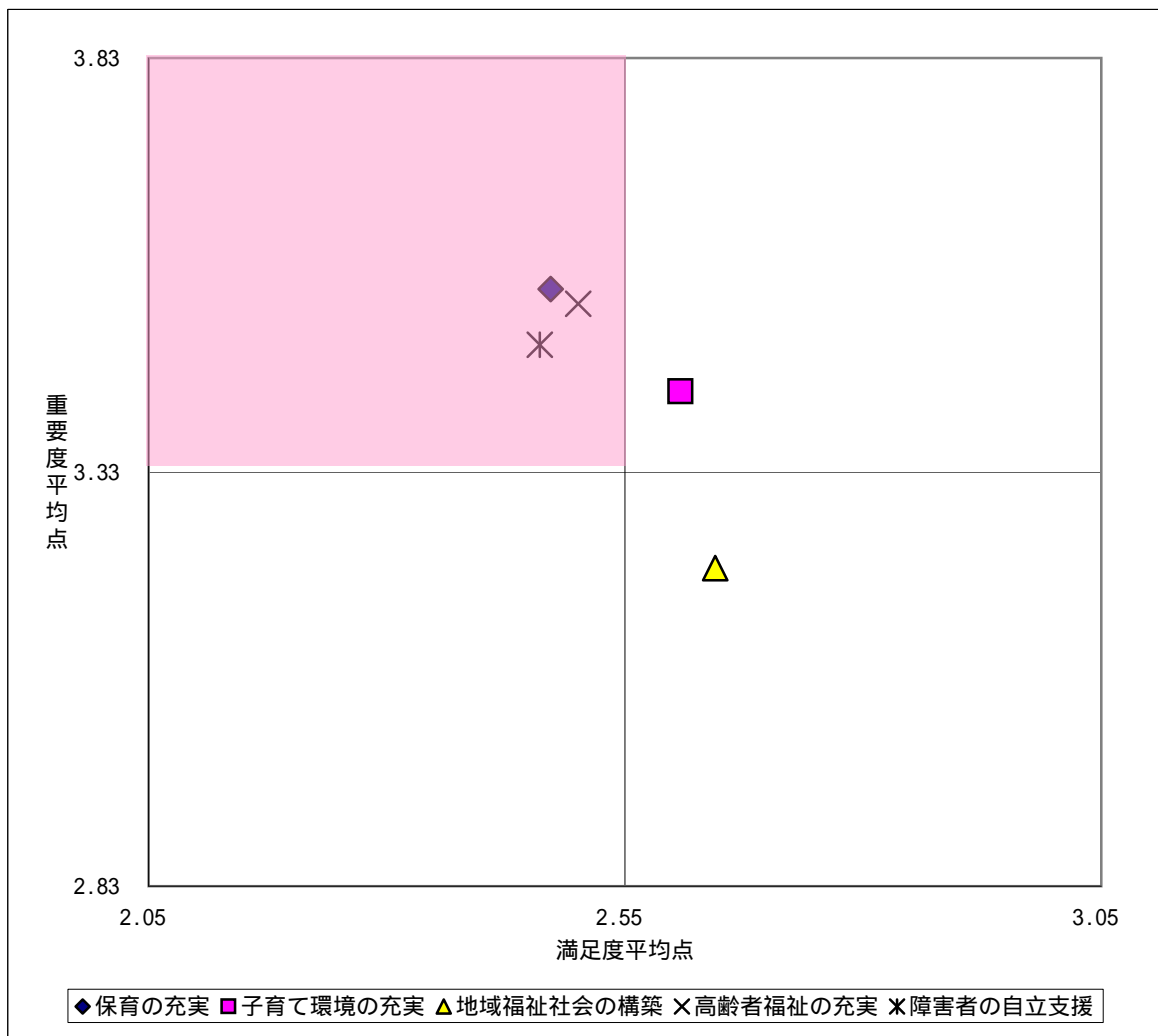
4. 健康医療分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
健康づくりの推進	2.80	3.16	49.7%	17.3%
スポーツ・レクリエーションの推進	2.66	3.05	47.6%	23.8%
保健予防サービスの推進	2.95	3.54	60.5%	14.9%
医療体制の充実と強化	2.58	3.69	49.1%	34.8%
介護保険制度の円滑な運営	2.46	3.62	35.4%	30.8%
社会保障制度の充実	2.61	3.66	49.1%	31.5%



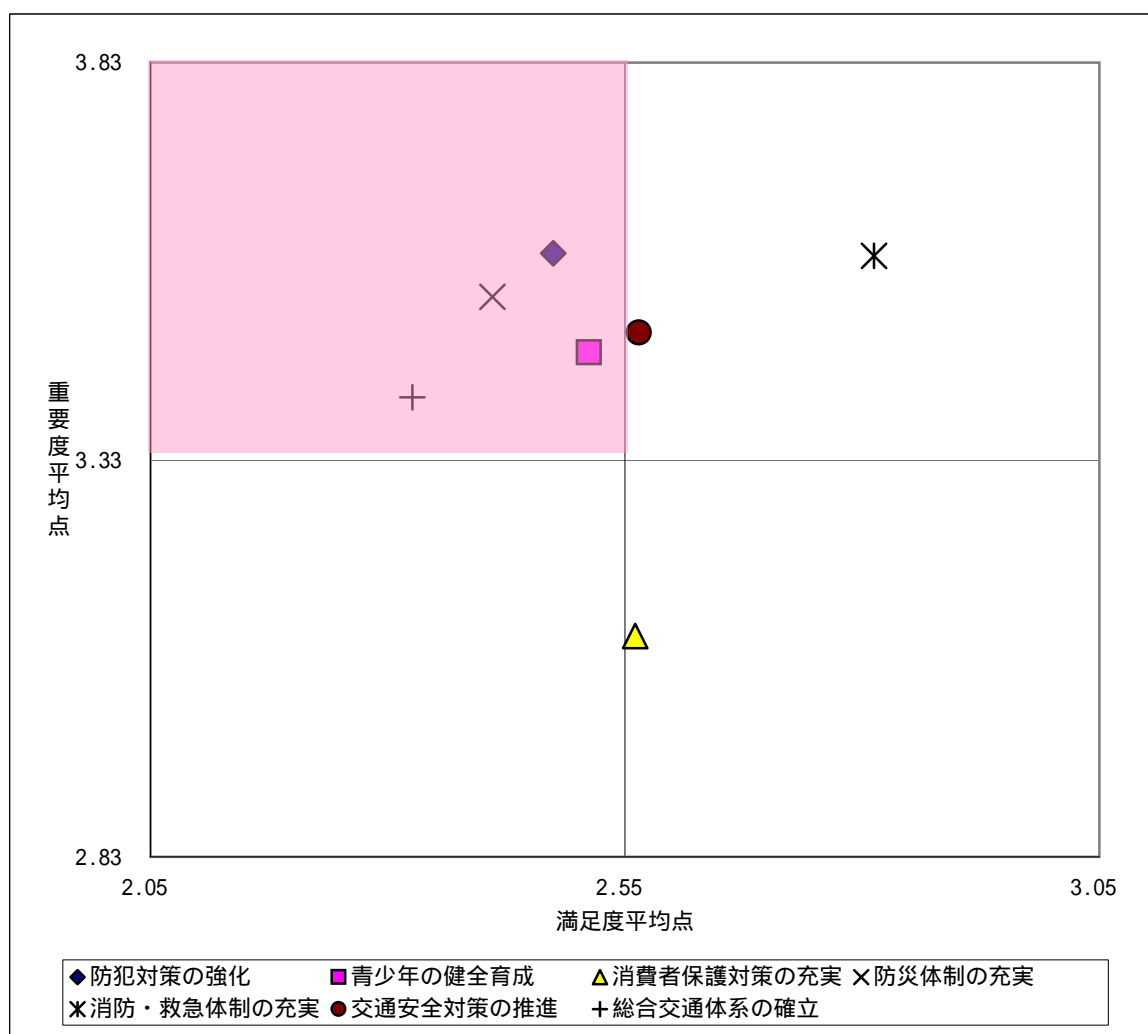
5. 福祉分野

	得 点		割 合	
	満足度	重要度	満 足	不 満
保育の充実	2.47	3.55	31.4%	27.7%
子育て環境の充実	2.61	3.43	37.5%	22.2%
地域福祉社会の構築	2.64	3.21	34.1%	19.1%
高齢者福祉の充実	2.50	3.53	34.3%	27.4%
障害者の自立支援	2.46	3.48	27.5%	24.0%



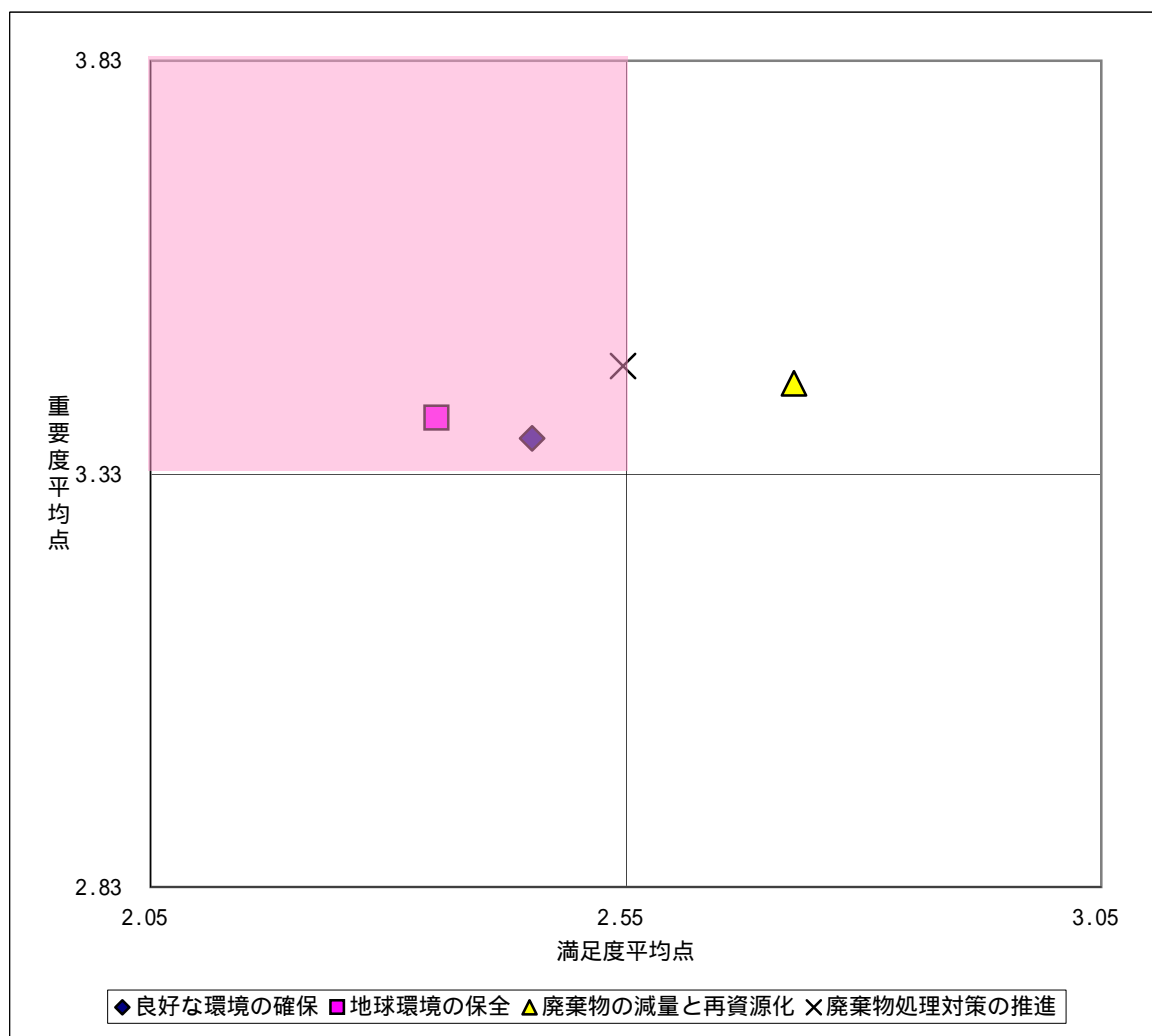
6. 安心安全分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
防犯対策の強化	2.47	3.59	45.2%	38.3%
青少年の健全育成	2.51	3.46	35.7%	29.8%
消費者保護対策の充実	2.56	3.11	31.8%	21.6%
防災体制の充実	2.41	3.53	34.7%	37.2%
消防・救急体制の充実	2.81	3.59	52.2%	18.0%
交通安全対策の推進	2.56	3.49	45.9%	31.2%
総合交通体系の確立	2.33	3.41	37.2%	22.9%



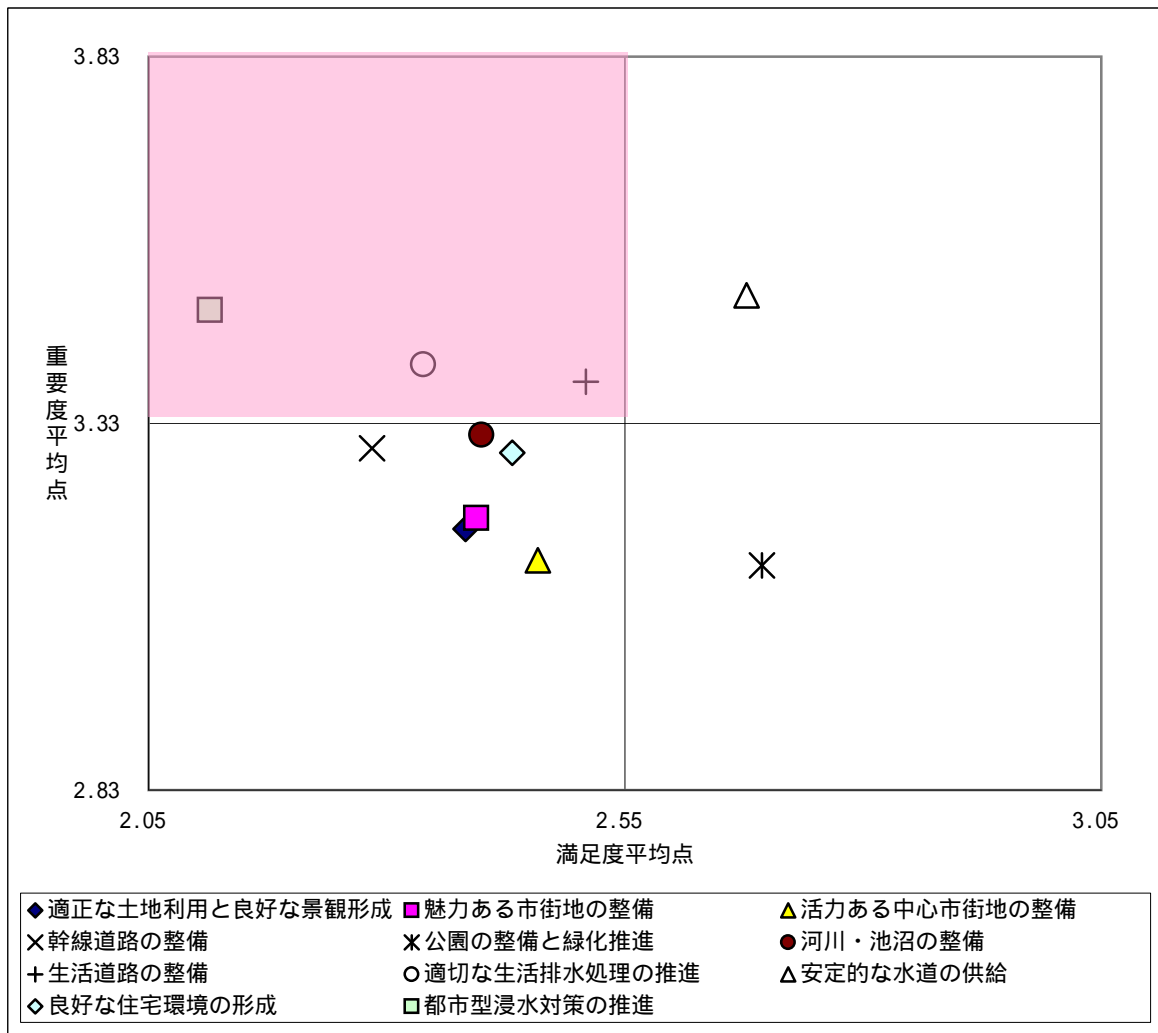
7.環境分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
良好な環境の確保	2.45	3.37	31.1%	26.9%
地球環境の保全	2.35	3.40	30.4%	36.0%
廃棄物の減量と再資源化	2.73	3.44	58.9%	26.5%
廃棄物処理対策の推進	2.55	3.46	43.7%	31.2%



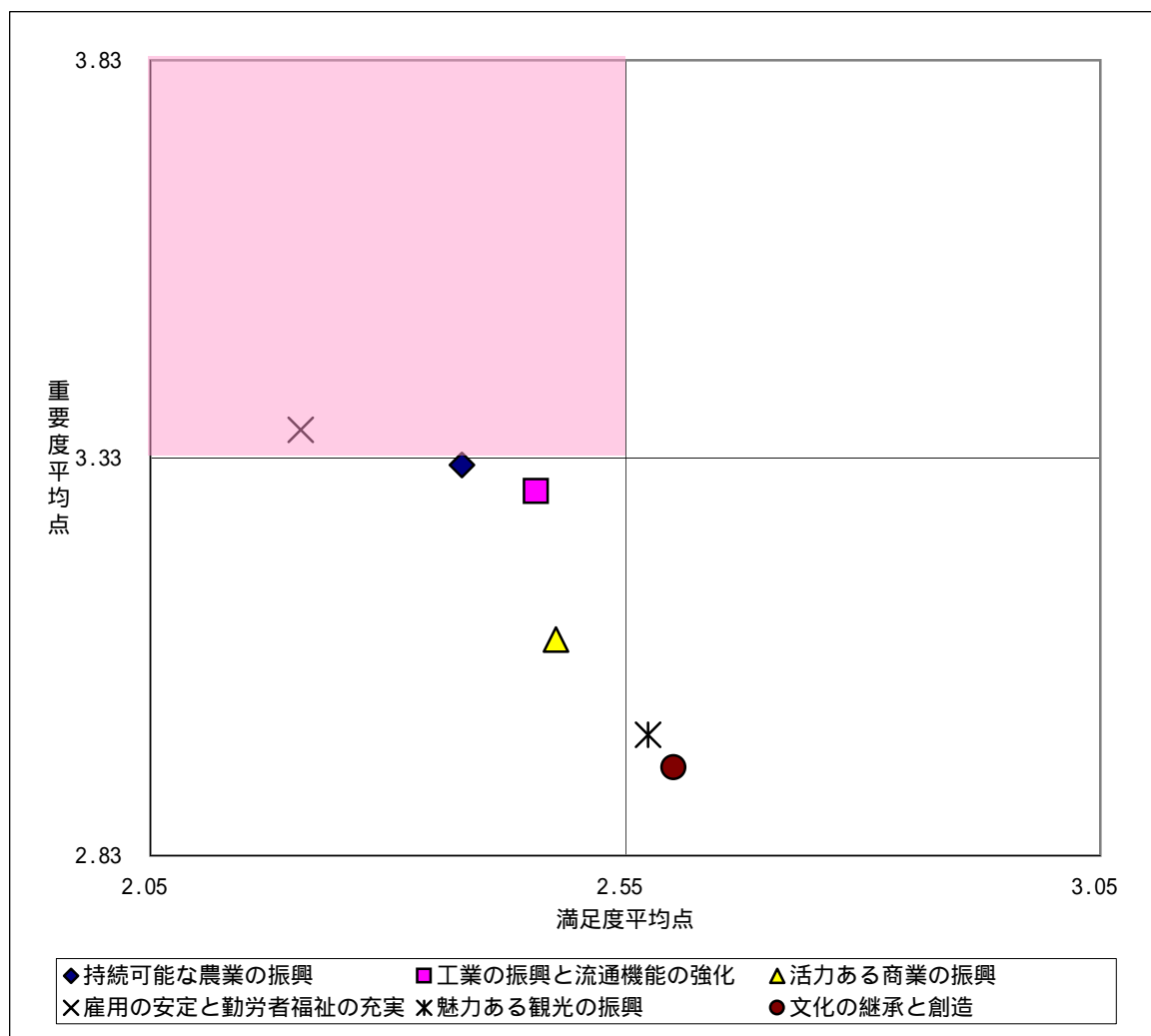
8.都市整備分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
適正な土地利用と良好な景観形成	2.38	3.19	35.8%	37.3%
魅力ある市街地の整備	2.39	3.20	36.8%	37.2%
活力ある中心市街地の整備	2.46	3.14	42.3%	36.0%
幹線道路の整備	2.28	3.30	33.7%	47.1%
公園の整備と緑化推進	2.69	3.14	54.2%	26.0%
河川・池沼の整備	2.40	3.31	36.7%	38.6%
生活道路の整備	2.51	3.39	45.3%	35.6%
適切な生活排水処理の推進	2.34	3.41	35.7%	40.7%
安定的な水道の供給	2.68	3.50	48.0%	26.1%
良好な住宅環境の形成	2.43	3.29	32.0%	30.0%
都市型浸水対策の推進	2.11	3.48	26.9%	49.4%



9. 産業観光分野

	得点		割合	
	満足度	重要度	満足	不満
持続可能な農業の振興	2.38	3.32	26.6%	28.8%
工業の振興と流通機能の強化	2.46	3.29	34.3%	27.2%
活力ある商業の振興	2.48	3.10	33.6%	27.8%
雇用の安定と勤労者福祉の充実	2.21	3.37	25.5%	40.1%
魅力ある観光の振興	2.57	2.98	45.8%	29.3%
文化の継承と創造	2.60	2.94	38.0%	22.2%



(3) 施策別分析

59施策についての満足度・重要度、満足度・重要度割合を算出し、調査年度や年代別、地区別による比較を行った。

【見方】

施策名

満足度・重要度の今年度の得点
(満足度平均：2.55、重要度平均：3.33)と各調査年度での全59施策中の順位

効率的な行政運営

[取り組みの例]

- ・業務や組織の見直し
- ・民間活力の導入
- ・公共施設の有効活用

など

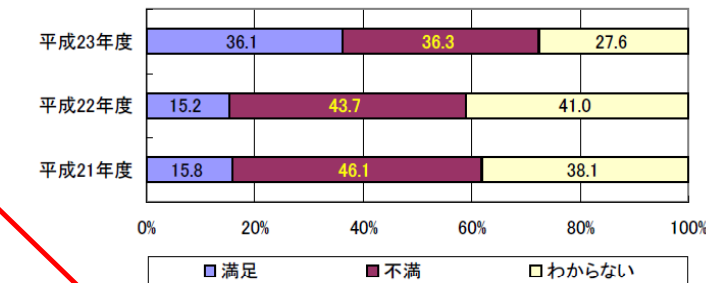
全59施策中順位	満足度	重要度
	2.40	3.43
H23:	48位	22位
H22:	56位	8位
H21:	58位	8位

具体的な取り組みの例

満足度割合の調査年度比較

満足度割合の調査年度による比較

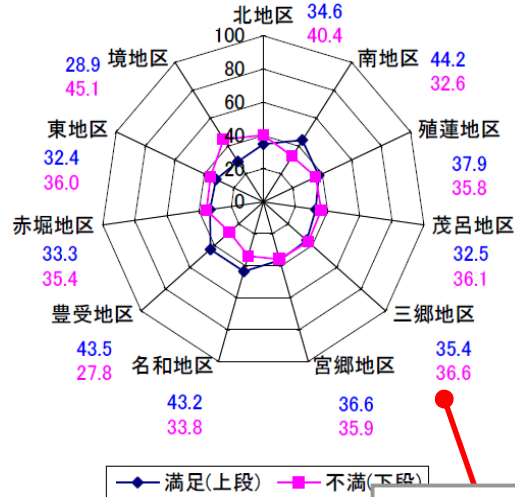
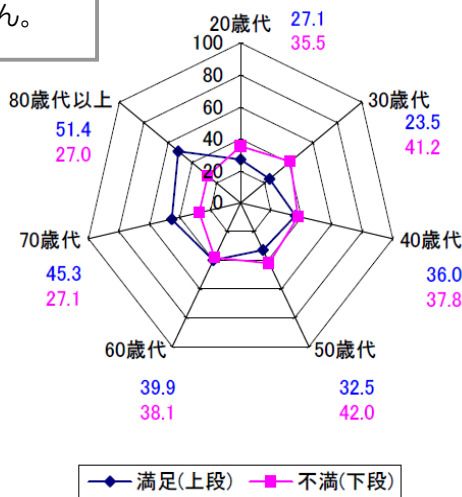
各年代別の満足と不満足割合を表しています。それぞれの輪が大きいほど割合が大きいことを意味していません。「わからない」は表示していません。



※これまでの調査では「無回答」を「わからない」に含めて算出していましたが、今年度より基礎数から除いたため「わからない」が減少し、相対的に「満足」・「不満足」の値に影響する傾向にあります。

年代別満足・不満足割合

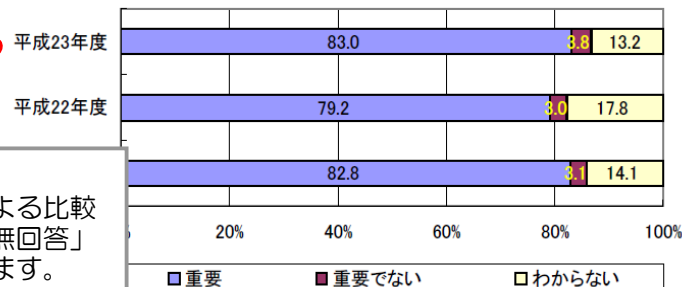
地区別満足・不満足割合



各地区別の満足と不満足割合を表しています。形状の意味については、「年代別」と同じです。

重要度割合の調査年度比較

重要度割合の調査年度による比較
※満足度割合と同様に「無回答」を算出対象から除いています。

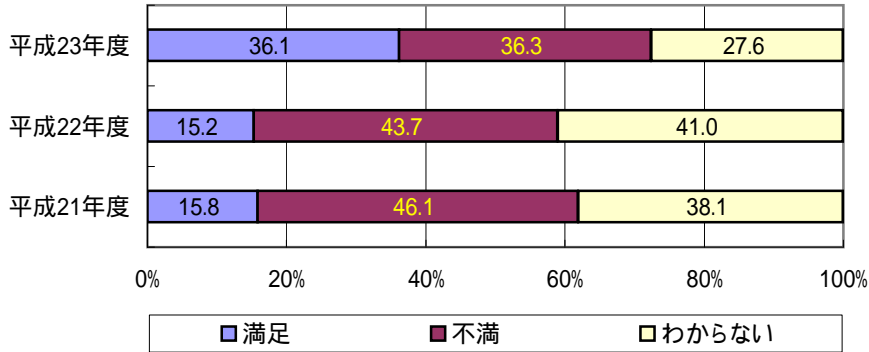


効率的な行政運営

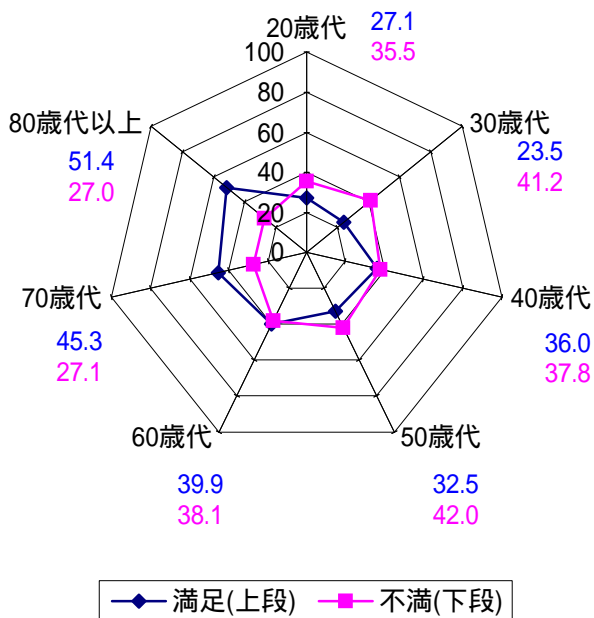
- [取り組みの例]
- ・業務や組織の見直し
 - ・民間活力の導入
 - ・公共施設の有効活用
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.40	3.43
	H23: 48 位	H23: 22 位
	H22: 56 位	H22: 8 位
	H21: 58 位	H21: 8 位

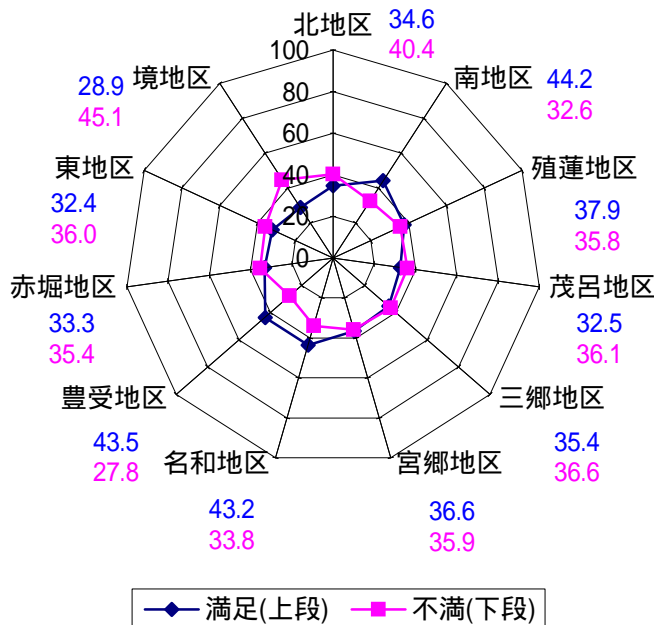
満足度割合の調査年度比較



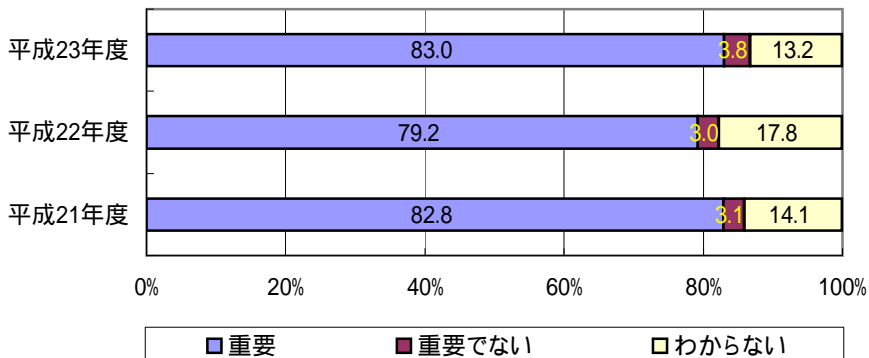
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



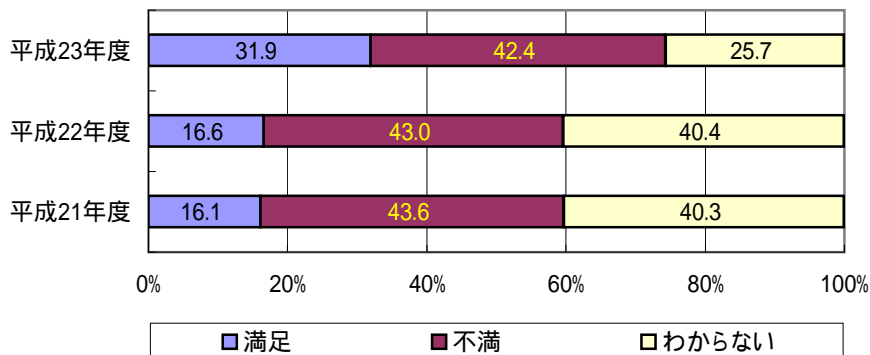
健全な財政運営

[取り組みの例]

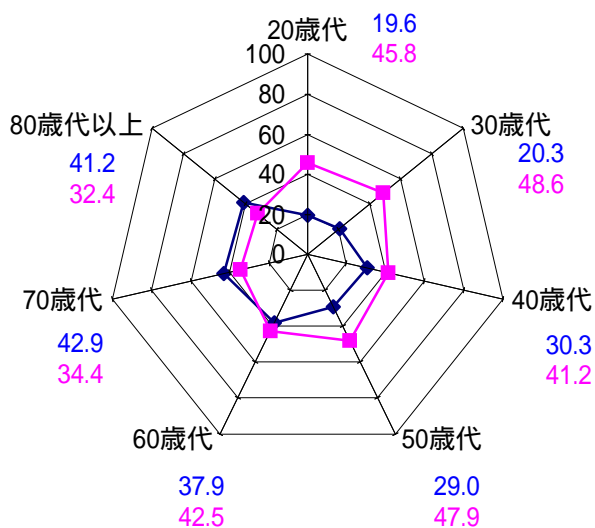
- ・市税等の収納対策の強化
- ・財政状況の公開
- ・効率的な予算配分による次世代への財政負担の軽減 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.28	3.56
	H23: 57 位	H23: 8 位
	H22: 54 位	H22: 3 位
	H21: 56 位	H21: 4 位

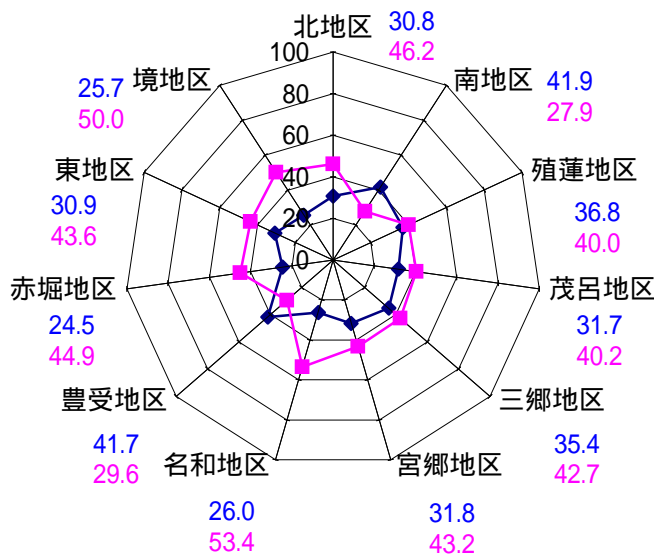
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



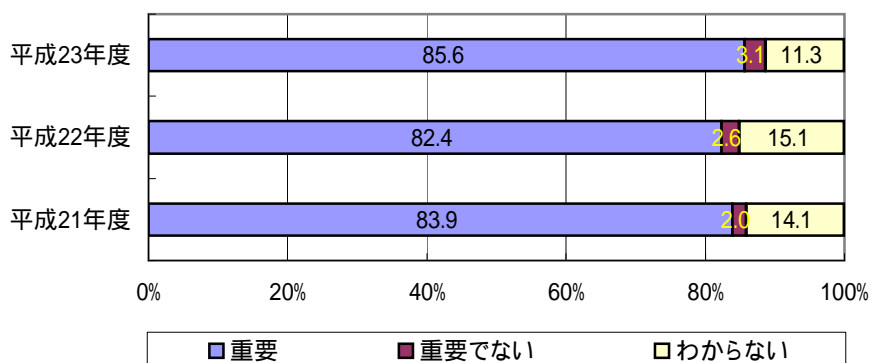
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



広域的なまちづくりの推進

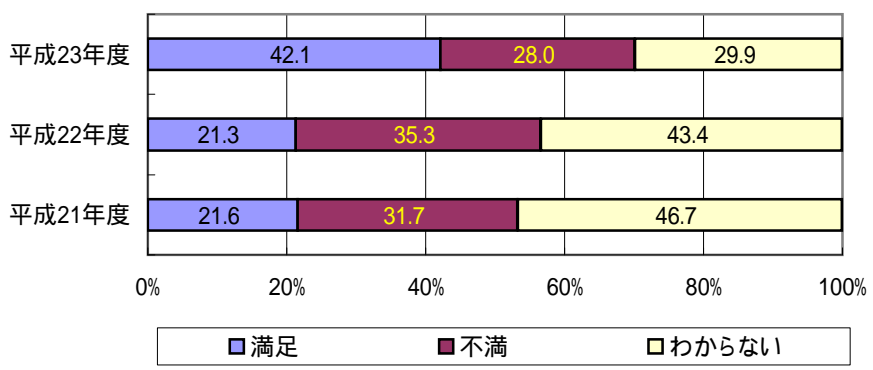
[取り組みの例]

- ・隣接する都市との芸術・文化・スポーツ交流
- ・医療や防災分野での都市間連携

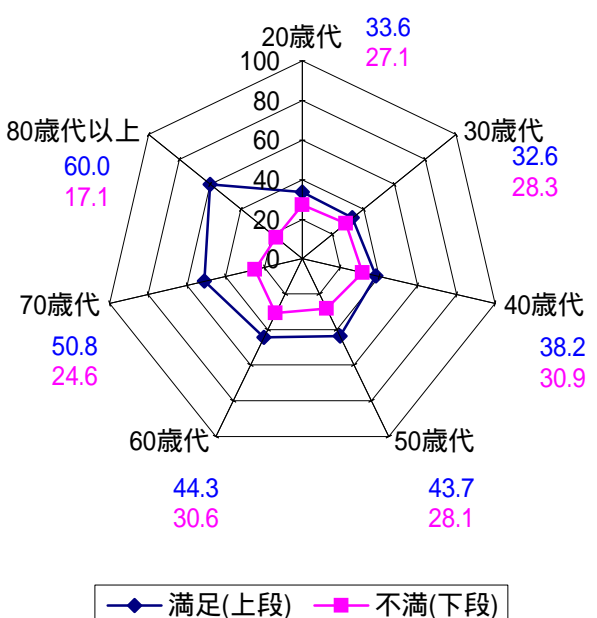
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.60	3.22
	H23: 25 位	H23: 38 位
	H22: 43 位	H22: 44 位
	H21: 35 位	H21: 52 位

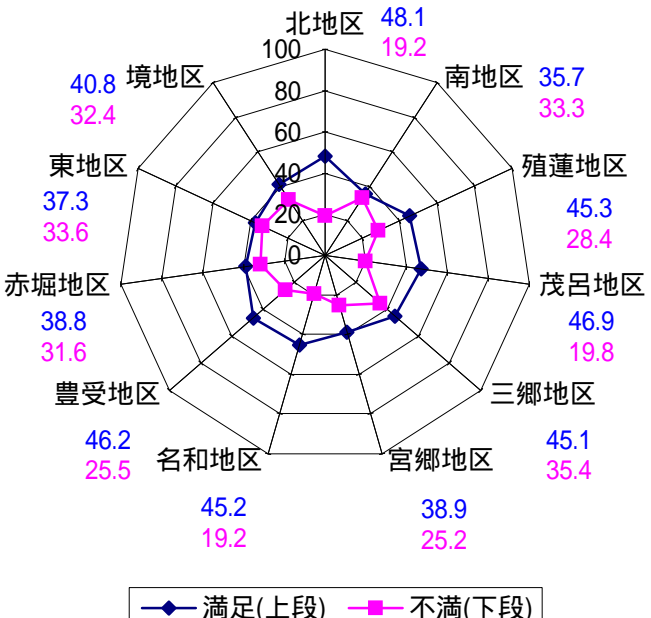
満足度割合の調査年度比較



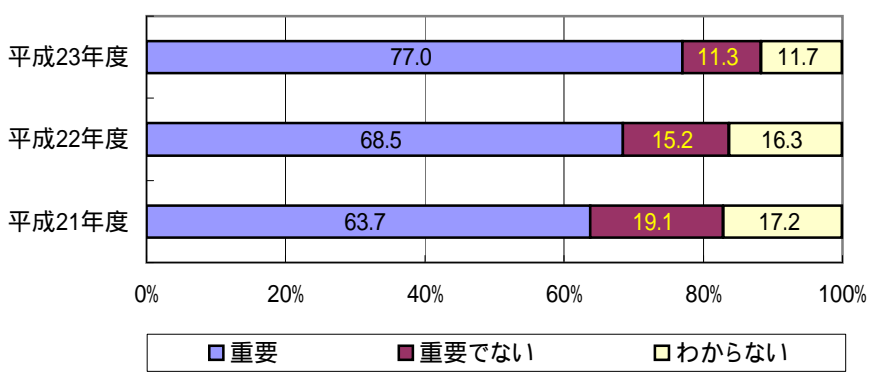
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



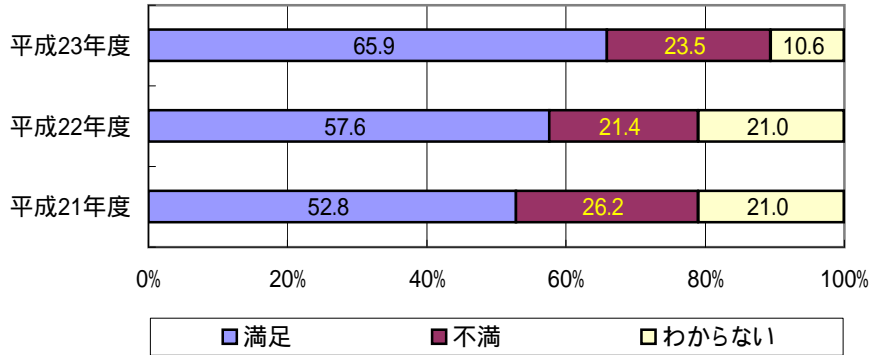
市民サービスの向上

[取り組みの例]

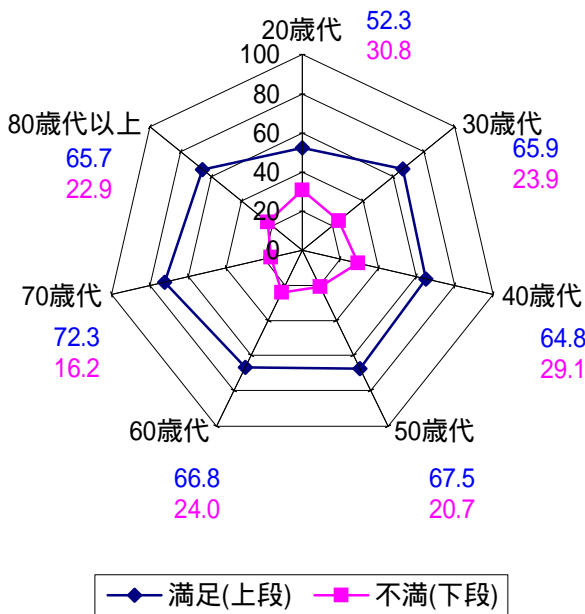
- ・窓口サービスの充実
- ・休日窓口の開設
- ・市民サービスセンター など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.83	3.39
	H23: 3位	H23: 26位
	H22: 1位	H22: 30位
	H21: 3位	H21: 29位

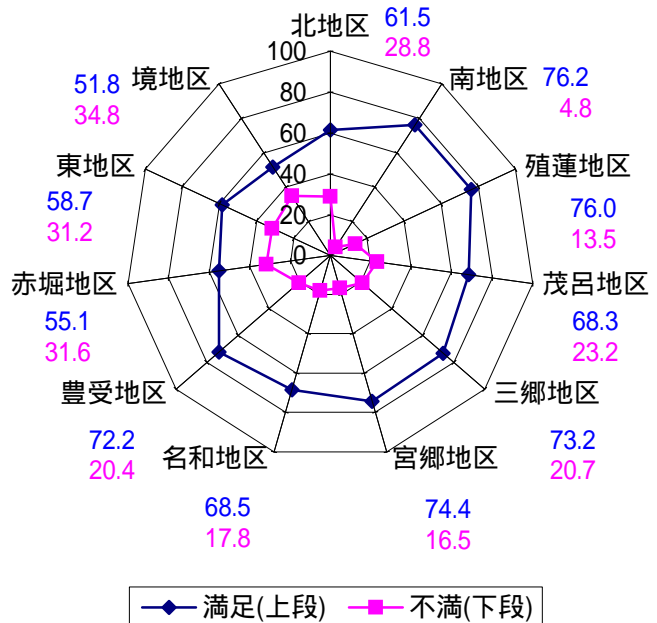
満足度割合の調査年度比較



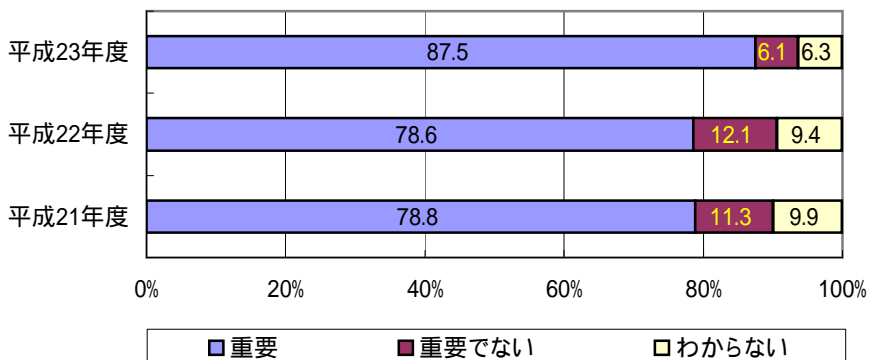
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



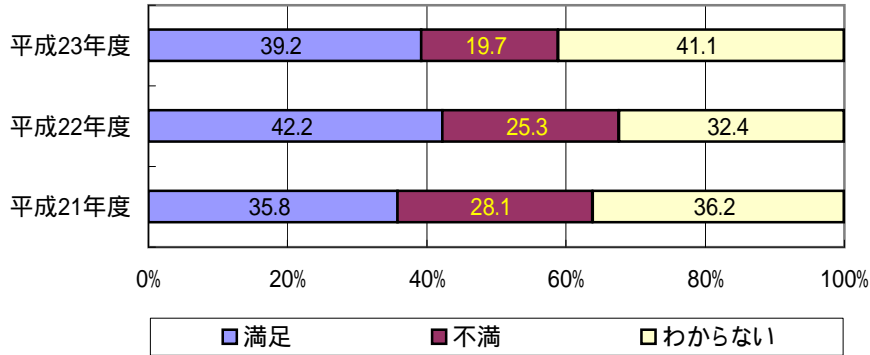
電子自治体の構築

[取り組みの例]

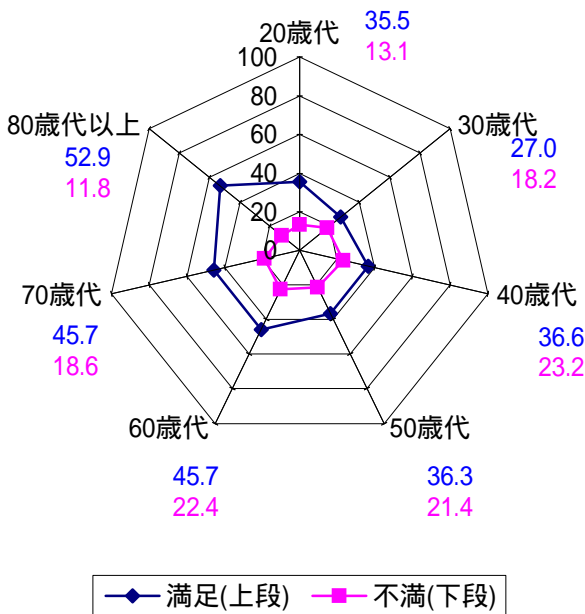
- ・ 行政情報システムによる事務の効率化・合理化
 - ・ 情報セキュリティ対策の強化
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.65	3.35
	H23: 18 位	H23: 30 位
	H22: 6 位	H22: 54 位
	H21: 11 位	H21: 42 位

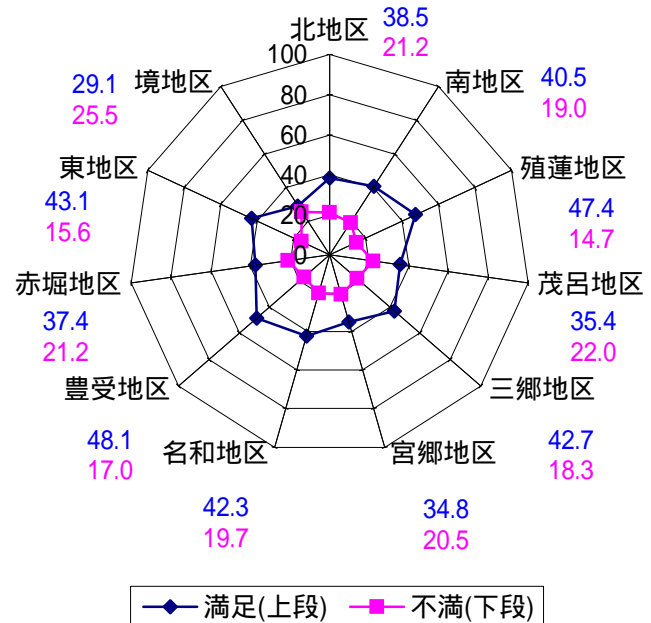
満足度割合の調査年度比較



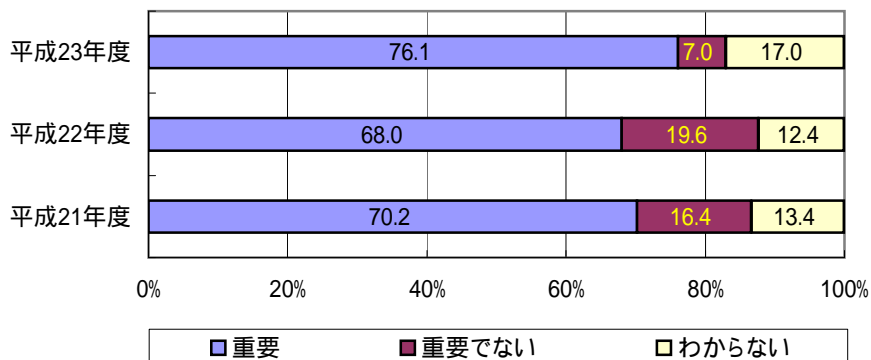
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



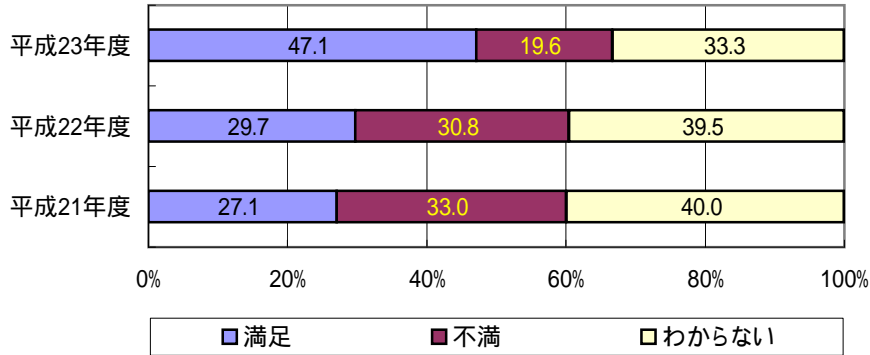
情報の公開と適正な管理

[取り組みの例]

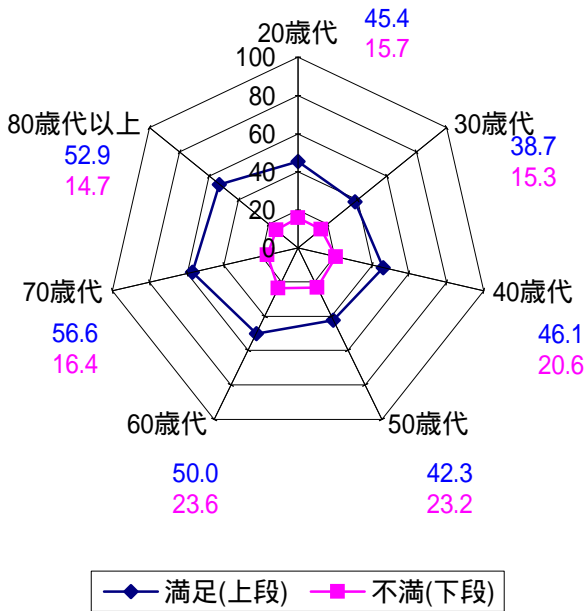
- ・ 情報公開制度の適正な運営
- ・ 個人情報の適切な取扱い
- ・ 市民情報コーナーの充実 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.70	3.33
	H23: 9 位	H23: 31 位
	H22: 17 位	H22: 33 位
	H21: 29 位	H21: 31 位

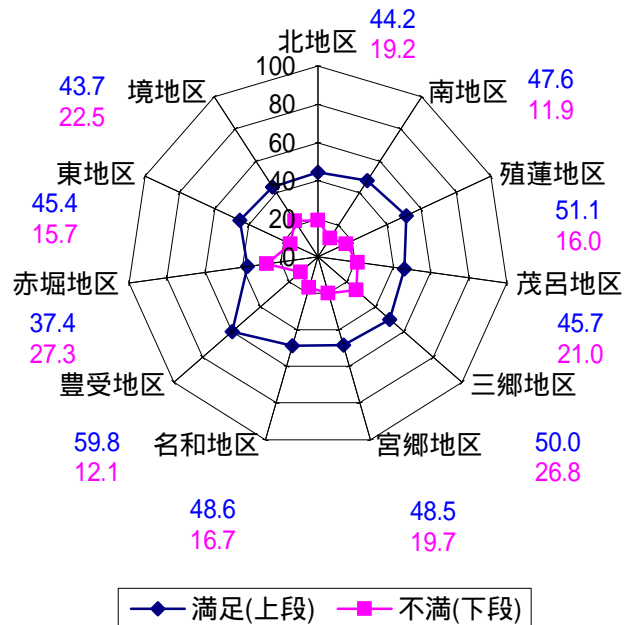
満足度割合の調査年度比較



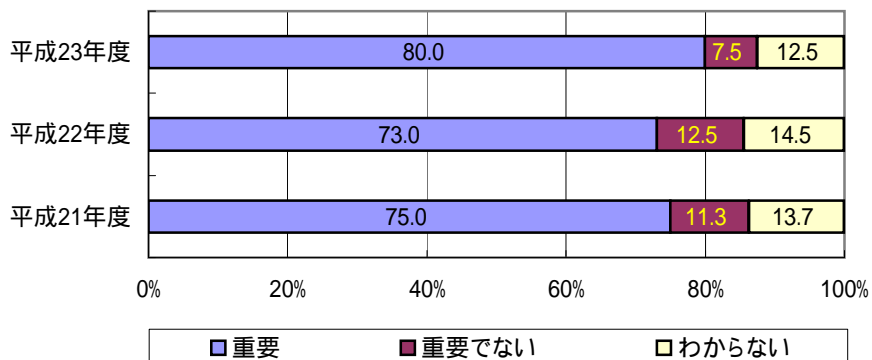
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



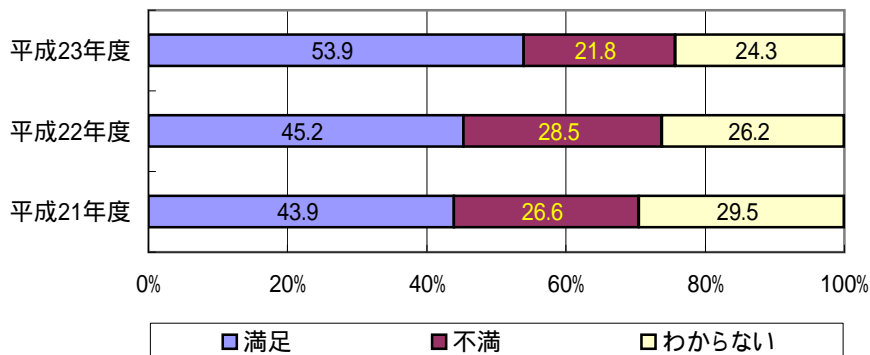
広報・広聴の充実

[取り組みの例]

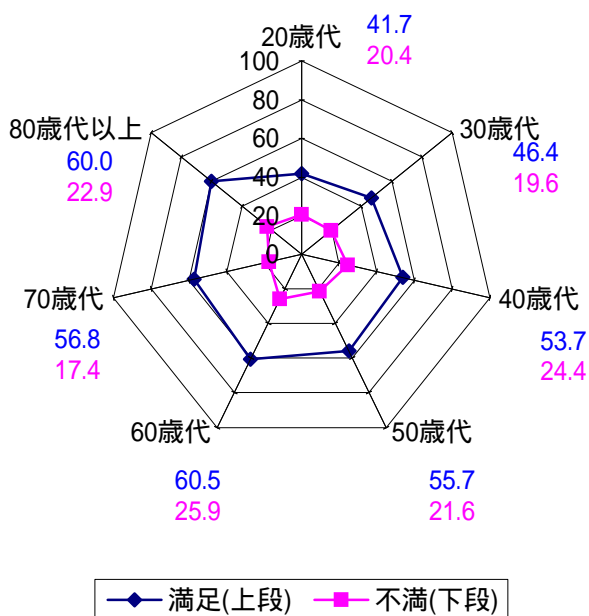
- ・ 広報紙やホームページによる市政情報の発信
- ・ 市長メールや市政懇談会での意見交換 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.74	3.15
	H23: 6 位	H23: 46 位
	H22: 7 位	H22: 41 位
	H21: 7 位	H21: 39 位

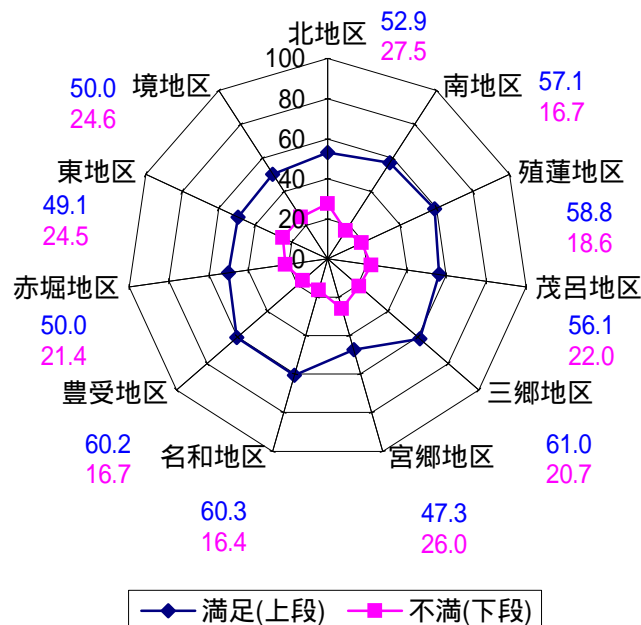
満足度割合の調査年度比較



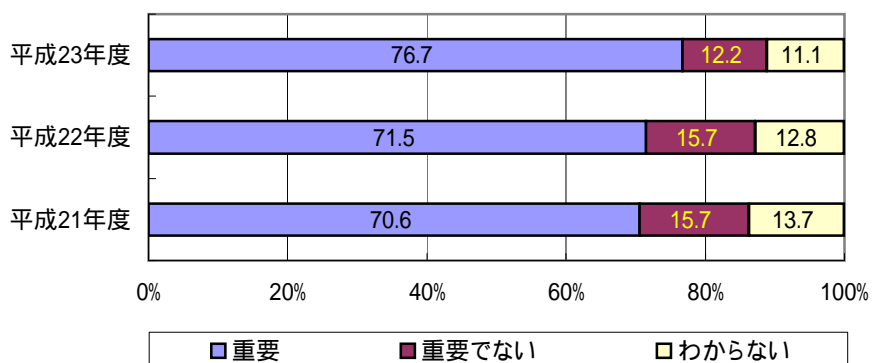
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



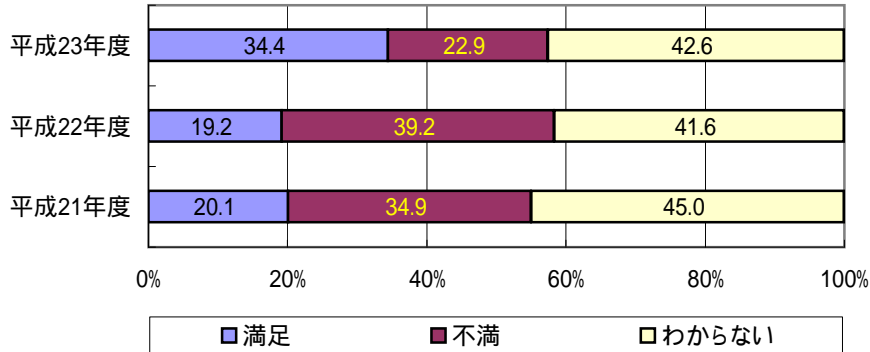
市民参加の推進

[取り組みの例]

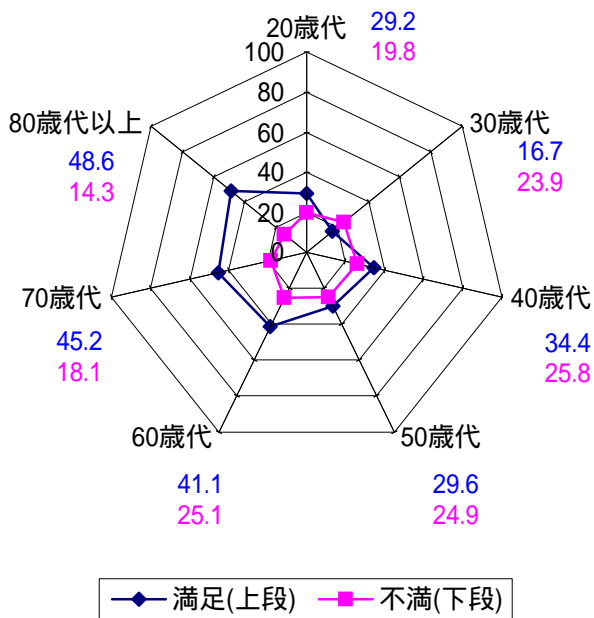
・パブリックコメント手続きやアンケートなど
市民参加条例に基づく市民参加方法の積極的な活用
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.58	3.06
	H23: 26 位	H23: 53 位
	H22: 49 位	H22: 32 位
	H21: 45 位	H21: 33 位

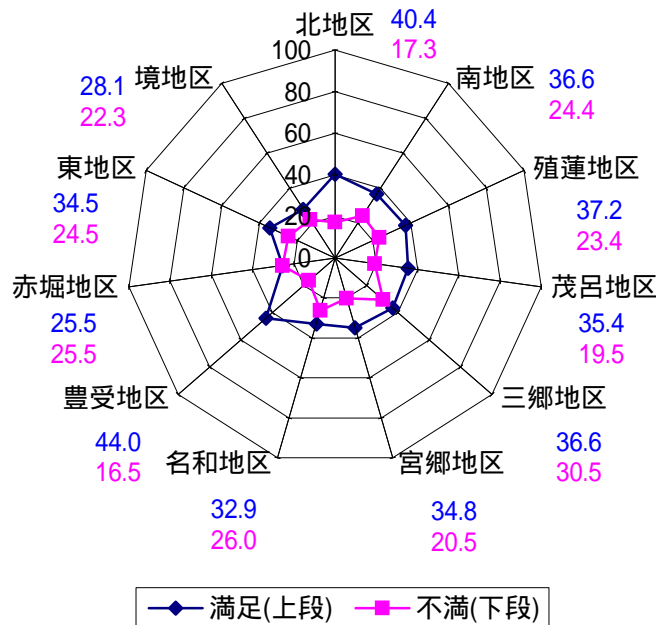
満足度割合の調査年度比較



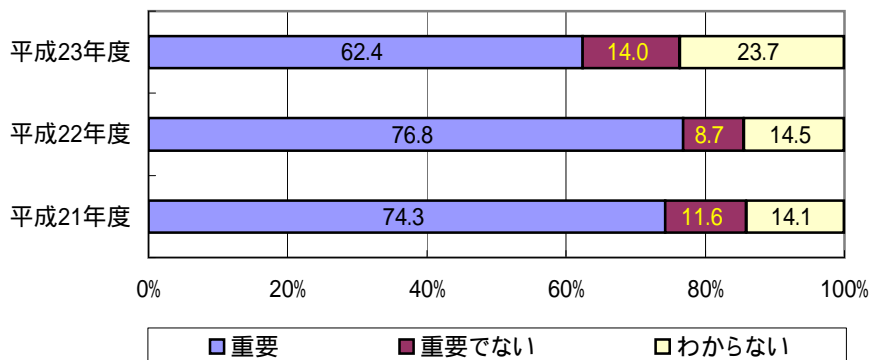
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



協働まちづくり活動の推進

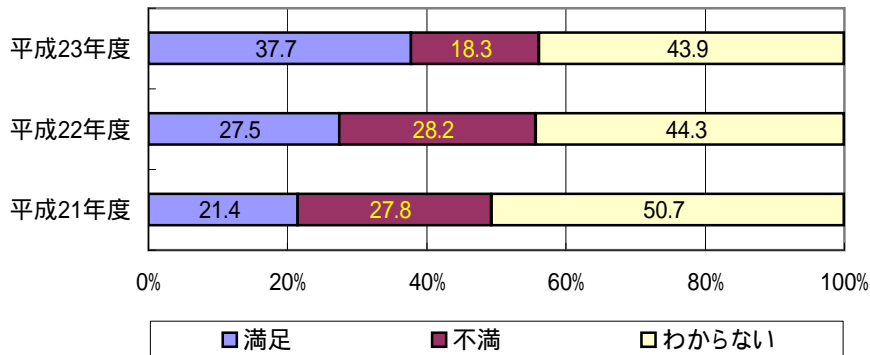
[取り組みの例]

- ・ 市民活動団体との連携・支援、
- ・ 市民活動団体相互の交流促進

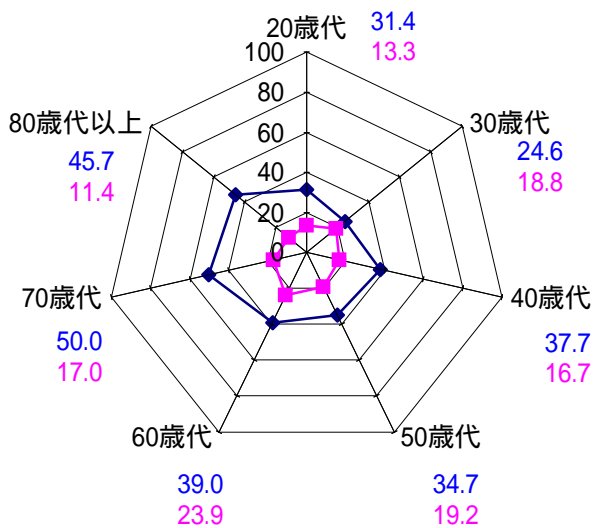
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.67	3.03
	H23: 13 位	H23: 55 位
	H22: 22 位	H22: 47 位
	H21: 20 位	H21: 45 位

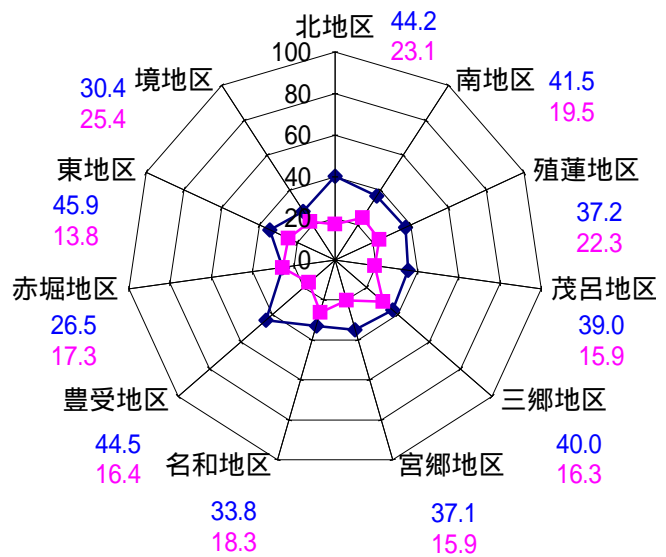
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



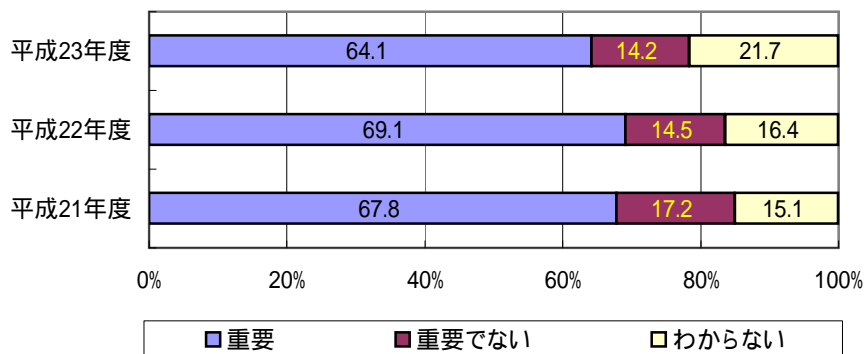
地区別満足・不満足度割合



◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



地域コミュニティの充実

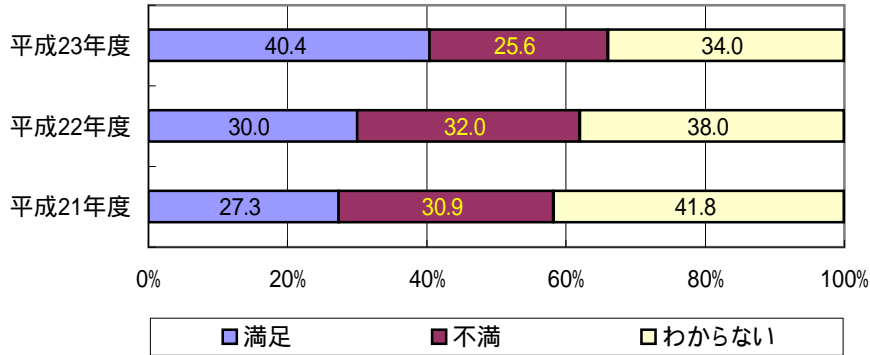
[取り組みの例]

・まちづくり活動団体や自治会など地域組織への支援

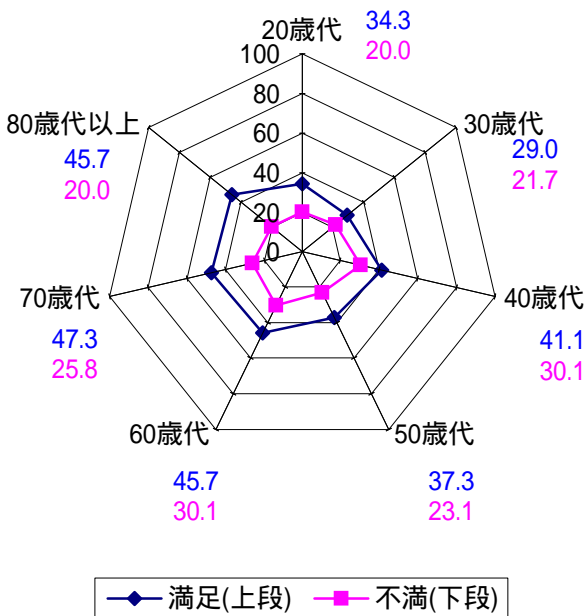
など

全59施策中 順位	満足度 2.57	重要度 3.17
	H23: 29 位	H23: 43 位
	H22: 26 位	H22: 43 位
	H21: 22 位	H21: 44 位

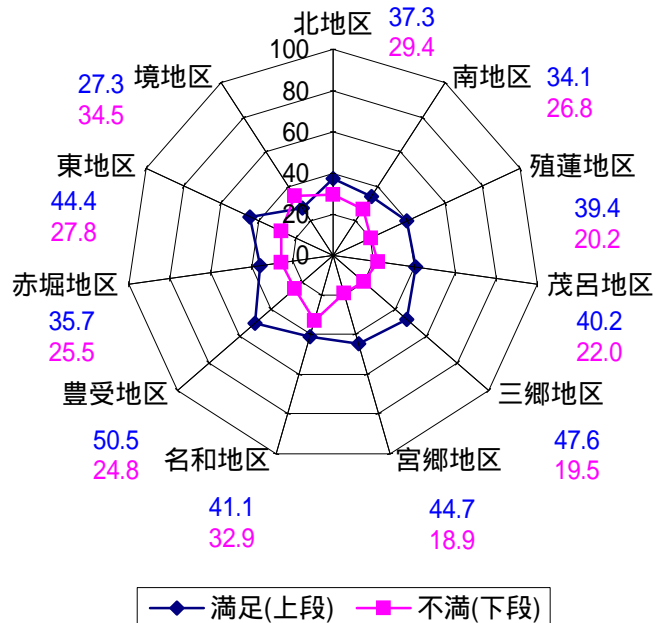
満足度割合の調査年度比較



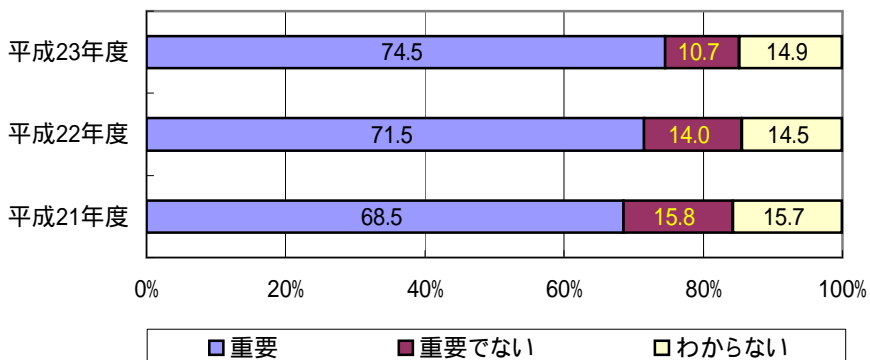
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較

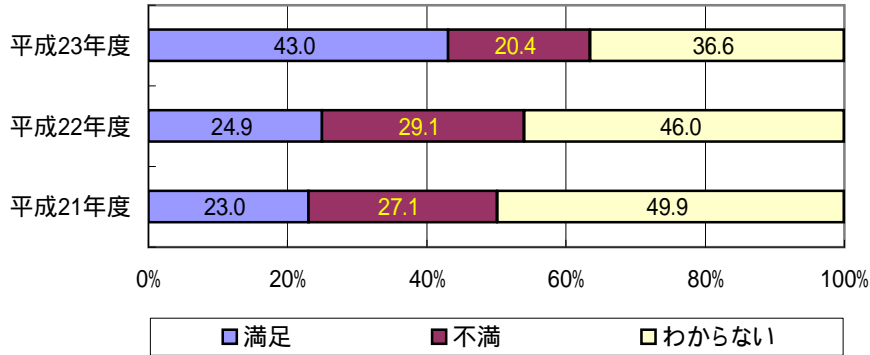


人権の尊重

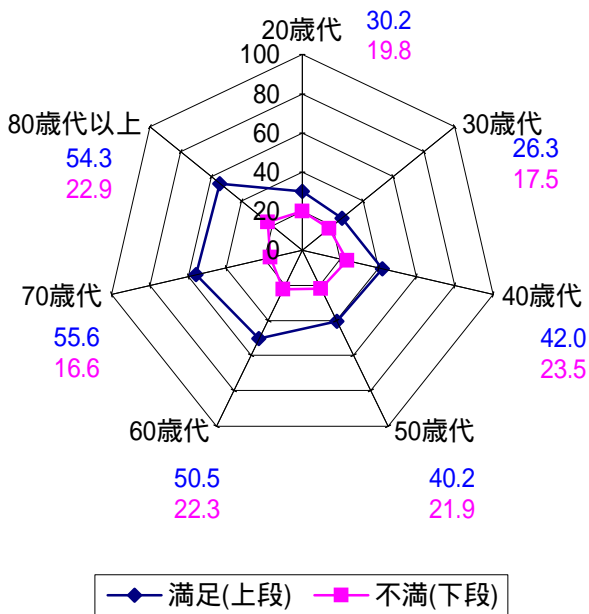
[取り組みの例]
 ・人権教育や人権啓発事業の推進
 ・人権・法律・行政相談
 など

全59施策中 順位	満足度 2.68	重要度 3.24
	H23: 11 位	H23: 37 位
	H22: 24 位	H22: 39 位
	H21: 21 位	H21: 38 位

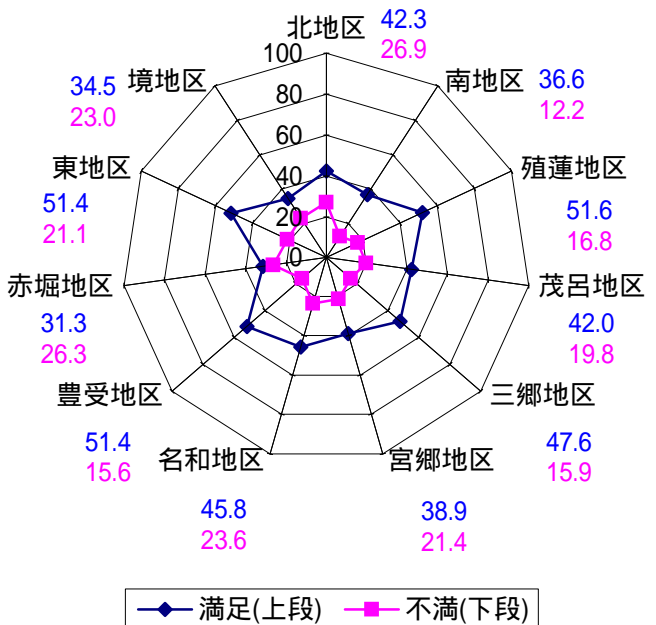
満足度割合の調査年度比較



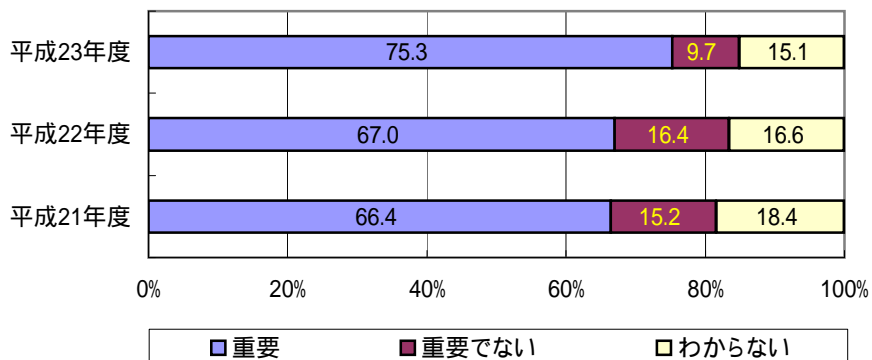
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



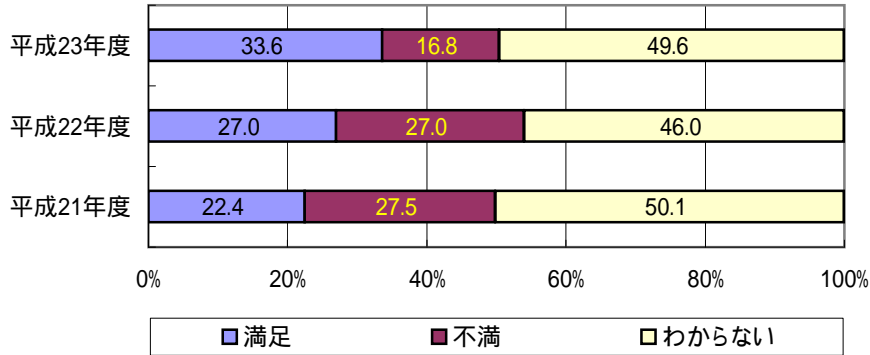
男女共同参画社会の確立

[取り組みの例]

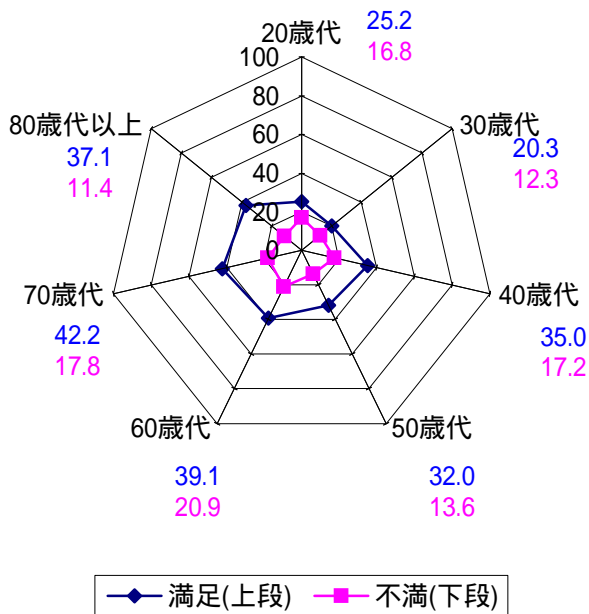
- ・講演会などによる啓発活動や学習機会の充実
- ・DV（ドメスティック・バイオレンス）相談など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.66	3.15
	H23: 17 位	H23: 45 位
	H22: 15 位	H22: 55 位
	H21: 27 位	H21: 47 位

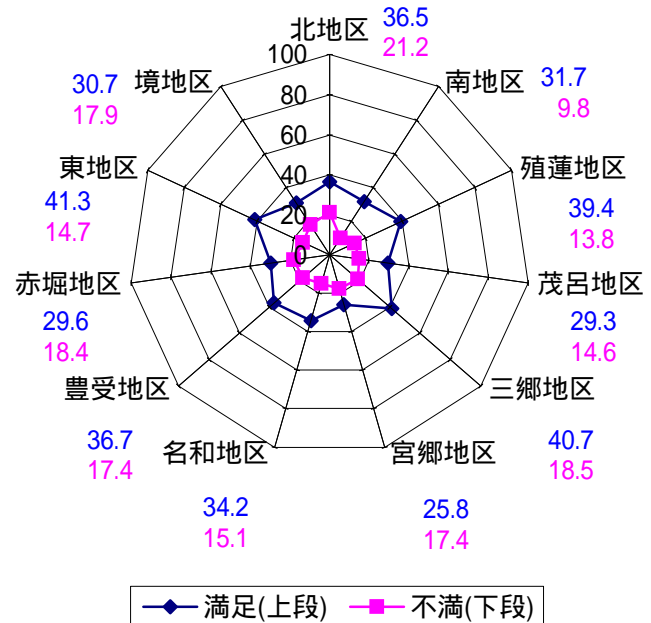
満足度割合の調査年度比較



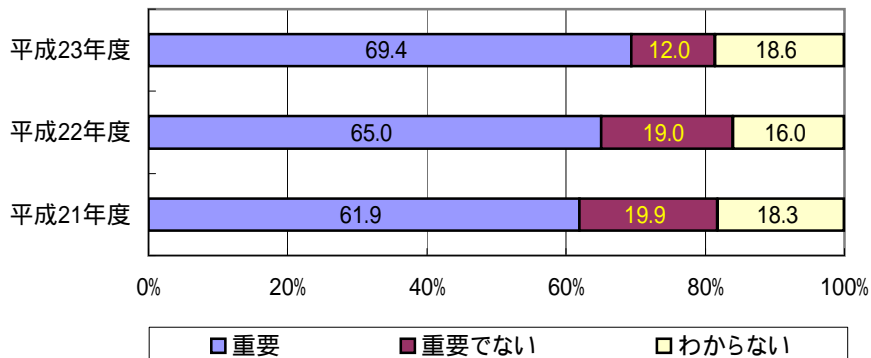
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



地域の国際化の推進

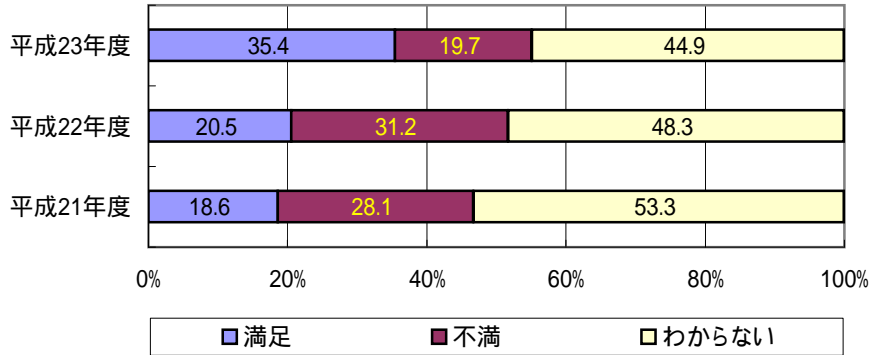
[取り組みの例]

- ・ 外国籍市民との相互理解への支援
- ・ 国際姉妹都市・友好都市交流

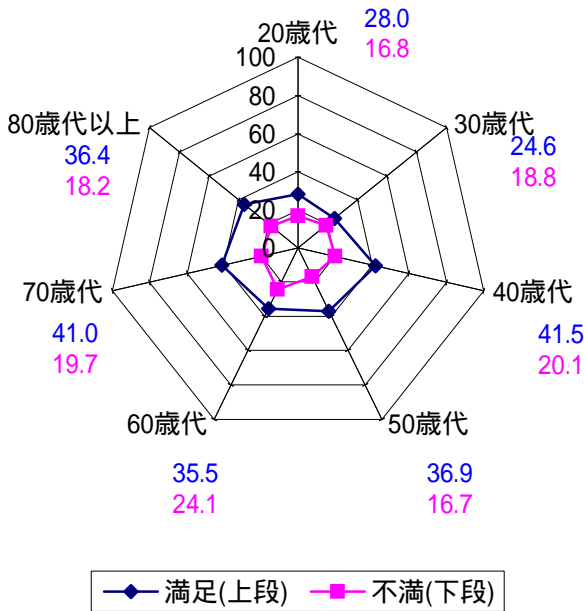
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.62	2.98
	H23: 21 位	H23: 57 位
	H22: 35 位	H22: 59 位
	H21: 37 位	H21: 59 位

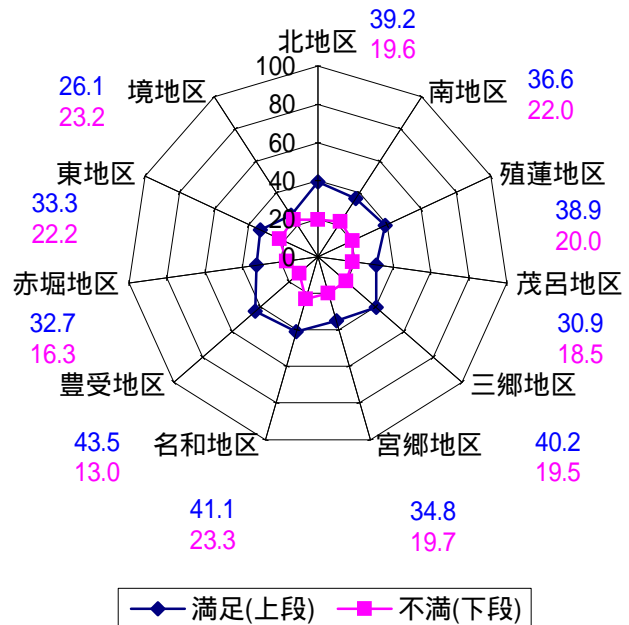
満足度割合の調査年度比較



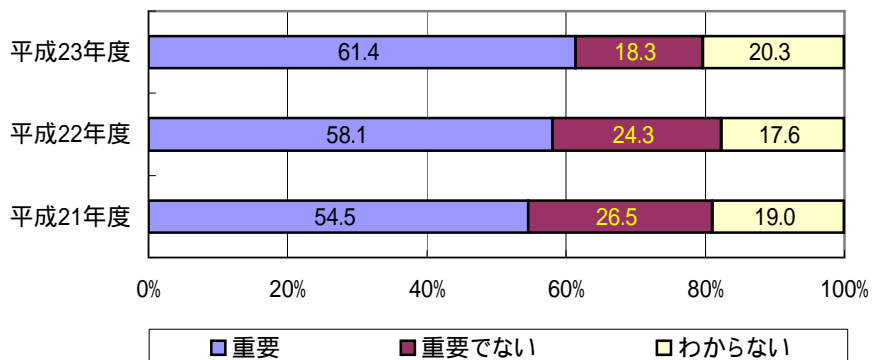
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



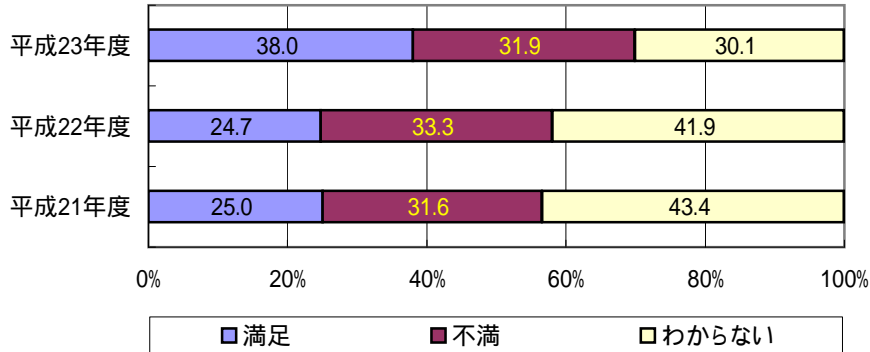
幼児・学校教育の充実

[取り組みの例]

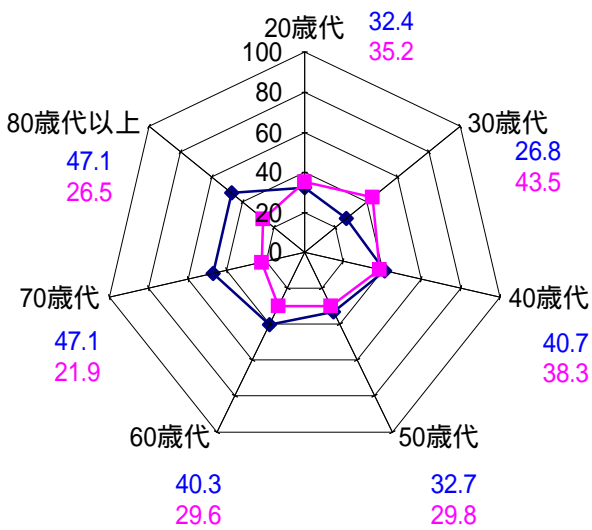
- ・地域に根ざした特色ある学校づくり
- ・保護者のニーズに応じた預かり保育
- ・少人数指導 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.49	3.58
	H23: 37位	H23: 6位
	H22: 37位	H22: 5位
	H21: 30位	H21: 6位

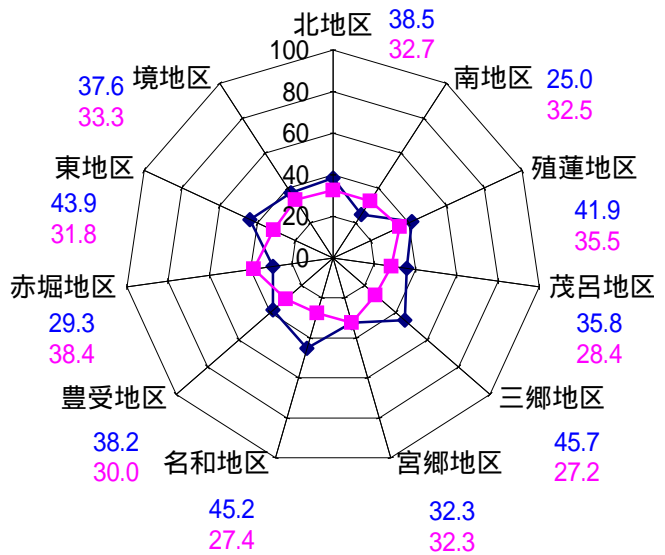
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



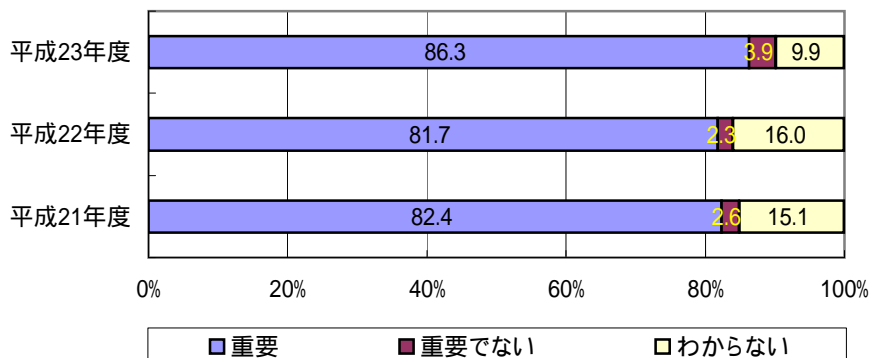
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較

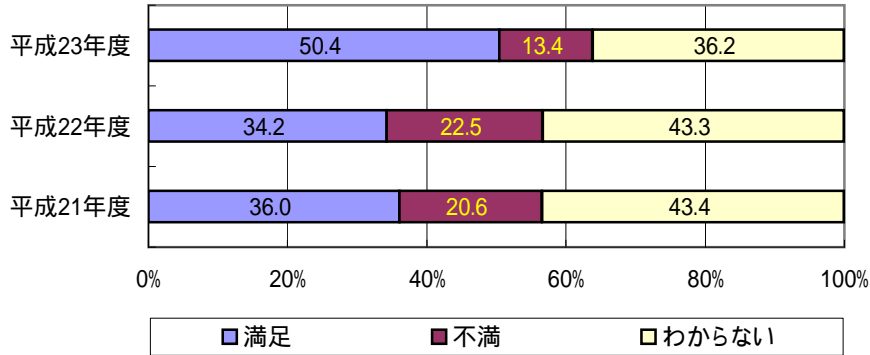


児童・生徒の健全な心身の育成

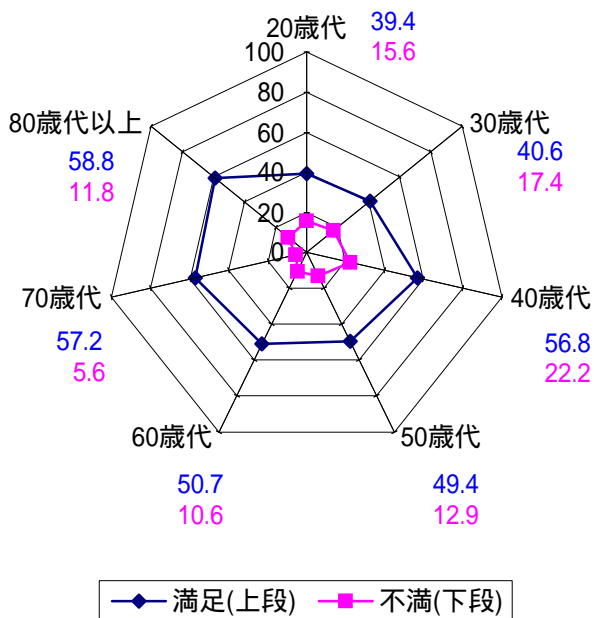
[取り組みの例]
 ・安心安全な学校給食
 ・食育指導の推進
 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.87	3.51
	H23: 2位	H23: 13位
	H22: 8位	H22: 12位
	H21: 4位	H21: 15位

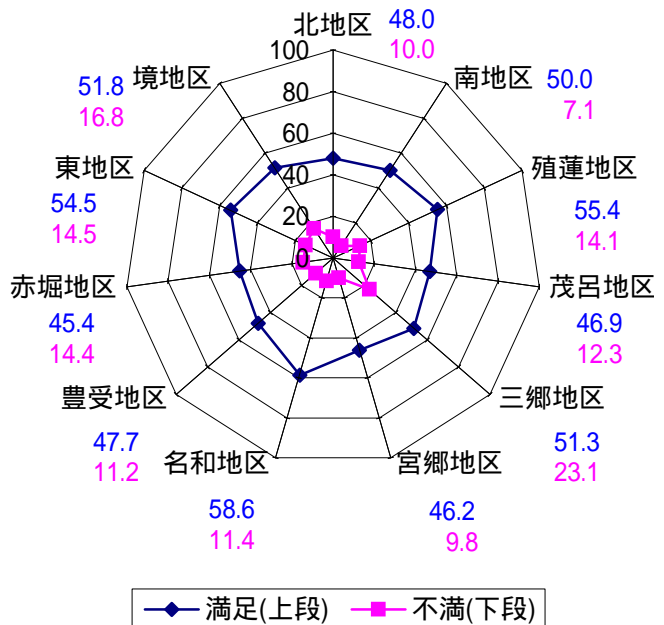
満足度割合の調査年度比較



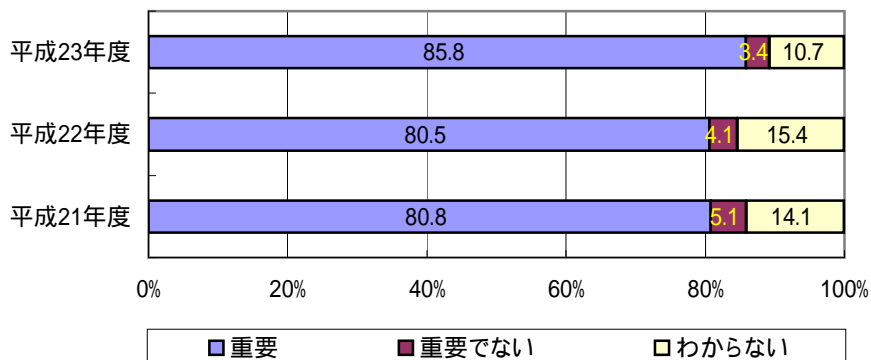
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



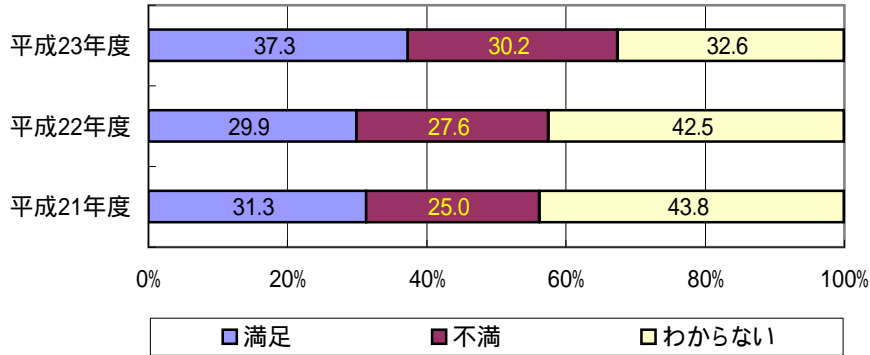
教育施設の充実

[取り組みの例]

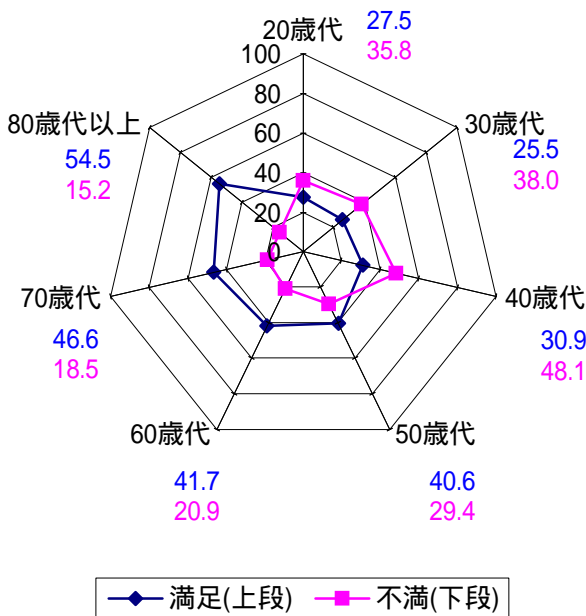
- ・ 学校施設の計画的な新・増築や改築
- ・ 学校等の教育施設の耐震対策・防犯設備の強化 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.50	3.57
	H23: 35 位	H23: 7 位
	H22: 13 位	H22: 13 位
	H21: 13 位	H21: 16 位

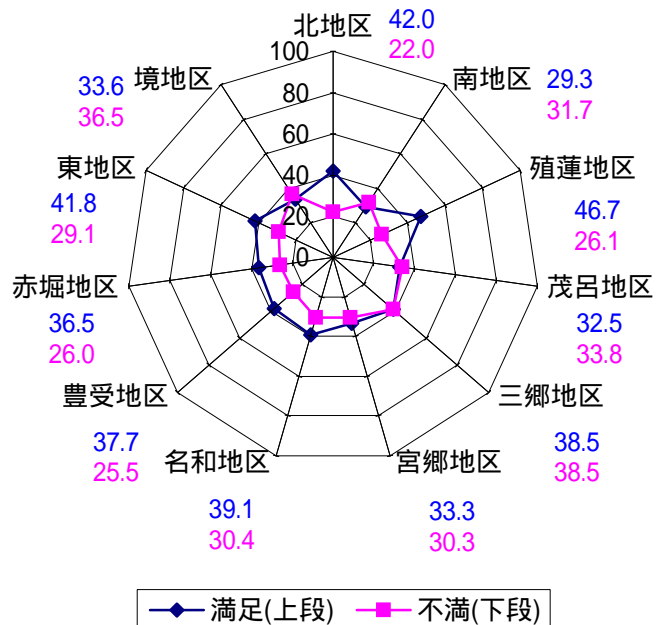
満足度割合の調査年度比較



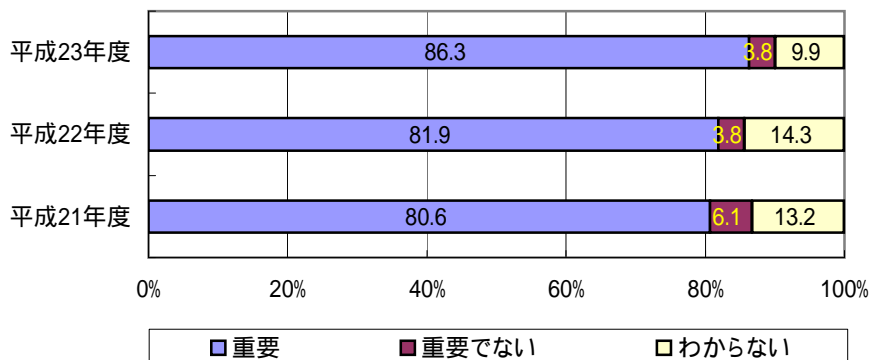
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



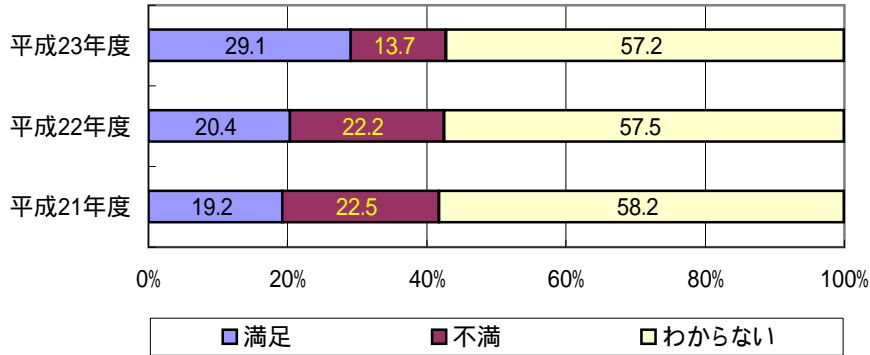
高等学校・中等教育学校教育の充実

[取り組みの例]

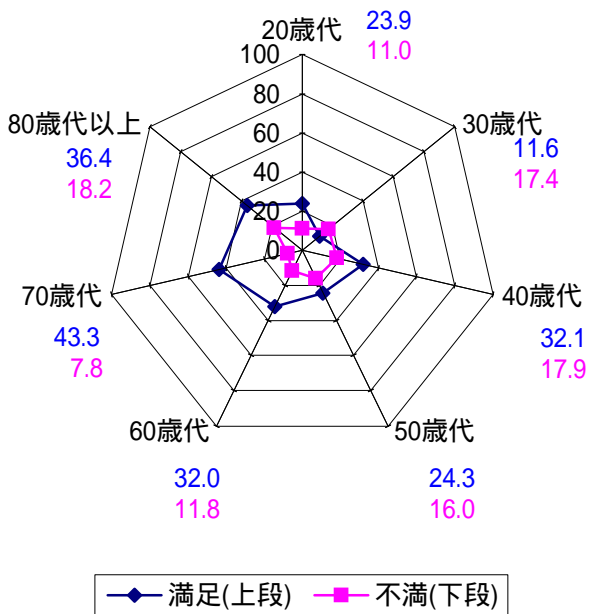
・市立伊勢崎高校・四ツ葉学園中等教育学校の
教育内容や進路指導の充実
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.66	3.13
	H23: 16 位	H23: 49 位
	H22: 25 位	H22: 42 位
	H21: 31 位	H21: 37 位

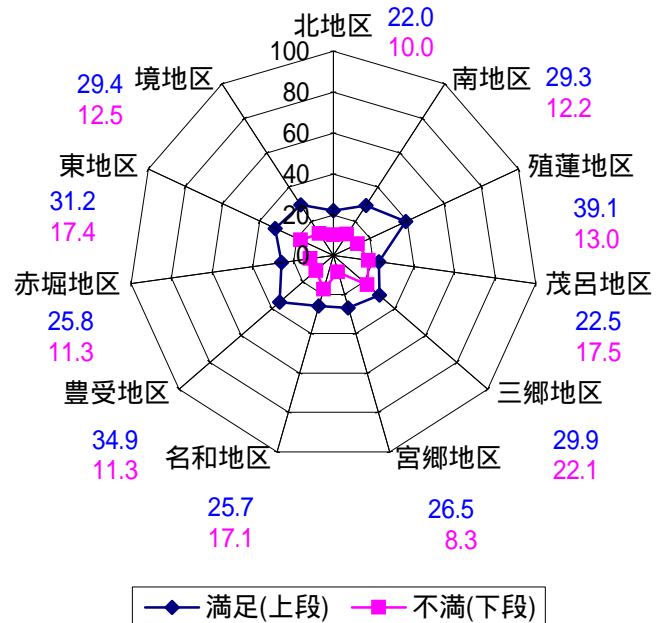
満足度割合の調査年度比較



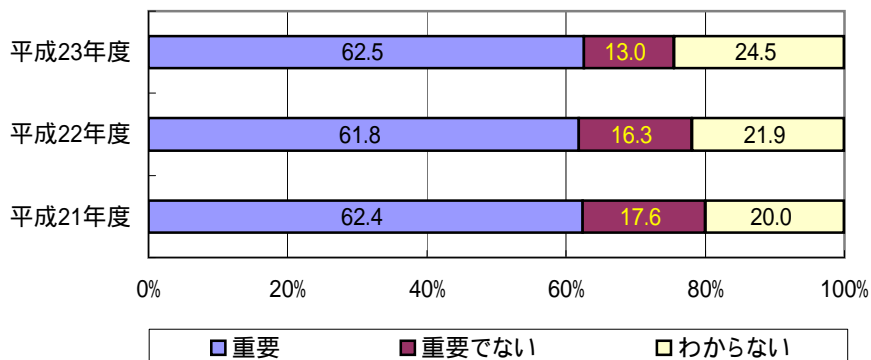
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



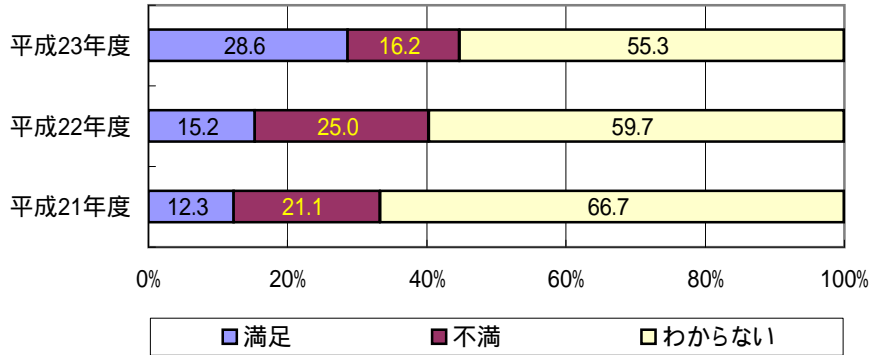
高等教育機関の交流・連携

[取り組みの例]

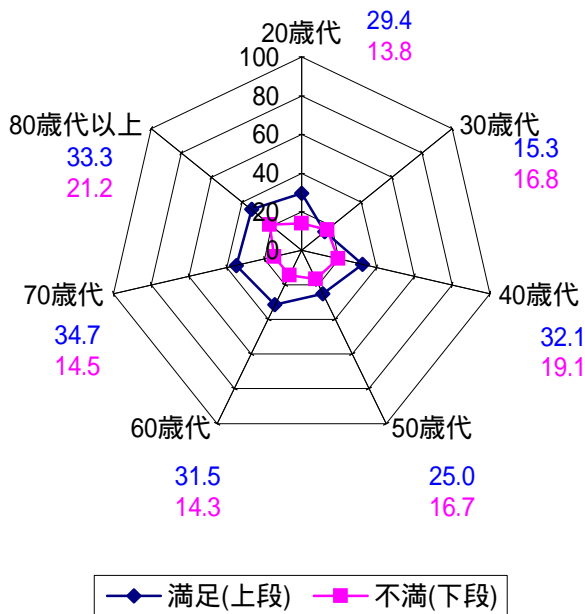
- ・大学の公開講座や体験入学など市民との交流の促進
- ・大学生ボランティアの受け入れ など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.64	3.09
	H23: 20 位	H23: 52 位
	H22: 45 位	H22: 50 位
	H21: 44 位	H21: 55 位

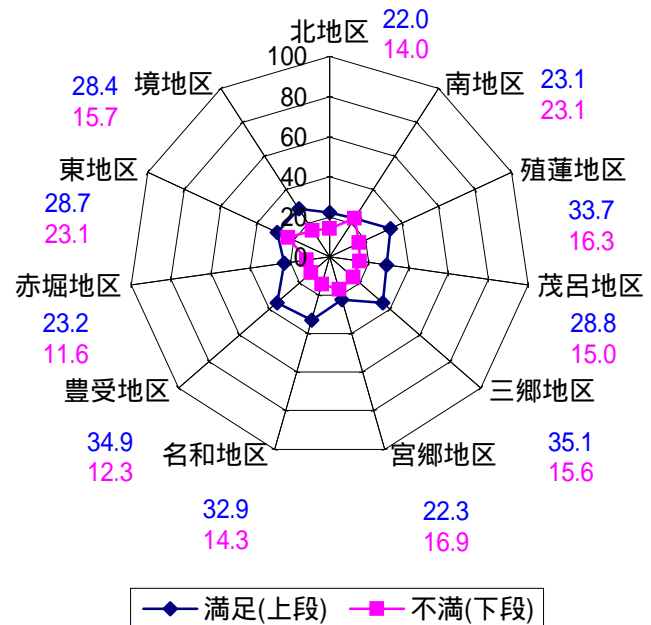
満足度割合の調査年度比較



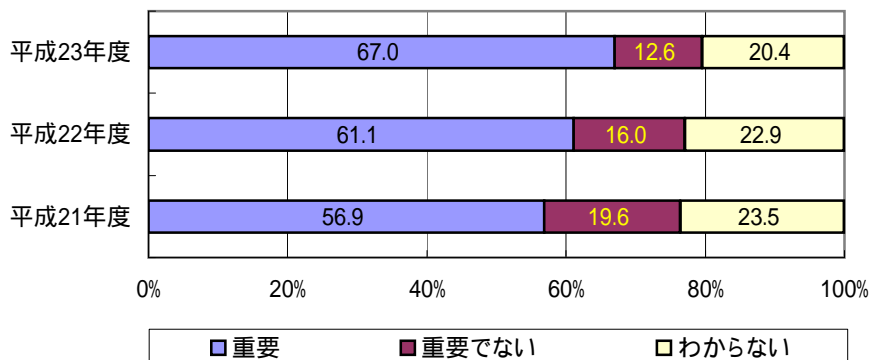
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



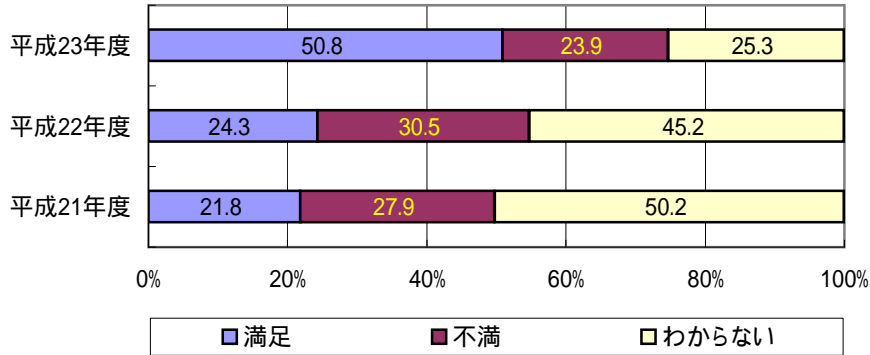
生涯学習の振興

[取り組みの例]

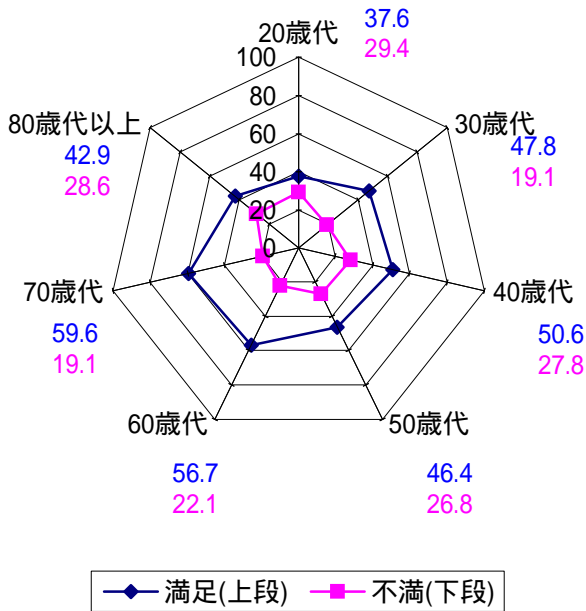
- ・ 公民館サークル活動への支援
- ・ 図書館の充実
- ・ 公民館施設・運営の充実 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.66	3.18
	H23: 14 位	H23: 42 位
	H22: 34 位	H22: 46 位
	H21: 28 位	H21: 49 位

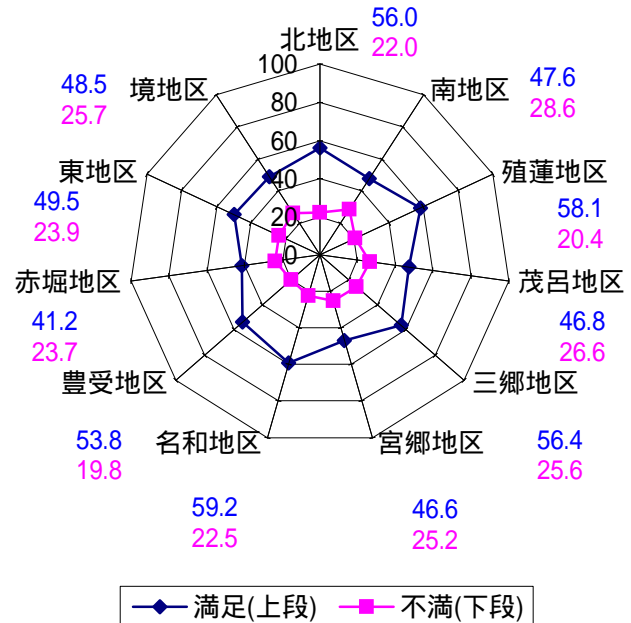
満足度割合の調査年度比較



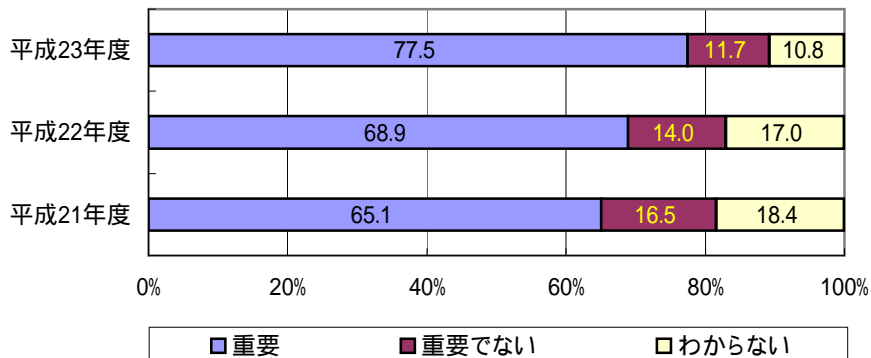
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



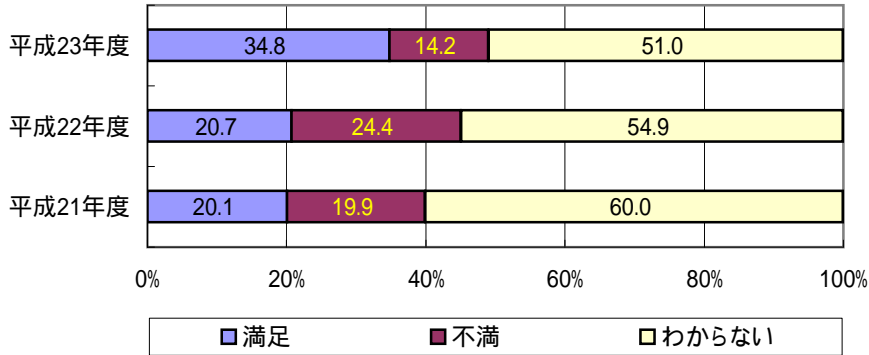
文化財の保護と活用

[取り組みの例]

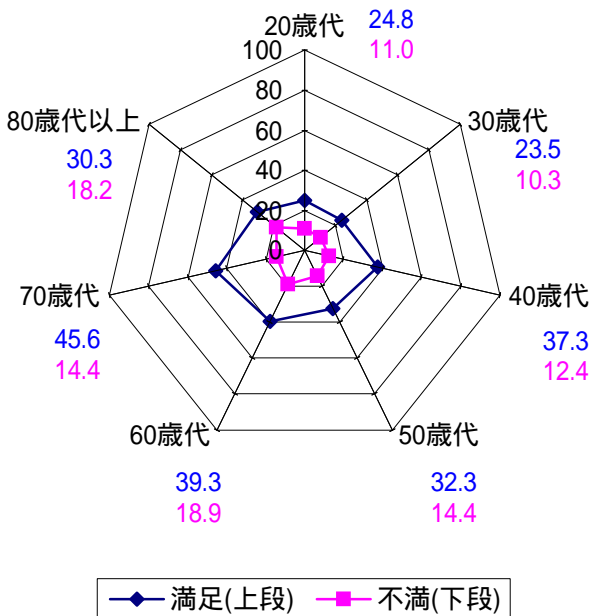
- ・ 出土品や遺跡などの文化財の調査研究や保護
- ・ 文化財めぐりや文化財講座による調査成果の公開 など

全59施策中 順位	満足度 2.72	重要度 2.83
	H23: 8 位	H23: 59 位
	H22: 20 位	H22: 58 位
	H21: 18 位	H21: 56 位

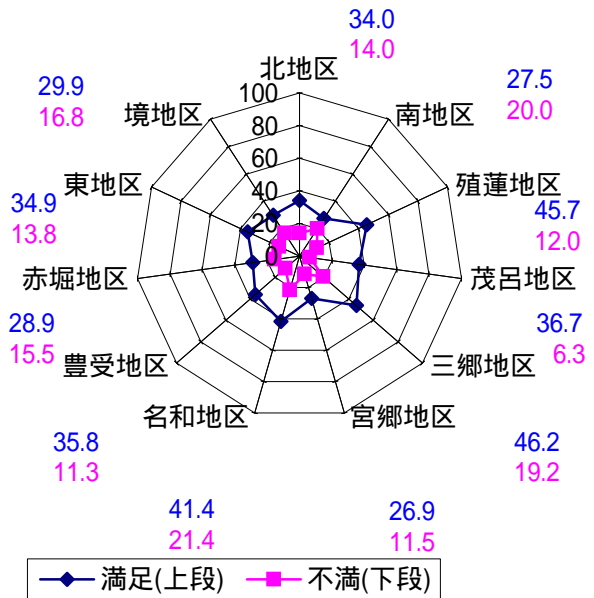
満足度割合の調査年度比較



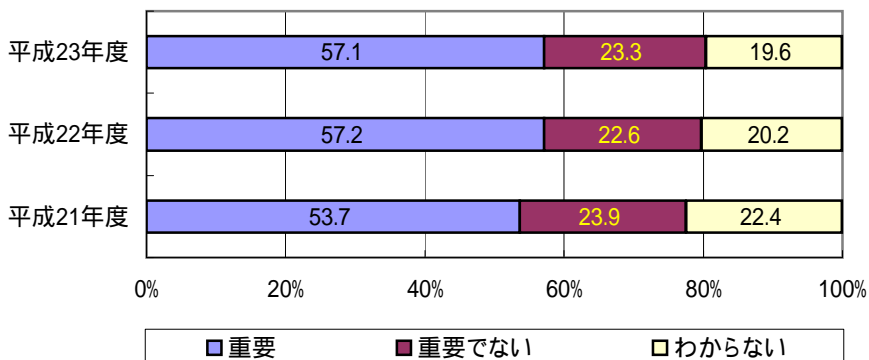
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



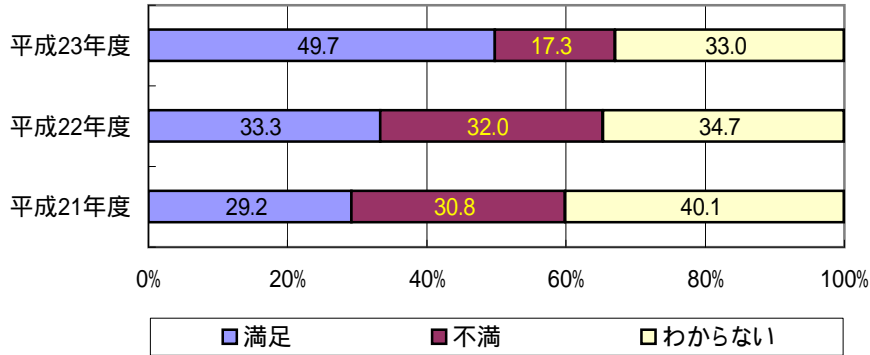
健康づくりの推進

[取り組みの例]

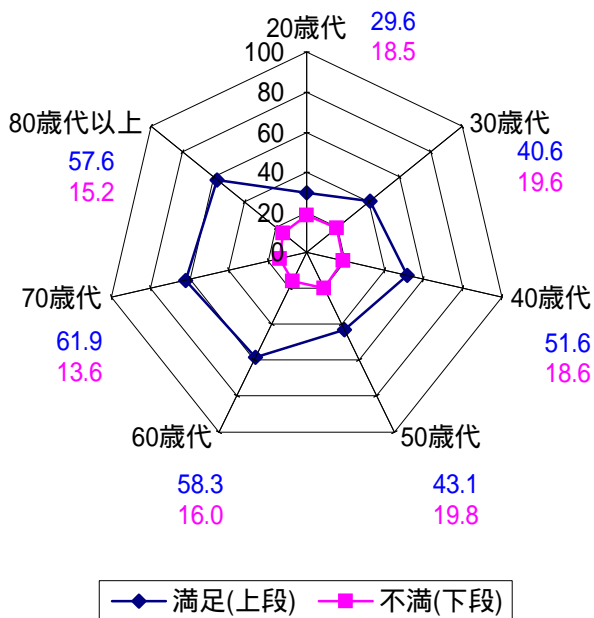
- ・健康推進員や子育てボランティアによる健康づくり活動
- ・健康教室など健康づくりイベントの開催 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.80	3.16
	H23: 5 位	H23: 44 位
	H22: 19 位	H22: 48 位
	H21: 19 位	H21: 48 位

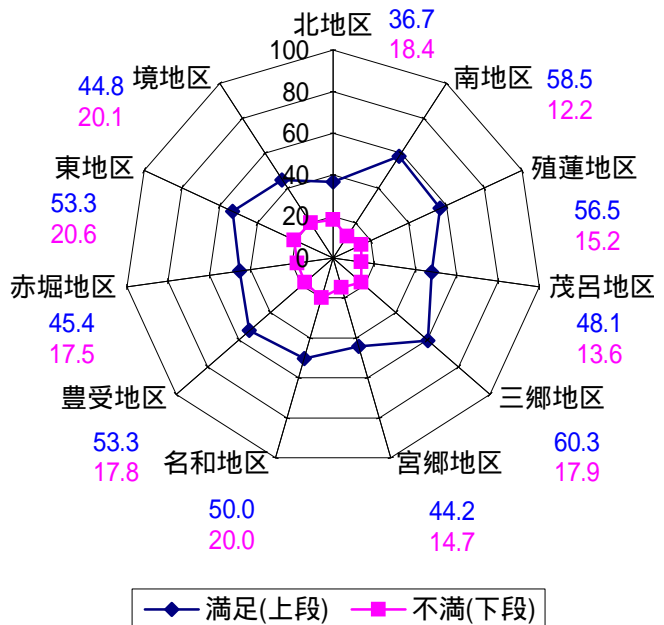
満足度割合の調査年度比較



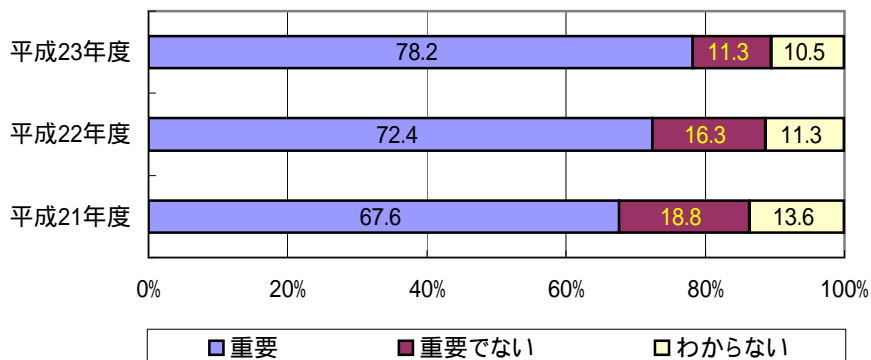
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較

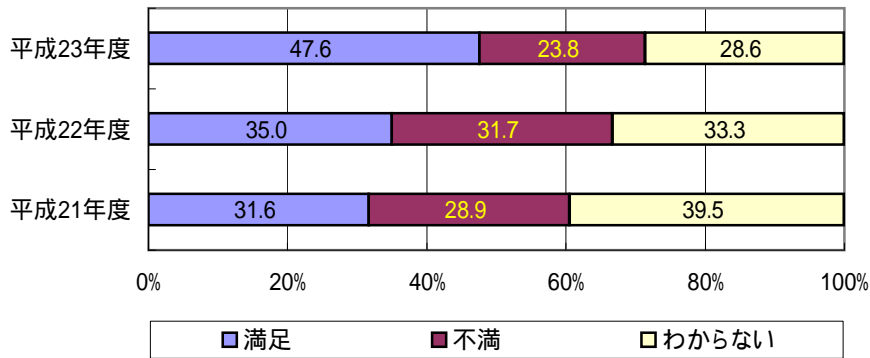


スポーツ・レクリエーションの推進

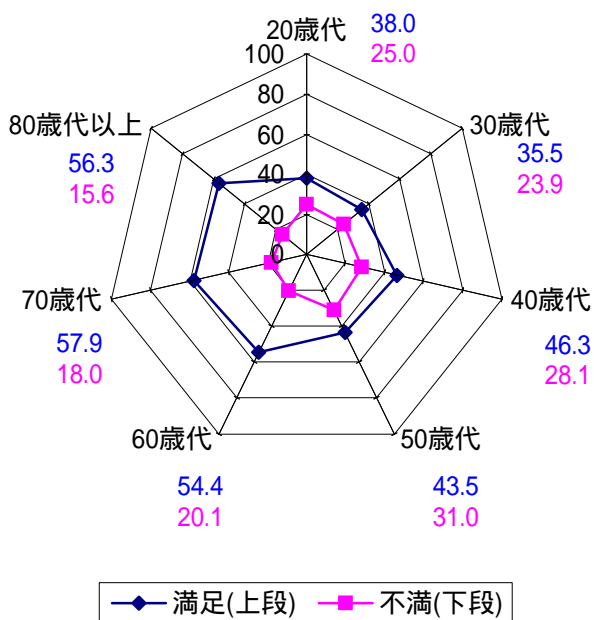
- [取り組みの例]
- ・各種スポーツ教室の開催
 - ・スポーツ施設の改修・有効活用
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.66	3.05
	H23: 15 位	H23: 54 位
	H22: 18 位	H22: 53 位
	H21: 16 位	H21: 54 位

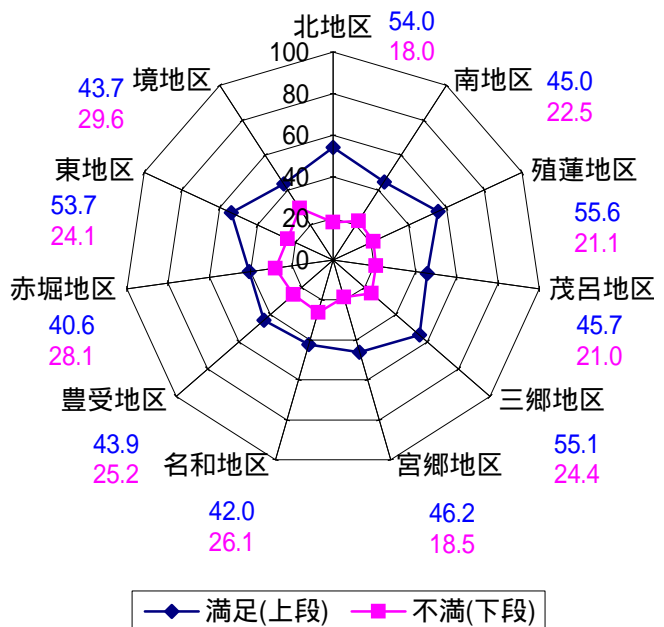
満足度割合の調査年度比較



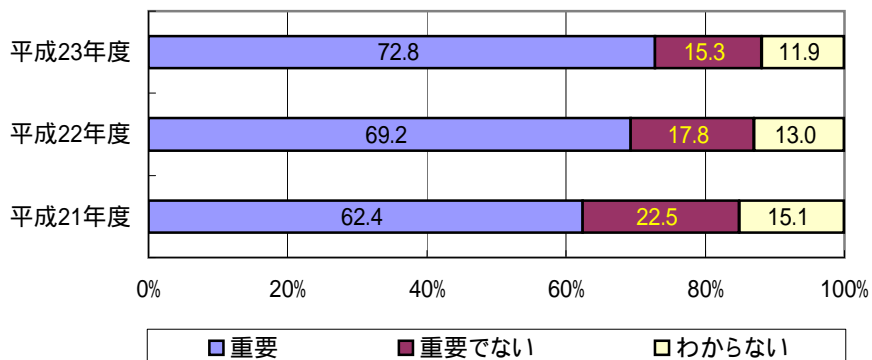
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



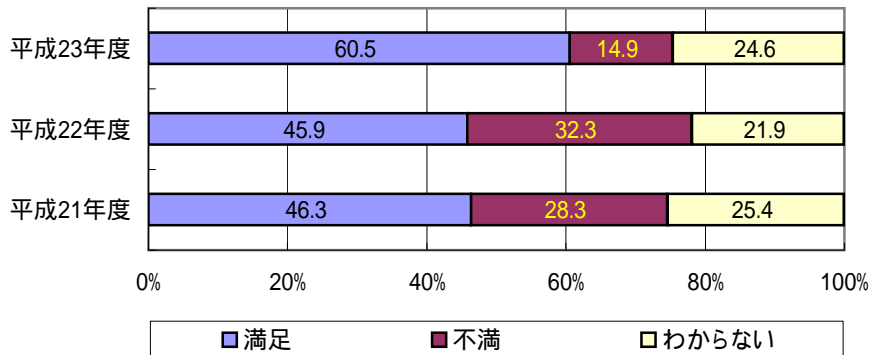
保健予防サービスの推進

[取り組みの例]

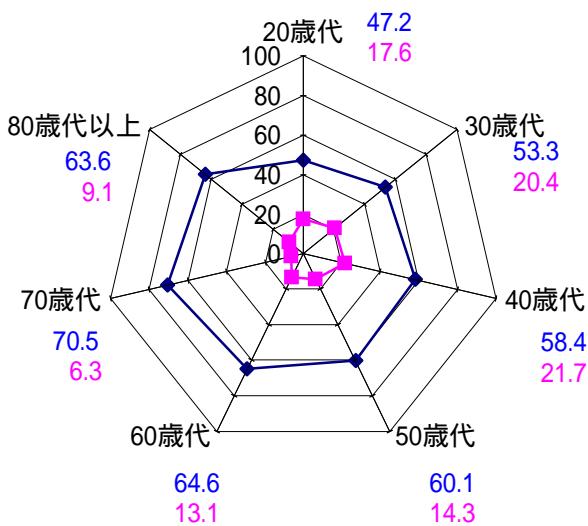
- ・乳幼児健診・相談体制・予防接種事業の充実
 - ・医療機関と連携した各種健診の実施
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.95	3.54
	H23: 1位	H23: 10位
	H22: 9位	H22: 17位
	H21: 8位	H21: 13位

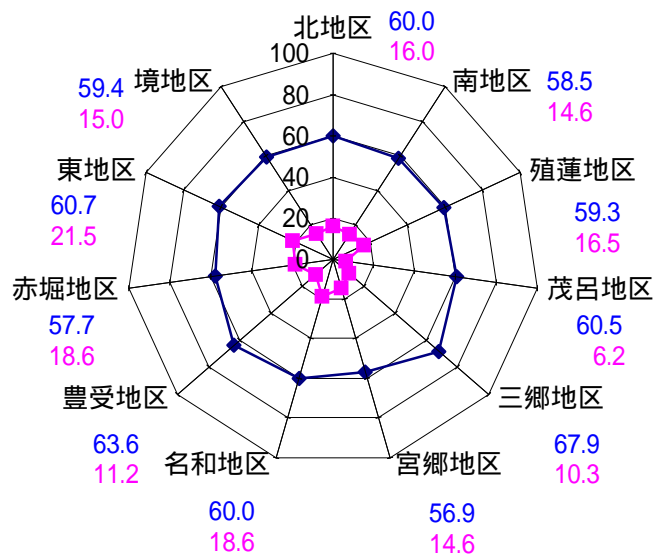
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



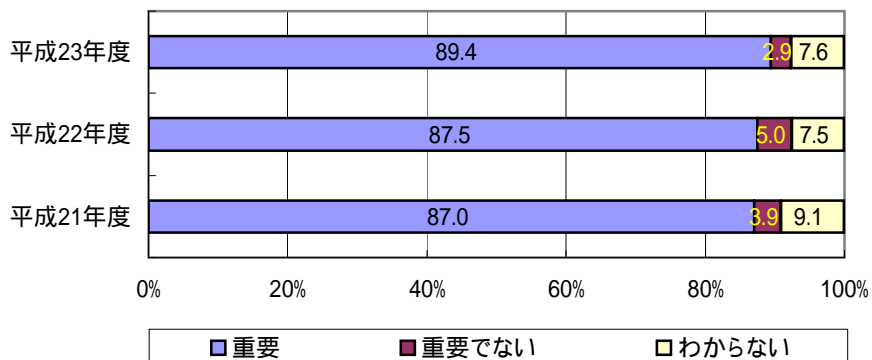
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ◆不満(下段)

◆満足(上段) ◆不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



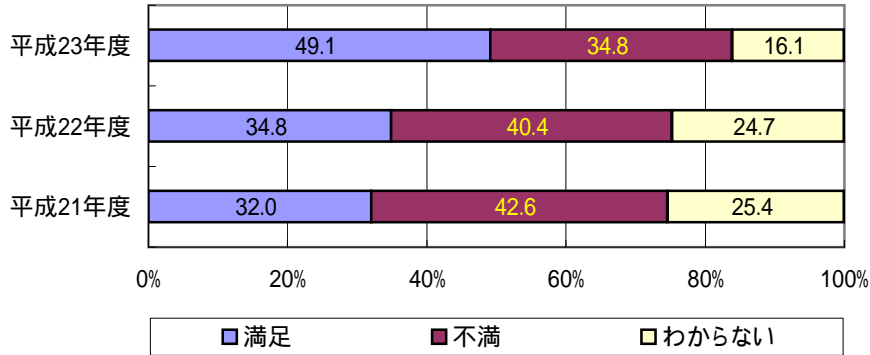
医療体制の充実と強化

[取り組みの例]

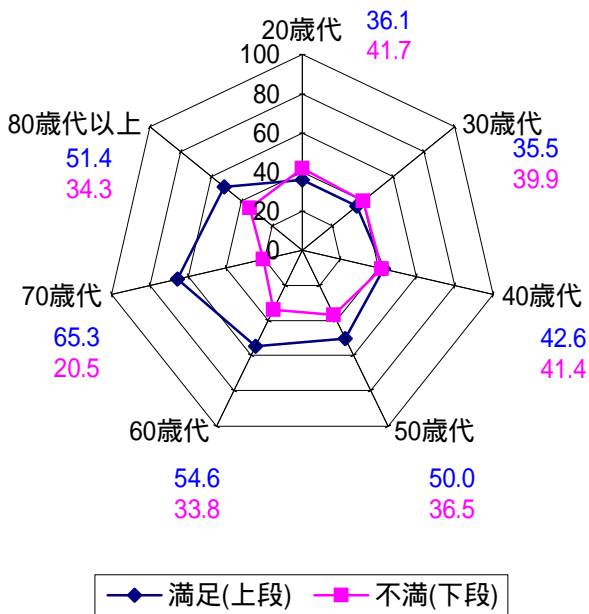
- ・市民病院の高度・専門化と救急体制の充実
- ・市民病院と地域医療機関との役割分担と連携強化 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.58	3.69
	H23: 27 位	H23: 1 位
	H22: 31 位	H22: 4 位
	H21: 34 位	H21: 5 位

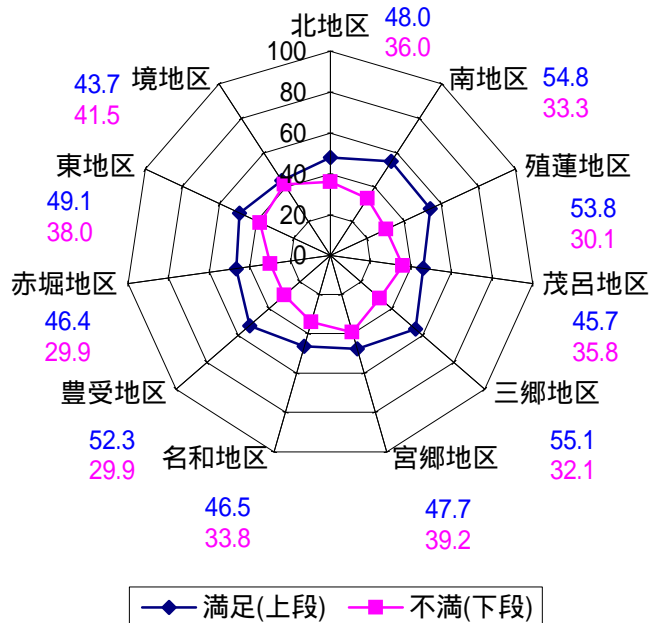
満足度割合の調査年度比較



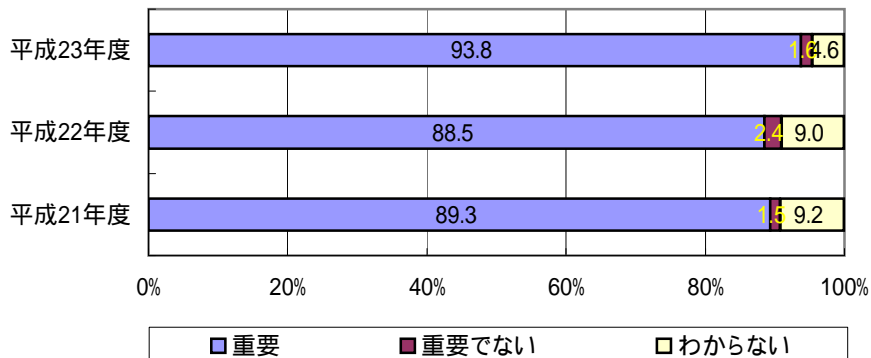
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



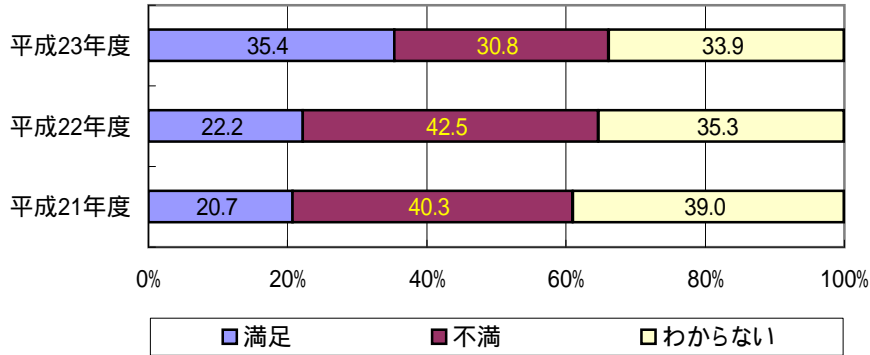
介護保険制度の円滑な運営

[取り組みの例]

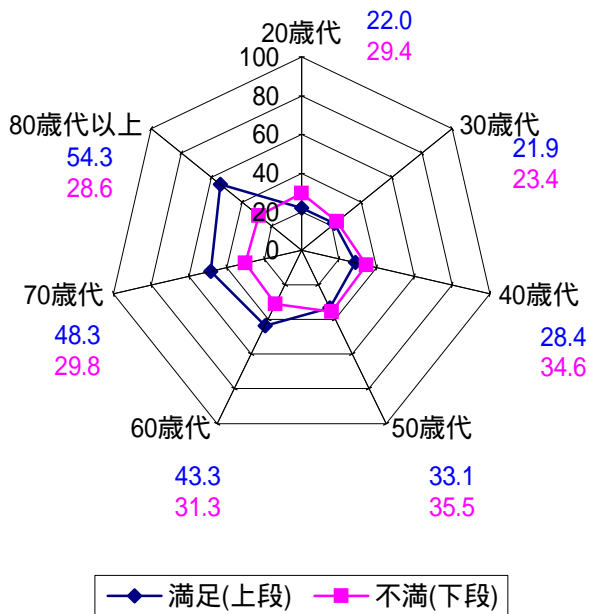
- ・介護保険事業の適正な運営
 - ・介護予防事業や相談支援事業の充実
- など

全59施策中 順位	満足度 2.46	重要度 3.62
	H23: 42 位	H23: 3 位
	H22: 51 位	H22: 7 位
	H21: 51 位	H21: 10 位

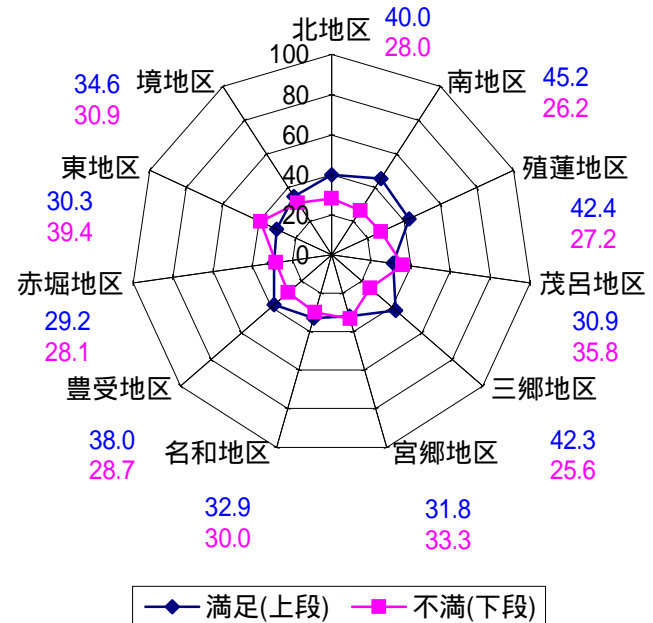
満足度割合の調査年度比較



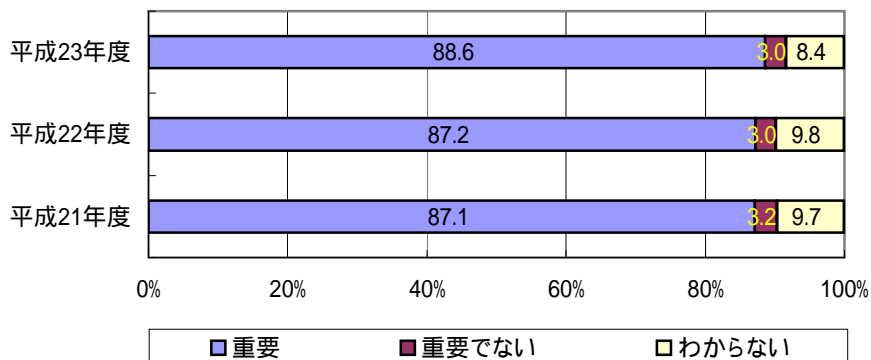
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



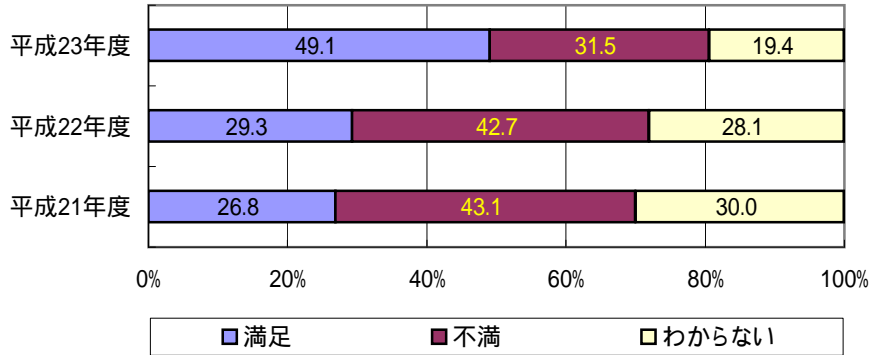
社会保障制度の充実

[取り組みの例]

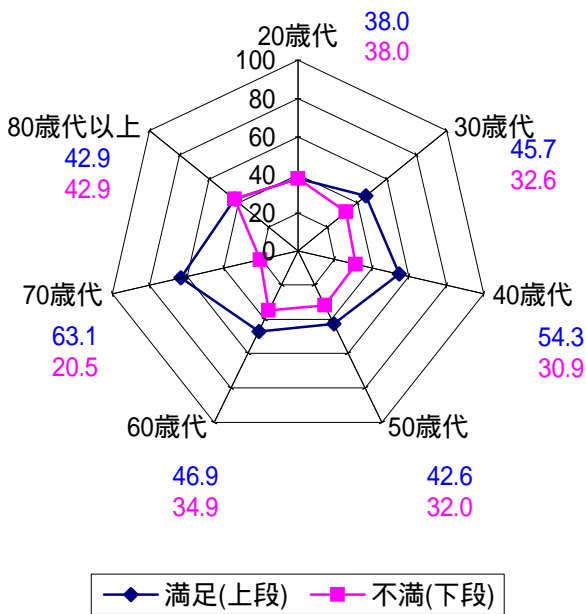
- ・子どもの医療費無料化など医療費負担の軽減
- ・国民健康保険・後期高齢者医療事業の健全な運営 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.61	3.66
	H23: 23 位	H23: 2 位
	H22: 42 位	H22: 2 位
	H21: 48 位	H21: 3 位

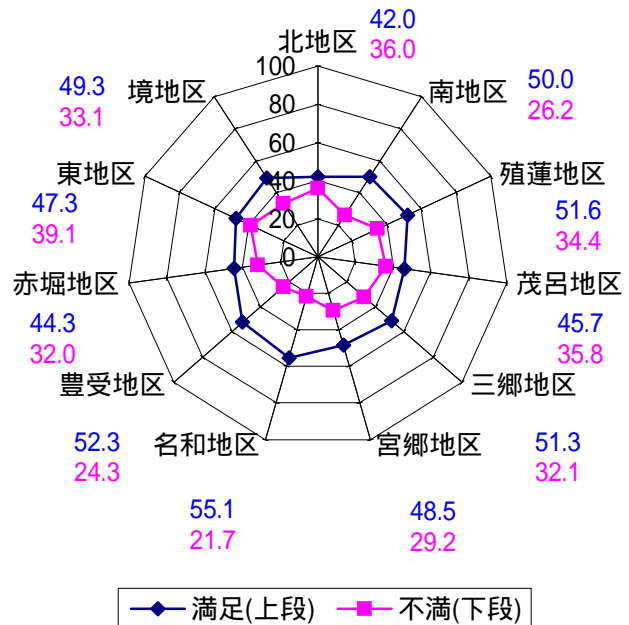
満足度割合の調査年度比較



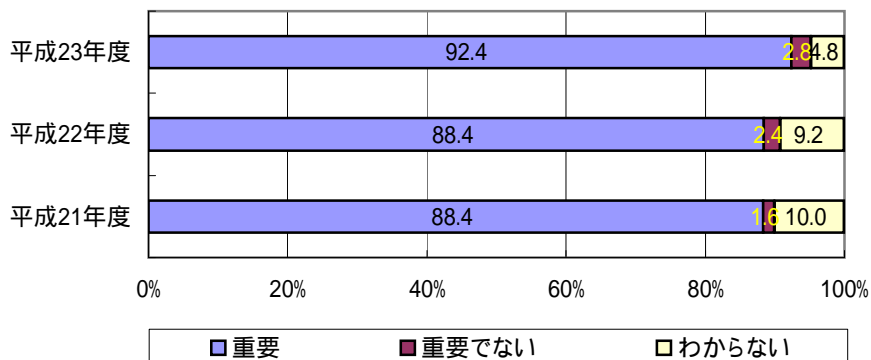
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



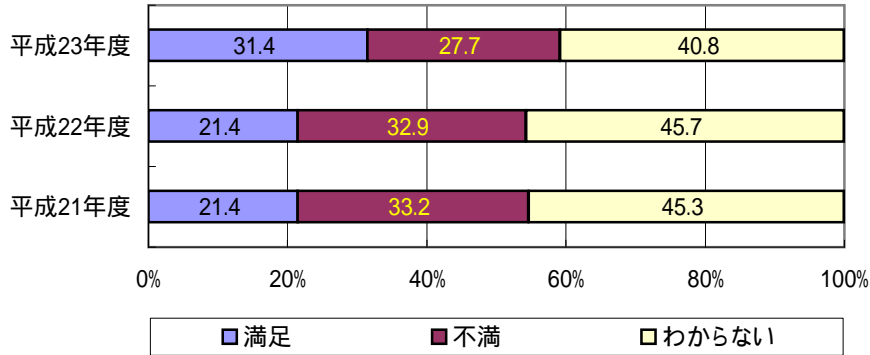
保育の充実

[取り組みの例]

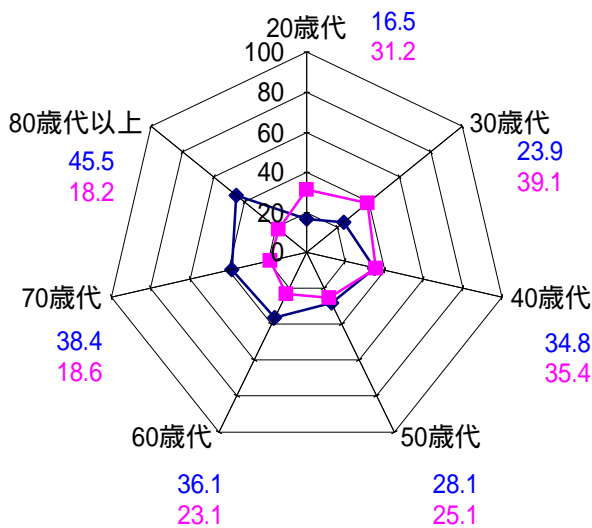
- ・老朽化した保育施設の整備・改修
- ・定員枠の拡大
- ・一時預かり・延長保育の充実 など

全59施策中 順位	満足度 2.47	重要度 3.55
	H23: 40 位	H23: 9 位
	H22: 41 位	H22: 15 位
	H21: 46 位	H21: 12 位

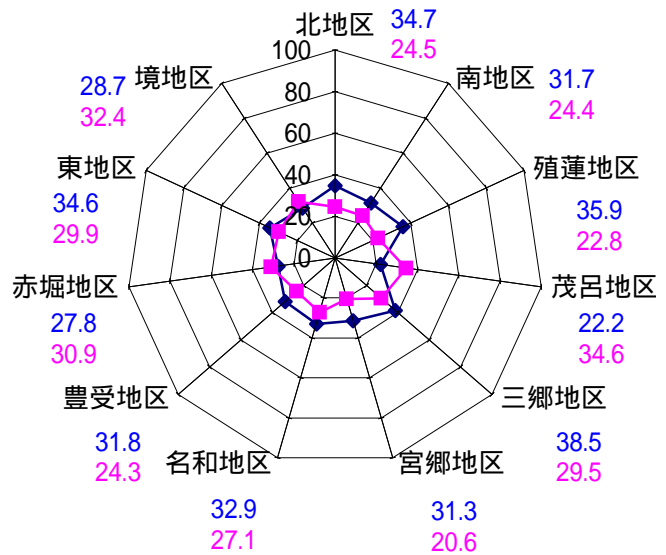
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



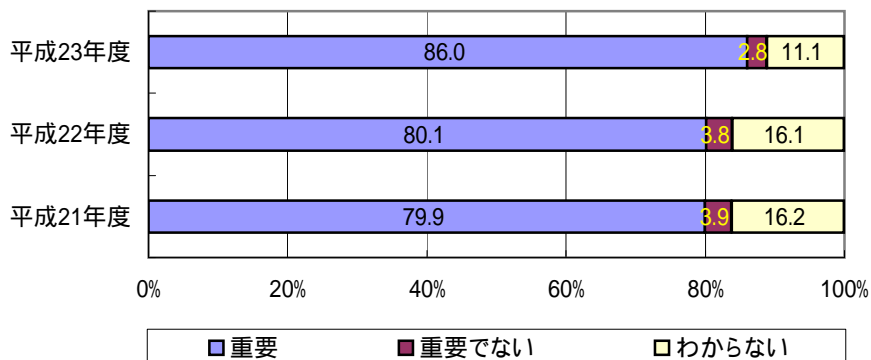
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



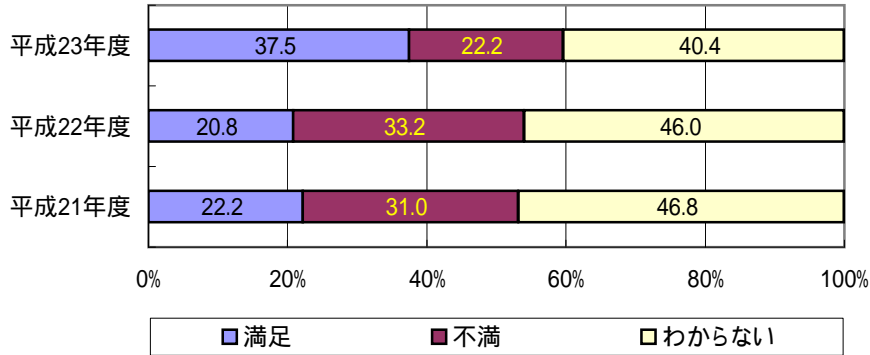
子育て環境の充実

[取り組みの例]

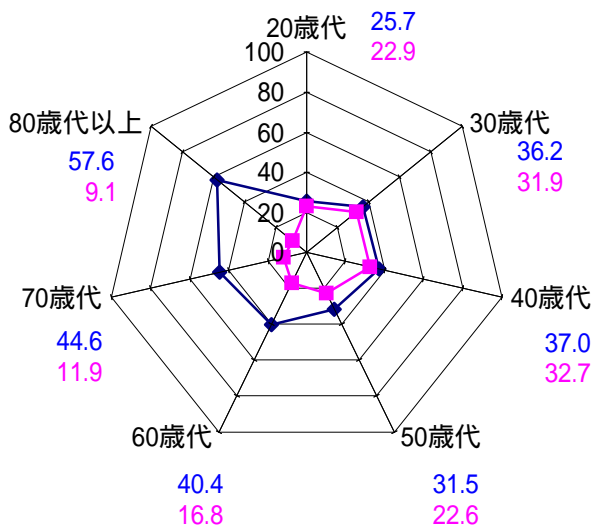
- ・子育て相談や情報提供による支援サービス
 - ・児童館・児童センターの機能の充実
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.61	3.43
	H23: 22 位	H23: 21 位
	H22: 40 位	H22: 21 位
	H21: 41 位	H21: 21 位

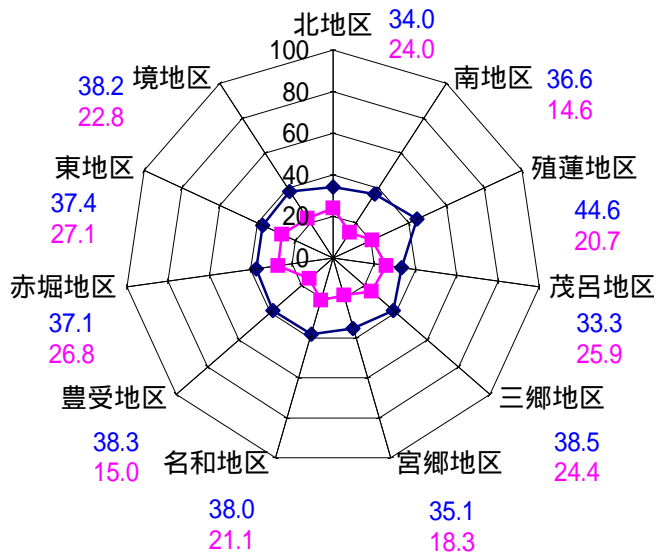
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



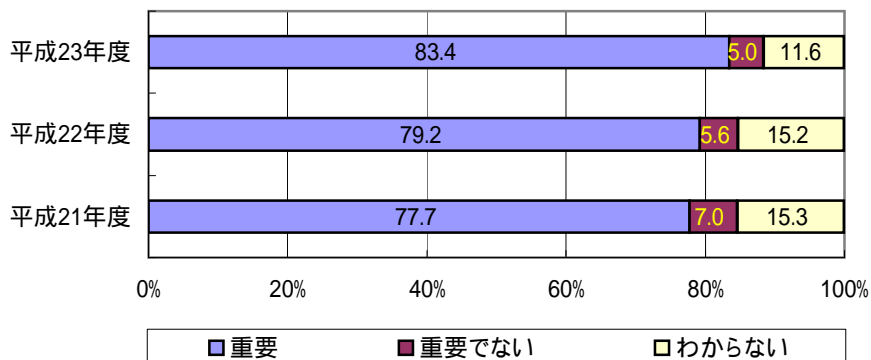
地区別満足・不満足度割合



◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



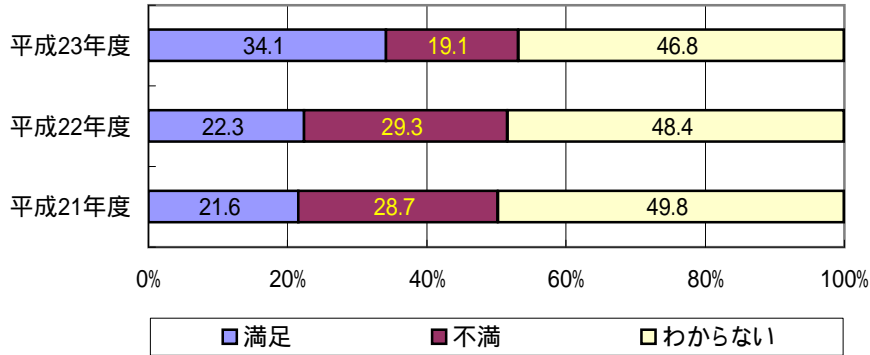
地域福祉社会の構築

[取り組みの例]

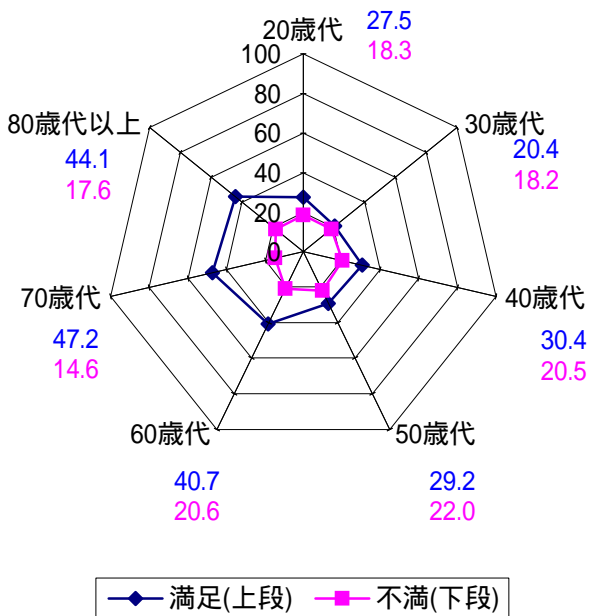
- ・地域コミュニティ施設を活用した交流
 - ・ボランティア活動団体への支援
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.64	3.21
	H23: 19 位	H23: 39 位
	H22: 29 位	H22: 35 位
	H21: 32 位	H21: 34 位

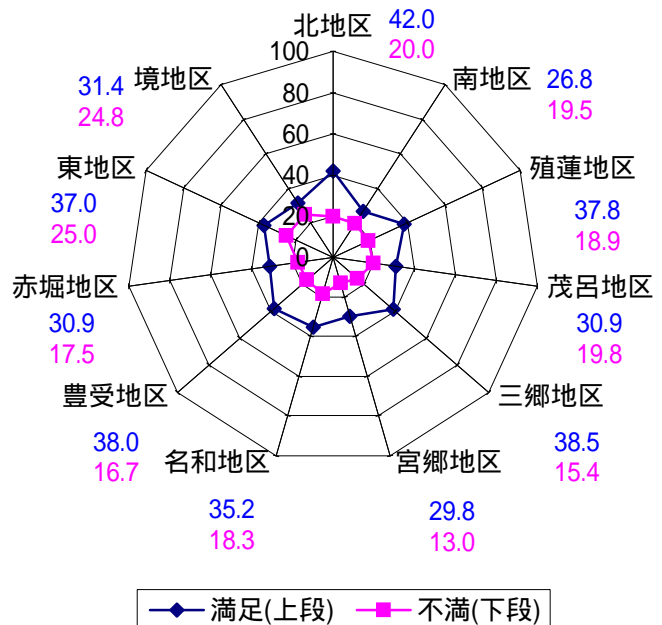
満足度割合の調査年度比較



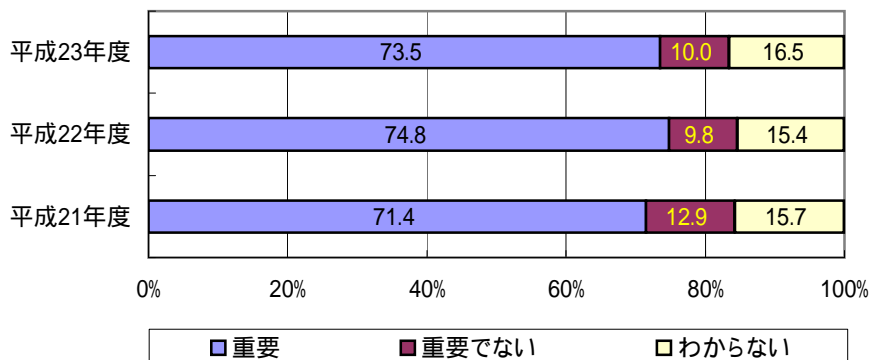
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



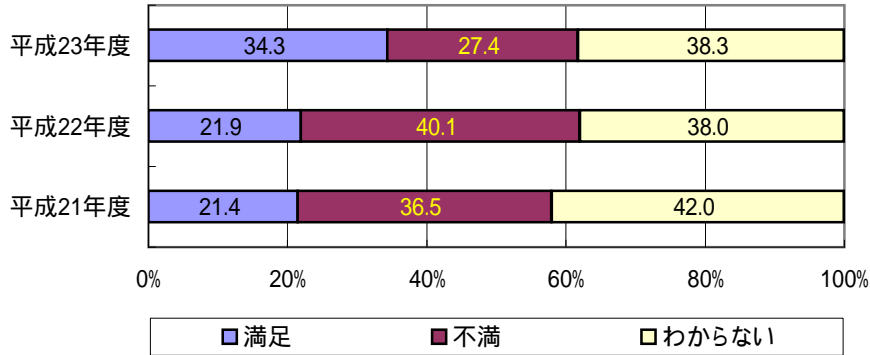
高齢者福祉の充実

[取り組みの例]

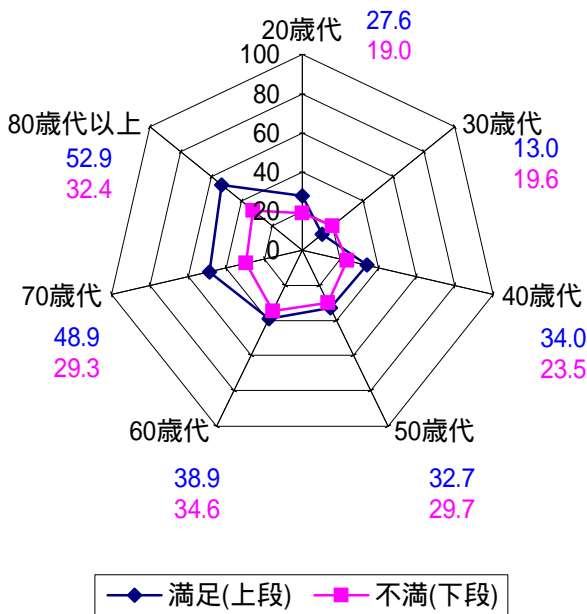
- ・ミニデイサービス事業や相談・支援体制の充実
 - ・高齢者福祉施設の整備
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.50	3.53
	H23: 36位	H23: 12位
	H22: 50位	H22: 16位
	H21: 47位	H21: 18位

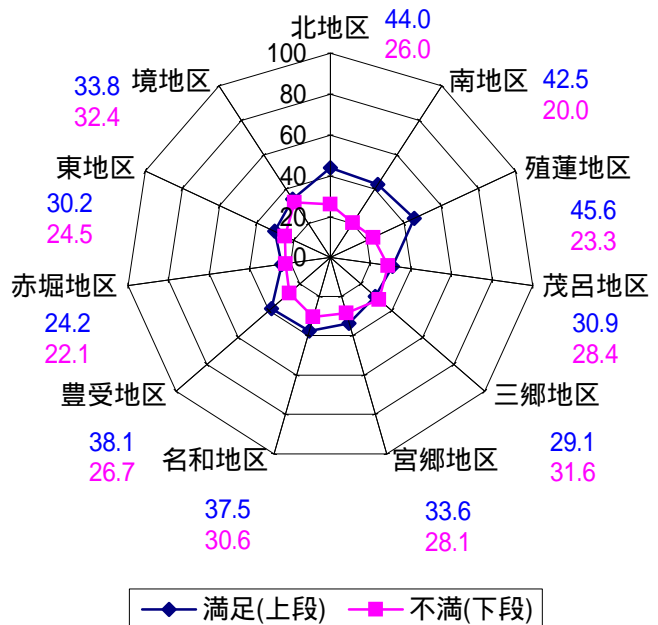
満足度割合の調査年度比較



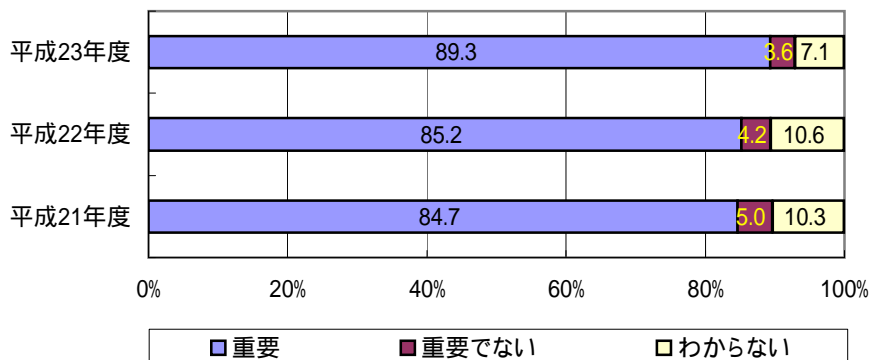
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



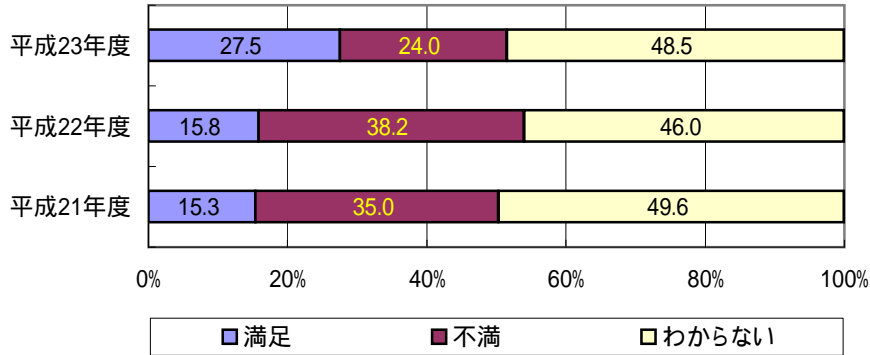
障害者の自立支援

[取り組みの例]

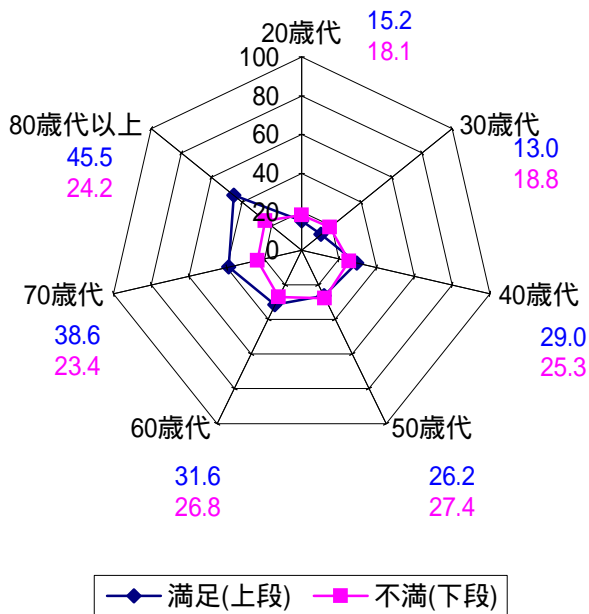
- ・相談体制の充実・強化
- ・ボランティアの育成・連携
- ・職業訓練や就労支援 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.46	3.48
	H23: 41 位	H23: 17 位
	H22: 53 位	H22: 18 位
	H21: 52 位	H21: 17 位

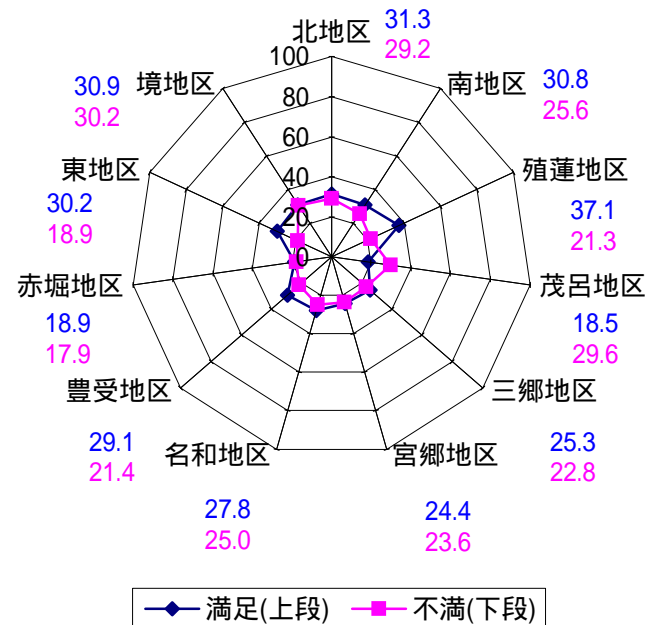
満足度割合の調査年度比較



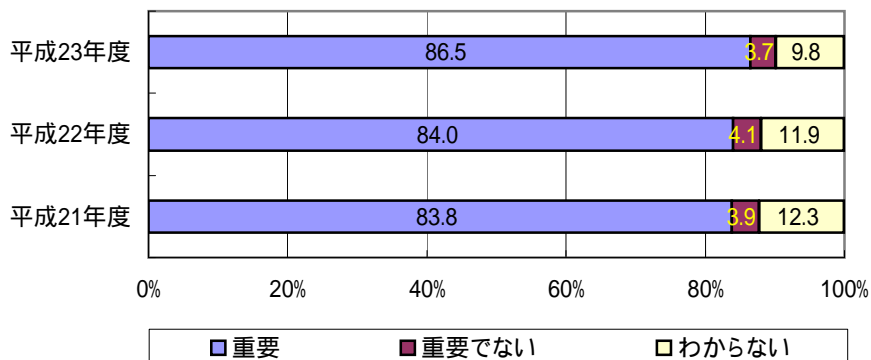
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



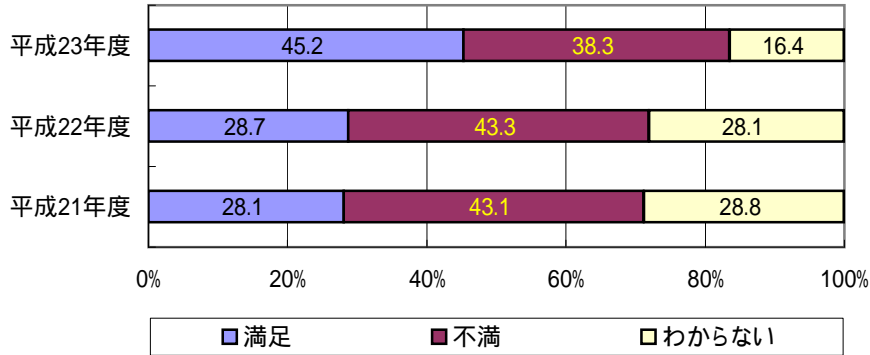
防犯対策の強化

[取り組みの例]

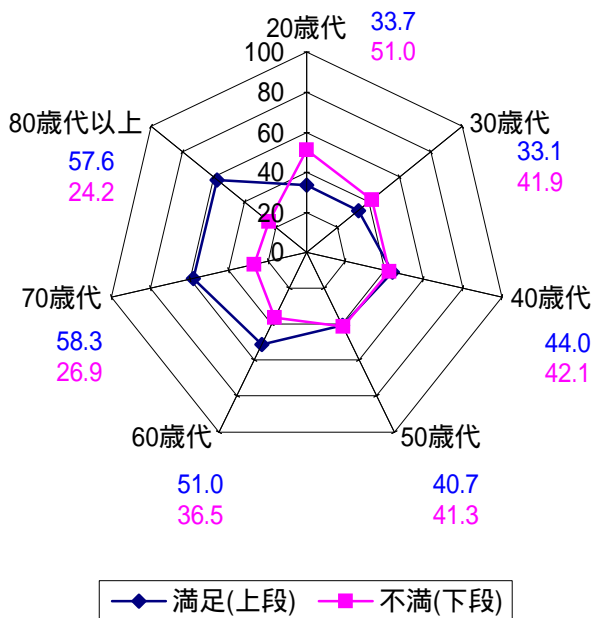
- ・警察や防犯団体との連携体制の強化
- ・防犯パトロールの実施
- ・防犯灯の設置・維持管理 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.47	3.59
	H23: 39 位	H23: 4 位
	H22: 47 位	H22: 1 位
	H21: 42 位	H21: 1 位

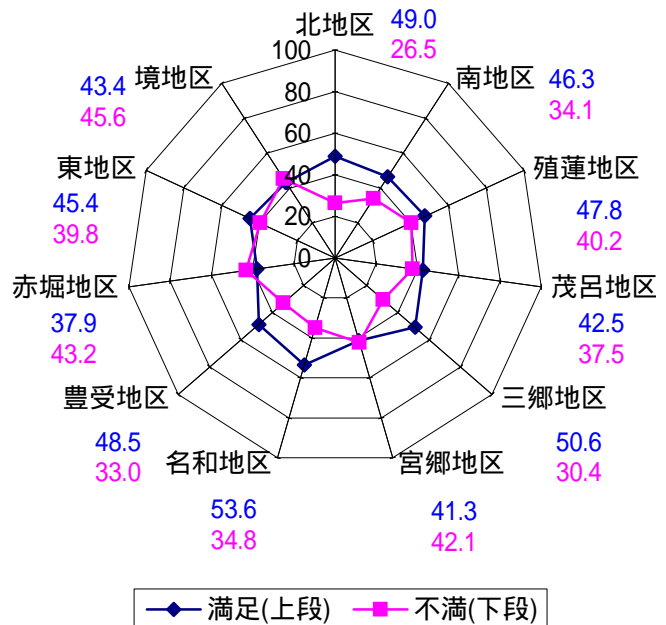
満足度割合の調査年度比較



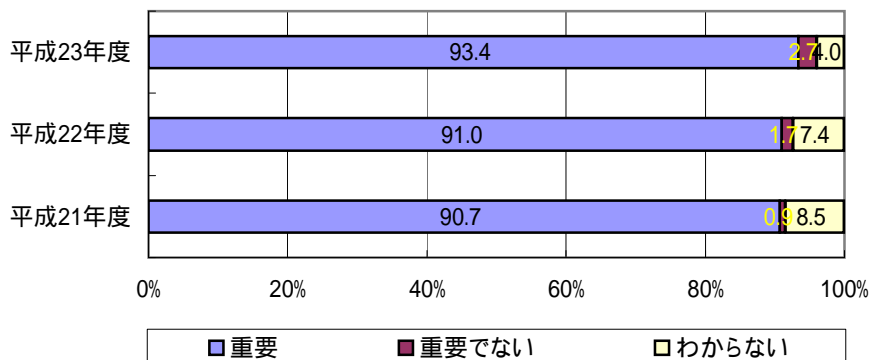
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



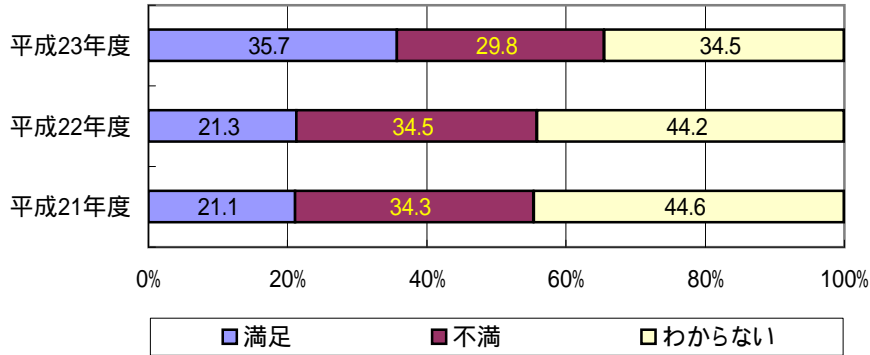
青少年の健全育成

[取り組みの例]

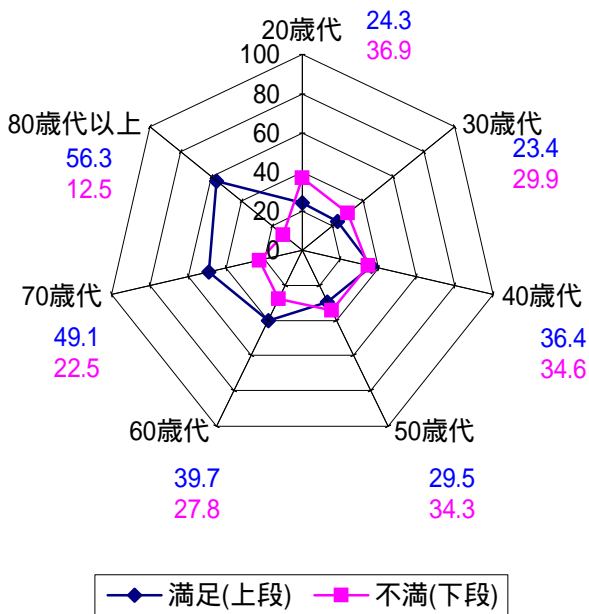
- ・警察や学校と連携した補導活動や非行防止キャンペーンの実施
- ・青少年や保護者の相談体制の充実 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.51	3.46
	H23: 33 位	H23: 18 位
	H22: 46 位	H22: 23 位
	H21: 39 位	H21: 25 位

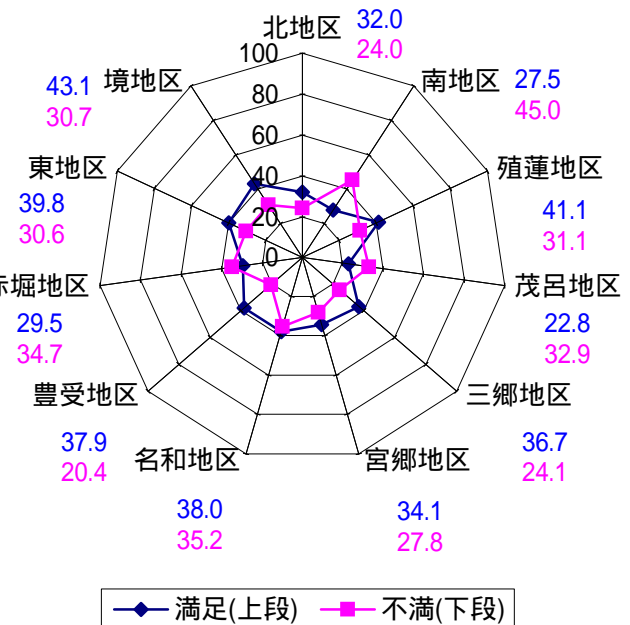
満足度割合の調査年度比較



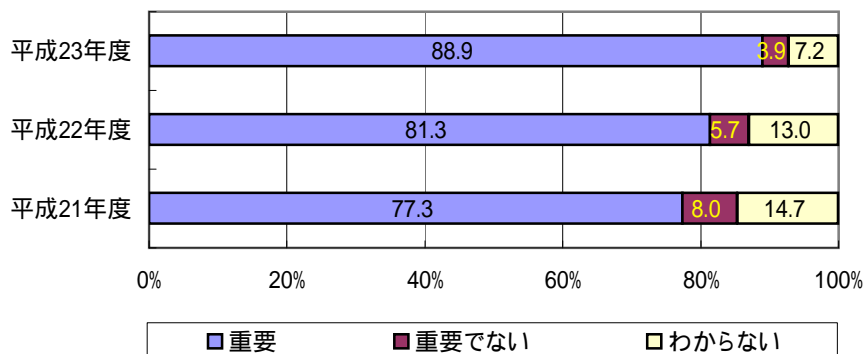
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



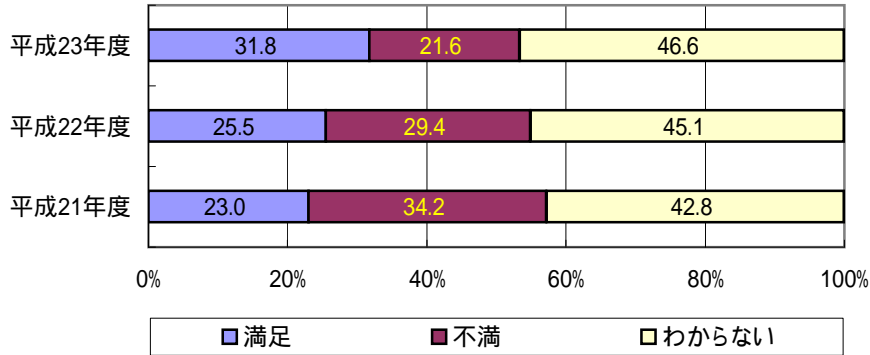
消費者保護対策の充実

[取り組みの例]

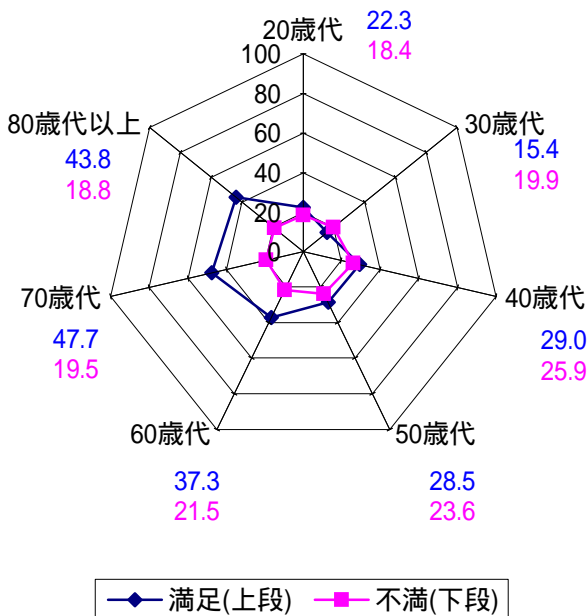
- ・ 消費者生活相談の充実
- ・ 消費者意識啓発のための講演会や講座の開催など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.56	3.11
	H23: 31 位	H23: 50 位
	H22: 32 位	H22: 27 位
	H21: 36 位	H21: 26 位

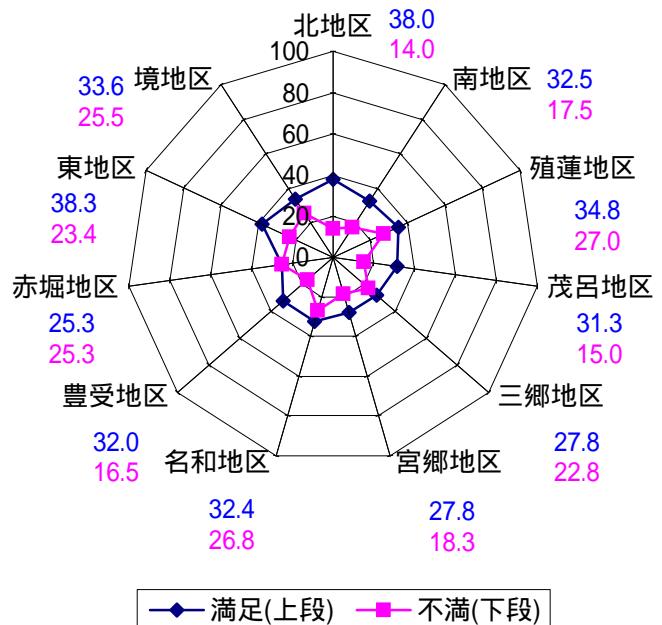
満足度割合の調査年度比較



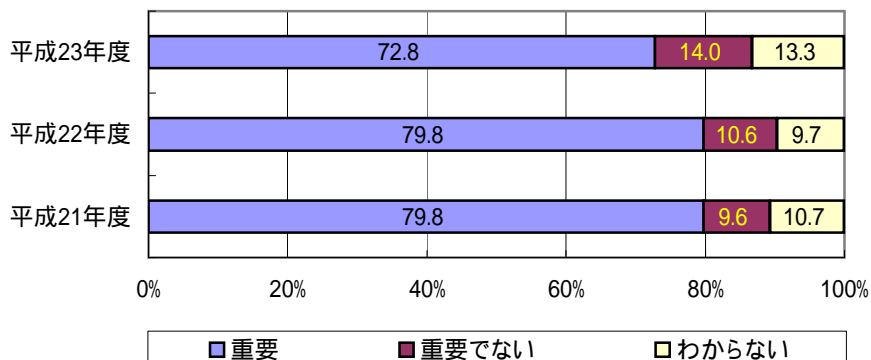
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



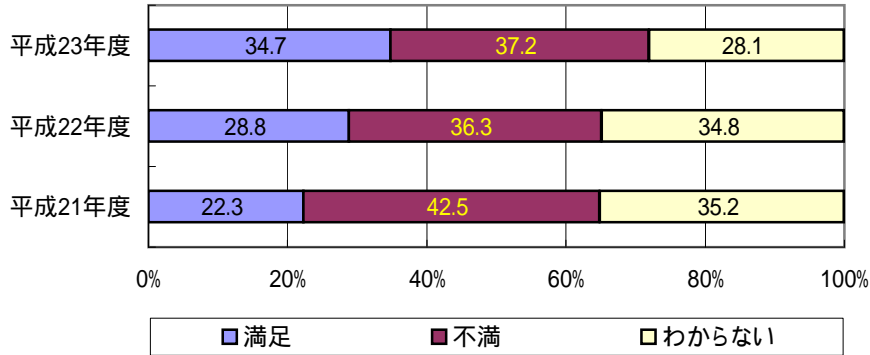
防災体制の充実

[取り組みの例]

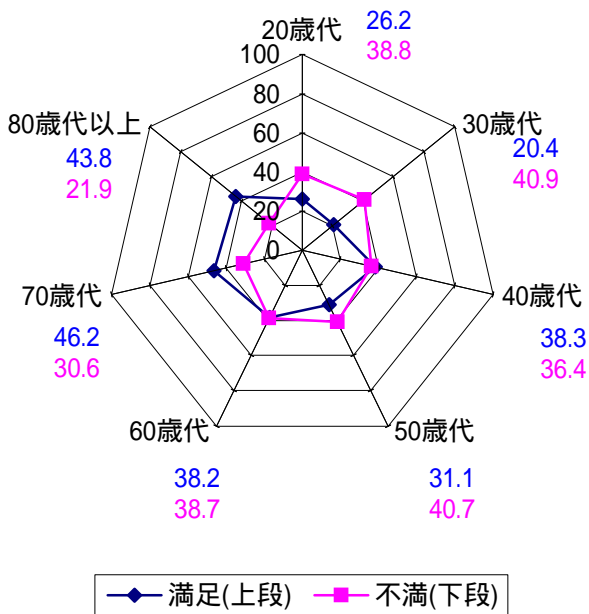
- ・ 防災訓練への支援
- ・ 避難場所等の周知・広報
- ・ 避難施設の耐震化
- ・ 防災行政無線設備の整備
- ・ 被災者支援（住宅屋根補修工事の補助） など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.41	3.53
	H23: 47 位	H23: 11 位
	H22: 30 位	H22: 9 位
	H21: 50 位	H21: 2 位

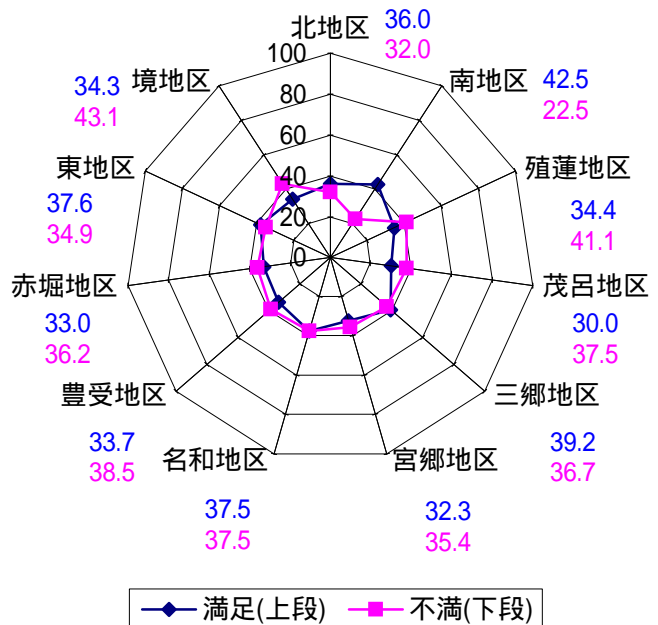
満足度割合の調査年度比較



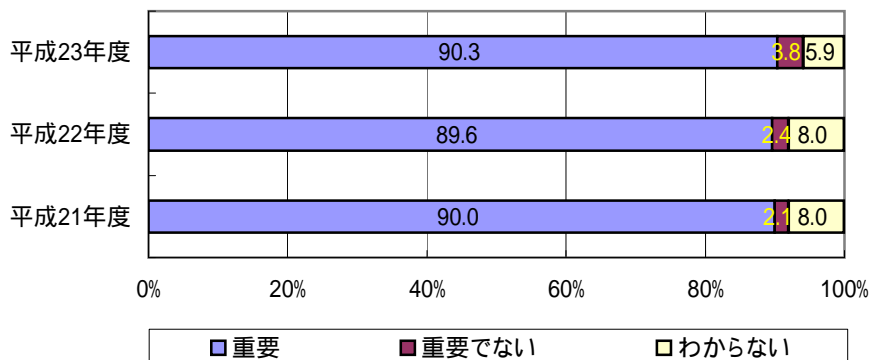
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



消防・救急体制の充実

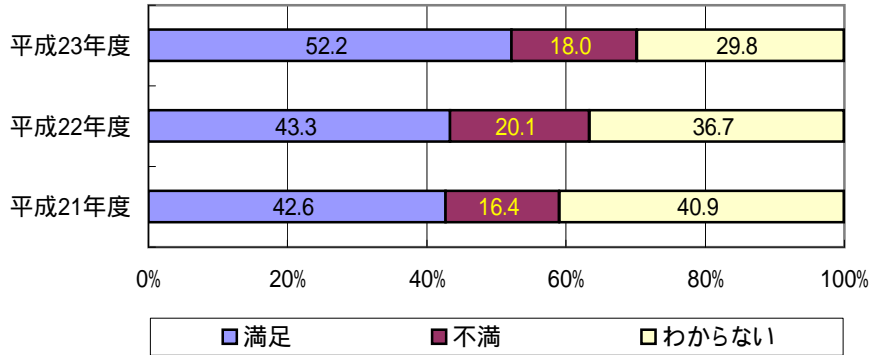
[取り組みの例]

- ・ 消防施設の整備や装備の高度化
- ・ 救急出動体制や装備の充実

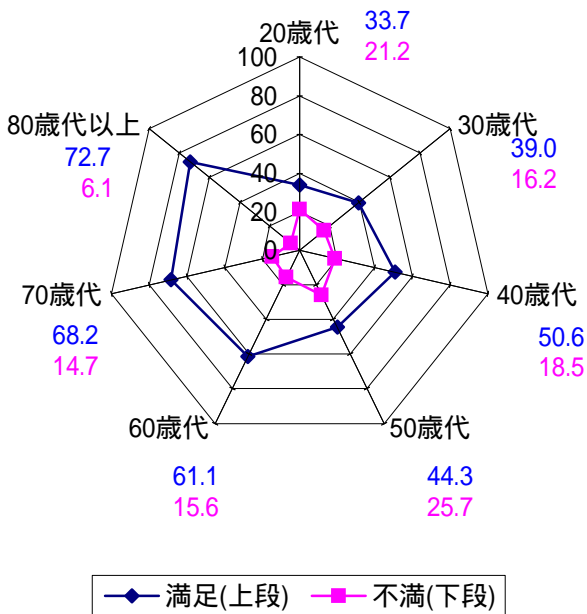
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.81	3.59
	H23: 4位	H23: 5位
	H22: 3位	H22: 10位
	H21: 1位	H21: 7位

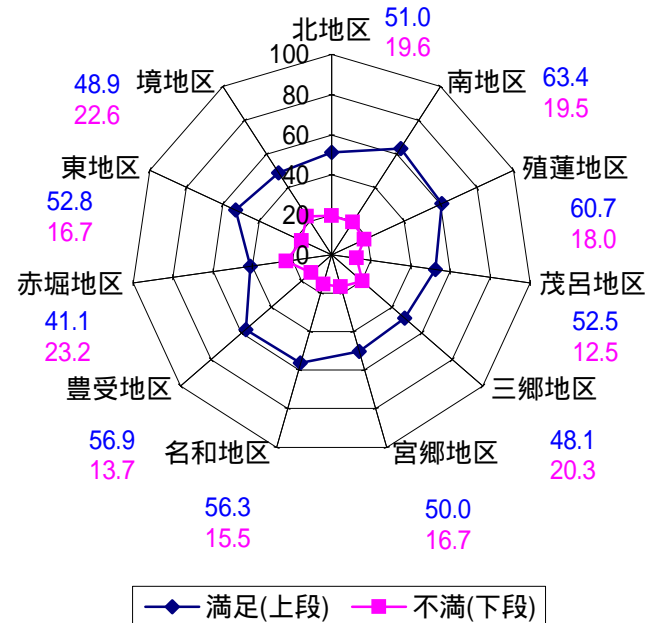
満足度割合の調査年度比較



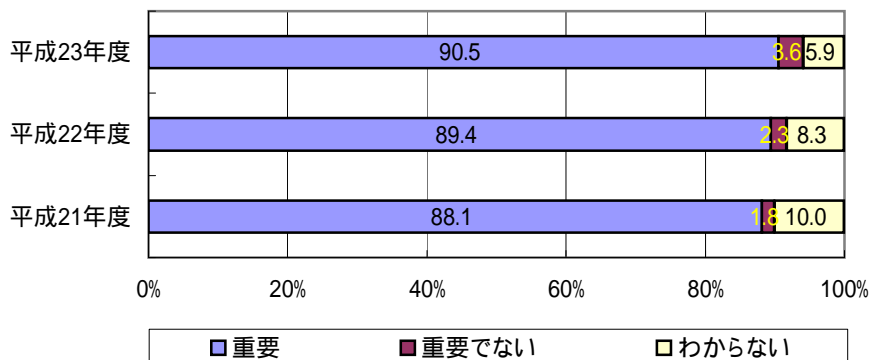
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



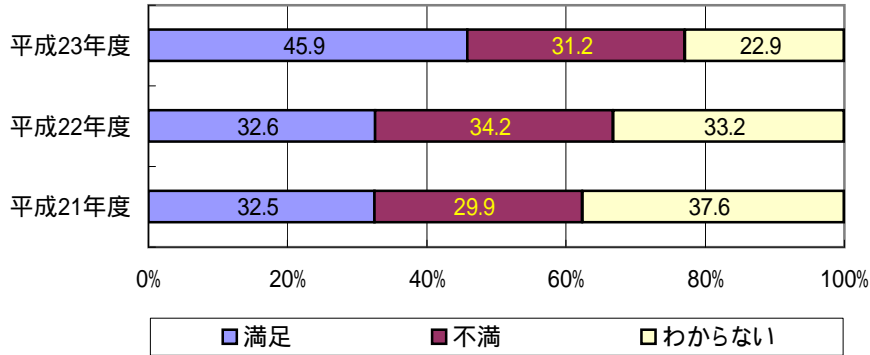
交通安全対策の推進

[取り組みの例]

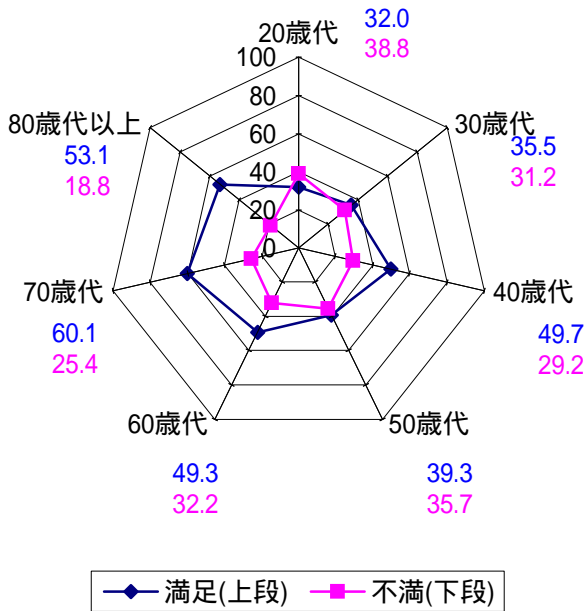
- ・道路反射鏡や道路標識など交通安全施設の充実
- ・高齢者・子どもを対象とした交通安全教室の開催 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.56	3.49
	H23: 30 位	H23: 15 位
	H22: 23 位	H22: 22 位
	H21: 15 位	H21: 20 位

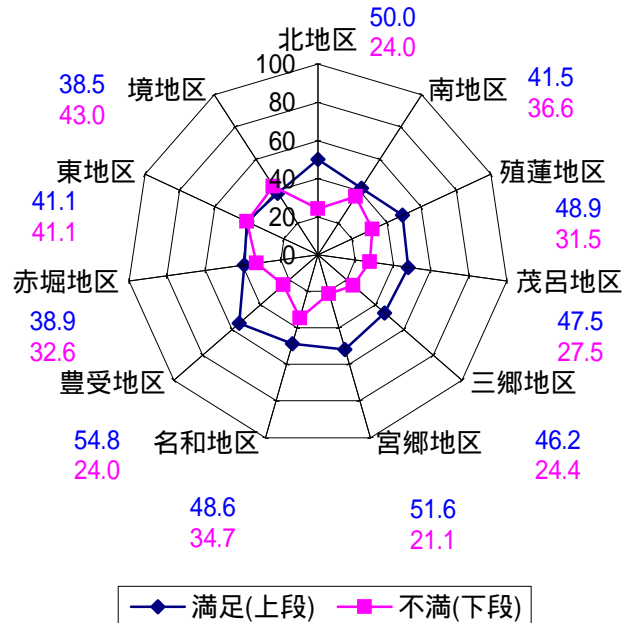
満足度割合の調査年度比較



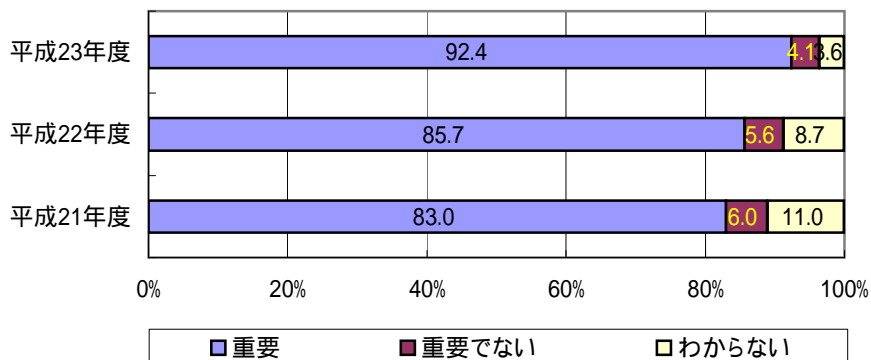
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



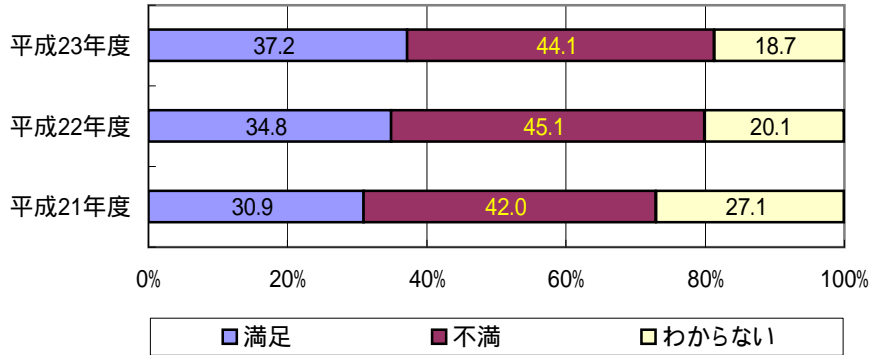
総合交通体系の確立

[取り組みの例]

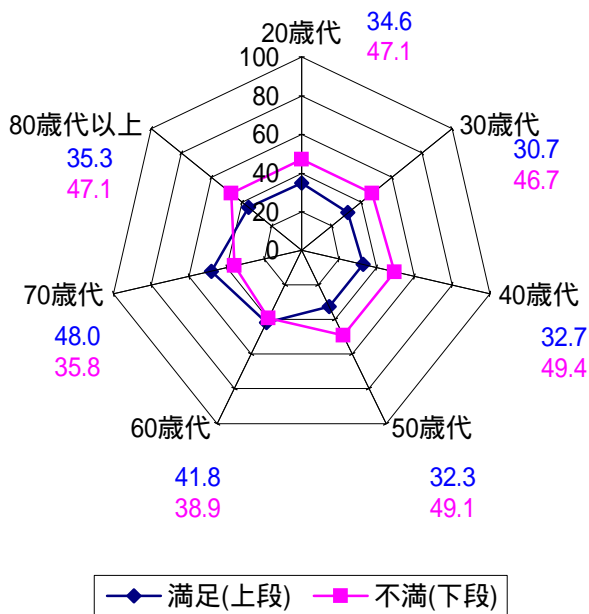
- ・コミュニティバスの路線やバス停等の見直し
- ・歩道や駐車場などの交通バリアフリー化
- ・高速バス路線の充実 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.33	3.41
	H23: 55 位	H23: 24 位
	H22: 36 位	H22: 29 位
	H21: 38 位	H21: 30 位

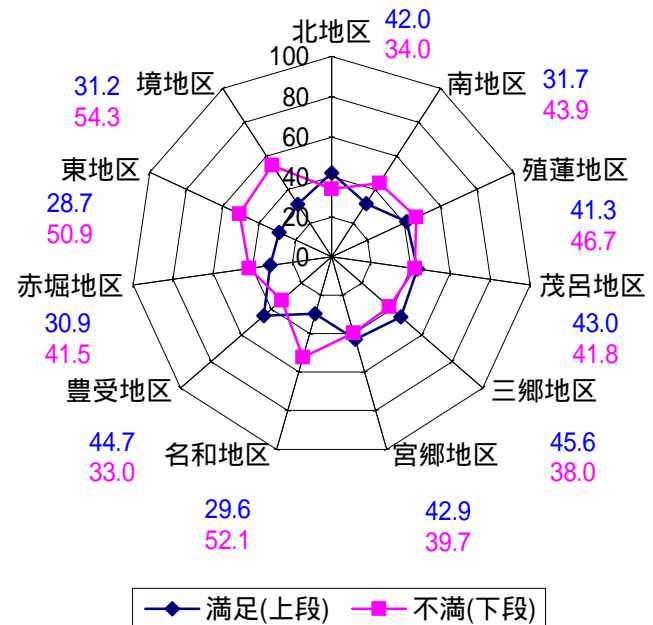
満足度割合の調査年度比較



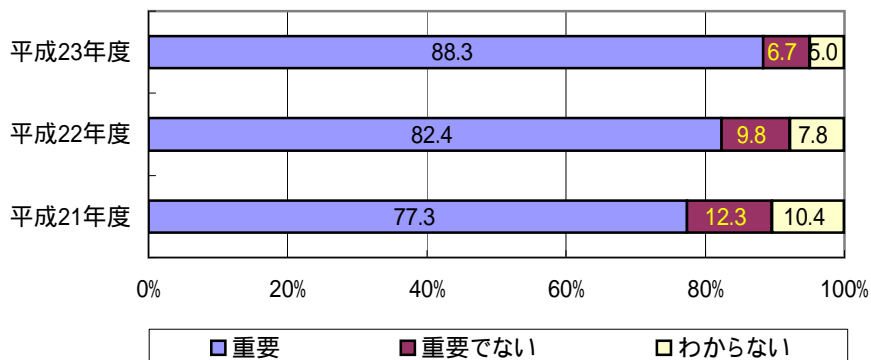
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



良好な環境の確保

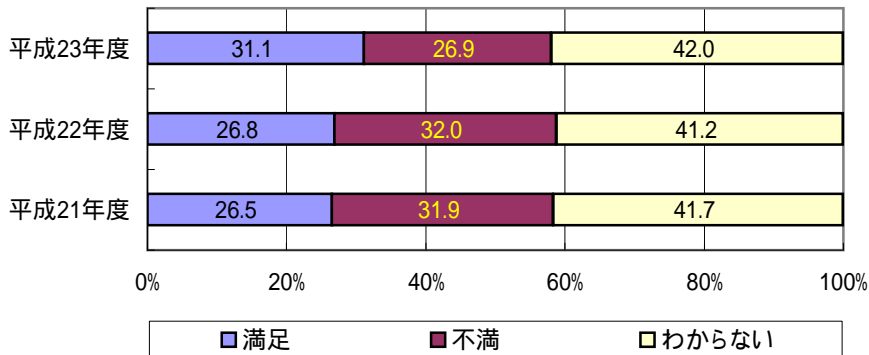
[取り組みの例]

- ・ 公害防止のための検査や指導
- ・ 環境保全活動や環境教育の推進

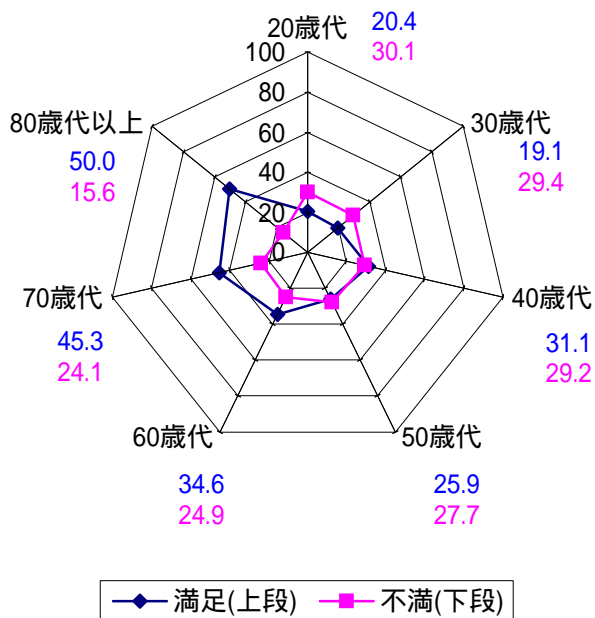
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.45	3.37
	H23: 45 位	H23: 28 位
	H22: 28 位	H22: 34 位
	H21: 26 位	H21: 32 位

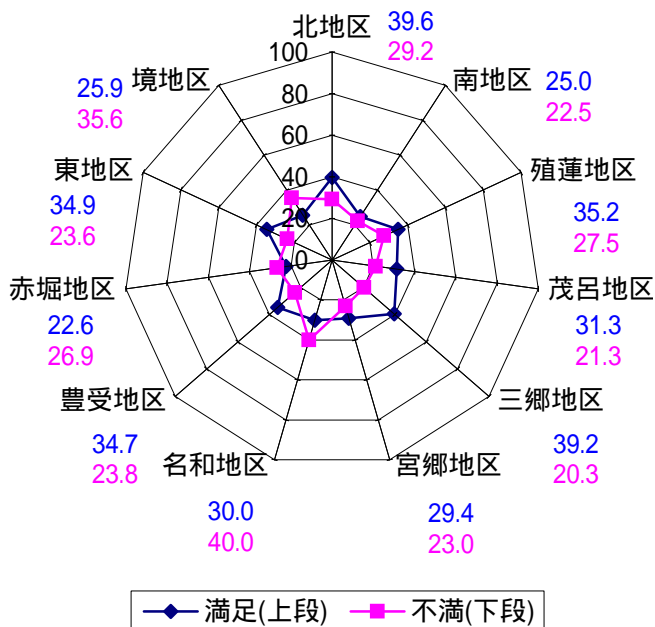
満足度割合の調査年度比較



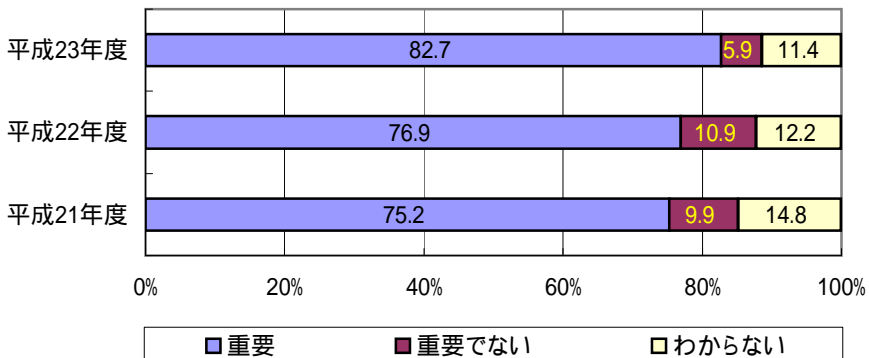
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



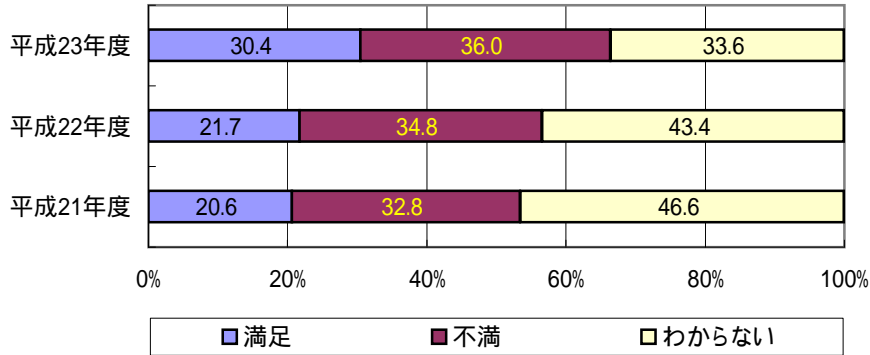
地球環境の保全

[取り組みの例]

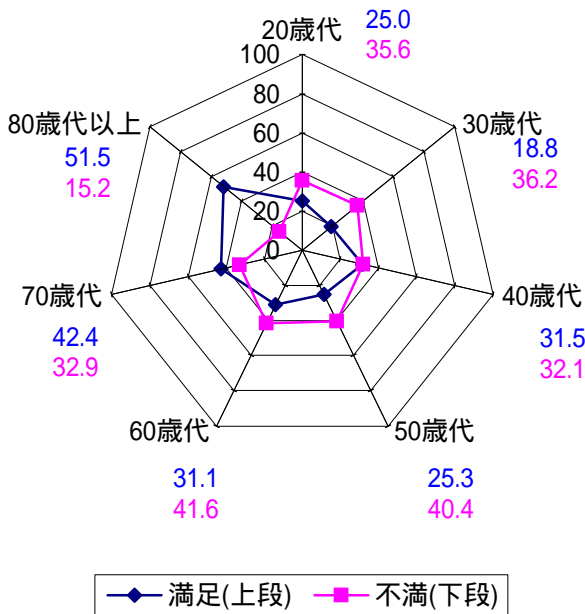
- ・企業や家庭での省エネ・省資源活動の促進
- ・太陽光発電など新エネルギー導入への支援など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.35	3.40
	H23: 53 位	H23: 25 位
	H22: 48 位	H22: 20 位
	H21: 43 位	H21: 19 位

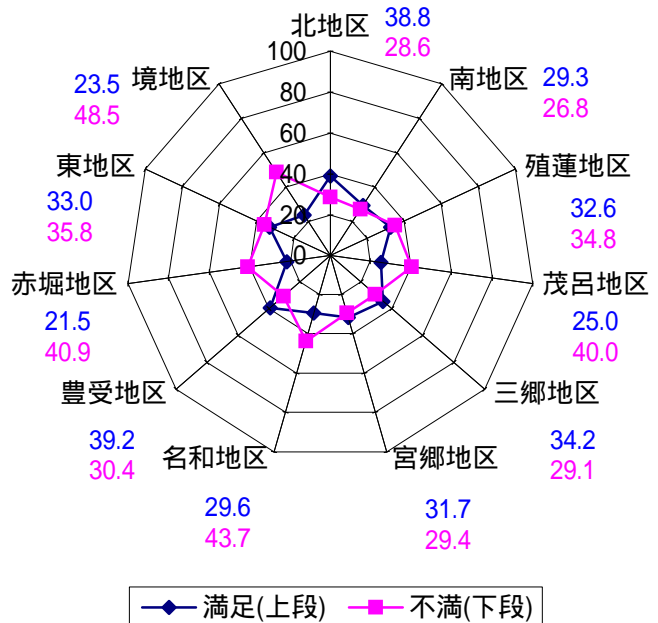
満足度割合の調査年度比較



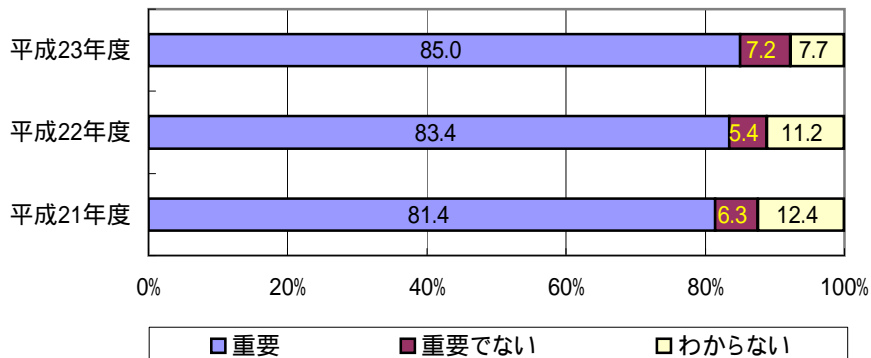
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



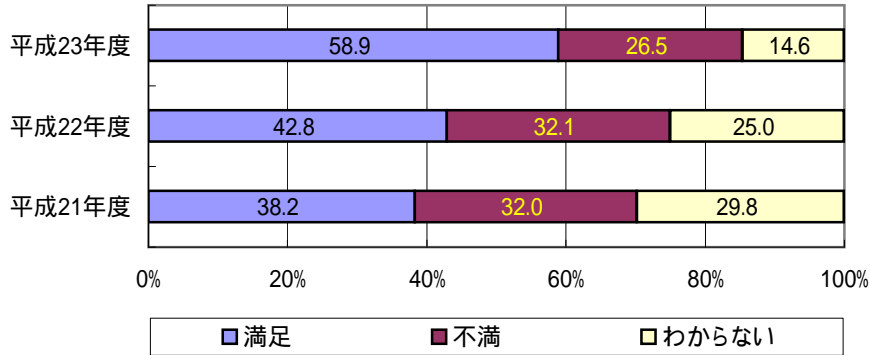
廃棄物の減量と再資源化

[取り組みの例]

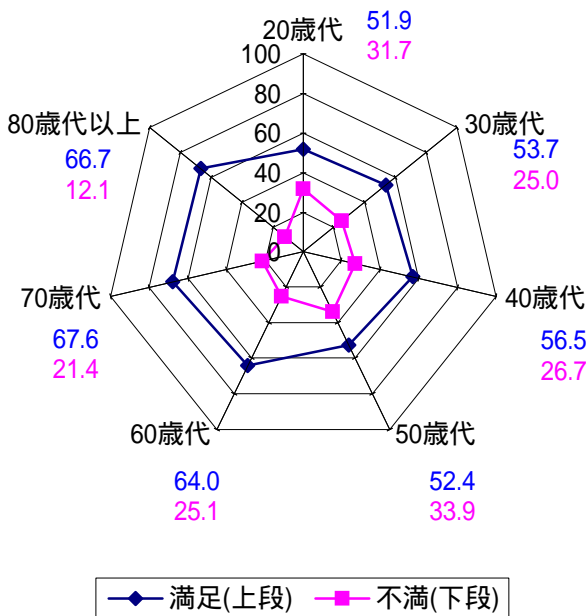
- ・ごみの分別収集方法の周知
- ・資源回収の拡充による再資源化の推進
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.73	3.44
	H23: 7 位	H23: 20 位
	H22: 10 位	H22: 11 位
	H21: 12 位	H21: 14 位

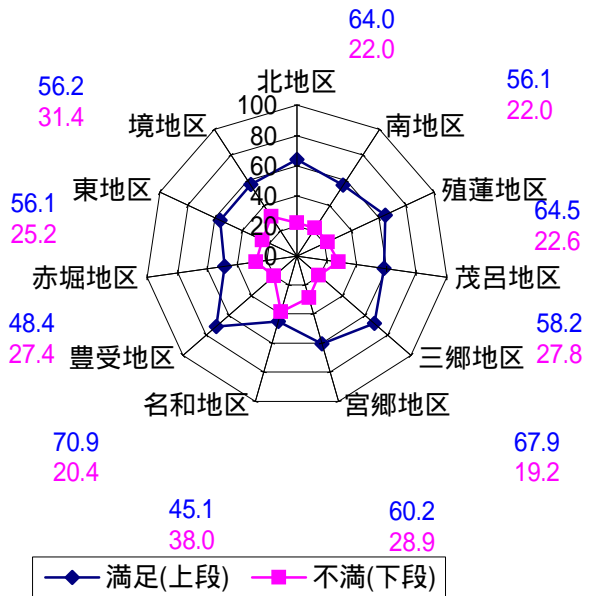
満足度割合の調査年度比較



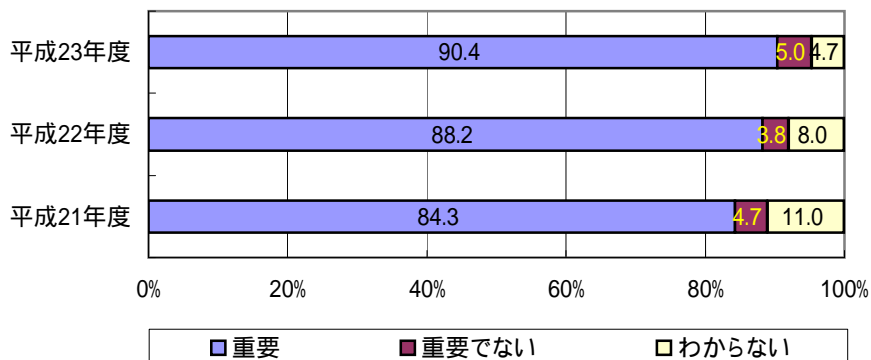
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



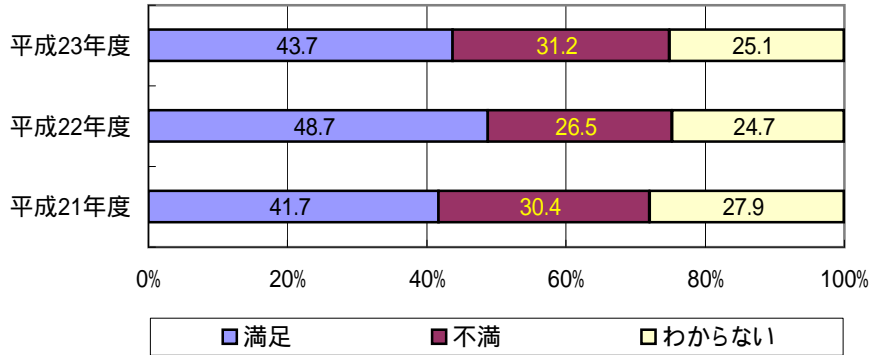
廃棄物処理対策の推進

[取り組みの例]

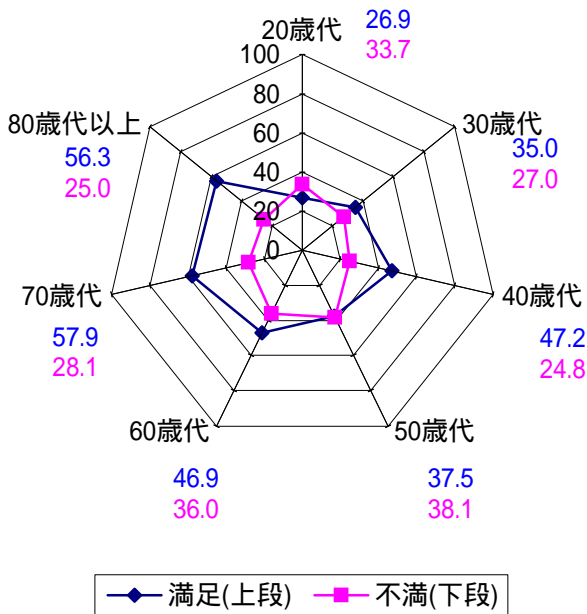
- ・不法投棄の撲滅に向けた啓発活動
- ・ごみ処理施設・し尿処理施設の機能の充実や安定稼働 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.55	3.46
	H23: 32 位	H23: 19 位
	H22: 4 位	H22: 14 位
	H21: 9 位	H21: 11 位

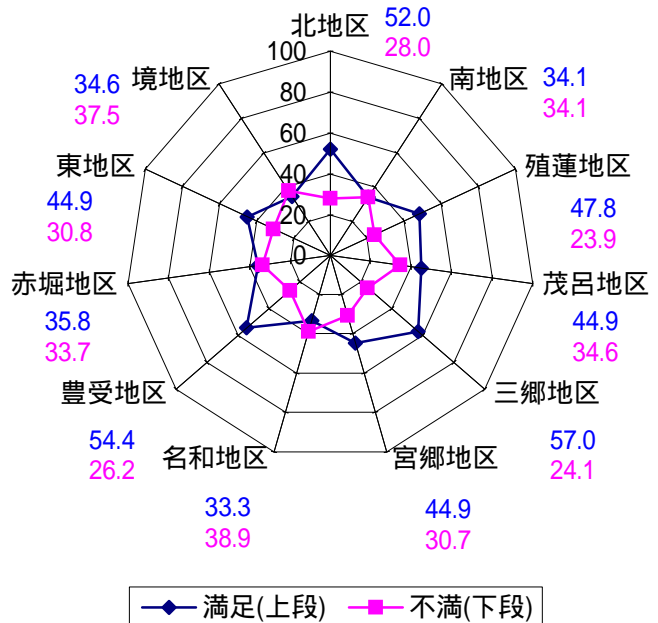
満足度割合の調査年度比較



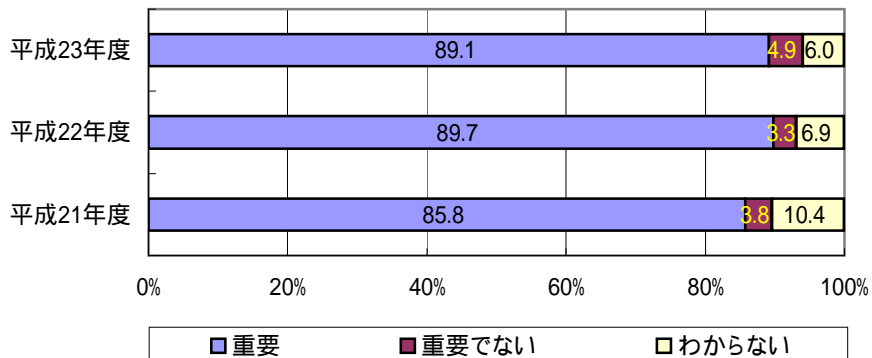
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



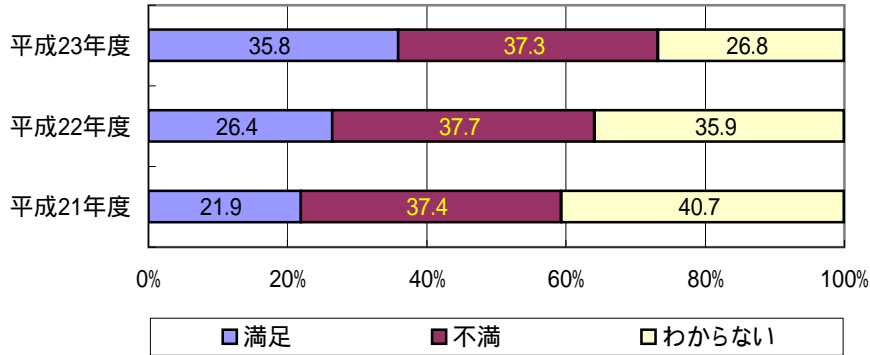
適正な土地利用と良好な景観形成

[取り組みの例]

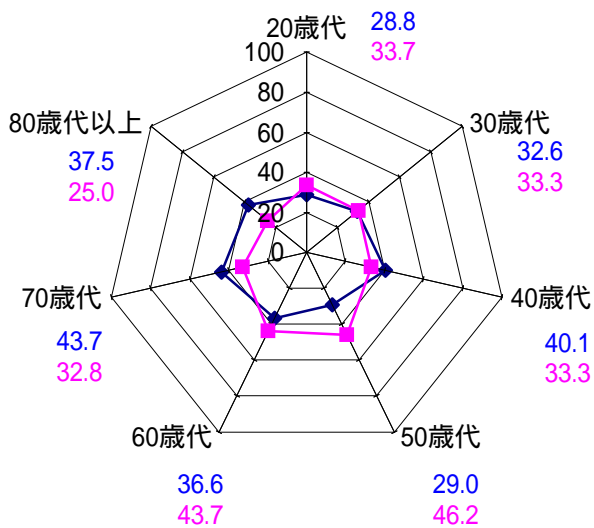
- ・街並みにそぐわない屋外広告物の撤去
- ・調和のとれた街並み形成のための土地利用の規制 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.38	3.19
	H23: 51 位	H23: 41 位
	H22: 38 位	H22: 37 位
	H21: 49 位	H21: 43 位

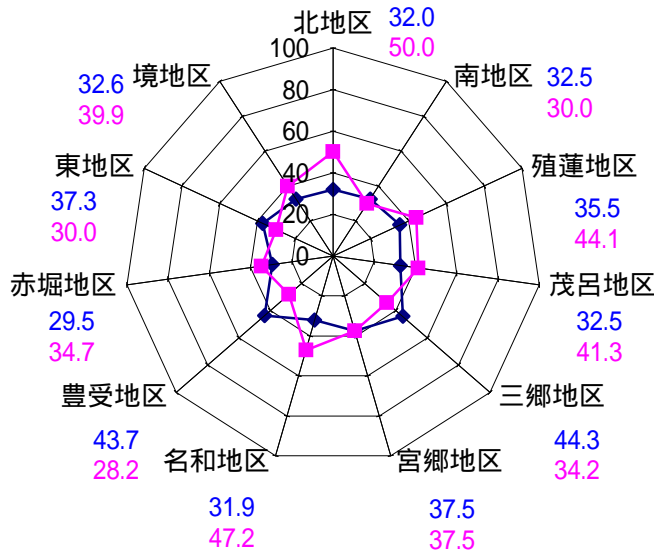
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



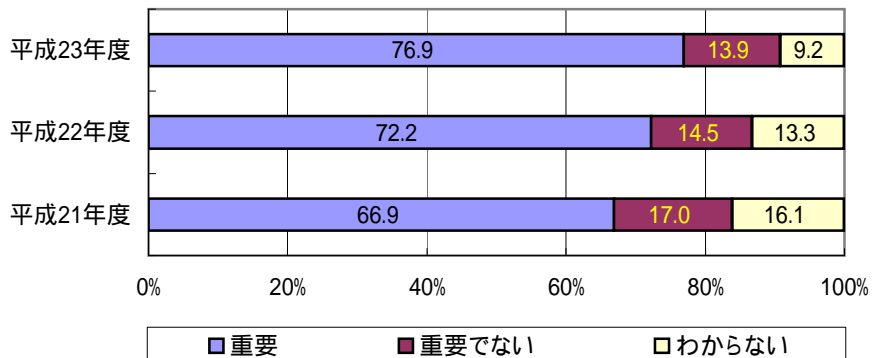
地区別満足・不満足度割合



◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

◆ 満足(上段) ■ 不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



魅力ある市街地の整備

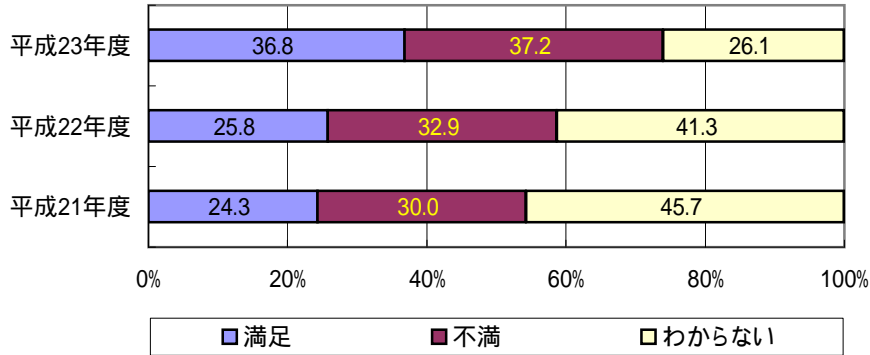
[取り組みの例]

- ・土地区画整理の推進による安全で快適な市街地の整備

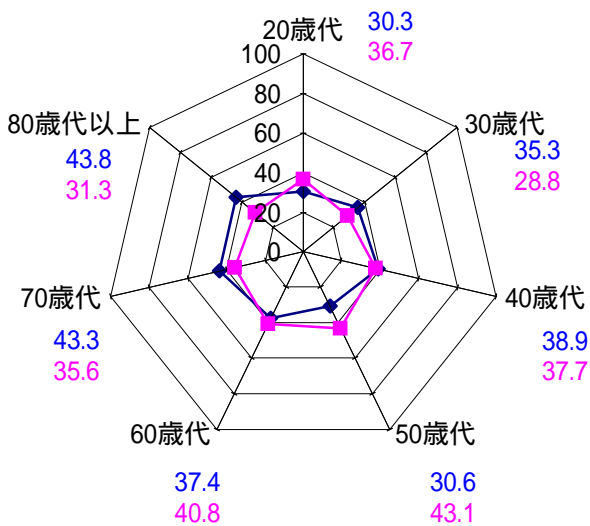
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.39	3.20
	H23: 50 位	H23: 40 位
	H22: 33 位	H22: 57 位
	H21: 33 位	H21: 57 位

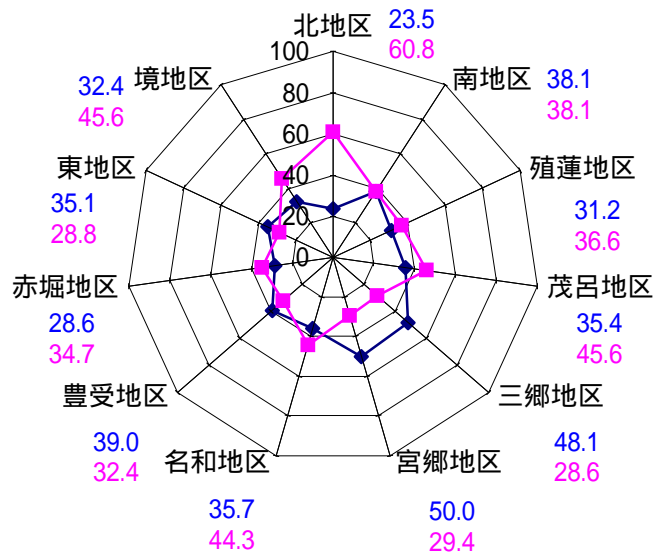
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



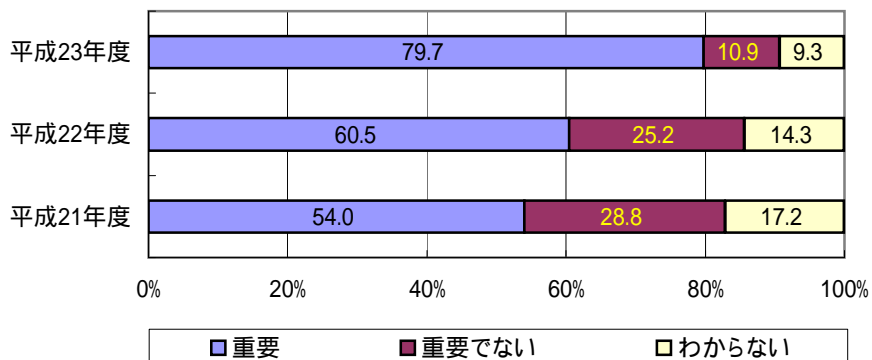
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



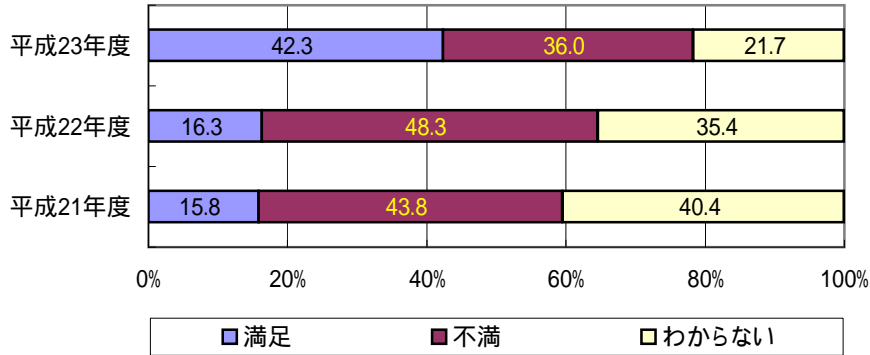
活力ある中心市街地の整備

[取り組みの例]

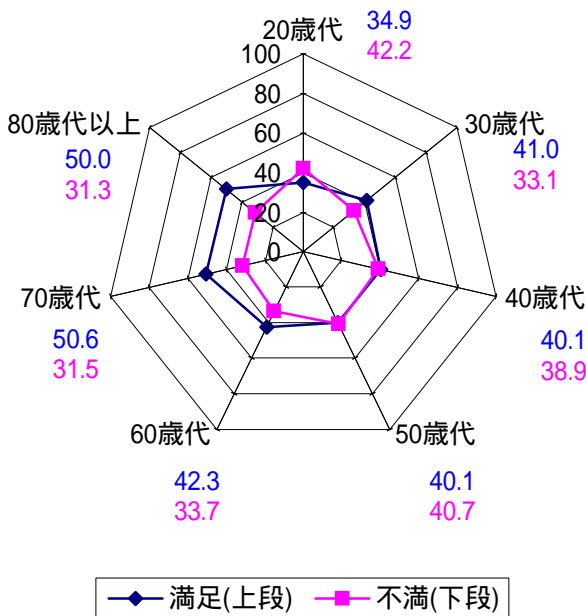
- ・鉄道連続立体交差事業など伊勢崎駅前周辺整備の推進
- ・民間開発の誘導 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.46	3.14
	H23: 43 位	H23: 47 位
	H22: 58 位	H22: 45 位
	H21: 53 位	H21: 46 位

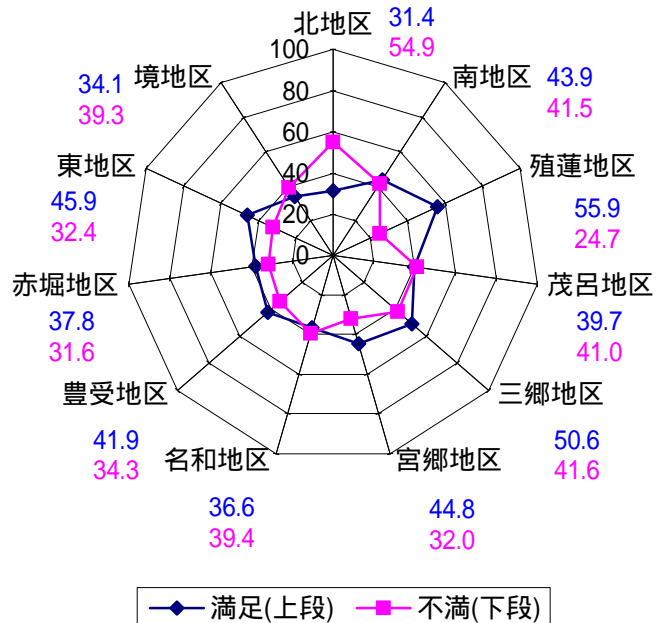
満足度割合の調査年度比較



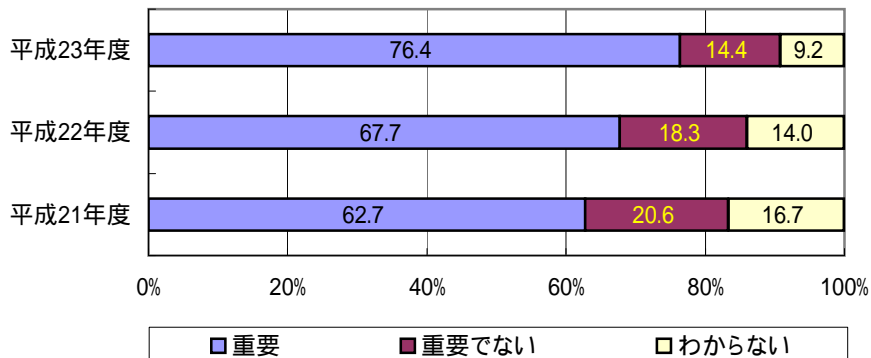
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較

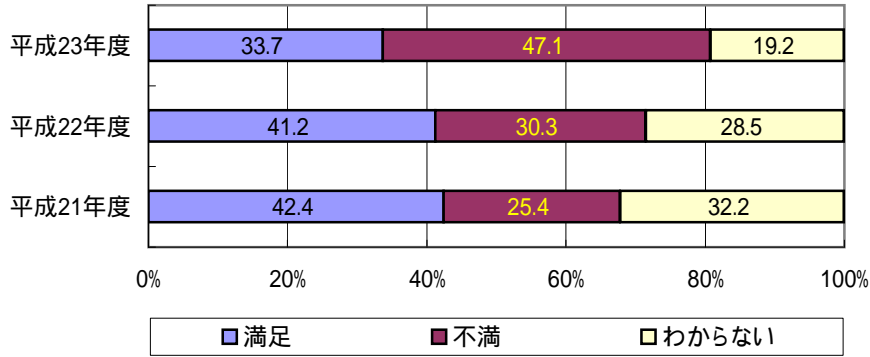


幹線道路の整備

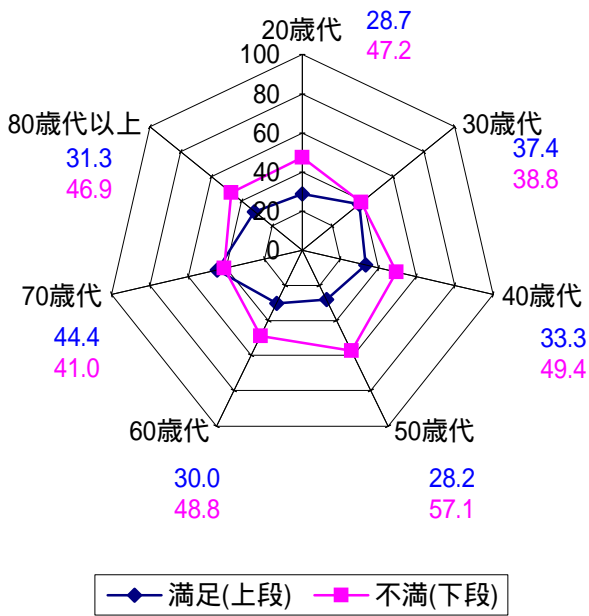
- [取り組みの例]
- ・ 幹線道路の整備
 - ・ 電線類の地中化
 - ・ 歩道のバリアフリー化
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.28	3.30
	H23: 56 位	H23: 34 位
	H22: 11 位	H22: 49 位
	H21: 6 位	H21: 53 位

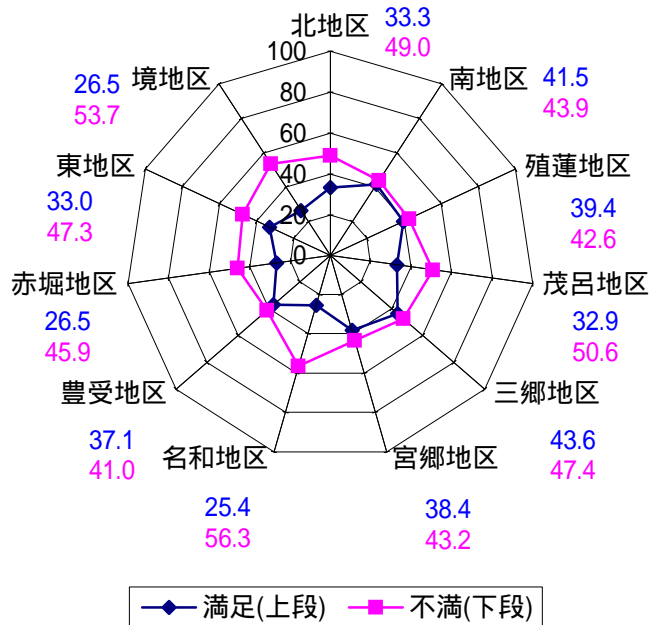
満足度割合の調査年度比較



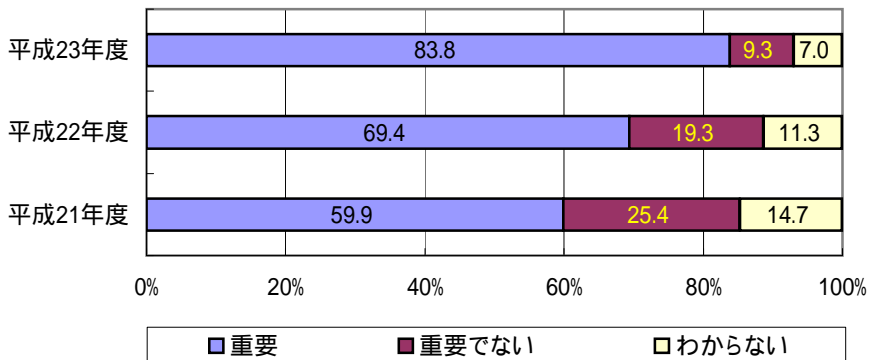
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



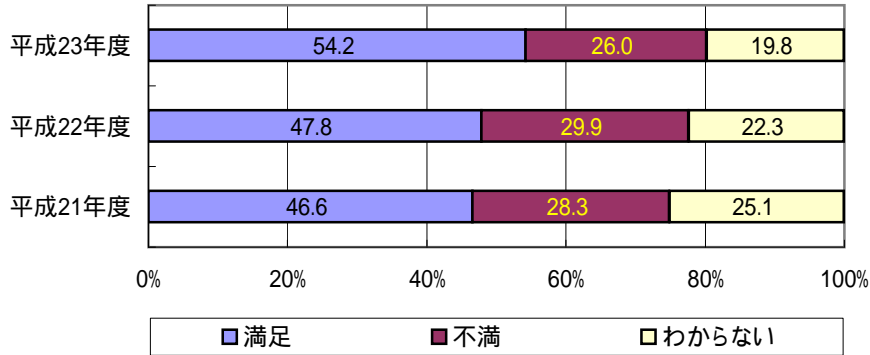
公園の整備と緑化推進

[取り組みの例]

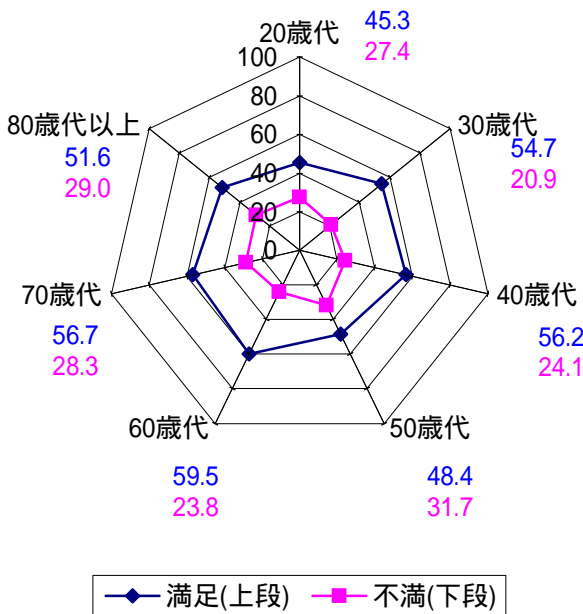
- ・豊かな公園環境の整備・維持管理
- ・緑化に取り組むボランティア団体への支援
- ・公共施設の緑化 など

全59施策中 順位	満足度 2.69	重要度 3.14
	H23: 10 位	H23: 48 位
	H22: 5 位	H22: 38 位
	H21: 5 位	H21: 41 位

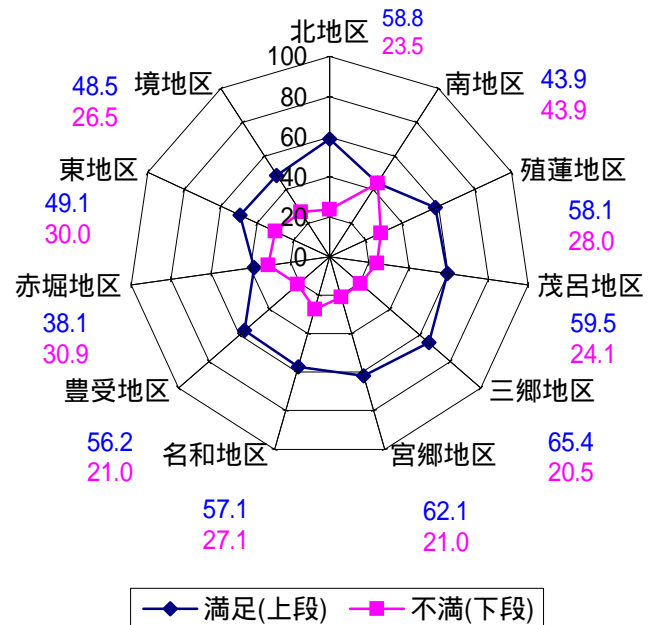
満足度割合の調査年度比較



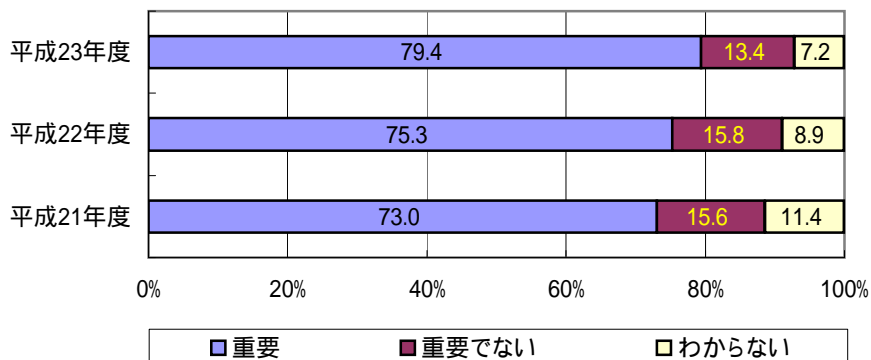
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



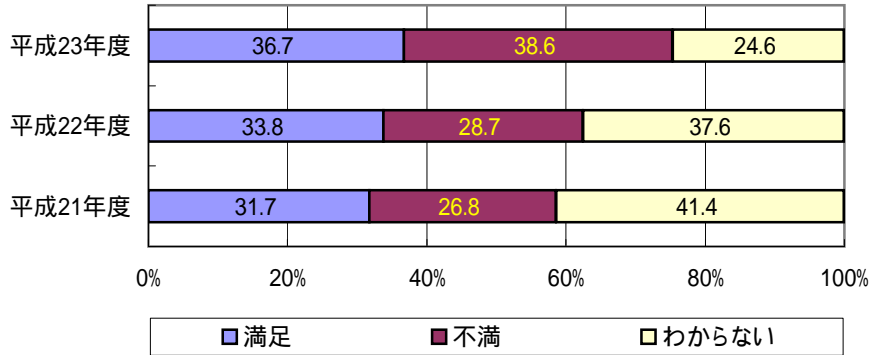
河川・池沼の整備

[取り組みの例]

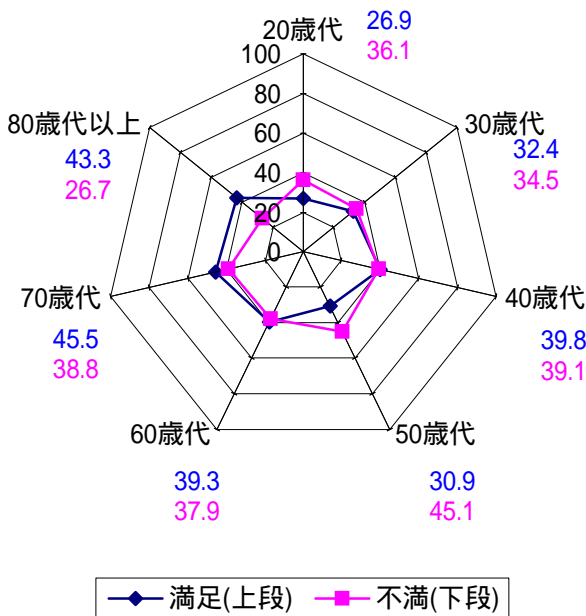
- ・ 浸水被害に備えた河川の整備
- ・ 清掃・除草に取り組むボランティア団体支援 など
- ・ 水辺空間の整備

全59施策中 順位	満足度 2.40	重要度 3.31
	H23: 49 位	H23: 33 位
	H22: 12 位	H22: 40 位
	H21: 10 位	H21: 40 位

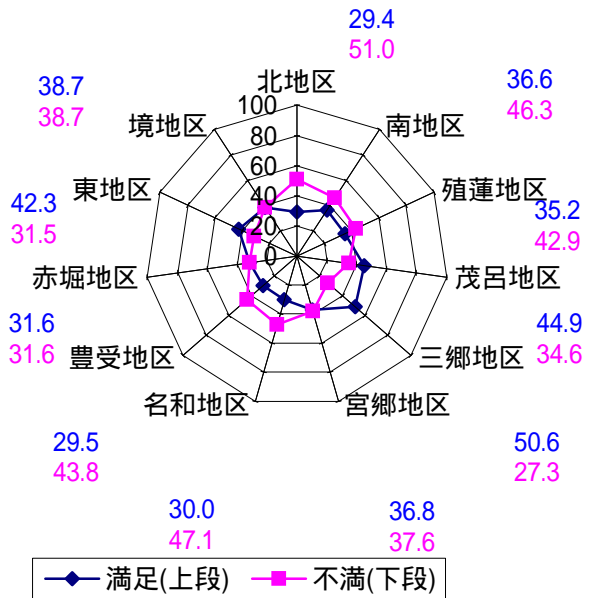
満足度割合の調査年度比較



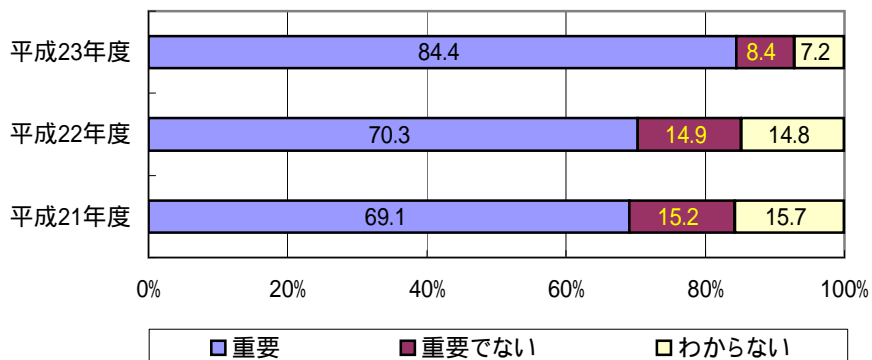
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



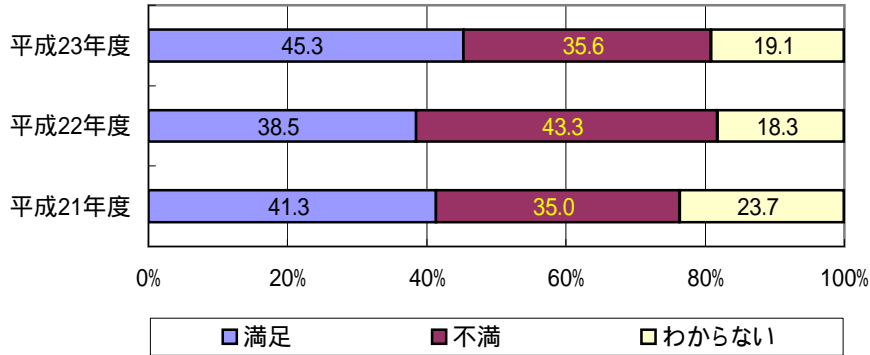
生活道路の整備

[取り組みの例]

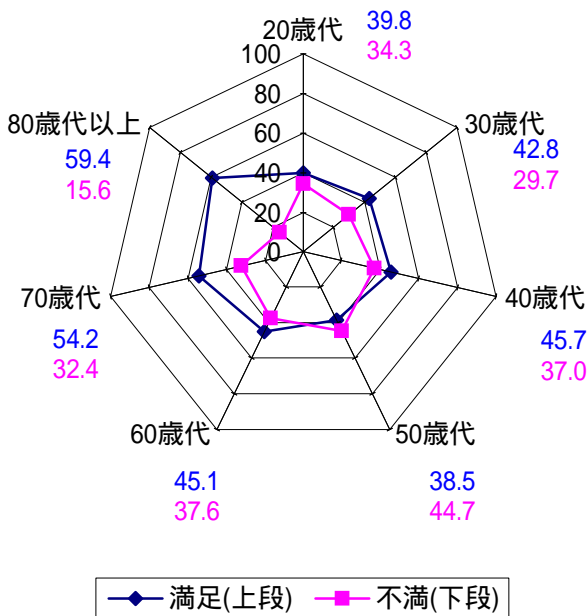
- ・ 橋りょうや踏み切りの整備や安全点検
- ・ 道路の補修や拡幅工事による安全性や利便性の向上 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.51	3.39
	H23: 34 位	H23: 27 位
	H22: 27 位	H22: 31 位
	H21: 14 位	H21: 35 位

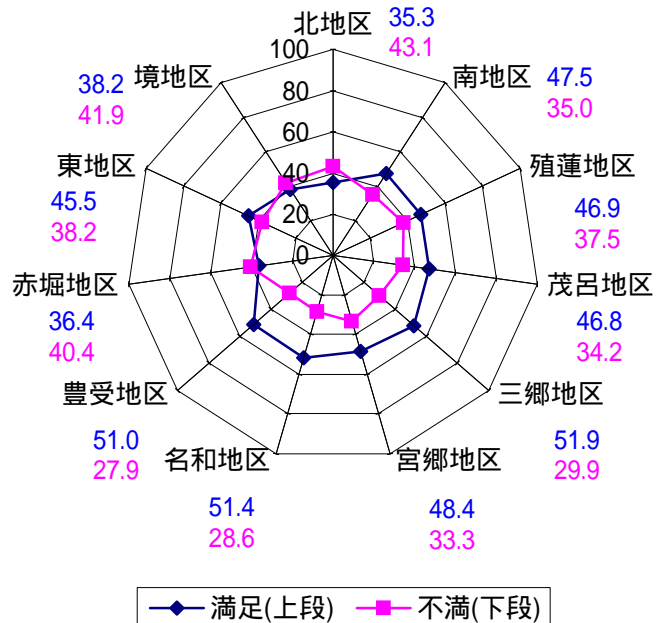
満足度割合の調査年度比較



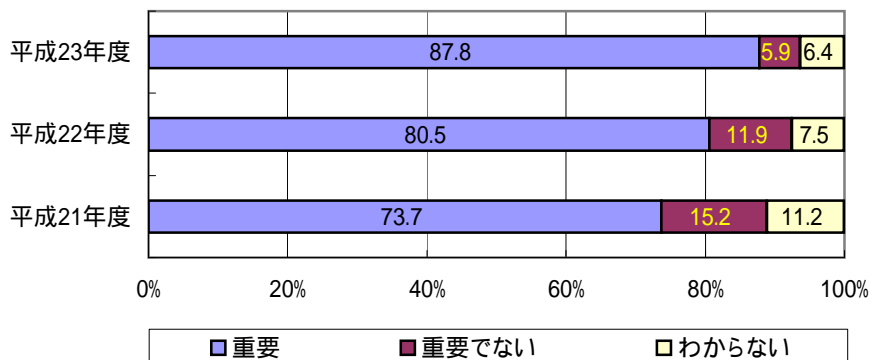
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



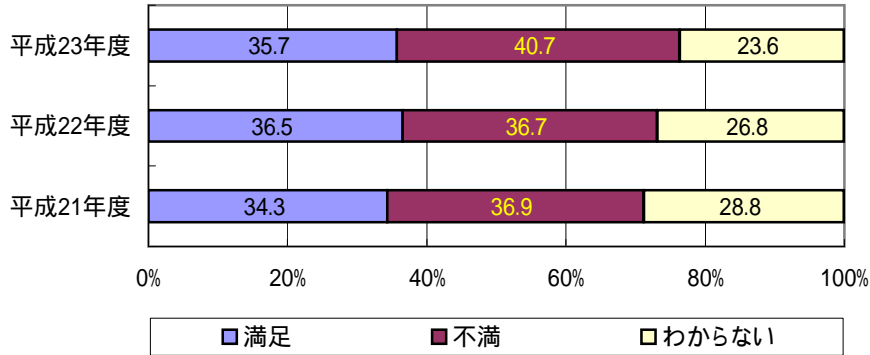
適切な生活排水処理の推進

[取り組みの例]

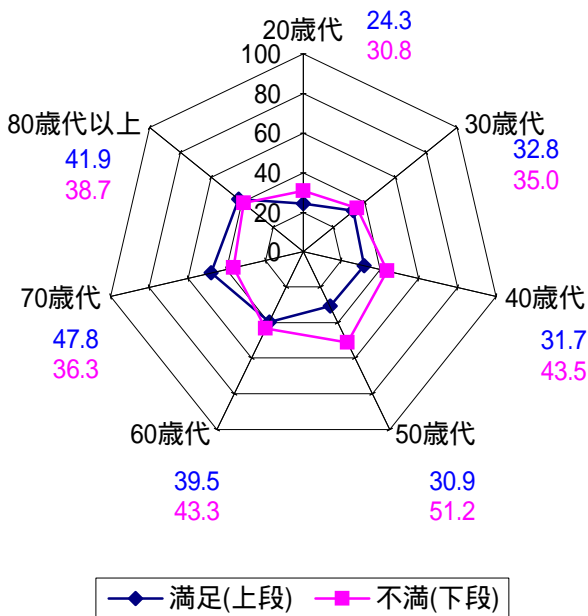
- ・下水道の整備と接続の促進
- ・浄化槽の設置や入れ替えに対する補助制度の充実 など

全59施策中 順位	満足度 2.34	重要度 3.41
	H23: 54 位	H23: 23 位
	H22: 21 位	H22: 24 位
	H21: 23 位	H21: 27 位

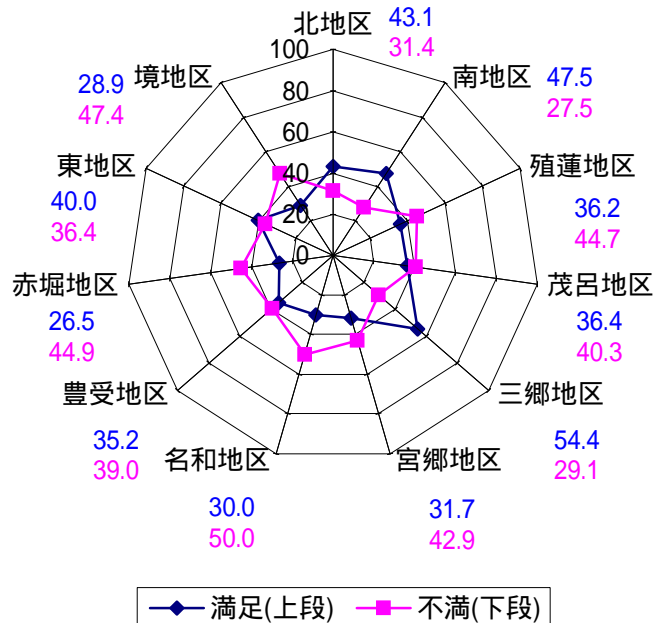
満足度割合の調査年度比較



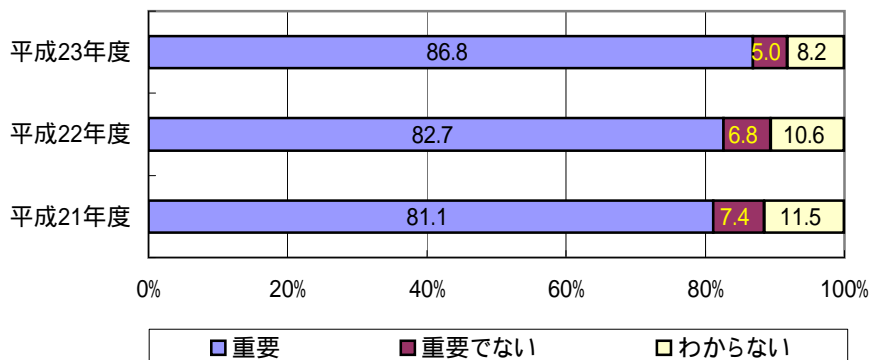
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



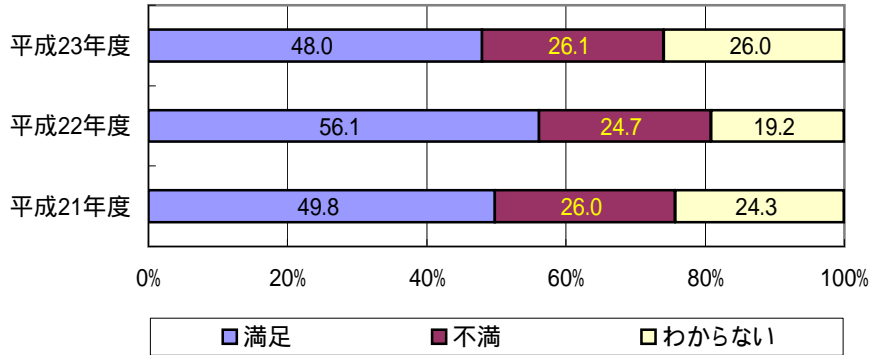
安定的な水道の供給

[取り組みの例]

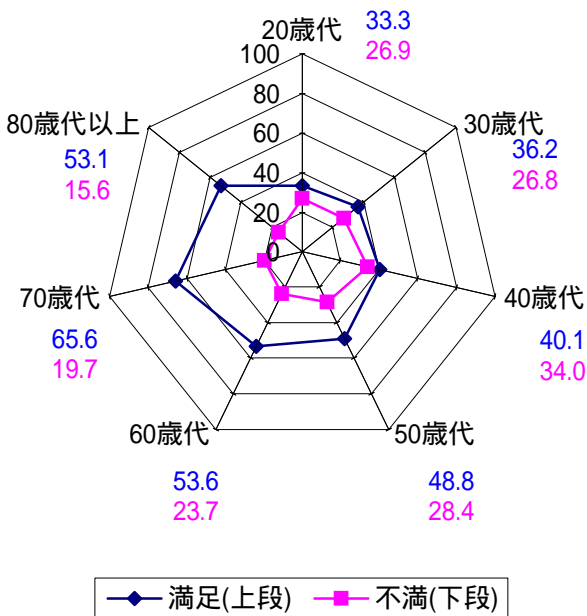
- ・配水管設備の推進や老朽管の更新
 - ・水道水の水質管理
 - ・水道施設の耐震化
- など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.68	3.50
	H23: 12 位	H23: 14 位
	H22: 2 位	H22: 6 位
	H21: 2 位	H21: 9 位

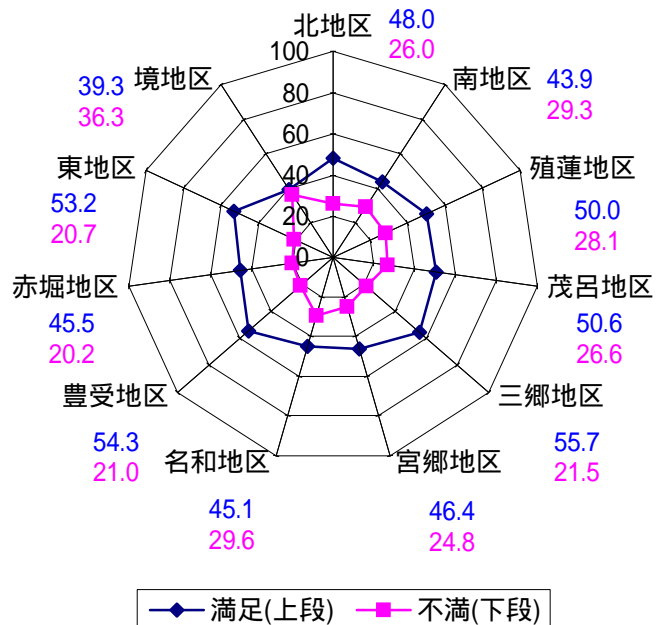
満足度割合の調査年度比較



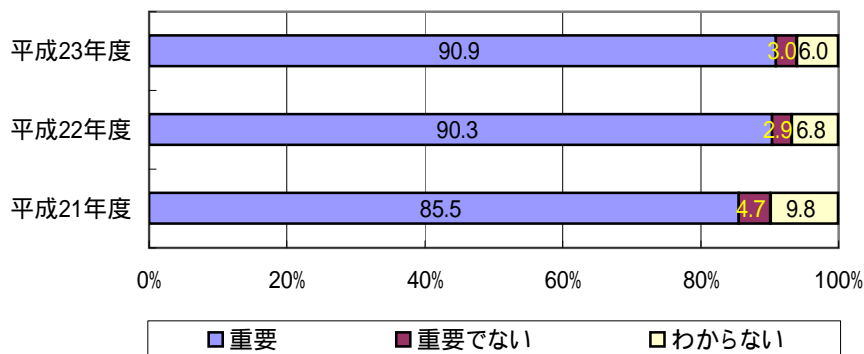
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



良好な住宅環境の形成

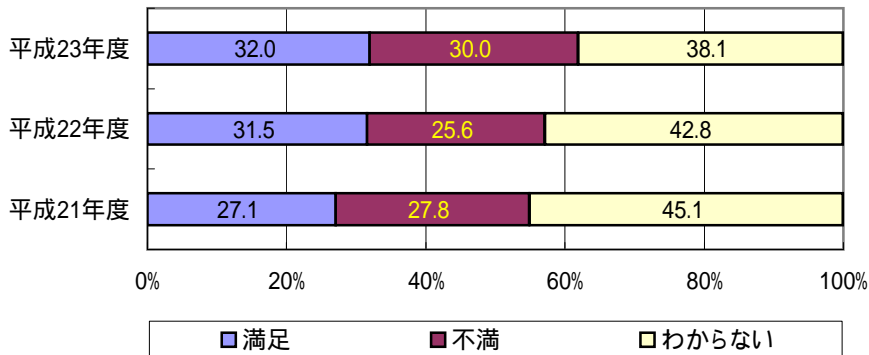
[取り組みの例]

- ・耐震診断・耐震改修への補助の充実
- ・市営住宅の計画的な整備・改修

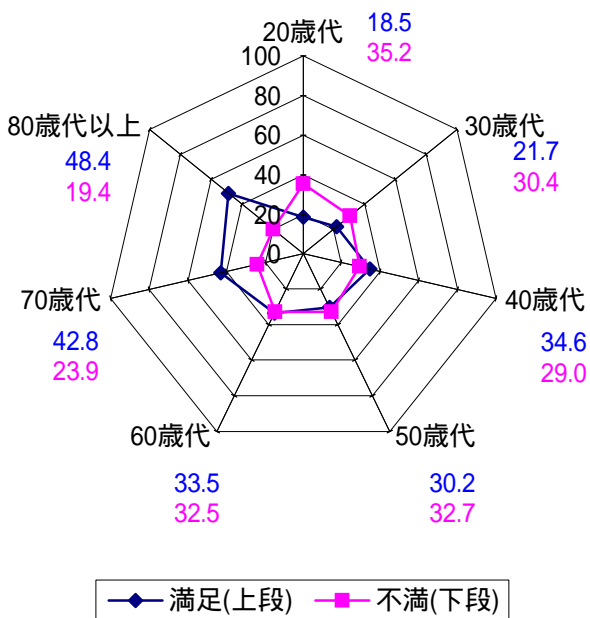
など

全59施策中 順位	満足度 2.43	重要度 3.29
	H23: 46 位	H23: 35 位
	H22: 14 位	H22: 52 位
	H21: 17 位	H21: 50 位

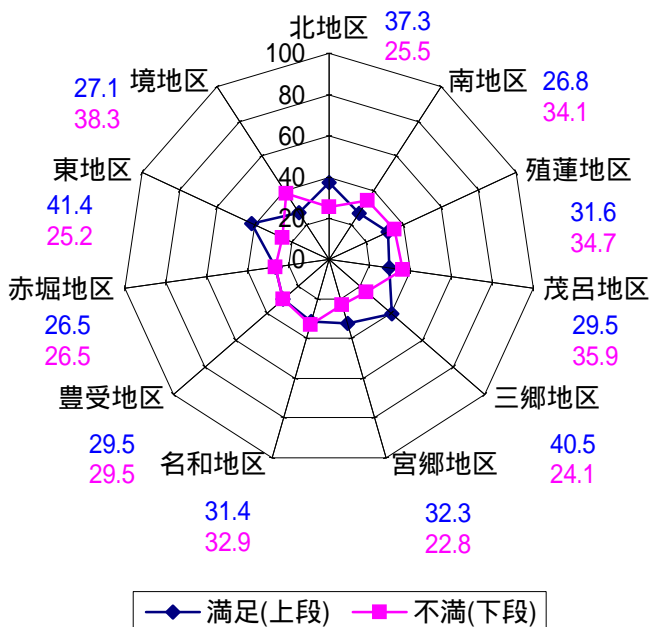
満足度割合の調査年度比較



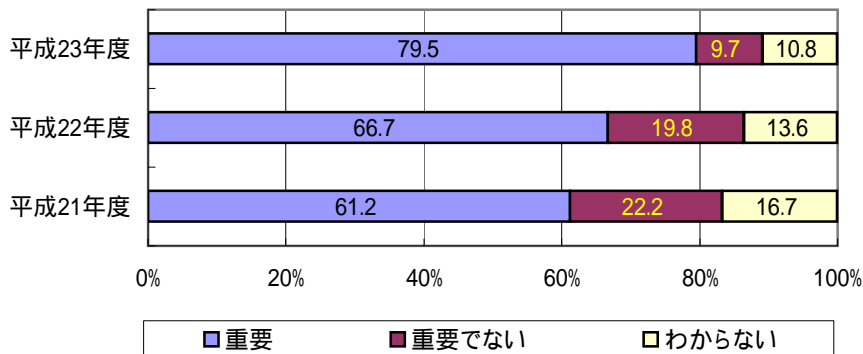
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



都市型浸水対策の推進

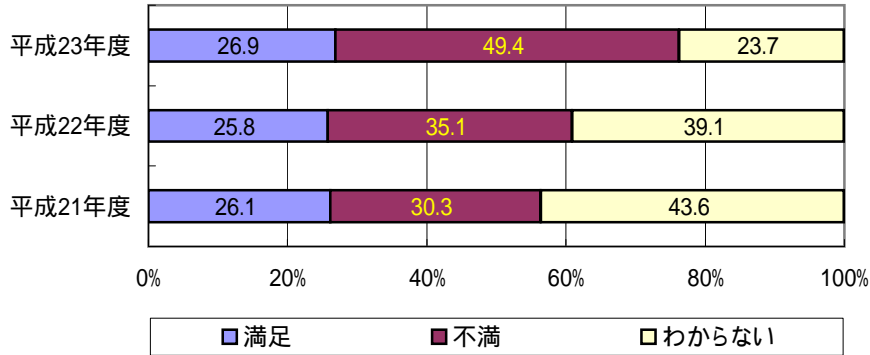
[取り組みの例]

・雨水排水路・都市下水路の整備

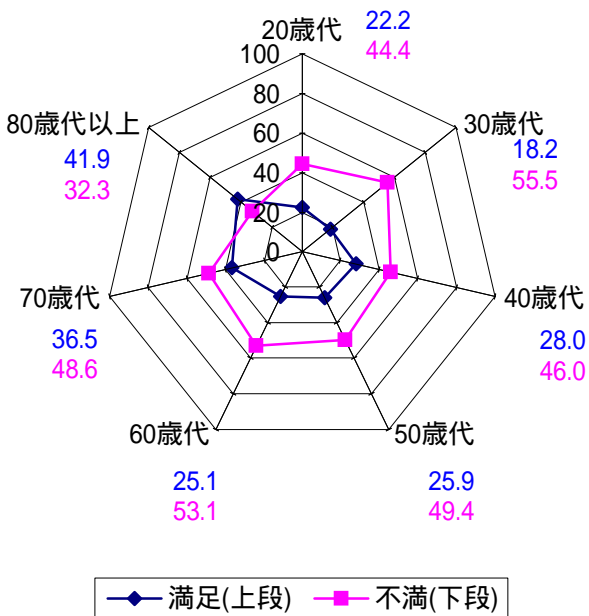
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.11	3.48
	H23: 59位	H23: 16位
	H22: 39位	H22: 19位
	H21: 25位	H21: 22位

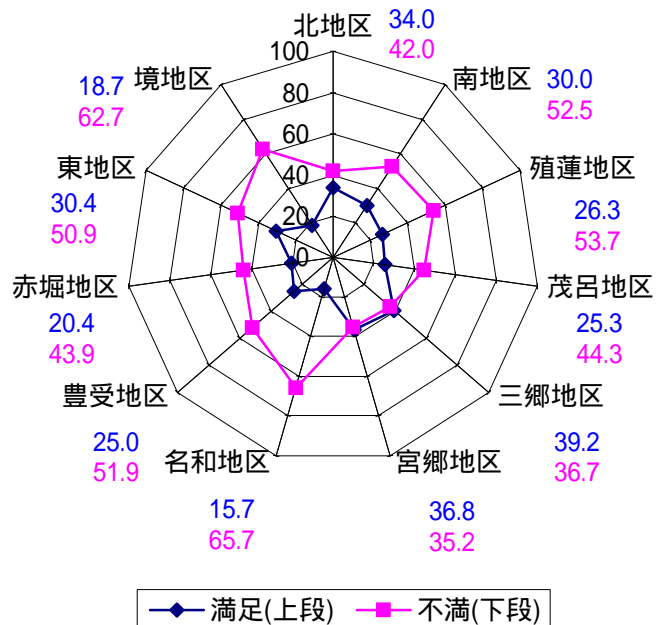
満足度割合の調査年度比較



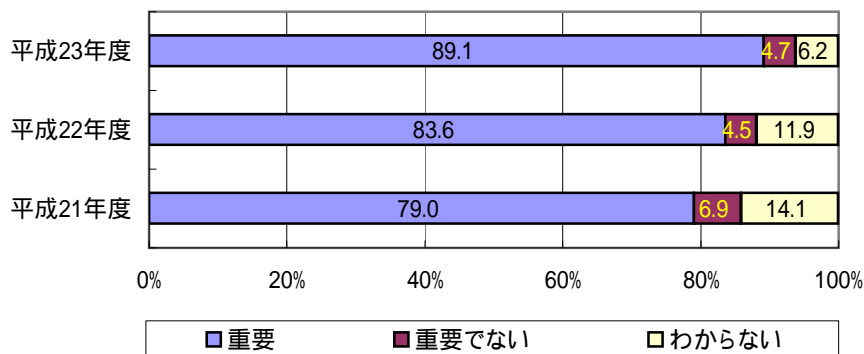
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



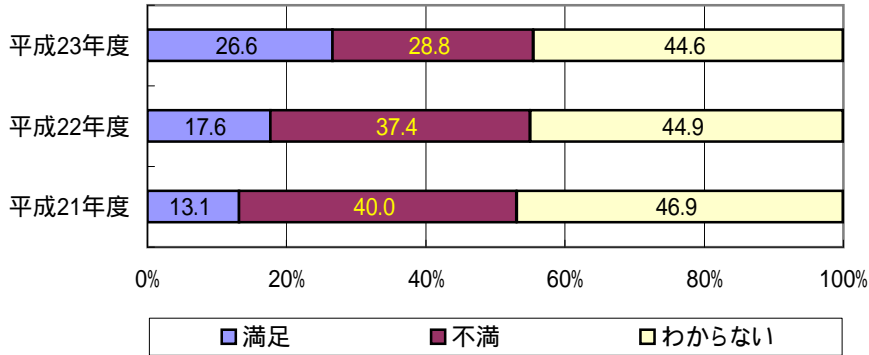
持続可能な農業の振興

[取り組みの例]

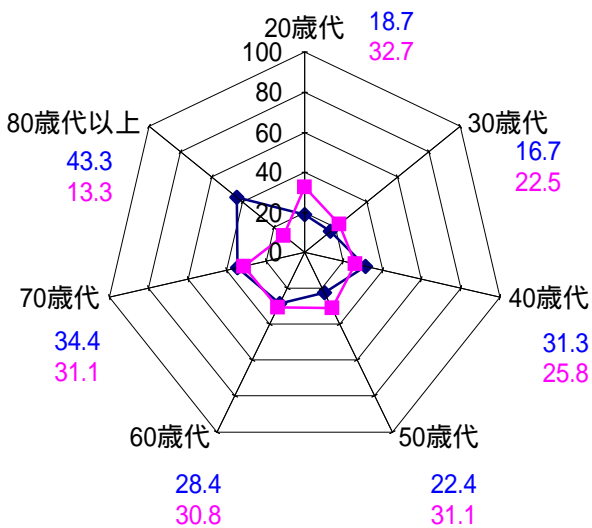
- ・用排水路や田畑等の農業生産基盤の整備
- ・農業の担い手の確保や育成
- ・地元農産物の生産拡大 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.38	3.32
	H23: 52 位	H23: 32 位
	H22: 52 位	H22: 28 位
	H21: 55 位	H21: 24 位

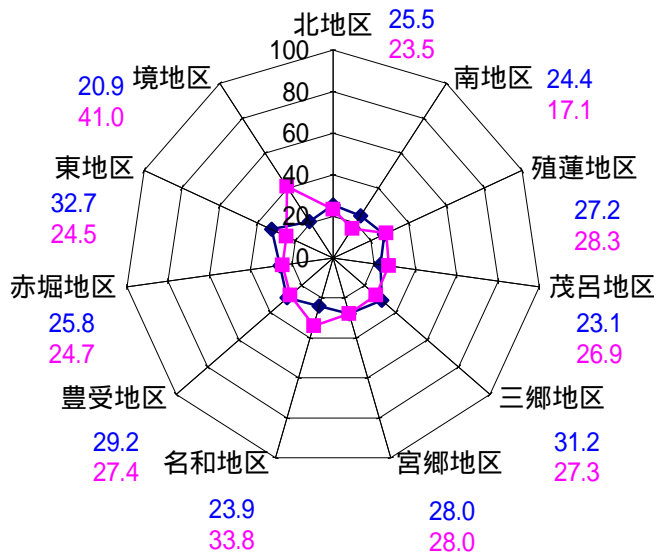
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



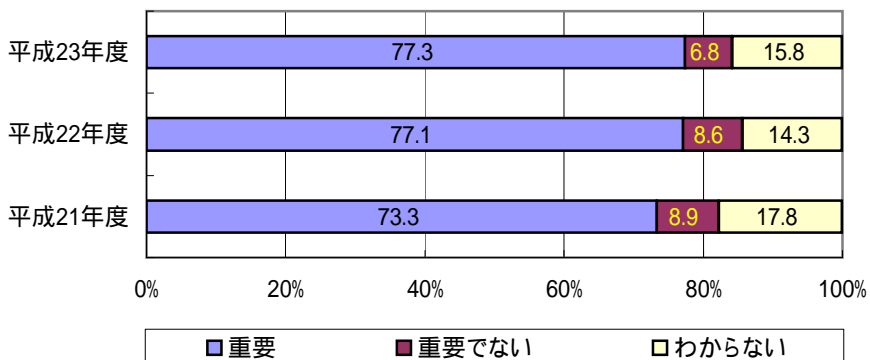
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



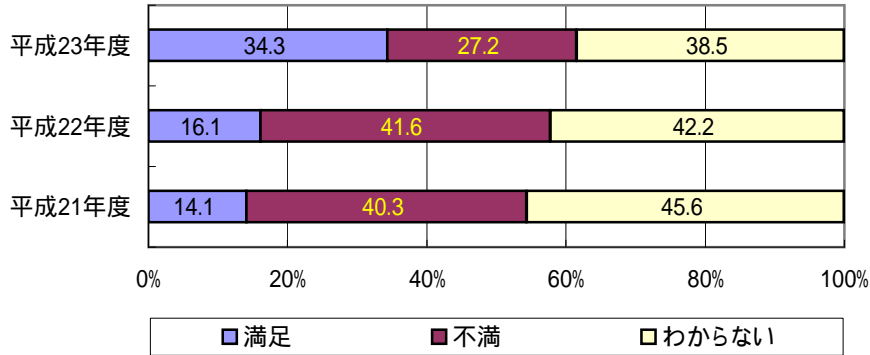
工業の振興と流通機能の強化

[取り組みの例]

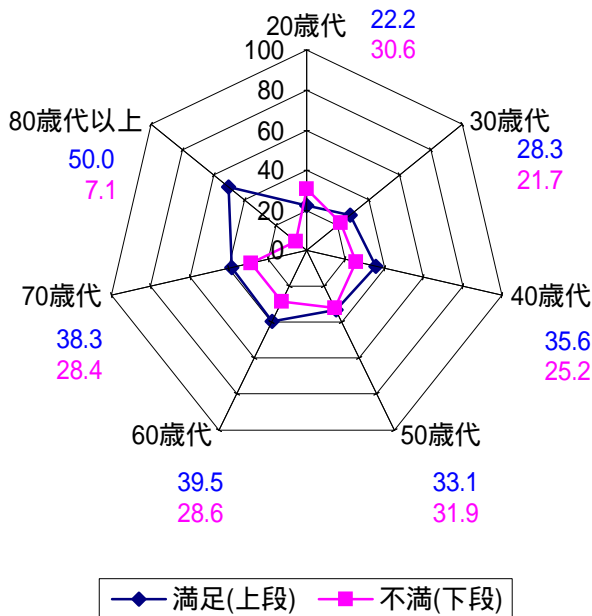
- ・新たな工業団地の整備促進
- ・交通網を活用した流通拠点の形成
- ・優良企業の誘致 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.46	3.29
	H23: 44 位	H23: 36 位
	H22: 55 位	H22: 26 位
	H21: 57 位	H21: 23 位

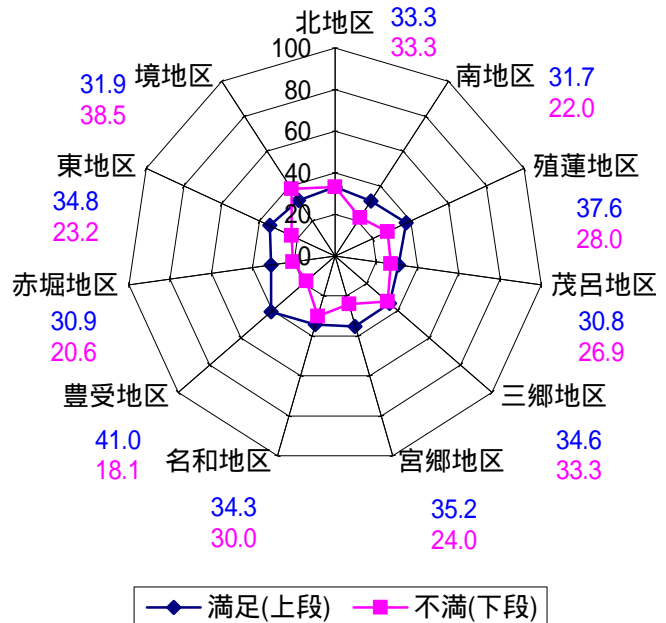
満足度割合の調査年度比較



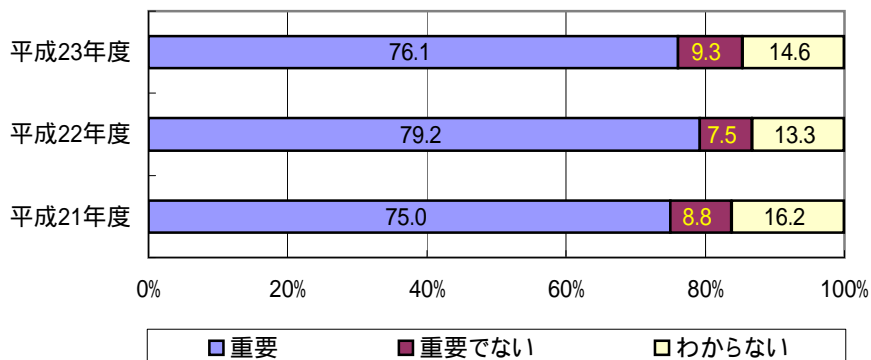
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



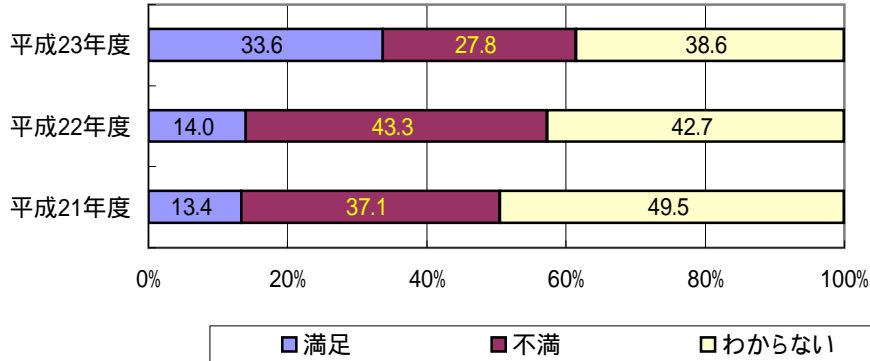
活力ある商業の振興

[取り組みの例]

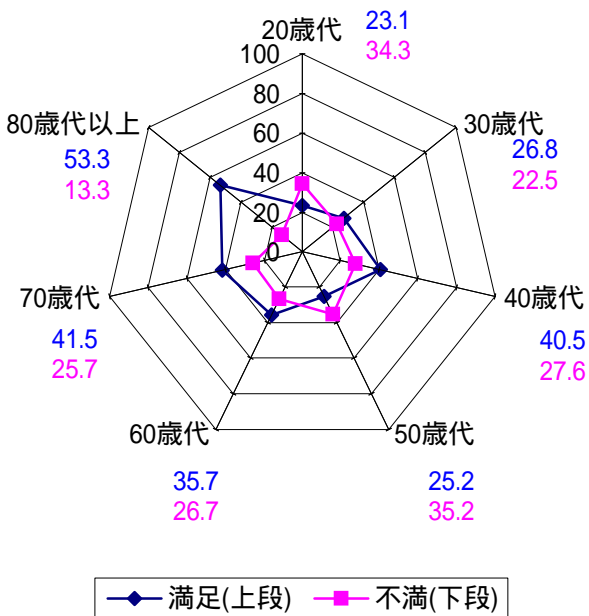
- ・商品券の発行など商業活性化事業への支援
- ・中小事業者への各種融資制度や経営相談など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.48	3.10
	H23: 38 位	H23: 51 位
	H22: 57 位	H22: 36 位
	H21: 54 位	H21: 36 位

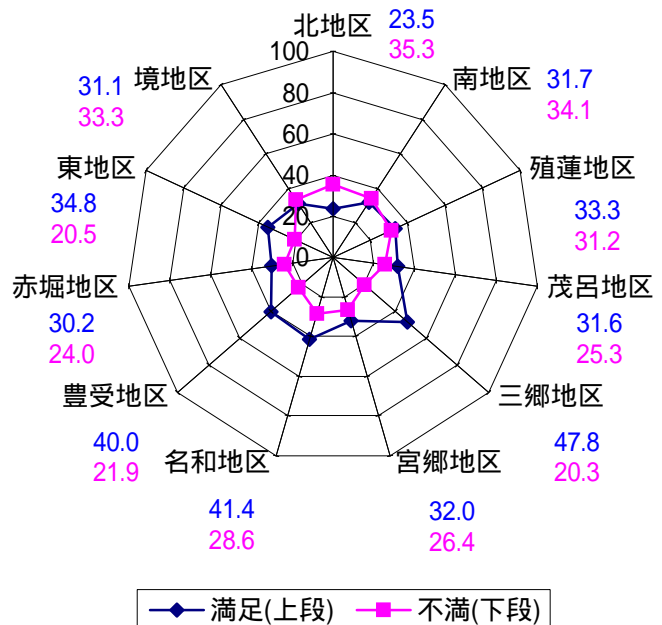
満足度割合の調査年度比較



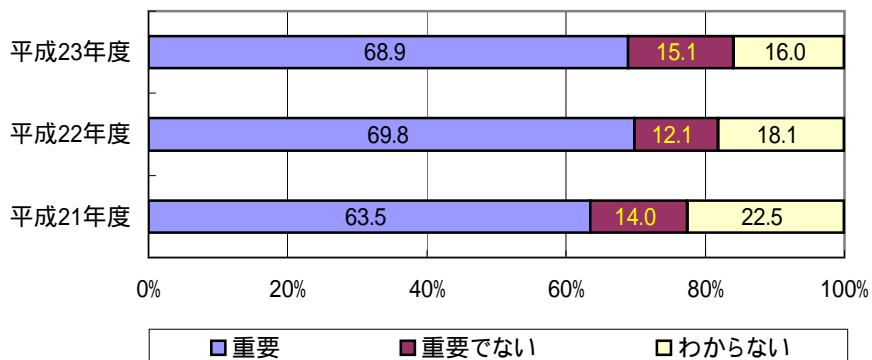
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



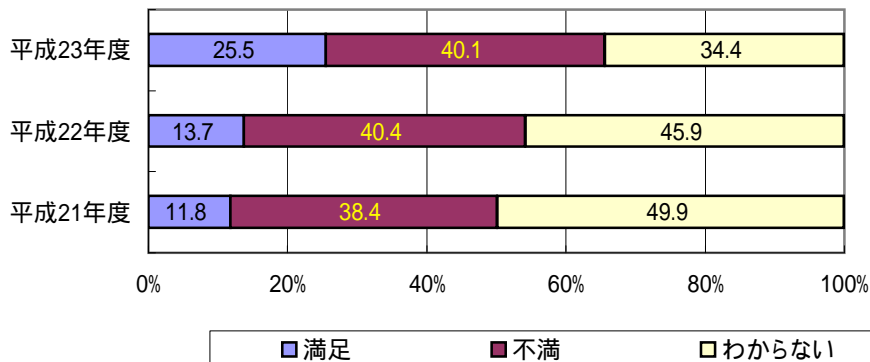
雇用の安定と勤労者福祉の充実

[取り組みの例]

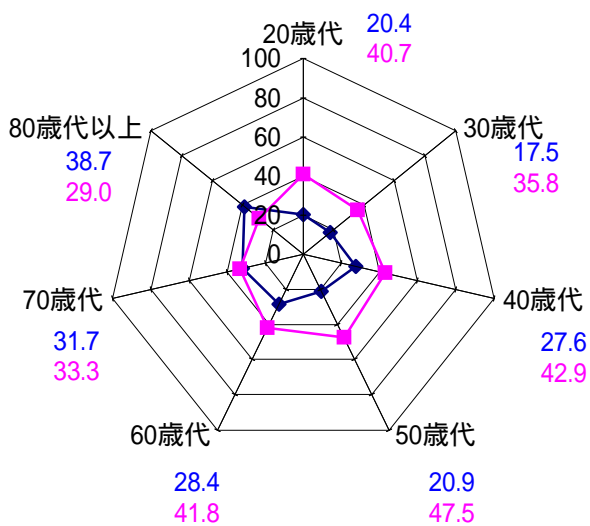
- ・助成金制度による雇用の促進
- ・就職支援サイトによる求人情報の提供
など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.21	3.37
	H23: 58 位	H23: 29 位
	H22: 59 位	H22: 25 位
	H21: 59 位	H21: 28 位

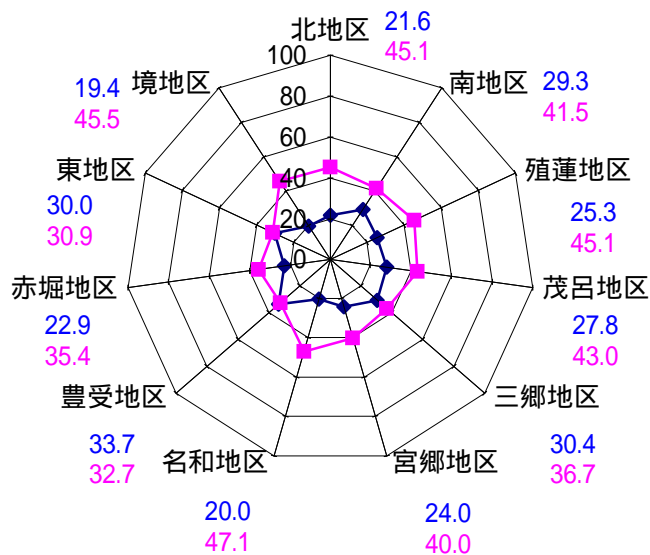
満足度割合の調査年度比較



年代別満足・不満足度割合



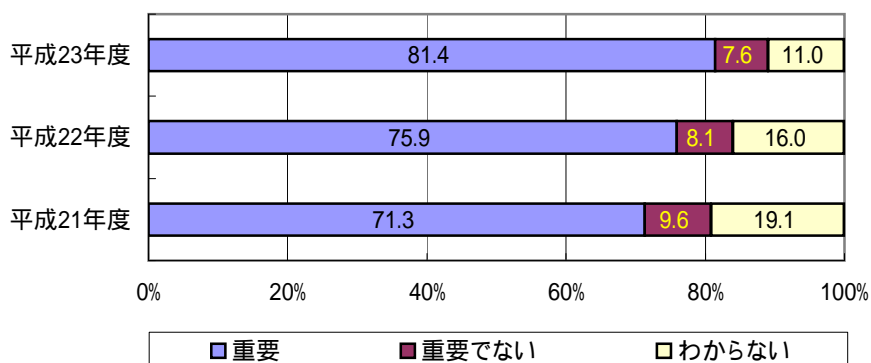
地区別満足・不満足度割合



◆満足(上段) ■不満(下段)

◆満足(上段) ■不満(下段)

重要度割合の調査年度比較



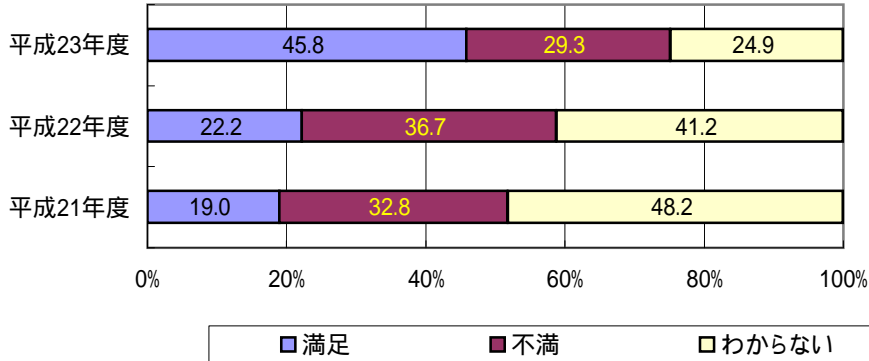
魅力ある観光の振興

[取り組みの例]

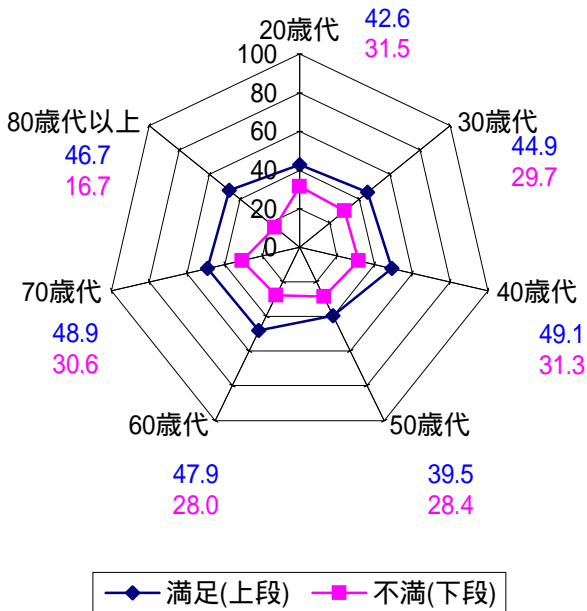
- ・華蔵寺公園などの観光資源の活用
- ・「もんじゃ」などご当地グルメによるまちおこし など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.57	2.98
	H23: 28 位	H23: 56 位
	H22: 44 位	H22: 56 位
	H21: 40 位	H21: 58 位

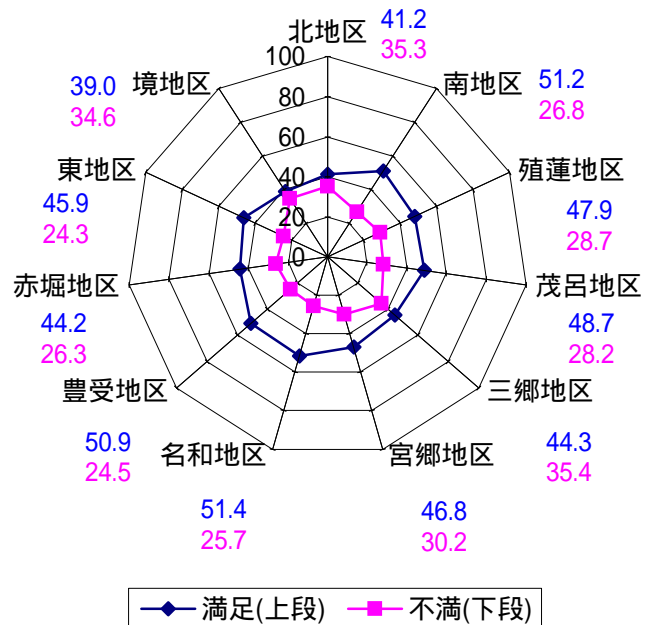
満足度割合の調査年度比較



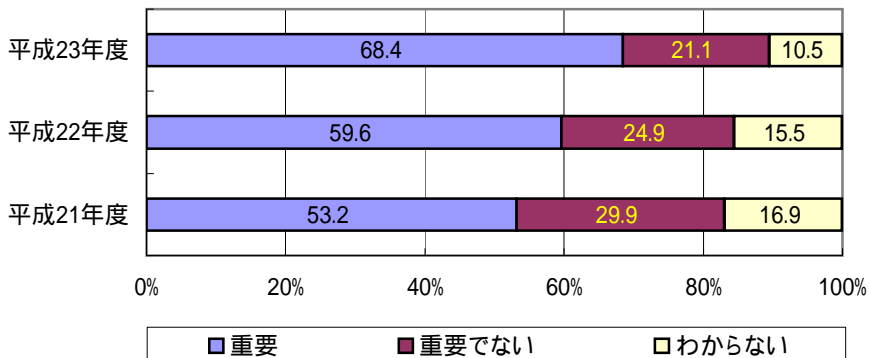
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



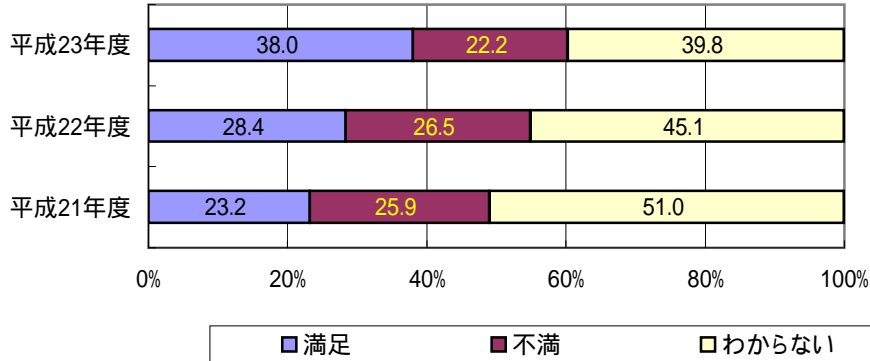
文化の継承と創造

[取り組みの例]

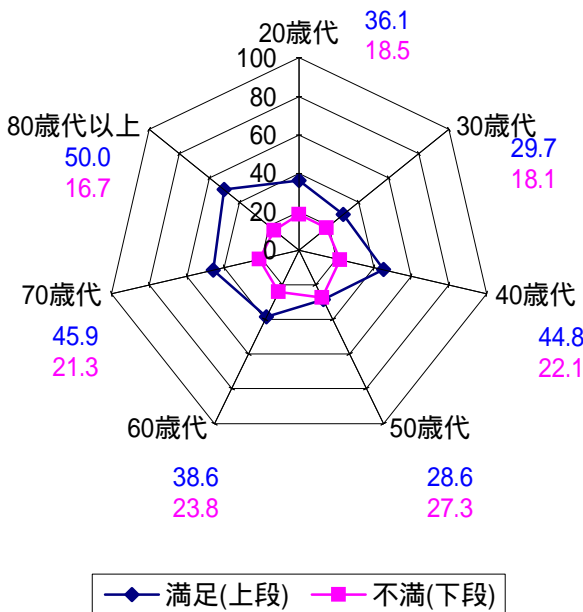
- ・ 伝統芸能の保存・継承活動への支援
- ・ 公共施設へのギャラリー設置など文化活動の活性化支援 など

全59施策中 順位	満足度	重要度
	2.60	2.94
	H23: 24 位	H23: 58 位
	H22: 16 位	H22: 51 位
	H21: 24 位	H21: 51 位

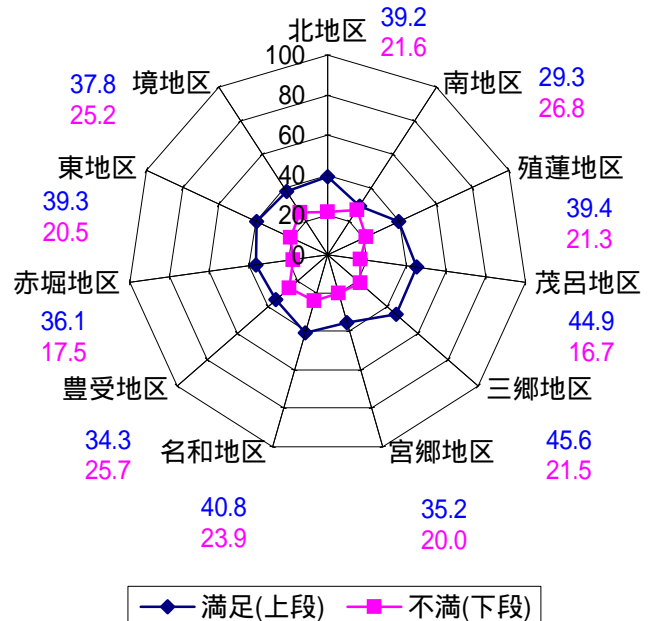
満足度割合の調査年度比較



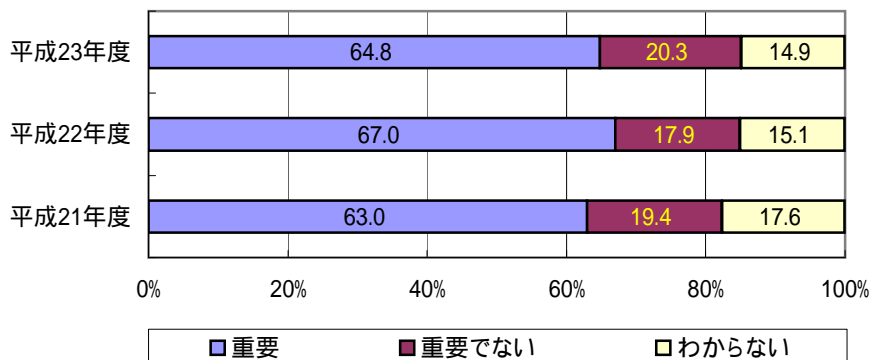
年代別満足・不満足度割合



地区別満足・不満足度割合



重要度割合の調査年度比較



***IV* 參考資料**

平成23年度

市民意識調査報告書

(意見欄)

- ・ 防災行政無線について
- ・ 市営墓地の整備について

平成23年12月

伊勢崎市

「問(15) 防災行政無線について」

意見	性別/年齢/職業/地区
聞きとりにくいです。無駄かと思う時もしばしばあります。	男性/70代/無職/境地区
情報を早く知るためいいと思います。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
たまにとても聞きとりにくい時があります(家の中で静かにして、耳をすませても)。	女性/30代/主婦・主夫/境地区
ありがたいのですが、スピーカーの音がぶれすぎていて何を言っているのか全くわからないので残念です。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/赤堀地区
聞き取りづらいです。	女性/60代/自営業/赤堀地区
電源が切れたら短時間の使用。設備が多いので意味がないと思います。	男性/60代/無職/名和地区
群馬TVのデータ放送を活用。	男性/60代/無職/宮郷地区
東日本大震災や台風12号による大雨災害など天災が多いので、早く整備してほしい。	女性/60代/無職/宮郷地区
何かあった時に情報を知ることができるので、ぜひ無線スピーカーで放送してほしい。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
地域の行動等が取りやすくなります。	男性/70代/会社員・公務員・団体職員/未回答
声がよくいきわたるように。聞き取りやすい声で繰り返す。	男性/70代/無職/東地区
境駅北は放送の声がよく聞こえますが、境小学校より南方面は声が小さく聞こえません。	女性/80代以上/無職/境地区
群馬に来る前、大分や京都、愛知、滋賀と住んでいて、台風や豪雨の際に無線が何度か鳴っていましたが、ほとんど聞こえないか、鳴っていることが分かってても何を言っているのか分からないことばかりでした。あまり頼りにならないと思っています。	女性/20代/主婦・主夫/茂呂地区
聞き取りにくい時がある。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
よく聞こえません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
音量がうるさく感じる時が多々あります。	男性/60代/無職/境地区
予算および維持費を多く使用しないこと。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
声が割れて、ほとんど聞こえません。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/境地区
聞こえづらいです。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/境地区
騒音になりやすく、落ち着けません。	男性/60代/無職/南地区
風の影響を受け、聞き取りづらいです。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/境地区
情報源の一つと考えます。聞き取りにくい時があります。一考下されたらと思います。	女性/60代/主婦・主夫/境地区
パソコンがないためネットでの情報を得ることができません。行政無線があれば情報を簡単に得られると思います。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
高齢化社会を迎える昨今、情報を提供することから、その先に何ができるか、何をすることが大切だと思います。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
時代にあったメディアを。	男性/20代/無職/境地区
場所によって聞きとりにくい。	男性/60代/自営業/赤堀地区
聞こえません。金の無駄です。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
何を言っているのか聞き取れません。もっとよく聞こえるようにしてほしい。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
家の中だと放送が聞こえません。もっと大きな音でもよいと思います。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
声大きいので、どこにいても聞こえて安心です。	男性/70代/無職/東地区

意見	性別/年齢/職業/地区
災害時の情報提供は、老人二人暮らしの我が家には大変ありがたいと思います。	女性/70代/主婦・主夫/茂呂地区
あまりにものんびり話すので聞き取れません。特に女性の方が話す場合。	女性/50代/主婦・主夫/赤堀地区
聞こえません。	女性/60代/無職/殖蓮地区
情報が早く伝わります。	男性/70代/無職/豊受地区
聞き取りにくい。	男性/60代/自営業/境地区
スピーカーに近いところでは騒音被害の申出もありますが、災害時には即時対応に役立つと考えます。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
せつかくの情報が音割れし聞きにくいです。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
地球温暖化により大変気候の変化が大きくなってきているように思います。局地的な大雨、巨大な地震等、すばやく行政が動けるよう普段からの意識づけが必要です。	女性/50代/主婦・主夫/茂呂地区
緊急の情報を聞くためにとても役に立ちますが、聞き取りにくく、細かな放送は分かりにくい。冬場、窓を閉めきりの時は全く聞こえません。	女性/30代/主婦・主夫/境地区
放送中の言葉が聞き取りにくいです。	女性/70代/無職/境地区
・田畑の多い地なので風向きによっては聞き取りづらい時があります。 ・地区ごとに分けての放送はできませんか。計画停電の初日(急用)の時などに。	女性/50代/主婦・主夫/赤堀地区
東日本大震災時、防災行政無線が聞き取れないという話がありましたので、設置後の確認業務の実施願います。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
災害発生時やその他のお知らせの時に役立ちます(台風、地震、イベント、交通、犯罪等)。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/東地区
急ピッチでやってほしいです。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
他市でよく見かけますが、大変良いと思っていたので、設置してもらいたかったです。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
計画停電時に情報が少なすぎます。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
聞こえないため、もっと大きい声をお願いします。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/境地区
防災に関してのみで常に放送が鳴っているのは困ります。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
風によって聞こえづらい日もあります。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
防災行政無線は情報が早く知れるから良いと思います。	女性/60代/無職/殖蓮地区
実家の境で防災無線をよく聞きますが、非常に聞き取りにくく、ほとんど何を言っているのかわかりません。	女性/30代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
放送の声ははっきりせず、内容がわからないことがあります。	女性/60代/主婦・主夫/境地区
防災情報は必要ですが、あまり期待していません。どうでも良い。	男性/70代/無職/名和地区
金の無駄です。現状で活用できていないのに。まず活用してください。	男性/40代/自営業/赤堀地区
少々聞きづらい。	女性/40代/主婦・主夫/赤堀地区
防災情報を知ることができると安心できます。	女性/70代/主婦・主夫/茂呂地区
火災警報について、伊勢崎地区全域に発せられ、就寝中、勤劳疲労、受験生の人等に大変迷惑です。深夜に限って対象地区に限定すべきです。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
無線がほとんど聞こえません。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
子ども達の安全を市をあげて取り組んでほしいです。	女性/30代/主婦・主夫/豊受地区

意見	性別/年齢/職業/地区
今まで知りませんでした。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
防災情報の基準値が明確であれば市民も必要性を感じられますが、あれもこれもですと意識が薄れて必要なことも聞かなくなります。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
今までなんでないのか疑問でした。	女性/40代/自営業/南地区
情報の伝達はスピードが要です。有効だと思います。	男性/60代/無職/豊受地区
現状を早く聞けるので活用できます。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
情報を知ることができるのであったほうが良いと思います。	女性/60代/無職/南地区
正確で速やかな情報がほしい。	男性/70代/無職/東地区
実際に聞いてみないとわかりません。	女性/70代/その他/宮郷地区
何を言っているのか良くわかりません。	男性/70代/無職/境地区
声が割れて聞きづらい場合があり、風向きでまったく聞こえない場合もあります。	女性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
今の段階では世間一般的に必要な無い情報が多すぎます。震災のときなど肝心なときに情報が流れればよい。	男性/20代/自営業/赤堀地区
河川の整備と併せて早急に対処してほしい。	男性/40代/その他/北地区
防災につながる良いことはやれるだけやってほしい。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
全域の方が全て聞き取れるわけではないし、聞き取りづらいときもあるし万全ではありません。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/未回答
耳で聞くのは大事な事と思います。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
不特定多数の人が一度に聞けるため大変有効です。	男性/60代/その他/豊受地区
無線の音量、音域がよくないためか聞こえづらい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/境地区
車の音や周りの音などで聞こえません。音声が入って音割れしているので、聞こえません。	女性/30代/主婦・主夫/境地区
もし、家の近くに設置されたら耳障りだと思ってしまうことがあるかもしれません。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
すぐに情報が入手できるから。	女性/20代/主婦・主夫/宮郷地区
聞こえにくいです。	女性/20代/主婦・主夫/北地区
情報が速やかに伝わるので必要です。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
児童の注意。老人の行方不明の搜索願。地域密着の思い。	男性/50代/自営業/境地区
音量が小さく聞こえません。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/境地区
情報は早くに知りたいです。	女性/70代/無職/殖蓮地区
スピーカー設置範囲を考えてほしい。聞き取りにくいです。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
提供されているのは分かりますが、よく聞こえません。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/境地区
大雨、洪水などの情報を提供してくれるといいと思います。	男性/70代/無職/三郷地区
住民に対しての情報としてどういう方法で早く伝達するか聞きたいです。	男性/70代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
子どもでも情報を聞けるから。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/東地区
情報を一斉に多数に向けて発信できるため。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区

意見	性別/年齢/職業/地区
大音量過ぎて聞き取りにくいのでは。流したらその情報を確認できる仕組みがあればよいのでは。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
災害時の避難先の誘導や状況の情報など分かりやすく伝えてくれると安心できます。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
聞こえにくい。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
きちんと聞こえる時は良いが、声が割れて聞きづらいときもあります。雑音のようなときもあります。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/東地区
名和地区にも設置してほしい。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
正確な情報であれば、設置場所によっては有効です。	男性/70代/無職/南地区
よくわかりません。	女性/20代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
よく聞こえないときがあります。	男性/60代/その他/境地区
早めに設置してほしい。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
先日の大雨で車が浸水し、廃車になりました。防災の情報を流してもらえたら、車で外出するのをひかえられたと思います。	女性/30代/主婦・主夫/豊受地区
行政、防災情報の提供は必要だと思います。	男性/70代/無職/東地区
きちんと防災訓練してほしい。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/東地区
防災場所とどんなものがあるか。避難する場所や連絡網はスムーズにできるか。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
個別に防災ラジオ等の考えはないのですか。聞こえないと意味がありません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
東日本大震災の被災地を全部見てきました。あまりにもすごく考えさせられました。大変有効です。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/南地区
地震がこれから増えると思いますので、有効だと思います。	女性/50代/主婦・主夫/南地区
声が聞きづらいときがあります。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
うるさいと感じる人もいます。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
9月上旬の大雨もあったように、災害はいつどこで発生するかわかりません。万一の有事には万全を期していただきたい。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
個別ラジオ型式の無線がよい。	男性/70代/無職/名和地区
よく聞こえない。何を言っているのかわかりません。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
聞こえづらいです。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/境地区
火災発生等を早く知ることができます。	男性/70代/無職/赤堀地区
防災情報だけでなく、行政情報を流してほしい。	女性/70代/自営業/北地区
最近、気候も非常に不安定になりゲリラ豪雨、突風など予期せぬときに起こるので、それにもすばやく対応してほしいです。	女性/70代/無職/北地区
スピーカーでは強い雨の時は家の中まで聞こえません。	男性/70代/無職/茂呂地区
あまり良く聞こえません。	女性/30代/主婦・主夫/赤堀地区
内容が聞き取りづらく、中途半端で終わります。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/境地区
防災無線の設置場所が少ないので、よく聞こえません。赤堀市場地区。	女性/60代/主婦・主夫/赤堀地区
緊急ではない時は、朝6～7時の無線は控えていただけるとありがたいです。	女性/30代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区

意見	性別/年齢/職業/地区
場所によりよく聞こえません。	男性/60代/自営業/赤堀地区
音声聞き取りづらいので、聞き取りやすい音質、対応をお願いしたい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/境地区
反響して聞き取りづらい。	男性/40代/自営業/赤堀地区
地域を守るため必要であると思います。	女性/40代/無職/茂呂地区
耳が不自由だったり、出かけていた人たちが情報を入手できないことがあると思いますので、並行して他の手段も必要かと思ひます。	男性/60代/無職/赤堀地区
言葉を聞き取りやすくしてほしい。	男性/30代/自営業/境地区
どういうものなのかよくわかりません。	女性/20代/主婦・主夫/宮郷地区
実際の災害の場合には携帯電話が通じにくく、停電のスケジュールなど災害で役に立つ情報の手段として期待します。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
いざというときに伝達する手段があるほうが良い。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/宮郷地区
震災時、放送が流れたが、音量の問題か言っていることが聞き取れませんでした。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/北地区
設置されていないのでわかりません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
災害時にすごく役立つと思ひます。	女性/60代/主婦・主夫/茂呂地区
少しでも早く災害の情報を伝達できるようにすごく必要です。	男性/60代/無職/豊受地区
国の条件を無視して災害発生を予知し、災害発生の前に情報を発する条件です。	男性/60代/無職/宮郷地区
放送を始める前の合図をしっかりとしてほしい。	男性/60代/無職/赤堀地区
風向き等によってよく聞き取れないことがあります。改善できたらよいと思ひます。	女性/60代/その他/境地区
自宅近くにスピーカーがあるが、よく聞き取れない。特に窓を閉め切っている夜間等は全く聞こえない。	女性/40代/主婦・主夫/赤堀地区
こだまして聞こえづらい。	男性/70代/自営業/境地区
大きな河川の流域中心に設置した方がよい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
緊急時の情報収集を得やすくするため設置を希望します。	女性/50代/無職/茂呂地区
緊急な防災情報は流してほしいが、ちゃんと聞き取れるのか不安です。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
ぜひ設置していただきたいです。	女性/20代/パートタイマー・アルバイト/赤堀地区
もっと有効な予算の使い方があると思ひます。	男性/70代/無職/豊受地区
今何が起きているかすぐに分かること。	女性/20代/パートタイマー・アルバイト/東地区
家の中に居ても聞こえるようにしていただきたい。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
うちは良く聞こえません。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/境地区
大きなスピーカーで流しても何を話しているのか聞き取れません。	男性/70代/自営業/南地区
スピーカーで情報を提供してもらえるとある程度は注意喚起が促されてよいと思ひますが、注意しないと聞き取れない場合もあります。	女性/30代/主婦・主夫/名和地区
朝のチャイムはいいりません。ほうれん草の出荷解除等が夜に放送されたがいかがなものか。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区

意見	性別/年齢/職業/地区
高齢化の現状、有効と思います。	男性/60代/自営業/豊受地区
驚くので嫌です。不安をあおります。	女性/40代/主婦・主夫/宮郷地区
聞きづらいのでその点を改善してほしい。	女性/20代/パートタイマー・アルバイト/境地区
いざという時にとても便利だと思います。有効です。	男性/50代/未回答/豊受地区
スピーカーで流さなければならない災害等はないと思います。	男性/60代/自営業/宮郷地区
防災情報をメールで受信していますが、先日の大雨の時、広瀬川等の川の水位が上がった時の状態も送信してほしい。	女性/60代/主婦・主夫/北地区
雨、風で聞こえません。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
いつでもどこにいても安全に暮らしたいです。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
情報に関しては、出来る限り選定し市民に周知していただくこと。	女性/60代/主婦・主夫/豊受地区
私の地区の無線、特に消防本部からの火災情報が無線から聞こえてきません。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/赤堀地区
行方不明の老人の発見情報も流してほしい。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/境地区
場所によって聞こえにくい。	男性/70代/無職/赤堀地区
居る場所において、どれだけ有効なのか疑問です。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
実際にどういった情報を流しているのかわかりません。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
実際に聞いたことはありませんが、災害の続く昨今とてもいいと感じます。	女性/20代/学生/殖蓮地区
情報がスピーディーに提供されるのでよいと思います。	女性/40代/自営業/東地区
もう少し聞き取りやすくしてほしい。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
もっとはっきり聞こえるとさらによい。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
防災情報(火災・震災等)。	男性/70代/無職/南地区
今住んでいるところには防災無線はありません。	女性/80代以上/無職/境地区
3.11の時のように早く設置してほしい。	男性/70代/無職/東地区
台風の影響で雨が降ったときに周りの様子がよくわからなくて不安でした。河川の状況なども知らせてもらえるとありがたいです。	女性/40代/主婦・主夫/宮郷地区
音声聞き取りにくい。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
聞こえません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
東日本大震災を考えた時に、避難誘導などの確な指示をまた情報を流してほしい。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
9月の台風の時、広瀬川の水位が上がり、通学路が危ないと感じたため。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
大きなスピーカーだと反響で言っている言葉が聞き取れないということは無いのでしょうか。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
災害時等における、地区への情報提供の手段として有効であると思います。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/東地区
年齢を重ねると耳が悪くなったり、動きが鈍くなったりするので、スピーカーで情報を知らせていただきたいと思います。	女性/60代/無職/豊受地区
震災や大雨が来たときに必要と思います。	女性/60代/主婦・主夫/名和地区

意見	性別/年齢/職業/地区
震災や洪水等の大規模災害の危険性が高まっているから。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/東地区
地区の中でもスピーカーが聞こえない場所もあるのでいくつかつけてもらわないとせっかく設置しているのに無意味になってしまうと思います。 適切な情報を提供してほしい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区 女性/60代/主婦・主夫/宮郷地区
インターネットの無い家や高齢者宅には防災無線は有効であると思います。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
音が聞き取りづらい。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/境地区
設置するのである以上、迅速な対応をお願いします。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/東地区
年配者に対しては大変有効だと思います。その他にメール配信なども充実すると良いのではないのでしょうか。	女性/30代/主婦・主夫/三郷地区
聞き取りにくい場合があります。	女性/20代/主婦・主夫/赤堀地区
有効であるが、言葉がはっきりせず分からないことが多い。	女性/60代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
設置地区外のため分かりません。	女性/60代/主婦・主夫/三郷地区
核家族化が進み、年寄りが多いため、付き合いが薄いので、必要です。	女性/60代/自営業/名和地区
ピンポンパンポーン音が鳴ると反射的に耳を傾けます。もっと活用しても良いと考えます。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
正確な情報を早く知ることができるということは良いのではないかと思考されます。	男性/70代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
情報が早くなります。	男性/30代/自営業/東地区
音量は聞こえる大きさですが、音質が悪く放送の内容が聞き取れません。何を言っているのですか。	女性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
場所によっては音が大変聞こえにくくなってしまいます。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
時々聞こえないときがあります。	男性/70代/無職/赤堀地区
内容が聞き取りやすいといいと思います。	女性/40代/主婦・主夫/赤堀地区
風向き等でよく聞き取れないことがあります。また、家の中では窓を開けていないと聞こえません。	男性/60代/無職/境地区
音が反響して聞きにくい。	未回答/未回答/未回答/未回答
風や風向き等で聞きにくい時があります。	男性/70代/自営業/赤堀地区
・昼のサインを音楽に変えてほしいです。音楽の方が気持ち的に優しい気がします。 ・防災行政無線の設置、大いに賛成です。必要な情報を早く流していただけると、行政とのつながりを感じ、守られていると感じるからです。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
声が割れて聞き取れません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
一斉放送すると学校に音が反射しあい、やまびことなるため、意味不明なことが多い。各スピーカーでの放送を希望します。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
以前住んでいたところでは、不審者・スモッグ・迷子等の情報があり、有効活用されていました。	女性/60代/主婦・主夫/三郷地区
一人暮らしの高齢者対応を含めて考えてください。	男性/60代/無職/殖蓮地区
防災無線または色々な情報は必要だと思います。 聞いたことが無いのでどういうものか分かりません。	女性/70代/無職/南地区 女性/30代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
音声聞き取りにくい。 家の中にいると、全く聞こえません。	男性/50代/無職/東地区 女性/40代/主婦・主夫/境地区

意見	性別/年齢/職業/地区
たまに何を言っているのか聞き取れないときがあります。	女性/20代/主婦・主夫/赤堀地区
境に住んでいたが、中途半端に聞こえたり、聞こえなかったりしました。大して重要ではないことを放送してうるさい。	女性/30代/主婦・主夫/名和地区
境地区の情報がスピーカーより聞こえます。隣り合った地区との混同する場合も考えられ、提供方法に工夫が必要と思います。	女性/60代/主婦・主夫/豊受地区
声、内容が良く聞き取れないことが多い。	男性/40代/自営業/境地区
すでに設置されている無線では、肝心の内容がほとんど聞き取れません。他の地区の人に聞いてみましたが、同意見でした。改良されなければ、設置は無駄だと何を言っているのかわかりません。聞き取りにくい。	女性/70代/主婦・主夫/赤堀地区 男性/50代/自営業/境地区
火災情報がほしい。	男性/50代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
地区住民の安全・安心を守るため。	男性/70代/無職/殖蓮地区
何かをしていても「聞こえる」というのは安心感もあり有効だと思います。	女性/30代/自営業/東地区
子どもの下校時刻をスピーカーで知らせている地区に住んでいたことがあり、交通事故防止につながると感じました。伊勢崎市でも行ってほしいです。	女性/20代/パートタイマー・アルバイト/宮郷地区
放送している内容が良く聞こえない。	女性/50代/主婦・主夫/赤堀地区
過度だとうるさい。慣れも生じます。必要時には頼みになります。	女性/60代/主婦・主夫/東地区
非常用としてはあると良い。 確実に聞き取れるか疑問です。かなりのテストをしないと有効ではありません。	男性/70代/無職/東地区 女性/40代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
地域の情報がすぐにわかってよいが、聞き取りにくい。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
災害時・行方不明の方などの呼びかけの手助けとしても大変良いと思います。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
家の中や車内などでは聞こえにくいのでメールが届くとかの方が気づきやすい。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/東地区
山間地のような災害も想定されないし、市街地では声も通りにくいので必要ないと思います。 停電になっても使用可能なようにしてください。	男性/60代/無職/境地区 男性/60代/自営業/殖蓮地区
熟語の連結がはっきりと聞き取れません。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/境地区
情報を早く伝えるために必要だと思います。	女性/40代/主婦・主夫/茂呂地区
音が響きすぎて、何を言っているかわからないことがよくあるので、改善してほしい。	女性/30代/主婦・主夫/境地区
広報車では聞き取りにくい。	男性/60代/無職/北地区
子どもの帰宅時間を促す。事件、事故の様子をリアルタイムで情報できる。身近な行政サービスなのは、早急の設置を希望します。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/北地区 男性/40代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
家の中にいると聞き取りにくいので、改善してほしい。	女性/40代/主婦・主夫/赤堀地区
もっとインターネットや電子メールを活用してほしい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
設置してほしい。	男性/70代/その他/東地区
一つのルールとしては、有効だと思います。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区

問(16) 市営墓地の整備について

意見	性別/年齢/職業/地区
自分で守ればよいと思います。準備(個人)。	男性/60代/無職/名和地区
核家族化している現状を考えると整備は必要です。	女性/60代/無職/宮郷地区
税金の無駄です。福祉等に使うべきです。	男性/40代/自営業/東地区
人口が増加しているのであれば、整備をしておいたほうが良いと思います。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
墓地は現在有していますが、桜の名所、もみじの名所といわれるような「いこいの墓地」があれば、そこに移りたいです。散策ができる、広々とした墓地。	男性/70代/無職/東地区
購入費があまりに高すぎます。	男性/70代/無職/南地区
伊勢崎に来て、所々に墓地が多くて驚きました。整備すればいいと思います。	女性/20代/主婦・主夫/茂呂地区
安く提供してほしいです。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
民間で実施。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
用地の確保について難しいと思います。	男性/60代/無職/南地区
民間が行うべきもので、行政が行ってはいけません。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/北地区
墓地は両親が持っているので、自分としてはあまり興味はありませんが、一般的に考えると市営墓地があった方がよいと考えます。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
利権が発生します。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
市営で合同墓地があれば、便利かもしれません。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
他の市町村から転居してくる人が多くなると思います。	男性/70代/無職/東地区
運営面で市がして下されば安心です。	女性/70代/主婦・主夫/茂呂地区
墓地はあります。	女性/60代/主婦・主夫/境地区
市外からの流入人口も増加し、菩提寺をもたない市民もいると思うので、一定の需要は見込まれます。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
値段がリーズナブルであれば期待します。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
我が家は墓地の心配がないので考えたことはありませんが、市で管理してくれる墓地があればこれからお墓を作る予定の人は安心なのは。	女性/30代/主婦・主夫/境地区
市営墓地の場所が分かりません。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
個人としては必要ではありませんが、全体的には必要かもしれないです。	男性/70代/無職/三郷地区
ぜひ公園墓地のようなものを作っていただきたいです。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
土地・場所の選択が難しい。近隣の人の同意が得られない。相当の反発が予想されます。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/東地区
今、事実困っています。県外も参考にしてください。もっと購入しやすく民間業者は良心的に欠けて怖い。見栄を張りあうのではなくて同一の墓でいいと思います。地元の人より他県から来た人は手にはいりにくいのが現実です。これから期待しています。	女性/50代/主婦・主夫/豊受地区
都会では子どもが少なくなり、昔と違いお墓参りに来る人が少なくなったのをご存知でしょうか。将来誰がお墓を守るのでしょうか。お年寄りの方は必要でも、墓地でなくても良いのではありませんか。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/東地区
宗派に関係ない墓地がほしいです。	女性/60代/主婦・主夫/境地区

意見	性別/年齢/職業/地区
自分の墓場ぐらい自身で用意します。	男性/70代/無職/名和地区
金の無駄です。誰がほしいと言っていますか。天下り先が増えるだけです。	男性/40代/自営業/赤堀地区
安くしてほしいです。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
利権が絡むとしか感じられません。宗教的な問題や、価格の問題もあるでしょうから。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
お寺はなにかと高いので、安く維持できるようにしてください。	男性/60代/無職/南地区
個々で購入することになると思うので、市営墓地だけが選択肢ではない。	女性/60代/無職/南地区
整備事業の優先順位を考える必要があります。	女性/80代以上/主婦・主夫/南地区
今ある墓地も将来は見る人がいなくなるかもしれないので、今後は、市が永久管理をしてくれるようなシステムがいいと思います。	女性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
本来墓地などどここの家庭にもあるものです。あらためて市で運営するようなものではありません。話だけでは行き詰るだけです。	男性/20代/自営業/赤堀地区
市営墓地の整備は他所の例を見ると自然破壊以外のなにものでもありません。無縁墓地化が多くなっています。	男性/70代/その他/名和地区
墓をこれから持とうと思っている人にとって、市営墓地は安心できると思います。	女性/60代/自営業/宮郷地区
行政が墓地の整備等にまでサービスすればローマと同じことになります。	男性/70代/無職/宮郷地区
散骨等で埋葬だけという価値観が増えていると聞きます。埋葬の墓地というだけではないことも議論してみたらどうですか。例えば、散骨できる墓地ならそんなに広い土地はいりません。	男性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
東、赤堀地区は墓地が細かくありすぎます。まとめてほしい。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/東地区
長期的に見て、今から整備することが必要です。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/東地区
市営墓地があること自体を知らない人が多いのでは。	男性/70代/無職/名和地区
共同墓地を増やしてくれるとありがたいです。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
どこに整備したとしても交通手段の確保がされるようであればよいと思います。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/宮郷地区
駐車場が足りません。もっと広い駐車場があるとよいと思います。	男性/70代/無職/殖蓮地区
市営墓地があることを知りません。管理面、費用などはどのようになるのですか。管理費が少ない。	男性/70代/無職/南地区 女性/50代/無職/名和地区
散骨万歳。	女性/30代/無職/境地区
いまだ墓地が購入できていないため。	男性/70代/無職/東地区
大規模なものは地域住民の理解が得られないのではないですか。小規模では市が整備する意味がありません。	女性/80代以上/無職/東地区
お寺に個人所有の墓地がありますので、コメントはありません。	女性/50代/主婦・主夫/赤堀地区
市営墓地を作るのは良いと思います。市で管理してもらえると安心できます。できるだけ早く作っていただけるようにお願いします。私どももお墓をどうするか考えていたときですので、よろしくをお願いします。お子さんのいない夫婦のために、永代供養墓で長く供養してもらいたいので、永代供養墓も作ってもらえるとよいと思います。	女性/60代/パートタイマー・アルバイト/茂呂地区
なぜ市営なのか理解できません。個々に考えるべきです。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/殖蓮地区
安い金額であれば、市営墓地を利用したいです。	女性/50代/主婦・主夫/南地区
他地区からの移転者の場合は特に必要だと思います。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
近い将来必ず必要です。実行してください。	男性/60代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区

意見	性別/年齢/職業/地区
希望する人が利用できるような規模、型式にしてほしい。	男性/70代/無職/茂呂地区
市営墓地がどこにあるのかわかりません。	女性/60代/主婦・主夫/赤堀地区
墓地・墓石等費用が高すぎます。	女性/80代以上/無職/南地区
無縁墓地や期間限定の墓地(期間が過ぎたら自動的に処分するもの)等も必要だと思います。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/北地区
核家族化、子どものいない夫婦等、家族のあり方も変わっているので、必要ではないかと思います。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/境地区
お墓が高くて、買えない人もいます。	女性/40代/無職/茂呂地区
これからは人口も増え、核家族も多くなると思います。	男性/70代/無職/赤堀地区
現状がわからないため、なんともいえません。	女性/50代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
個人差があると思います。	女性/70代/自営業/北地区
檀家を抜きたい人も多くいると思います。	男性/70代/無職/茂呂地区
分家された家族や、移住してきた家族にはとてもよい政策だと思います。	男性/60代/無職/赤堀地区
市民が墓地不足で困ることが少なくなるようにしてほしい。	女性/20代/主婦・主夫/宮郷地区
死んだ後のことより、生きている人のことを考えるのが先では。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
子どもが結婚をせず、将来墓守りができなくなるのではないかと思いますので、すぐ必要だと思います。	女性/60代/主婦・主夫/茂呂地区
市営であれば安心です。	男性/60代/無職/豊受地区
資金なしで誰でも入れる条件または法律改正条件。	男性/60代/無職/宮郷地区
緑古がない土地のため、市営墓地は有効かと考えます。	女性/40代/主婦・主夫/赤堀地区
安く購入することができるのならよいと思います。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/宮郷地区
法事ができる施設も兼ねてください。	男性/70代/無職/豊受地区
希望者はいると思うので、あれば嬉しいです。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/殖蓮地区
新しく移住してきた人が永住したいときに、最後に納まる場所があると安心すると思います。	女性/80代以上/無職/名和地区
もう購入してしまったのでいいですね。	男性/70代/自営業/南地区
墓地の入手は高額ですので、市営墓地は必要と考えます。	男性/60代/自営業/豊受地区
市営墓地がどこにあるのか知りませんし、どういう整備が必要なのかわかりません。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/赤堀地区
市営墓地を作るなら、駐車場を広く作ってほしい。	女性/40代/パートタイマー・アルバイト/境地区
安価で交通整備が整えば、老後安心して墓参りでき、子孫も地元に来やすくなります。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
絶対必要です。何十年も市議の方に作ってほしいと頼んでいます。絶対作ってください。お願いします。	女性/50代/自営業/殖蓮地区
行政の係ることではないと思います。	男性/60代/自営業/宮郷地区

意見	性別/年齢/職業/地区
市で管理をして安く購入できれば良いと思います。	女性/60代/主婦・主夫/ 豊受地区
現在、跡取りのない家系にいて「永代供養」のできる共同墓地等の整備ができることを願っています(早急に)。	女性/60代/主婦・主夫/ 豊受地区
現在墓地がない人にとっては、市営墓地が整備されていた方がいいのでは。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/茂呂地区
市が提供して、安価であれば不公平です。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
私設墓地がところかまわず増設されることがあります。	男性/70代/無職/南地区
なぜ墓地なのかプロセスが見えません。他に税金を投入するところがあるのでは。墓地である理由の広報が必要です。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/赤堀地区
市営墓地とは？	女性/40代/その他/茂呂地区
自分の墓地がない人たちには必要だと思います。	女性/70代/無職/赤堀地区
先祖の墓があり、自分の身に降りかかっていないのでよくわかりません。また、近辺で墓が足りないという話も聞きません。	男性/70代/無職/北地区
宗教的束縛を受けない自由な公園墓地。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
宗派の問題と管理の問題。	男性/30代/会社員・公務員・団体職員/名和地区
子どもが少なくなる時代が来るので必要になると思います。	女性/60代/主婦・主夫/ 名和地区
市営墓地はどこにあるのですか。	女性/60代/主婦・主夫/ 宮郷地区
場所や使い勝手によります。	女性/30代/会社員・公務員・団体職員/境地区
田舎に墓地があります。群馬へ墓石をもってくる予定です。	男性/70代/無職/赤堀地区
まちのあちこちにあるよりも市営の大きな墓地で管理された方が利便性も良いかと思えます。	女性/30代/主婦・主夫/ 三郷地区
今後、未婚の割合は確実に増加するため、天涯独り者が多くなるため。	男性/50代/会社員・公務員・団体職員/境地区
特に需要が高まるとは思えません。	女性/60代/主婦・主夫/ 三郷地区
子どもの人数が少ないため、墓地管理ができません。共同墓地に埋葬を希望しています。	女性/60代/自営業/名和地区
現在の墓地の値段は高額すぎます。墓地の場所も少ない。	女性/50代/会社員・公務員・団体職員/豊受地区
市営墓地の存在さえ知りませんでした。	女性/20代/会社員・公務員・団体職員/境地区
現在、墓地あります。	女性/60代/主婦・主夫/ 殖蓮地区
以前から市営墓地を望んでいましたので、ぜひ実現していただきたいと思えます。一日も早く市営墓地の実現を望みます。	男性/50代/自営業/茂呂地区
集約した墓地にしてほしいです。	男性/70代/自営業/赤堀地区
日本の伝統である先祖供養を放棄する人が増えてしまう。	男性/60代/自営業/豊受地区
散花する墓地をいくつかの墓苑に集約し、永遠の魂の眠る地として景観的にも美しくまつられ、安らかな場所が整備されればと思います。	女性/60代/主婦・主夫/ 豊受地区
私個人は、必要ないですが、必要な方々がいるのでは。	女性/50代/主婦・主夫/ 三郷地区
家族は関係なくお墓が建てられる場所として、必要になると思います。将来の話ではなく、すでに必要になっているのではないのでしょうか。	女性/70代/主婦・主夫/ 赤堀地区
伊勢崎市内には、耕作放棄が多数あり、有効利用は必要です。	男性/60代/会社員・公務員・団体職員/境地区
人口増加 = 墓地も需要が高まるとはならないような気がします。	女性/30代/自営業/東地区

意見	性別/年齢/職業/地区
従来墓地は各々個別の土地に変則的に散在している。環境美観から土地の有効活用からも問題があります。金沢市のように町全体図として、景観を整え、住環境の向上からの視点は必要と思います。	女性/60代/主婦・主夫/東地区
墓石そのものは景観を著しく損ないません。肉体は灰となり、魂は位牌に入るので必要ありません。	女性/70代/主婦・主夫/東地区
親族等がないとどこの寺や墓にしたら良いか悩むため。	女性/40代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区
自分は不安が無くても、自分の子どもたちはお墓のことを考えているので、とても助かると思います。市営墓地が出来れば、自分の子どももお墓の購入に参加したいと思っています。市営墓地の整備が実現すればよいと思います。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/豊受地区
費用の問題。売価の問題等。	男性/70代/自営業/豊受地区
基本的に家と同様。行政サービス内ではありません。行政サービスは万人に向けて発信されべきです。	女性/50代/パートタイマー・アルバイト/北地区
市でやるべきことだとは考えません。他のことをやってほしい。	男性/40代/会社員・公務員・団体職員/三郷地区

今後のまちづくりのための大切な調査です。
ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 23 年度 市 民 意 識 調 査

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、伊勢崎市では、市民サービスの一層の向上を図り、「20万市民が健康で安心して暮らせる県央都市 いせさき」の実現に向けて、「総合計画 後期基本計画」を策定し、市民の皆様との協働によるまちづくりに取り組んでいます。

計画的なまちづくりを進めていくうえで、市の施策に対しての皆様様の満足度や重要度のほか、日頃、皆様様がどのようにお考えかをうかがい、今後の計画に反映させていくために「市民意識調査」を実施することとしました。

調査の実施にあたりましては、市内にお住まいの20歳以上の皆様の中から無作為に3,000人の方々を選び、このアンケート調査票をお送りさせていただきました。

ご回答は無記名であり、回答結果は統計的に処理しますので、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。

また、調査結果は報告書にまとめ、市役所、各支所に設置するとともに広報いせさき、ホームページでお知らせする予定です。

お忙しい中、誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解の上、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくようお願い申し上げます。

平成 23 年 9 月

伊勢崎市長

五十嵐 清 隆

ご回答にあたって

- 1 . ご回答は、各設問の回答欄にボールペン・鉛筆等でご記入ください。
- 2 . アンケートへのご回答は、封筒の宛名のご本人様にお願いします。
ご本人様の記入が困難な場合は、身近な方がご本人様の意見を聞き、代筆していただいても結構です。
- 3 . ご回答は無記名で、全て統計的に処理いたしますので、お考えになっていることや、お感じになっていることを、ありのままにご回答ください。
- 4 . ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、平成23年9月30日(金)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
返信用封筒やアンケート用紙には、ご住所・お名前を記入する必要はございません。
- 5 . 本調査に関するお問い合わせ等がございましたら、下記までご連絡ください。

《お問い合わせ先》

伊勢崎市企画部企画調整課

伊勢崎市今泉町二丁目410番地

電話：0270-27-2707(ダイヤル)

FAX：0270-23-9800

e-mail：kikaku@city.isesaki.lg.jp



伊勢崎市 ご当地ぐんまちゃん

あなたご自身について

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

以下の各項目で、あてはまる番号を回答欄に記入してください。

(1) あなたの性別は？

- 1 . 男性 2 . 女性

回答

(2) あなたの年齢は？

- 1 . 20歳代 5 . 60歳代
2 . 30歳代 6 . 70歳代
3 . 40歳代 7 . 80歳代以上
4 . 50歳代

回答

(3) あなたのご職業は、どれにあたりますか？

- 1 . 会社員・公務員・団体職員 5 . 学生
2 . 自営業 6 . 無職
3 . 主婦・主夫 7 . その他
4 . パートタイマー・アルバイト ()

回答

(4) あなたは、伊勢崎市（合併前の市町村を含む）に住んで、通算何年くらいになりますか？

- 1 . 5年未満 3 . 10年～20年未満
2 . 5年～10年未満 4 . 20年以上

回答

(5) あなたのお住まいの地域は、どちらの地区ですか？

- 1 . 北地区 5 . 三郷地区 9 . 赤堀地区
2 . 南地区 6 . 宮郷地区 10 . 東地区
3 . 殖蓮地区 7 . 名和地区 11 . 境地区
4 . 茂呂地区 8 . 豊受地区

回答

合併後の伊勢崎市について

平成17年1月の市町村合併により新しい伊勢崎市が誕生して7年目となりました。

次の各項目のうち、あてはまる番号を回答欄に記入してください。

(6) あなたは、1つの「伊勢崎市」として4つの旧地区の一体感を感じられるようになりましたか。

1. そう感じる
2. どちらかといえばそう感じる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう感じない
5. そう感じない

回答

(7) あなたは、合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。

1. まちづくりが進んだ
2. ある程度まちづくりが進んだ
3. 変化がない
4. あまり進んでいない
5. 全く進んでいない

回答

(8) あなたは、合併後の行政サービスについて、どのように感じていますか。

1. 向上した
2. ある程度向上した
3. 変化がない
4. 少し低下した
5. 低下した

回答

(9) あなたのお住まいの地区が、他の地区と比較して整備や対応を充実してほしい項目を、2つまで選んでください。

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| 1 . 保育所・幼稚園 | 5 . 防犯・防災体制 | 9 . 商工業・雇用 |
| 2 . 小学校・中学校 | 6 . 公共交通環境 | 10 . 文化・観光 |
| 3 . スポーツ・公民館施設 | 7 . 道路 | 11 . 特にない |
| 4 . 健康福祉・医療施設 | 8 . 雨水排水・下水道 | 12 . その他 |

[]

回答

回答

==== 市政情報について =====

(10) あなたは、市政について何から情報を知りますか。
2つまで選んでください。

- | | |
|-------------|---------|
| 1 . 広報いせさき | 4 . テレビ |
| 2 . 市ホームページ | 5 . ラジオ |
| 3 . 新聞 | 6 . その他 |

()

回答

回答

==== ごみの分別について =====

(11) あなたは、ごみの分別についてどのように考えますか。
現在の分別：6分別

【もえるごみ・もえないごみ・ビン・缶・粗大ごみ・
資源ごみ(ペットボトル・プラスチック・古紙類など)】

- 1 . もっと細かく分別したほうがよい
- 2 . ちょうどよい
- 3 . もっとおおまかに分別したほうがよい

回答

防犯カメラについて

(12) 伊勢崎市では、「防犯対策の強化」として平成22年度から防犯カメラ内蔵防犯灯の設置を開始しました。

あなたは、街頭に防犯カメラを設置することは必要だと思いますか。

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 必要である | 4. あまり必要でない |
| 2. 場所や状況によって必要である | 5. 必要でない |
| 3. どちらともいえない | |

1または2と回答された方におたずねします

回答

(13) 街頭に防犯カメラを設置してほしい場所がありますか。
1つ選んでください。

- | |
|---------------------|
| 1. 公園や緑地 |
| 2. 子どもの通学路 |
| 3. 駅周辺や繁華街 |
| 4. 犯罪や不審者情報などがあった場所 |
| 5. その他 () |
| 6. 特にない |

回答

4または5と回答された方におたずねします

(14) 4または5と回答した理由を、1つ選んでください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 行動を監視されている |
| 2. 知らないうちに映像が記録されている |
| 3. 記録された映像が流出したり、他の目的に利用されるおそれがある |
| 4. 地域のイメージの悪化や連帯感の希薄化 |
| 5. その他 () |

回答

防災行政無線について

- (15) 伊勢崎市では防災行政無線を赤堀地区、境地区で設置し、大きなスピーカーで行政情報と防災情報を提供しています。今後、伊勢崎地区と東地区に順次設置していく予定です。
あなたは、防災行政無線についてどのように考えますか。
意見がある場合は、意見も記入してください。

1. 大変有効である
2. ある程度有効である
3. どちらともいえない
4. あまり有効でない
5. 有効でない

意見

回答

市営墓地の整備について

- (16) 伊勢崎市では、人口が増加していることから、将来的には墓地の需要が高まることも予想されます。
あなたは、自分や家族の墓地について、将来に不安がありますか。

1. 不安がない
2. 不安がある
3. わからない

回答

- (17) あなたは、市営墓地の整備についてどのように感じますか。
意見がある場合は、意見も記入してください。

1. 必要である
2. どちらかといえば必要である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば必要でない
5. 必要でない

意見

回答

まちづくりの取り組みについて（満足度・重要度）

本市のまちづくりの取り組みについて、あなたはどの程度満足し、また、今後どの程度重要とお考えか、お聞きします。

以下のそれぞれの取り組みへの「満足度」と「重要度」について、具体的な例を参考にあなたのお考えに一番近い番号をそれぞれ1つずつ選び、印を付けてください。

「行政経営と市民サービス」に関する本市の取り組みについてお聞きします。	
設問項目	具体的な取り組みの例
<記入例>	の推進、 の活用
効率的な行政運営	業務や組織の見直し、民間活力の導入、 公共施設の有効活用 など
健全な財政運営	効率的な予算配分による次世代への財政負担の軽減、 市税等の収納対策の強化、財政状況の公開 など
広域的なまちづくりの推進	隣接する都市との芸術・文化・スポーツ交流、 医療や防災分野での都市間連携 など
市民サービスの向上	窓口サービスの充実、休日窓口の開設、 市民サービスセンター など
電子自治体の構築	行政情報システムによる事務の効率化・合理化、 情報セキュリティ対策の強化 など
情報の公開と適正な管理	情報公開制度の適正な運営、個人情報の適切な取扱い 市民情報コーナーの充実 など
広報・広聴の充実	広報紙やホームページによる市政情報の発信、 市長メールや市政懇談会での意見交換 など

「市民との協働によるまちづくり」に関する本市の取り組みについてお聞きします。	
市民参加の推進	パブリックコメント手続きやアンケートなど市民参加条例 に基づく市民参加方法の積極的な活用 など
協働まちづくり活動の推進	市民活動団体との連携・支援、 市民活動団体相互の交流促進 など
地域コミュニティの充実	まちづくり活動団体や自治会など地域組織への支援 など
人権の尊重	人権教育や人権啓発事業の推進、 人権・法律・行政相談 など
男女共同参画社会の確立	講演会などによる啓発活動や学習機会の充実、 DV（ドメスティック・バイオレンス）相談 など
地域の国際化の推進	外国籍市民との相互理解への支援、 国際姉妹都市・友好都市交流 など

「教育環境の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。	
幼児・学校教育の充実	地域に根ざした特色ある学校づくり、少人数指導、 保護者のニーズに応じた預かり保育 など

現在の満足度				
満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
4	③	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

今後の重要度				
重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
④	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
---	---	---	---	---

4	3	2	1	0
---	---	---	---	---

(前のページからの続きです)

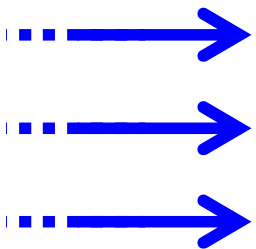
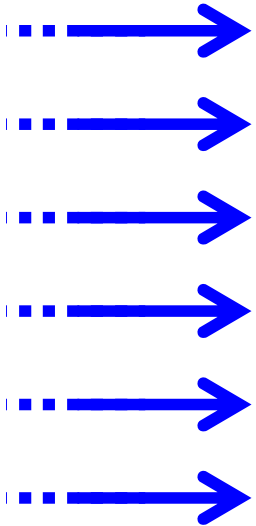
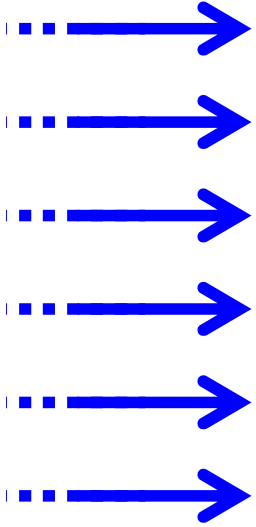
「教育環境の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
児童・生徒の健全な心身の育成	安心安全な学校給食、食育指導の推進	など
教育施設の充実	学校施設の計画的な新・増築や改築、 学校等の教育施設の耐震対策・防犯設備の強化	など
高等学校・中等教育 学校教育の充実	市立伊勢崎高校・四ツ葉学園中等教育学校の教育内容や 進路指導の充実	など
高等教育機関の交流 ・連携	大学の公開講座や体験入学など市民との交流の促進、 大学生ボランティアの受け入れ	など
生涯学習の振興	公民館サークル活動への支援、図書館の充実、 公民館施設・運営の充実	など
文化財の保護と活用	出土品や遺跡などの文化財の調査研究や保護、 文化財めぐりや文化財講座による調査成果の公開	など

「市民の健康づくり」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
健康づくりの推進	健康推進員や子育てボランティアによる健康づくり活動、 健康教室など健康づくりイベントの開催	など
スポーツ・レクリエーションの推進	各種スポーツ教室の開催、 スポーツ施設の改修・有効活用	など
保健予防サービスの推進	乳幼児健診・相談体制・予防接種事業の充実、 医療機関と連携した各種健診の実施	など
医療体制の充実と強化	市民病院と地域医療機関との役割分担と連携強化、 市民病院の高度・専門化と救急体制の充実	など
介護保険制度の円滑な運営	介護保険事業の適正な運営、 介護予防事業や相談支援事業の充実	など
社会保障制度の充実	国民健康保険・後期高齢者医療事業の健全な運営、 子どもの医療費無料化など医療費負担の軽減	など

「子育て環境の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
保育の充実	老朽化した保育施設の整備・改修、定員枠の拡大、 一時預かり・延長保育の充実	など
子育て環境の充実	子育て相談や情報提供による支援サービス、 児童館・児童センターの機能の充実	など
地域福祉社会の構築	地域コミュニティ施設を活用した交流、 ボランティア活動団体への支援	など

現在の満足度				
満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

今後の重要度				
重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0



4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

(前のページからの続きです)

「子育て環境の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
高齢者福祉の充実	ミニデイサービス事業や相談・支援体制の充実、 高齢者福祉施設の整備	など
障害者の自立支援	相談体制の充実・強化、ボランティアの育成・連携、 職業訓練や就労支援	など

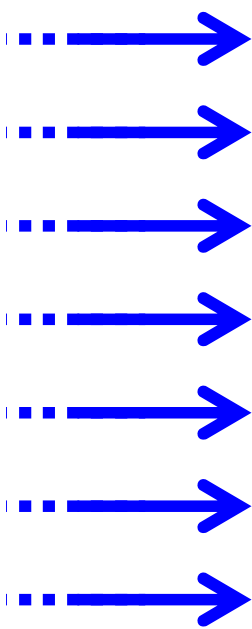
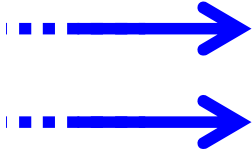
「安心安全なまちづくり」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
防犯対策の強化	警察や防犯団体との連携体制の強化、防犯パトロールの実施、 防犯灯の設置・維持管理	など
青少年の健全育成	警察や学校と連携した補導活動や非行防止キャンペーンの実施、 青少年や保護者の相談体制の充実	など
消費者保護対策の充実	消費者生活相談の充実、 消費者意識啓発のための講演会や講座の開催	など
防災体制の充実	防災訓練への支援、避難場所等の周知・広報、避難施設の耐震化、 防災行政無線設備の整備、被災者支援（住宅屋根補修工事の補助）など	
消防・救急体制の充実	消防施設の整備や装備の高度化、 救急出動体制や装備の充実	など
交通安全対策の推進	道路反射鏡や道路標識など交通安全施設の充実、 高齢者・子どもを対象とした交通安全教室の開催	など
総合交通体系の確立	コミュニティバスの路線やバス停等の見直し、高速バス路線の充実、 歩道や駐車場などの交通バリアフリー化	など

「良好な環境と循環型社会の形成」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
良好な環境の確保	公害防止のための検査や指導、 環境保全活動や環境教育の推進	など
地球環境の保全	企業や家庭での省エネ・省資源活動の促進、 太陽光発電など新エネルギー導入への支援	など
廃棄物の減量と再資源化	ごみの分別収集方法の周知、 資源回収の拡充による再資源化の推進	など
廃棄物処理対策の推進	ごみ処理施設・し尿処理施設の機能の充実や安定稼働、 不法投棄の撲滅に向けた啓発活動	など

「都市基盤の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
適正な土地利用と良好な景観形成	調和のとれた街並み形成のための土地利用の規制、 街並みにそぐわない屋外広告物の撤去	など

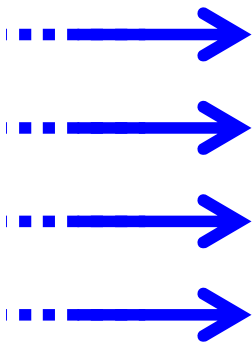
現在の満足度				
満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

今後の重要度				
重要	どちらかといえは重要	どちらかといえは重要でない	重要でない	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0



4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0



4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0



4	3	2	1	0
---	---	---	---	---

4	3	2	1	0
---	---	---	---	---

(前のページからの続きです)

「都市基盤の整備」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
魅力ある市街地の整備	土地区画整理の推進による安全で快適な市街地の整備	など
活力ある中心市街地の整備	鉄道連続立体交差事業など伊勢崎駅前周辺整備の推進、民間開発の誘導	など
幹線道路の整備	幹線道路の整備、電線類の地中化、歩道のバリアフリー化	など
公園の整備と緑化推進	豊かな公園環境の整備・維持管理、公共施設の緑化、緑化に取り組むボランティア団体への支援	など
河川・池沼の整備	浸水被害に備えた河川の整備、水辺空間の整備、清掃・除草に取り組むボランティア団体への支援	など
生活道路の整備	道路の補修や拡幅工事による安全性や利便性の向上、橋りょうや踏み切りの整備や安全点検	など
適切な生活排水処理の推進	下水道の整備と接続の促進、浄化槽の設置や入れ替えに対する補助制度の充実	など
安定的な水道の供給	配水管設備の推進や老朽管の更新、水道水の水質管理、水道施設の耐震化	など
良好な住宅環境の形成	耐震診断・耐震改修への補助の充実、市営住宅の計画的な整備・改修	など
都市型浸水対策の推進	雨水排水路・都市下水路の整備	など

「活力ある産業とにぎわいのあるまちづくり」に関する本市の取り組みについてお聞きします。		
持続可能な農業の振興	用排水路や田畑等の農業生産基盤の整備、農業の担い手の確保や育成、地元農産物の生産拡大	など
工業の振興と流通機能の強化	優良企業の誘致、新たな工業団地の整備促進、交通網を活用した流通拠点の形成	など
活力ある商業の振興	商品券の発行など商業活性化事業への支援、中小事業者への各種融資制度や経営相談	など
雇用の安定と勤労者福祉の充実	助成金制度による雇用の促進、就職支援サイトによる求人情報の提供	など
魅力ある観光の振興	華蔵寺公園などの観光資源の活用、「もんじゃ」などご当地グルメによるまちおこし	など
文化の継承と創造	公共施設へのギャラリー設置など文化活動の活性化支援、伝統芸能の保存・継承活動への支援	など

現在の満足度				
満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

今後の重要度				
重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0
4	3	2	1	0

自由意見欄

最後に、市に対するご意見・ご要望・ご提案等がございましたら、
ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れてご投函ください（切手は不要です）。



平成 2 3 年度 市民意識調査報告書

発行年月	平成 2 3 年 1 2 月
編集・発行	伊勢崎市企画部企画調整課 〒372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目 410 電話 0270-24-5111 (代表) 0270-27-2707 (ダイヤル) e-mail : kikaku@city.isesaki.lg.jp